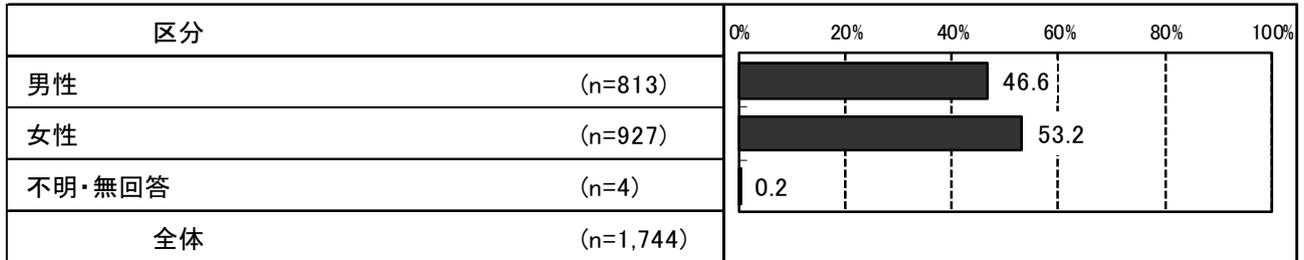


## 第3章 高齢者調査結果

### 1. 回答者の状況（属性）

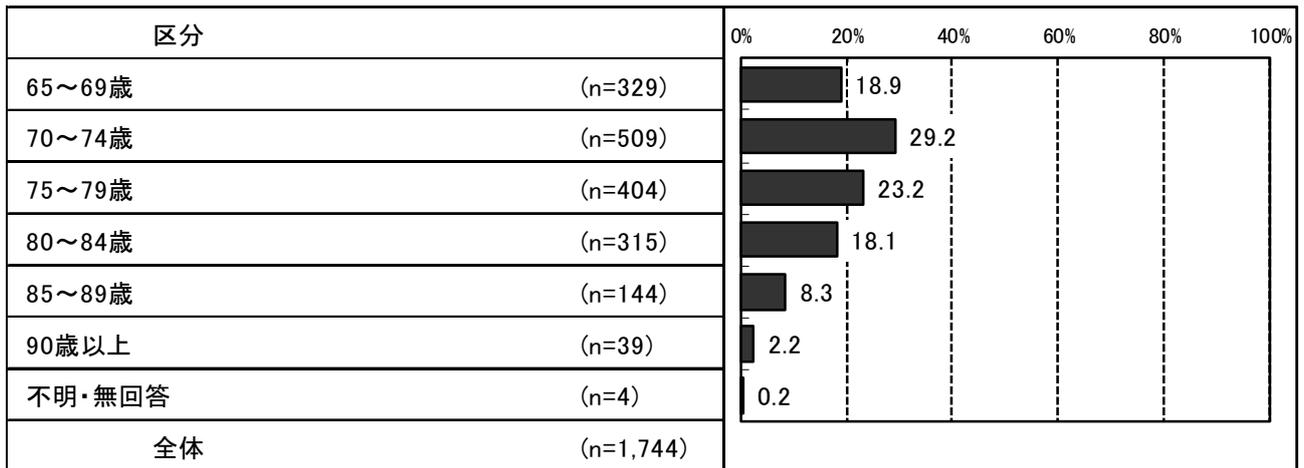
#### ① 性別

○「女性」が53.2%、「男性」が46.6%となっています。



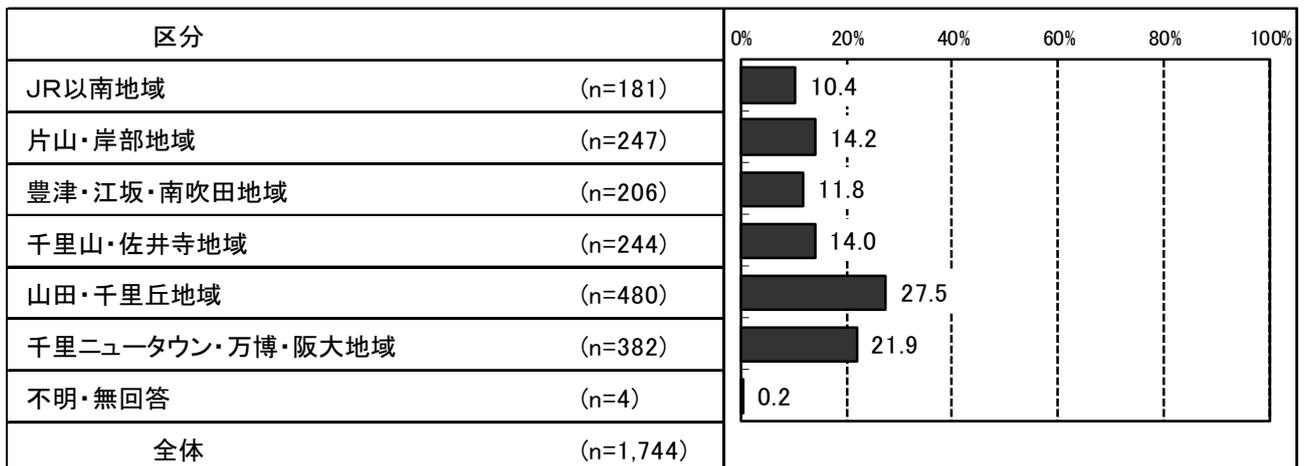
#### ② 年齢

○「70～74歳」が29.2%で最も多く、次いで「75～79歳」が23.2%、「65～69歳」が18.9%となっています。



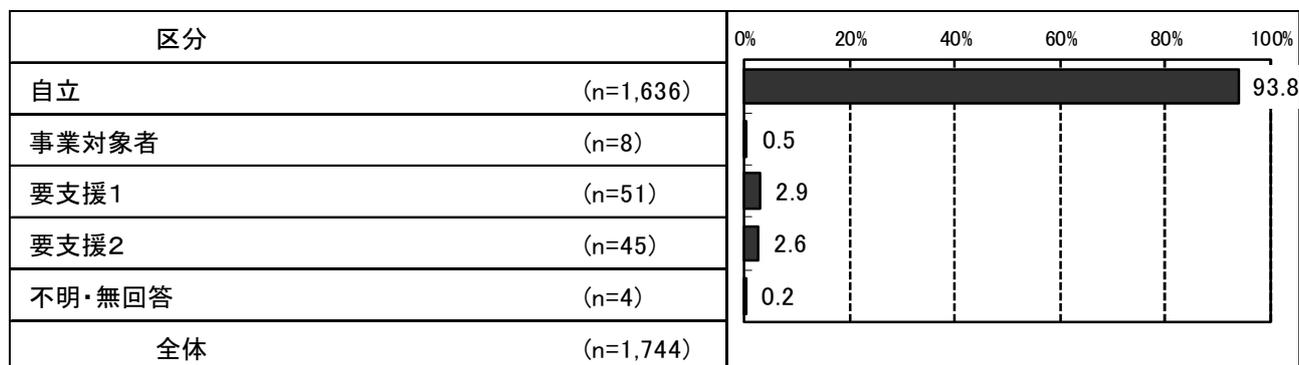
#### ③ 日常生活圏域

○「山田・千里丘地域」が27.5%で最も多く、次いで「千里ニュータウン・万博・阪大地域」が21.9%、「片山・岸部地域」が14.2%となっています。



#### ④ 認定状況

○「自立」が93.8%で最も多く、次いで「要支援1」が2.9%、「要支援2」が2.6%となっています。



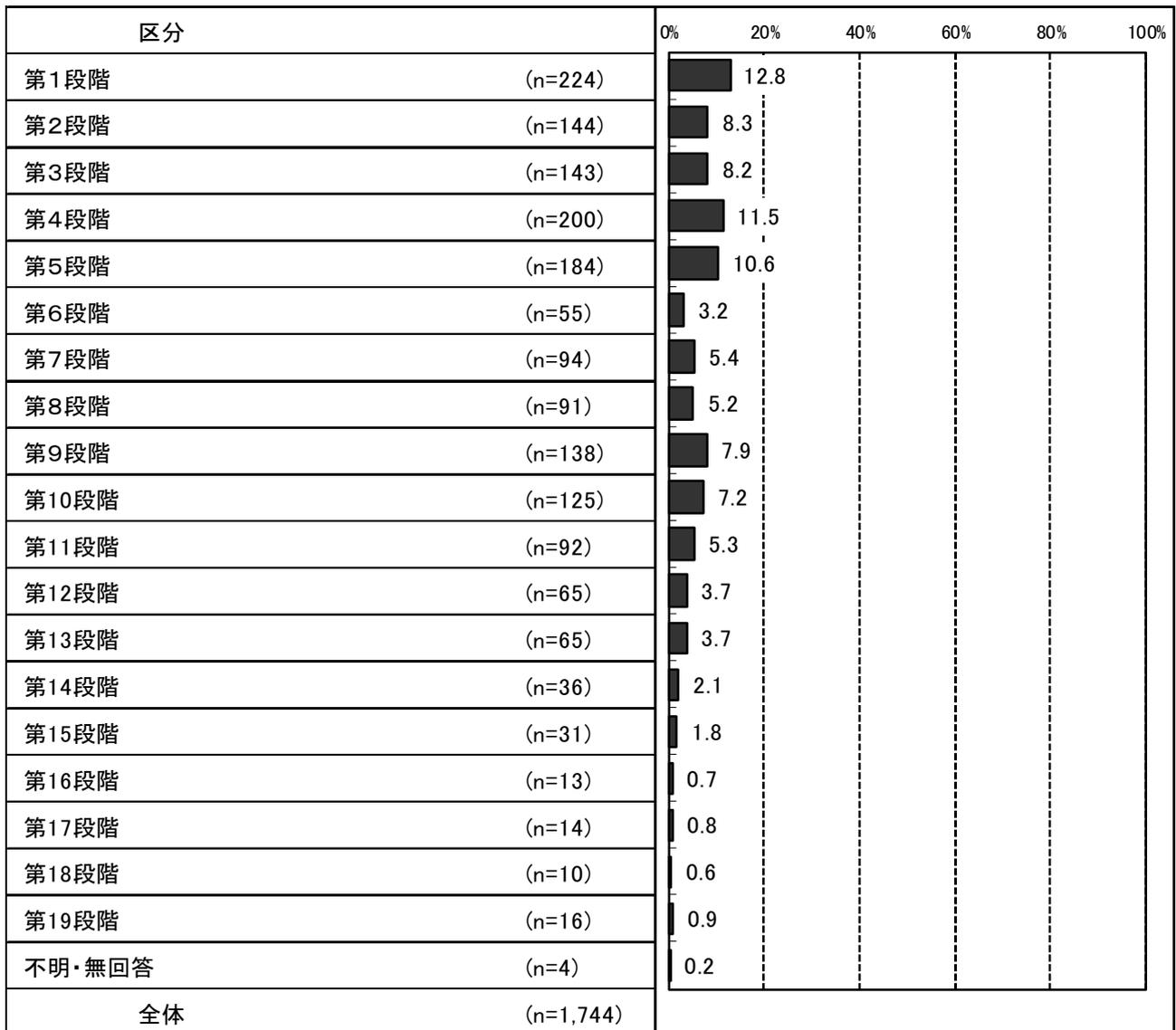
#### 【参考】回答者の状況

単位(%)

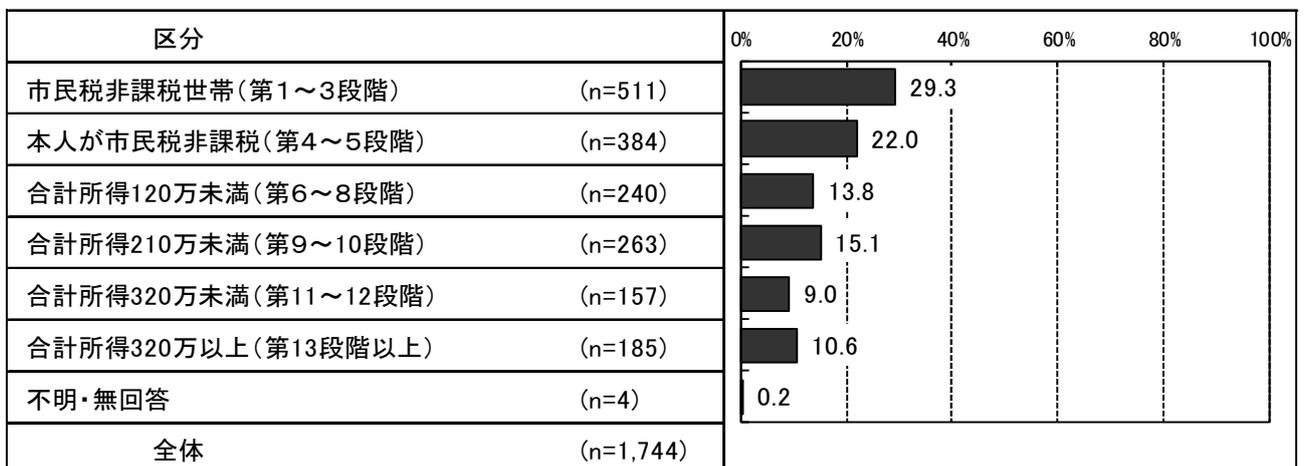
		(n)	男性	女性	不明・無回答
全体		1,744	46.6	53.2	0.2
年齢	65～74歳	838	48.2	51.8	0.0
	75～84歳	719	46.9	53.1	0.0
	85歳以上	183	39.3	60.7	0.0
圏域	JR以南地域	181	47.5	52.5	0.0
	片山・岸部地域	247	43.7	56.3	0.0
	豊津・江坂・南吹田地域	206	45.6	54.4	0.0
	千里山・佐井寺地域	244	50.0	50.0	0.0
	山田・千里丘地域	480	48.8	51.3	0.0
	千里ニュータウン・万博・阪大地域	382	44.2	55.8	0.0
認定状況	自立	1,636	47.9	52.1	0.0
	事業対象者【参考】	8	25.0	75.0	0.0
	要支援者	96	28.1	71.9	0.0

### ⑤ 所得段階

○「第1段階」が12.8%で最も多く、次いで「第4段階」が11.5%、「第5段階」が10.6%となっています。

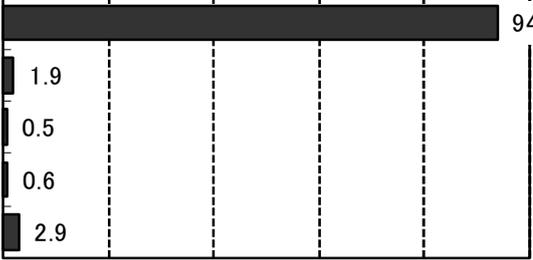


### 【別掲】



## ⑥ 調査の回答者

○「あて名のご本人」が 94.1%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 1.9%、「その他」が 0.6%となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%	
あて名のご本人	(n=1,641)							94.1
主な介護者となっている家族・親族	(n=33)							1.9
主な介護者以外の家族・親族	(n=9)							0.5
その他	(n=11)							0.6
不明・無回答	(n=50)							2.9
全体	(n=1,744)							

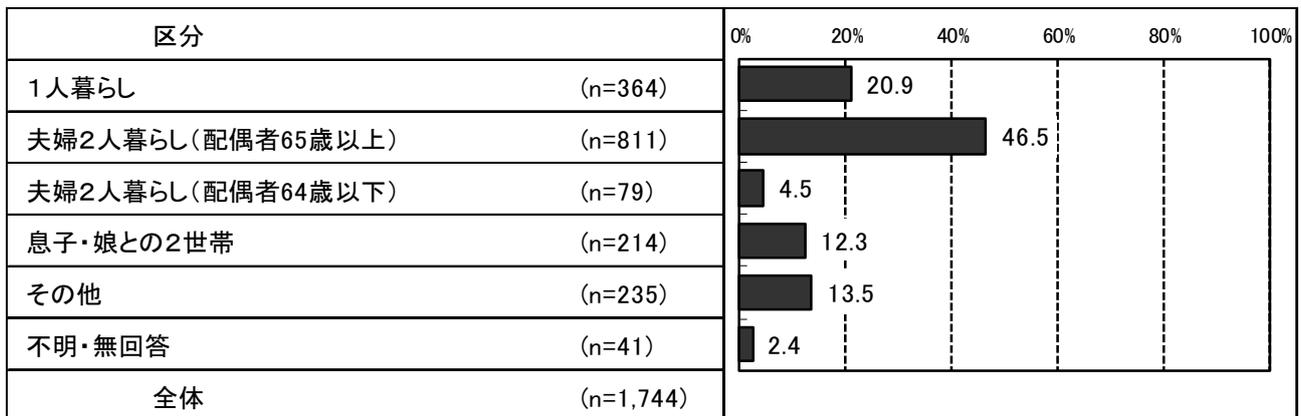
## 2. ご家族や生活状況

### ① 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

○「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 46.5%で最も多く、次いで「1人暮らし」が 20.9%、「その他」が 13.5%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、要支援者は「1人暮らし」が最も多くなっています。



単位(%)

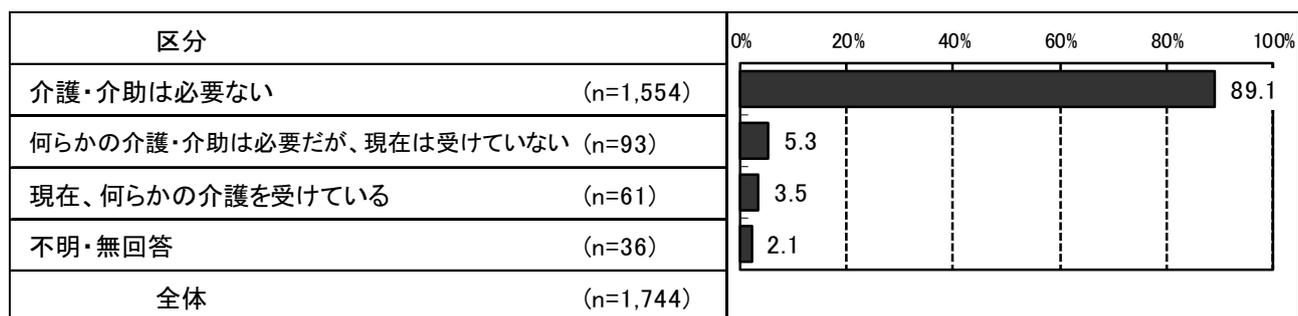
	(n)	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答	
全体	1,744	20.9	46.5	4.5	12.3	13.5	2.4	
年齢	65～74 歳	838	17.2	47.1	8.0	11.1	15.8	0.8
	75～84 歳	719	23.9	48.4	1.7	11.1	11.8	3.1
	85 歳以上	183	26.2	36.1	0.0	22.4	9.3	6.0
認定状況	自立	1,636	19.7	47.7	4.8	11.9	13.8	2.0
	事業対象者【参考】	8	50.0	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0
	要支援者	96	39.6	27.1	0.0	18.8	7.3	7.3

② あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（1つだけ）

○「介護・介助は必要ない」が 89.1%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.3%、「現在、何らかの介護を受けている」が 3.5%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「介護・介助は必要ない」が最も多くなっていますが、85歳以上は 68.3%と、ほかの年代より 10ポイント以上低くなっています。

●認定状況別にみると、要支援者は「現在、何らかの介護を受けている」が 34.4%と最も多く、次いで「介護・介助は必要ない」が 31.3%となっています。



単位(%)

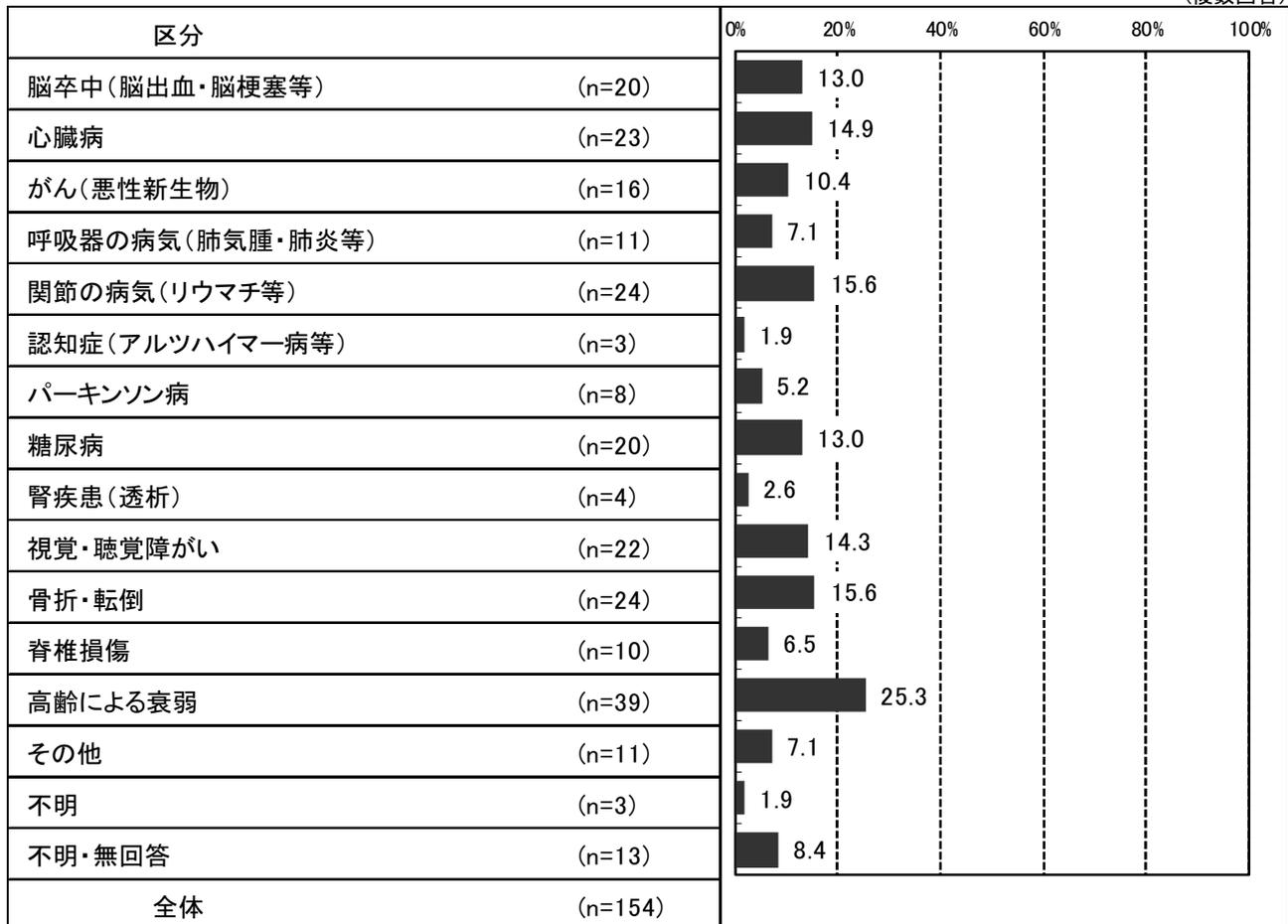
	(n)	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	不明・無回答	
全体	1,744	89.1	5.3	3.5	2.1	
年齢	65～74歳	838	95.7	2.4	1.1	0.8
	75～84歳	719	86.9	6.1	4.6	2.4
	85歳以上	183	68.3	14.8	10.4	6.6
認定状況	自立	1,636	92.7	4.3	1.5	1.4
	事業対象者【参考】	8	62.5	0.0	37.5	0.0
	要支援者	96	31.3	20.8	34.4	13.5

②で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみ、お答えください。

②-1 あなたが介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)

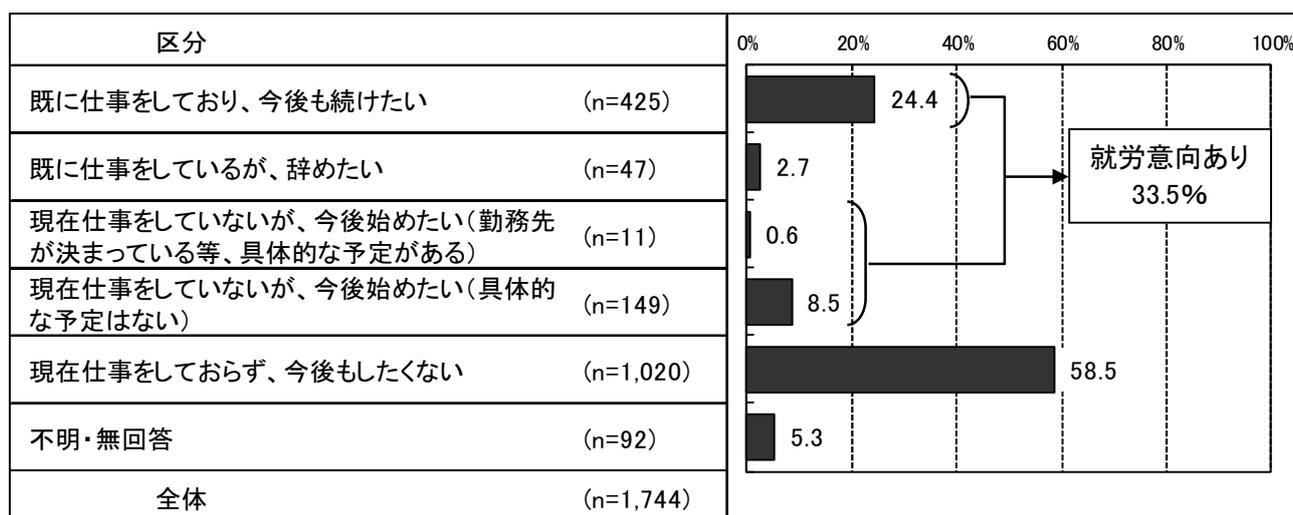
○「高齢による衰弱」が 25.3%で最も多く、次いで「関節の病気(リウマチ等)」と「骨折・転倒」が、ともに 15.6%、「心臓病」が 14.9%となっています。

(複数回答)



③ 今後1年の間に、収入のある仕事をしたいと考えていますか。(1つだけ)

- 「現在仕事をしておらず、今後もしたくない」が 58.5%で最も多く、次いで「既に仕事をしており、今後も続けたい」が 24.4%となっています。
- 「既に仕事をしており、今後も続けたい」「現在仕事をしていないが、今後始めたい(勤務先が決まっている等、具体的な予定がある)」「現在仕事をしていないが、今後始めたい(具体的な予定はない)」を合わせた“就労意向あり”は 33.5%となっています。



- 性別にみると、「既に仕事をしており、今後も続けたい」は女性より男性のほうが 13.1 ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「現在仕事をしておらず、今後もしたくない」が最も多くなっています。「既に仕事をしており、今後も続けたい」は 65～74 歳で 36.4%とほかの年代より 20 ポイント以上高くなっています。

単位(%)

	(n)	既に仕事を しており、 今後も 続けたい	既に仕事を しているが、 辞め たい	現在仕事を していないが、 今後始め たい(勤務先 が決まっ ている等、 具体的 な予定が ある)	現在仕事を していない が、今後 始めたい (具体的 な予定は ない)	現在仕事を しておらず、 今後 もしたく ない	不明・ 無回答	
全体	1,744	24.4	2.7	0.6	8.5	58.5	5.3	
性別	男性	813	31.4	3.3	1.0	9.5	51.5	3.3
	女性	927	18.3	2.0	0.3	7.7	64.6	7.0
年齢	65～74 歳	838	36.4	3.1	0.8	10.6	44.9	4.2
	75～84 歳	719	15.6	2.6	0.6	7.5	68.7	5.0
	85 歳以上	183	4.4	0.5	0.0	2.7	80.9	11.5

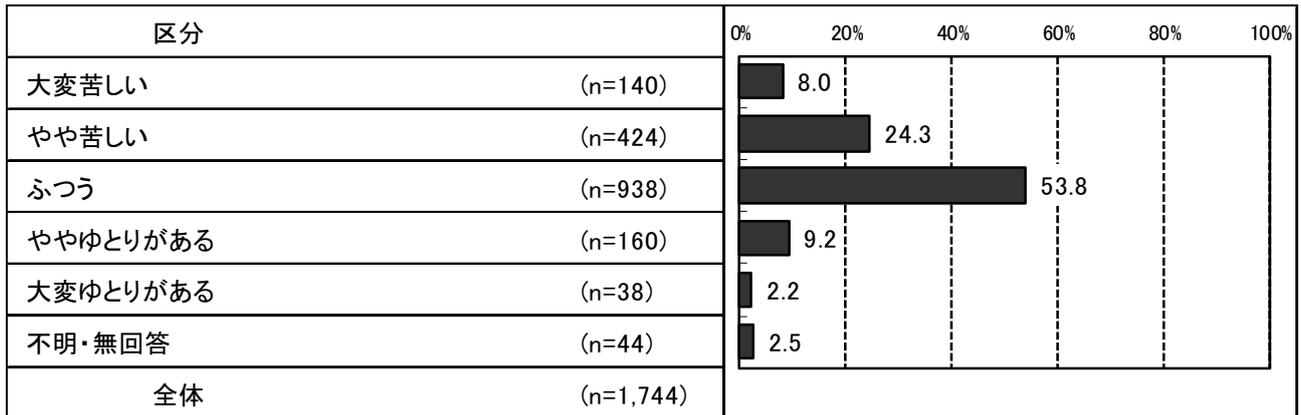
④ 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つだけ）

○「ふつう」が53.8%で最も多く、次いで「やや苦しい」が24.3%、「ややゆとりがある」が9.2%となっています。

●認定状況別にみると、“苦しい”（「大変苦しい」と「やや苦しい」の計）は、自立の人より要支援者のほうが11.0ポイント高くなっています。

●世帯別にみると、1人暮らしはほかの世帯に比べて“苦しい”が多くなっています。

●就労意向別にみると、「現在仕事をしておらず、今後始めたい」人は“苦しい”が約5割となっています。



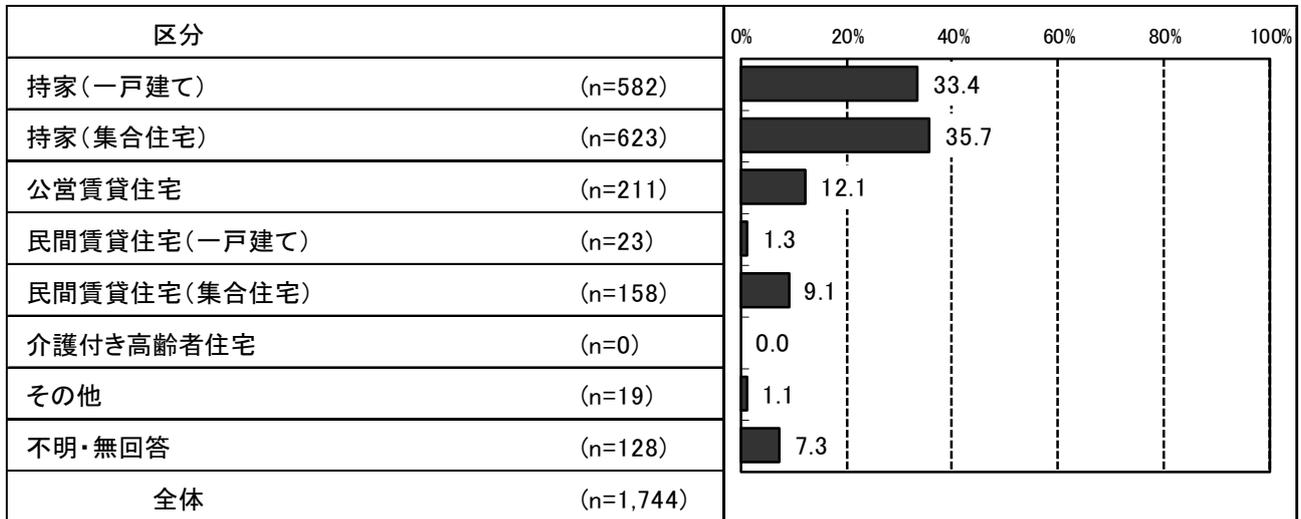
※下記別掲 苦しい（「大変苦しい」と「やや苦しい」の計）  
 ゆとりがある（「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」の計）  
 単位(%)

	(n)	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ある ややゆとりが	ある 大変ゆとりが	不明・無回答	【別掲】		
								苦しい	ある ゆとりが	
全体	1,744	8.0	24.3	53.8	9.2	2.2	2.5	32.3	11.4	
認定状況	自立	1,636	8.0	23.7	54.2	9.5	2.2	2.4	31.7	11.7
	事業対象者【参考】	8	0.0	25.0	50.0	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0
	要支援者	96	8.3	34.4	47.9	3.1	1.0	5.2	42.7	4.1
世帯	1人暮らし	364	14.6	23.9	49.2	8.5	1.4	2.5	38.5	9.9
	夫婦2人暮らし	890	5.3	23.4	55.1	10.8	2.8	2.7	28.7	13.6
	息子・娘との2世帯	214	7.0	24.3	58.9	7.5	0.9	1.4	31.3	8.4
	その他	235	8.5	24.3	56.2	7.2	2.1	1.7	32.8	9.3
就労意向	既に仕事をしており、今後も続けたい	425	8.5	22.8	52.5	12.5	3.5	0.2	31.3	16.0
	既に仕事をしているが、辞めたい	47	14.9	14.9	61.7	6.4	2.1	0.0	29.8	8.5
	現在仕事をしていないが、今後始めたい （具体的な予定がある）	11	27.3	27.3	45.5	0.0	0.0	0.0	54.6	0.0
	現在仕事をしていないが、今後始めたい （具体的な予定はない）	149	16.1	38.9	39.6	5.4	0.0	0.0	55.0	5.4
	現在仕事をしておらず、今後もしたくない	1,020	5.9	23.5	59.0	9.0	2.0	0.6	29.4	11.0

⑤ お住まいは次のうちどれにあてはまりますか。(1つだけ)

○「持家(集合住宅)」が35.7%で最も多く、次いで「持家(一戸建て)」が33.4%、「公営賃貸住宅」が12.1%となっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「持家(集合住宅)」、要支援者は「持家(一戸建て)」が最も多くなっています。

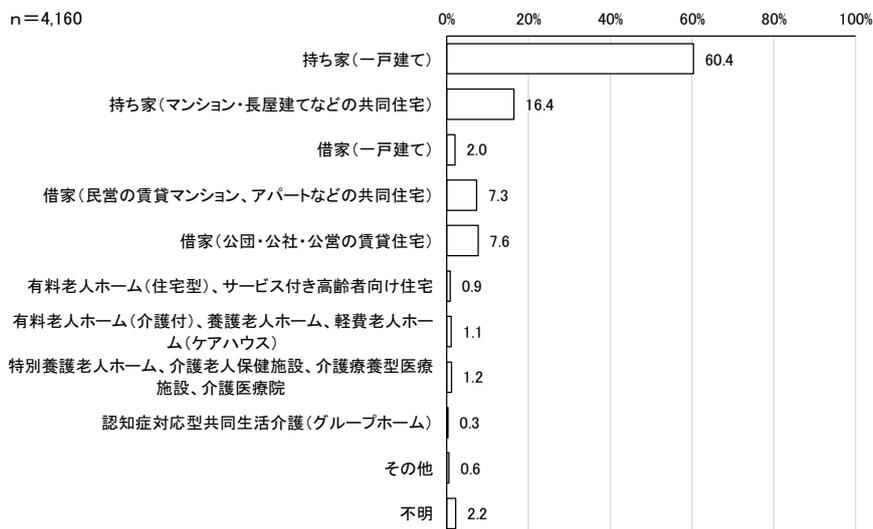


単位(%)

	(n)	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	介護付き高齢者住宅	その他	不明・無回答
全体	1,744	33.4	35.7	12.1	1.3	9.1	0.0	1.1	7.3
認定状況									
自立	1,636	33.1	36.5	11.7	1.3	9.2	0.0	0.9	7.3
事業対象者【参考】	8	75.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
要支援者	96	35.4	24.0	19.8	1.0	7.3	0.0	4.2	8.3

【参考】大阪府調査の類似設問

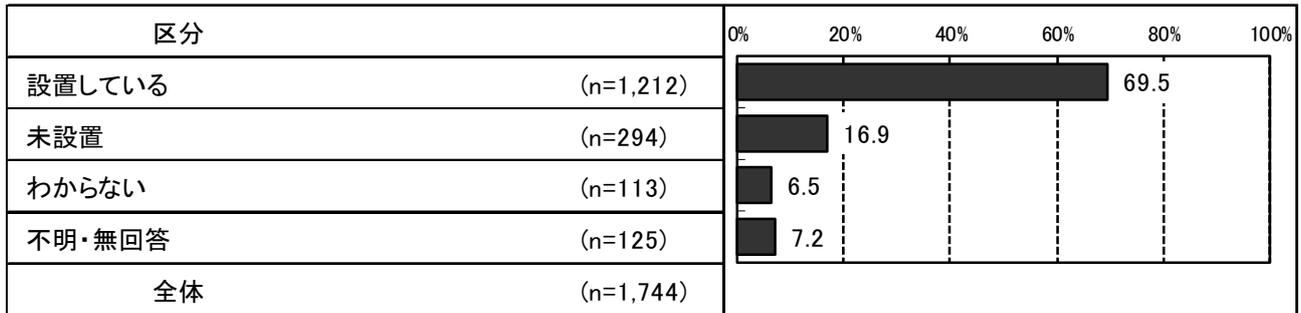
○大阪府調査では、「持ち家(一戸建て)」が60.4%と、本市の調査より27.0ポイント高くなっています。



⑥ 平成 23 年 6 月 1 日から設置が義務付けられている「住宅用火災警報器」を設置していますか。(1つだけ)

○「設置している」が 69.5%で最も多く、次いで「未設置」が 16.9%、「わからない」が 6.5%となっています。

●住まいの形態別にみると、住まいの形態に関わらず「設置している」が最も多くなっていますが、一戸建て（持ち家及び民間賃貸住宅）は「未設置」がほかの住まいの形態より多くなっています。



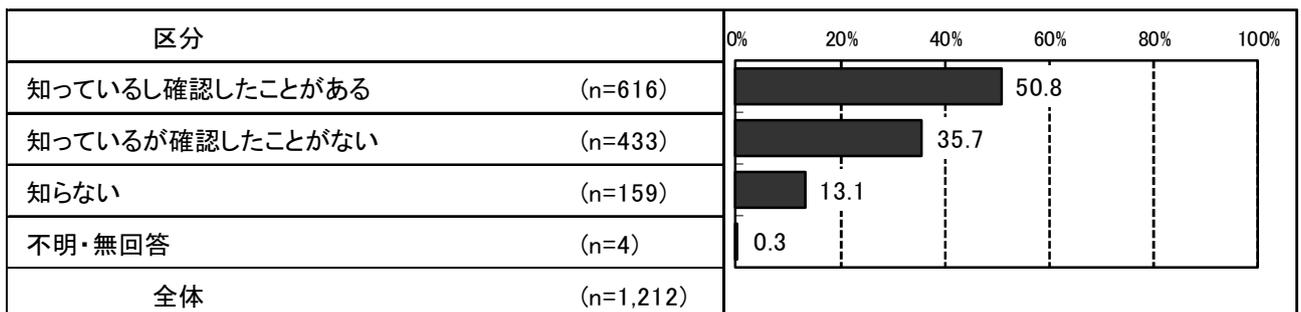
単位(%)

	(n)	設置している	未設置	わからない	不明・無回答	
全体	1,744	69.5	16.9	6.5	7.2	
住まいの形態	持家(一戸建て)	582	62.4	31.8	3.4	2.4
	持家(集合住宅)	623	80.1	10.6	8.3	1.0
	公営賃貸住宅	211	87.2	6.6	4.7	1.4
	民間賃貸住宅(一戸建て)	23	47.8	30.4	17.4	4.3
	民間賃貸住宅(集合住宅)	158	71.5	12.0	14.6	1.9
	介護付き高齢者住宅	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	19	73.7	5.3	15.8	5.3

⑥で「設置している」と答えた方のみ、お答えください。

⑥-1 住宅用火災警報器が実際に動くかどうかの確認（作動確認）を定期的に行う必要があることを知っていますか。(1つだけ)

○「知っているし確認したことがある」が 50.8%で最も多く、次いで「知っているが確認したことがない」が 35.7%、「知らない」が 13.1%となっています。

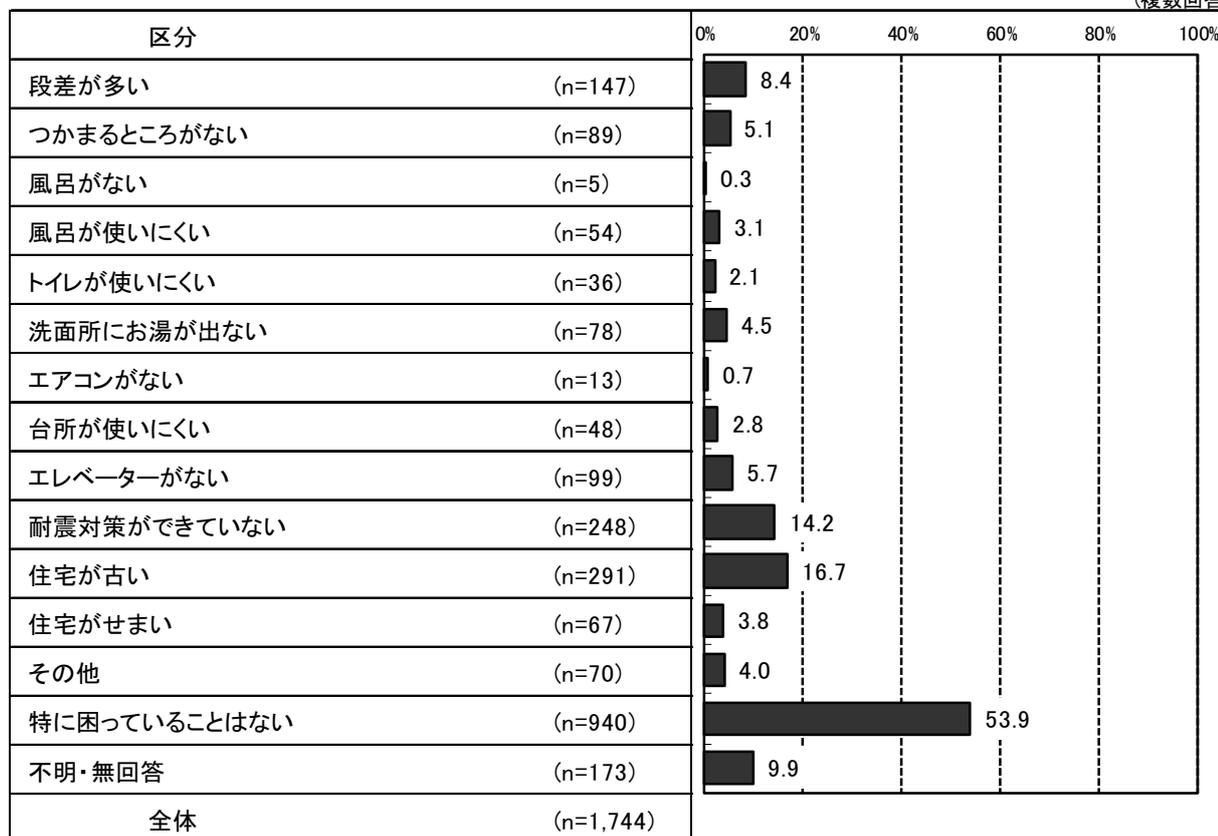


⑦ お住まいで困っていることはありますか。(いくつでも)

○「特に困っていることはない」が53.9%で最も多く、次いで「住宅が古い」が16.7%、「耐震対策ができていない」が14.2%となっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「特に困っていることはない」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが11.9ポイント低くなっています。

(複数回答)



(複数回答) 単位 (%)

	(n)	段差が多い	つかまるところがない	風呂がない	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	洗面所にお湯が出ない	洗面所にお湯が出ない	エアコンがない	台所が使いにくい
		全体	1,744	8.4	5.1	0.3	3.1	2.1	4.5	0.7
認定状況	自立	1,636	8.2	4.9	0.3	2.9	2.0	4.3	0.7	2.7
	事業対象者【参考】	8	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	96	12.5	9.4	0.0	6.3	4.2	8.3	1.0	4.2
	(n)	エレベーターがない	耐震対策ができていない	住宅が古い	住宅がせまい	その他	特に困っていることはない	不明・無回答		
全体	1,744	5.7	14.2	16.7	3.8	4.0	53.9	9.9		
認定状況	自立	1,636	5.7	14.0	16.4	3.9	4.0	54.6	10.1	
	事業対象者【参考】	8	12.5	12.5	25.0	0.0	12.5	50.0	0.0	
	要支援者	96	5.2	17.7	19.8	2.1	4.2	42.7	8.3	

- 住まいの形態別にみると、民間賃貸住宅（一戸建て）は「住居が古い」と「特に困っていることはない」、そのほかの住まいは「特に困っていることはない」が最も多くなっています。
- 「洗面所にお湯が出ない」は公営賃貸住宅のみ 21.3%と、ほかの住居より多くなっています。「耐震対策ができていない」は持家（一戸建て）・民間賃貸住宅（一戸建て）で 20% 台と、ほかの住居より多くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	段差が多い	つかまるところがない	風呂がない	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	洗面所にお湯が出ない	エアコンがない	台所が使いにくい
全体		1,744	8.4	5.1	0.3	3.1	2.1	4.5	0.7	2.8
住まいの形態	持家(一戸建て)	582	12.9	4.5	0.2	1.5	1.0	1.5	0.3	1.4
	持家(集合住宅)	623	5.9	4.7	0.0	1.6	0.8	0.3	0.3	1.3
	公営賃貸住宅	211	9.0	7.6	0.0	8.5	6.2	21.3	1.9	6.6
	民間賃貸住宅(一戸建て)	23	17.4	13.0	0.0	8.7	4.3	13.0	0.0	8.7
	民間賃貸住宅(集合住宅)	158	4.4	8.9	1.9	8.2	6.3	9.5	3.2	8.2
	介護付き高齢者住宅	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	19	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	10.5
		(n)	エレベーターがない	耐震対策ができていない	住宅が古い	住宅がせまい	その他	特に困っていることはない	不明・無回答	
全体		1,744	5.7	14.2	16.7	3.8	4.0	53.9	9.9	
住まいの形態	持家(一戸建て)	582	2.7	24.1	22.0	2.4	3.6	54.1	4.3	
	持家(集合住宅)	623	4.3	11.6	10.6	2.6	3.7	67.6	4.0	
	公営賃貸住宅	211	16.1	4.7	22.7	6.6	6.6	47.4	6.2	
	民間賃貸住宅(一戸建て)	23	4.3	26.1	39.1	17.4	0.0	39.1	8.7	
	民間賃貸住宅(集合住宅)	158	11.4	8.2	20.9	10.8	7.0	44.9	3.2	
	介護付き高齢者住宅	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	その他	19	0.0	10.5	15.8	0.0	5.3	47.4	15.8	

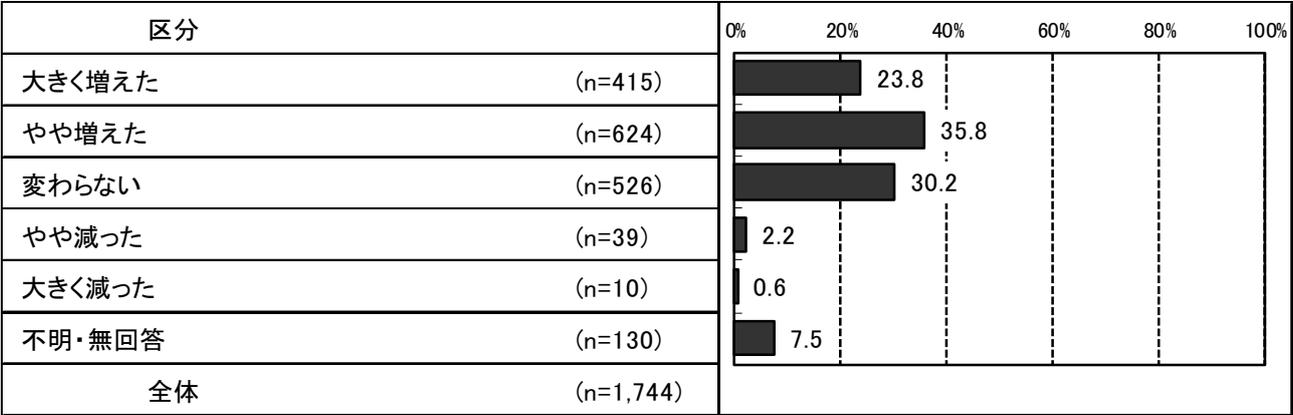
### 3. 新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う生活の変化

① 新型コロナウイルス蔓延に伴い、以下の1)～9)項目(内容)における活動・行動の変化についてお答えください。【1)～9)それぞれ1つ】

①-1) 家にいる時間

○「やや増えた」が35.8%で最も多く、次いで「変わらない」が30.2%、「大きく増えた」が23.8%となっています。

- 性別にみると、男性は「変わらない」、女性は「やや増えた」が最も多くなっています。
- 年齢別にみると、85歳以上は「変わらない」、そのほかの年代は「やや増えた」が最も多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「やや増えた」が最も多くなっています。また、自立の人は「変わらない」が31.0%と、ほかの認定状況より10ポイント以上高くなっています。



※下記別掲 増えた(「大きく増えた」と「やや増えた」の計)  
減った(「やや減った」と「大きく減った」の計)  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	不明・無回答	【別掲】		
								増えた	減った	
全体	1,744	23.8	35.8	30.2	2.2	0.6	7.5	59.6	2.8	
性別	男性	813	20.0	34.7	35.7	2.0	0.6	7.0	54.7	2.6
	女性	927	27.1	36.7	25.5	2.5	0.4	7.9	63.8	2.9
年齢	65～74歳	838	22.4	37.6	31.5	2.0	0.4	6.1	60.0	2.4
	75～84歳	719	24.5	36.3	28.5	2.4	0.7	7.6	60.8	3.1
	85歳以上	183	27.3	25.1	31.1	2.7	0.5	13.1	52.4	3.2
認定状況	自立	1,636	23.0	36.2	31.0	2.2	0.5	7.2	59.2	2.7
	事業対象者【参考】	8	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	87.5	0.0
	要支援者	96	35.4	28.1	18.8	3.1	1.0	13.5	63.5	4.1

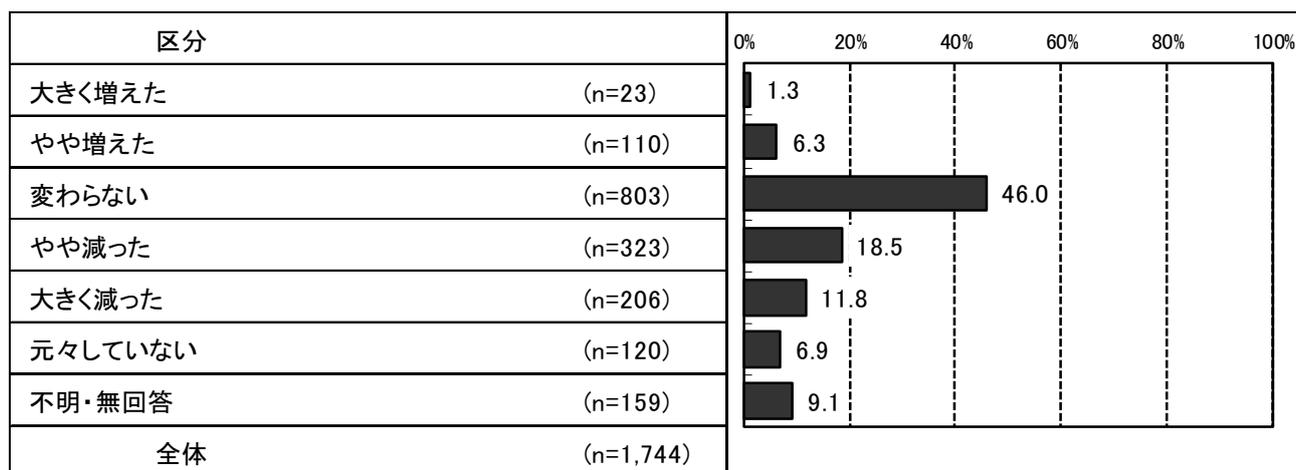
①-2) 日常的な運動、介護予防活動

○「変わらない」が46.0%で最も多く、次いで「やや減った」が18.5%、「大きく減った」が11.8%となっています。

●性別にみると、男女ともに「変わらない」が最も多くなっています。“減った”（「やや減った」と「大きく減った」の計）は女性で30%を超えています。

●年齢別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて「変わらない」の回答が少なくなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「変わらない」が最も多く、自立の人は要支援者より10ポイント以上高くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	1.3	6.3	46.0	18.5	11.8	6.9	9.1	7.6	30.3	
性別	男性	813	1.0	6.8	50.3	17.6	9.1	6.9	8.4	7.8	26.7
	女性	927	1.6	5.9	42.5	19.2	14.0	6.9	9.8	7.5	33.2
年齢	65～74歳	838	1.4	7.0	51.1	16.6	9.8	7.3	6.8	8.4	26.4
	75～84歳	719	1.3	6.3	42.6	21.3	12.9	6.0	9.7	7.6	34.2
	85歳以上	183	1.1	3.3	37.7	15.8	15.8	8.7	17.5	4.4	31.6
認定状況	自立	1,636	1.3	6.2	47.0	18.6	11.2	6.9	8.8	7.5	29.8
	事業対象者【参考】	8	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	0.0	12.5	25.0	37.5
	要支援者	96	1.0	7.3	33.3	16.7	19.8	7.3	14.6	8.3	36.5

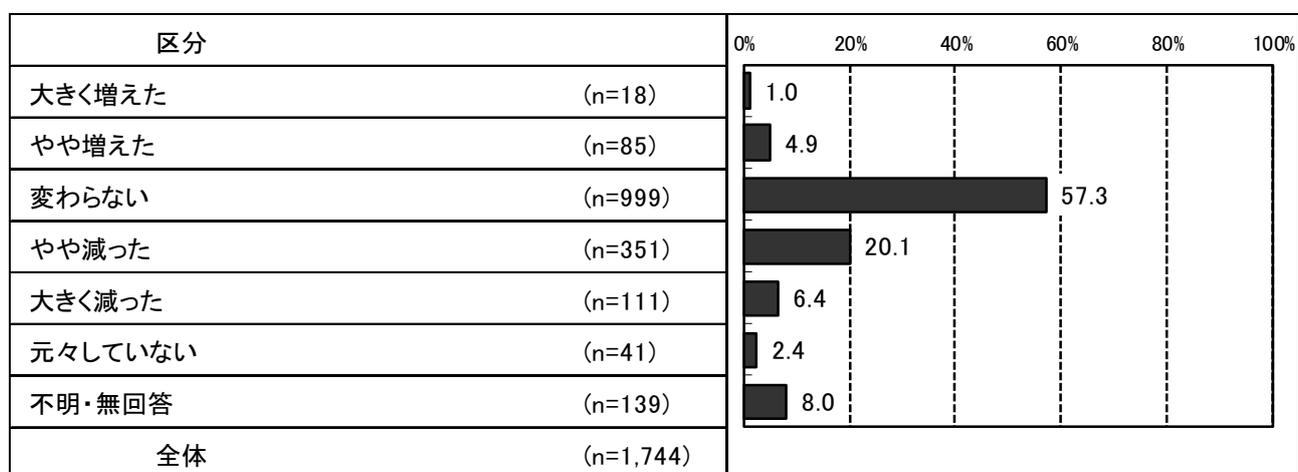
①-3) 外出による食料品、日常生活用品の買い物

○「変わらない」が57.3%で最も多く、次いで「やや減った」が20.1%、「大きく減った」が6.4%となっています。

●性別にみると、男女ともに「変わらない」が最も多くなっています。“減った”（「やや減った」と「大きく減った」の計）は男性より女性のほうが15ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて「変わらない」の回答が少なくなっています。“減った”は85歳以上のみ30%台となっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「変わらない」が最も多くなっていますが、自立の人は、要支援者より21.2ポイント高くなっています。“減った”は自立の人より要支援者のほうが18.5ポイント高くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	1.0	4.9	57.3	20.1	6.4	2.4	8.0	5.9	26.5	
性別	男性	813	1.8	5.9	62.5	14.6	3.8	3.8	7.5	7.7	18.4
	女性	927	0.3	4.0	52.8	24.9	8.5	1.1	8.4	4.3	33.4
年齢	65～74歳	838	1.0	5.0	61.0	20.3	5.0	1.1	6.7	6.0	25.3
	75～84歳	719	1.0	5.3	56.1	19.3	6.5	3.3	8.5	6.3	25.8
	85歳以上	183	1.6	2.7	45.4	22.4	11.5	4.4	12.0	4.3	33.9
認定状況	自立	1,636	0.9	5.1	58.7	19.8	5.5	2.3	7.7	6.0	25.3
	事業対象者【参考】	8	25.0	12.5	0.0	37.5	12.5	0.0	12.5	37.5	50.0
	要支援者	96	1.0	1.0	37.5	24.0	19.8	4.2	12.5	2.0	43.8

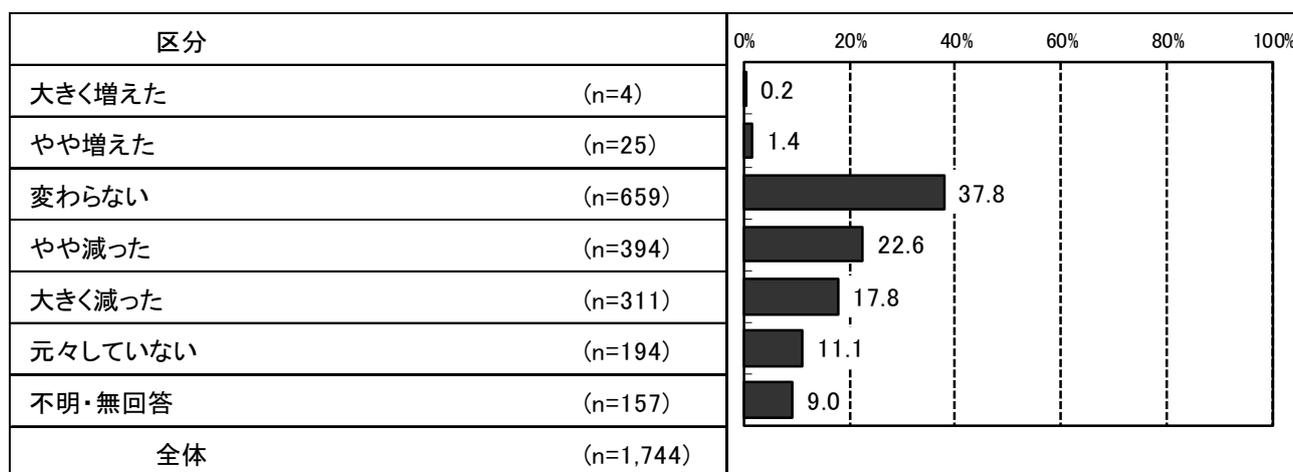
①-4) 外出による趣味用品などの買い物

○「変わらない」が37.8%で最も多く、次いで「やや減った」が22.6%、「大きく減った」が17.8%となっています。

●性別にみると、男女ともに「変わらない」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが14.8ポイント高くなっています。“減った”（「やや減った」と「大きく減った」の計）は男性より女性のほうが13.9ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて「変わらない」の回答が少なくなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「変わらない」、要支援者は「大きく減った」が最も多くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	0.2	1.4	37.8	22.6	17.8	11.1	9.0	1.6	40.4	
性別	男性	813	0.4	2.3	45.8	21.3	11.7	9.8	8.7	2.7	33.0
	女性	927	0.1	0.6	31.0	23.7	23.2	12.1	9.3	0.7	46.9
年齢	65～74歳	838	0.1	1.4	42.2	25.2	17.3	7.3	6.4	1.5	42.5
	75～84歳	719	0.4	1.8	35.6	20.4	18.4	13.4	10.0	2.2	38.8
	85歳以上	183	0.0	0.0	26.8	19.1	18.0	19.1	16.9	0.0	37.1
認定状況	自立	1,636	0.2	1.4	39.2	23.3	17.1	10.1	8.6	1.6	40.4
	事業対象者【参考】	8	0.0	0.0	12.5	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0	62.5
	要支援者	96	0.0	2.1	16.7	10.4	29.2	26.0	15.6	2.1	39.6

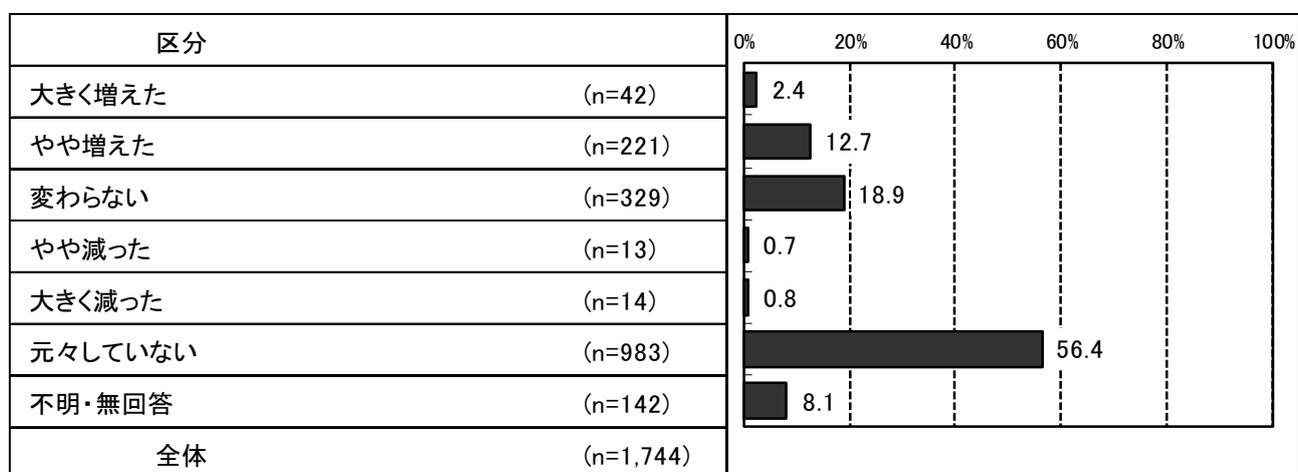
①-5) インターネットを使った買い物

○「元々していない」が56.4%で最も多く、次いで「変わらない」が18.9%、「やや増えた」が12.7%となっています。

●性別にみると、男女ともに「元々していない」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが13.2ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「元々していない」が最も多く、年齢が高くなるにつれて「元々していない」の回答が多くなっています。“増えた”（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）は65～74歳で21.8%と、ほかの年代より10ポイント以上高くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「元々していない」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが20.9ポイント高くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	2.4	12.7	18.9	0.7	0.8	56.4	8.1	15.1	1.5	
性別	男性	813	2.7	15.9	23.2	0.9	0.6	49.3	7.4	18.6	1.5
	女性	927	2.2	9.9	15.0	0.6	1.0	62.5	8.8	12.1	1.6
年齢	65～74歳	838	3.3	18.5	25.3	0.8	1.1	44.9	6.1	21.8	1.9
	75～84歳	719	1.8	8.1	13.8	0.8	0.6	65.9	9.0	9.9	1.4
	85歳以上	183	0.5	4.4	9.3	0.0	0.5	71.0	14.2	4.9	0.5
認定状況	自立	1,636	2.5	13.1	19.9	0.7	0.8	55.1	7.9	15.6	1.5
	事業対象者【参考】	8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	12.5	12.5	0.0
	要支援者	96	0.0	7.3	2.1	1.0	1.0	76.0	12.5	7.3	2.0

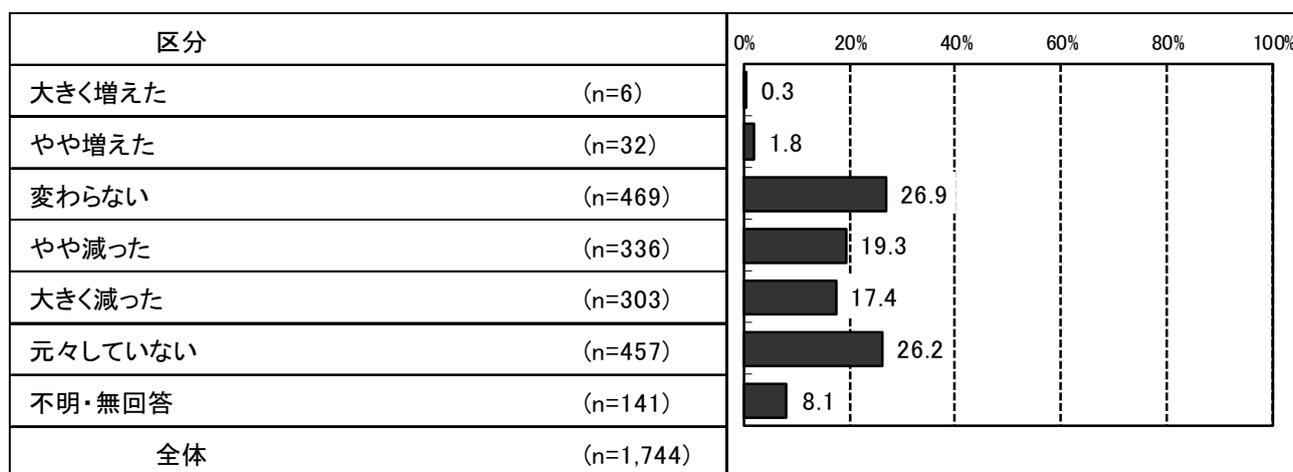
①-6) 外出による趣味の活動

○「変わらない」が26.9%で最も多く、次いで「元々していない」が26.2%、「やや減った」が19.3%となっています。

●性別にみると、男性は「変わらない」、女性は「元々していない」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、65～74歳は「変わらない」、75歳以上の年代は「元々していない」が最も多くなっています。“減った”（「やや減った」と「大きく減った」の計）は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「変わらない」、要支援者は「元々していない」が最も多くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位（%）

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	0.3	1.8	26.9	19.3	17.4	26.2	8.1	2.1	36.7	
性別	男性	813	0.4	2.3	31.6	20.7	15.7	21.9	7.4	2.7	36.4
	女性	927	0.3	1.4	22.9	18.0	18.7	30.0	8.7	1.7	36.7
年齢	65～74歳	838	0.2	2.7	29.2	23.5	16.8	21.0	6.4	2.9	40.3
	75～84歳	719	0.6	1.3	26.7	16.4	17.8	28.8	8.5	1.9	34.2
	85歳以上	183	0.0	0.0	17.5	10.9	17.5	39.9	14.2	0.0	28.4
認定状況	自立	1,636	0.4	2.0	27.4	20.2	16.7	25.4	7.9	2.4	36.9
	事業対象者【参考】	8	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5	37.5	12.5	0.0	37.5
	要支援者	96	0.0	0.0	20.8	5.2	25.0	38.5	10.4	0.0	30.2

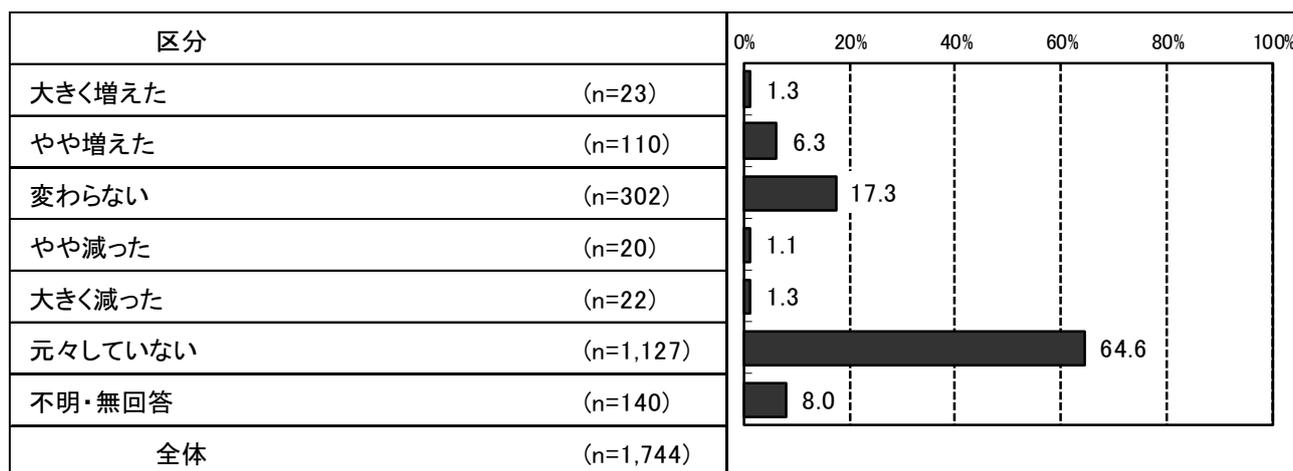
①-7) 宅配・配食サービス

○「元々していない」が64.6%で最も多く、次いで「変わらない」が17.3%、「やや増えた」が6.3%となっています。

●性別にみると、男女ともに「元々していない」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「元々していない」が最も多くなっています。“増えた”（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）は85歳以上のみ10%台となっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「元々していない」が最も多くなっています。“増えた”は要支援者で10%台となっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	1.3	6.3	17.3	1.1	1.3	64.6	8.0	7.6	2.4	
性別	男性	813	0.9	6.0	21.3	0.7	1.5	61.6	8.0	6.9	2.2
	女性	927	1.7	6.4	13.9	1.4	1.1	67.4	8.1	8.1	2.5
年齢	65～74歳	838	0.8	6.9	19.9	1.1	0.8	64.1	6.3	7.7	1.9
	75～84歳	719	1.5	4.5	15.2	1.4	1.8	67.0	8.6	6.0	3.2
	85歳以上	183	2.7	9.8	14.2	0.0	1.1	58.5	13.7	12.5	1.1
認定状況	自立	1,636	1.0	5.9	17.5	1.0	1.2	65.3	8.1	6.9	2.2
	事業対象者【参考】	8	0.0	37.5	12.5	12.5	0.0	37.5	0.0	37.5	12.5
	要支援者	96	6.3	9.4	14.6	2.1	3.1	56.3	8.3	15.7	5.2

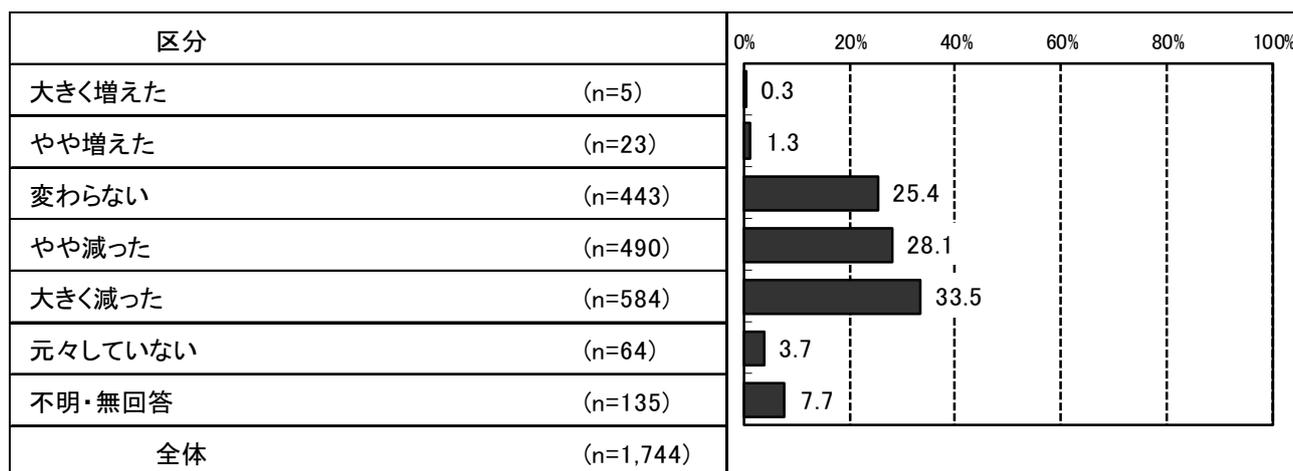
①-8) 友人・家族等と直接会うこと

○「大きく減った」が33.5%で最も多く、次いで「やや減った」が28.1%、「変わらない」が25.4%となっています。

●性別にみると、男女ともに「大きく減った」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「変わらない」、そのほかの年代は「大きく減った」が最も多くなっています。“減った”（「やや減った」と「大きく減った」）は85歳以上で41.6%と、ほかの年代より10ポイント以上少なくなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「大きく減った」が最も多くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位（%）

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	0.3	1.3	25.4	28.1	33.5	3.7	7.7	1.6	61.6	
性別	男性	813	0.2	1.2	27.4	26.9	31.5	4.4	8.2	1.4	58.4
	女性	927	0.3	1.4	23.7	29.0	35.2	3.0	7.3	1.7	64.2
年齢	65～74歳	838	0.2	1.3	23.4	32.6	34.4	1.9	6.2	1.5	67.0
	75～84歳	719	0.4	1.3	25.5	26.1	34.1	4.3	8.3	1.7	60.2
	85歳以上	183	0.0	1.6	35.0	14.8	26.8	9.3	12.6	1.6	41.6
認定状況	自立	1,636	0.3	1.3	25.7	28.5	33.2	3.3	7.6	1.6	61.7
	事業対象者【参考】	8	0.0	0.0	12.5	37.5	37.5	0.0	12.5	0.0	75.0
	要支援者	96	0.0	1.0	22.9	18.8	37.5	10.4	9.4	1.0	56.3

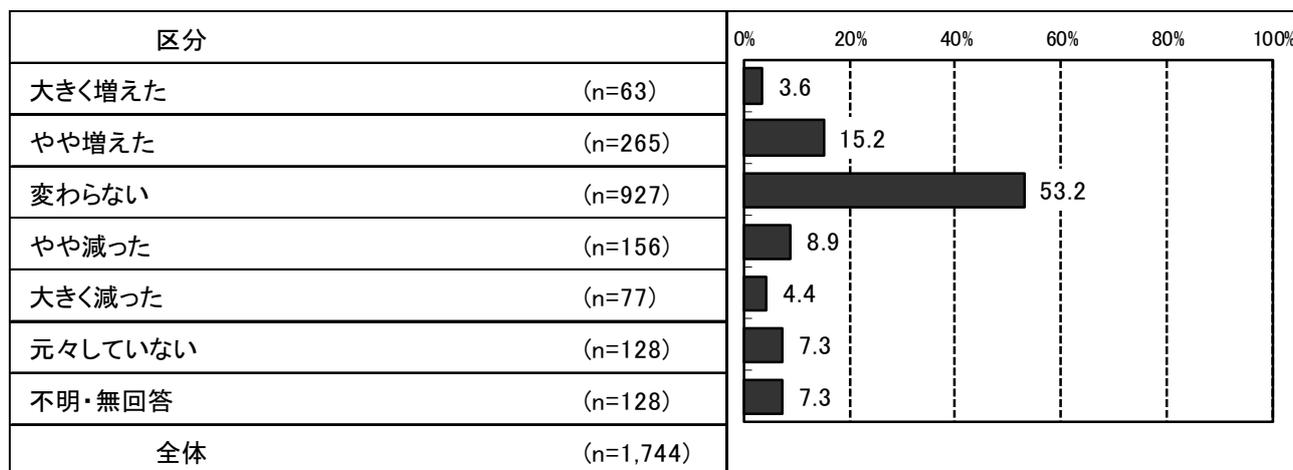
①-9) 友人・家族等と電話、LINEなどで連絡すること

○「変わらない」が53.2%で最も多く、次いで「やや増えた」が15.2%、「やや減った」が8.9%となっています。

●性別にみると、男女ともに「変わらない」が最も多くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「変わらない」が最も多くなっています。「元々していない」は85歳以上のみ10%台となっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「変わらない」が最も多くなっていますが、要支援者より自立の人のほうが21.2ポイント高くなっています。“減った”（「やや減った」と「大きく減った」の計）は自立の人より要支援者のほうが10.1ポイント高くなっています。



※下記別掲 増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）  
単位(%)

	(n)	大きく増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	大きく減った	元々していない	不明・無回答	【別掲】		
									増えた	減った	
全体	1,744	3.6	15.2	53.2	8.9	4.4	7.3	7.3	18.8	13.3	
性別	男性	813	2.5	13.2	54.9	8.5	3.9	9.6	7.5	15.7	12.4
	女性	927	4.5	17.0	51.7	9.4	4.7	5.4	7.2	21.5	14.1
年齢	65～74歳	838	3.3	17.7	58.5	8.2	2.5	3.9	5.8	21.0	10.7
	75～84歳	719	4.2	13.9	49.4	10.0	6.0	9.0	7.5	18.1	16.0
	85歳以上	183	2.2	9.3	43.7	8.2	6.6	16.4	13.7	11.5	14.8
認定状況	自立	1,636	3.4	15.4	54.5	8.8	4.0	6.7	7.3	18.8	12.8
	事業対象者【参考】	8	12.5	12.5	25.0	0.0	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5
	要支援者	96	6.3	12.5	33.3	12.5	10.4	16.7	8.3	18.8	22.9

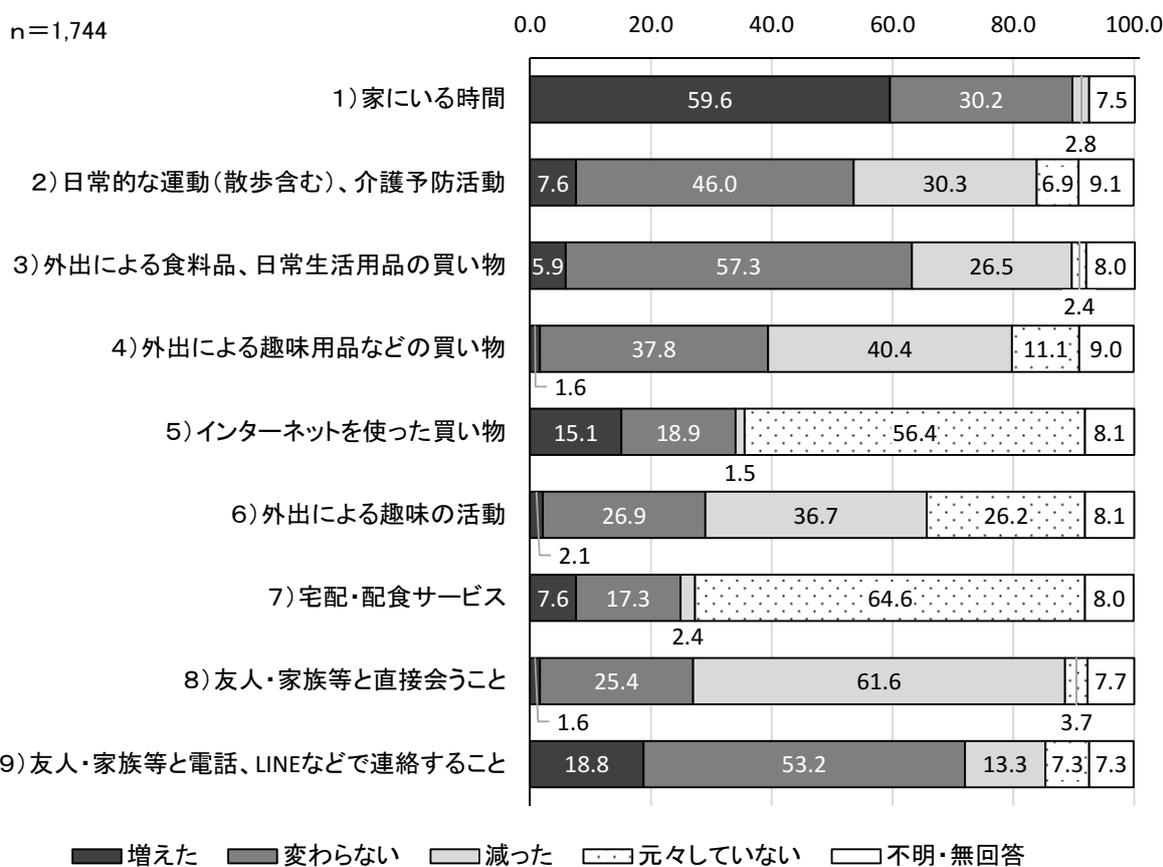
【参考】新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う行動の変化（一覧）

○新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う行動の変化において「増えた」は「1）家にいる時間」が59.6%で最も多く、次いで「9）友人・家族等と電話、LINEなどで連絡すること」が18.8%、「5）インターネットを使った買い物」が15.1%が続いています。

○反対に「減った」は「8）友人・家族等と直接会うこと」が61.6%で最も多く、次いで「4）外出による趣味用品などの買い物」が40.4%、「6）外出による趣味の活動」が36.7%が続いています。

※増えた（「大きく増えた」と「やや増えた」の計）  
減った（「やや減った」と「大きく減った」の計）

※「1）家にいる時間」は「元々していない」の選択肢はなし  
単位（%）



	増えた	変わらない	減った	元々してない
1位	1) 家にいる時間 【59.6%】	3) 外出による食料品、日常生活用品の買い物 【57.3%】	8) 友人・家族等と直接会うこと 【61.6%】	7) 宅配・配食サービス 【64.6%】
2位	9) 友人・家族等と電話、LINEなどで連絡すること 【18.8%】	9) 友人・家族等と電話、LINEなどで連絡すること 【53.2%】	4) 外出による趣味用品などの買い物 【40.4%】	5) インターネットを使った買い物 【56.4%】
3位	5) インターネットを使った買い物 【15.1%】	2) 日常的な運動(散歩含む)、介護予防活動 【46.0%】	6) 外出による趣味の活動 【36.7%】	6) 外出による趣味の活動 【26.2%】

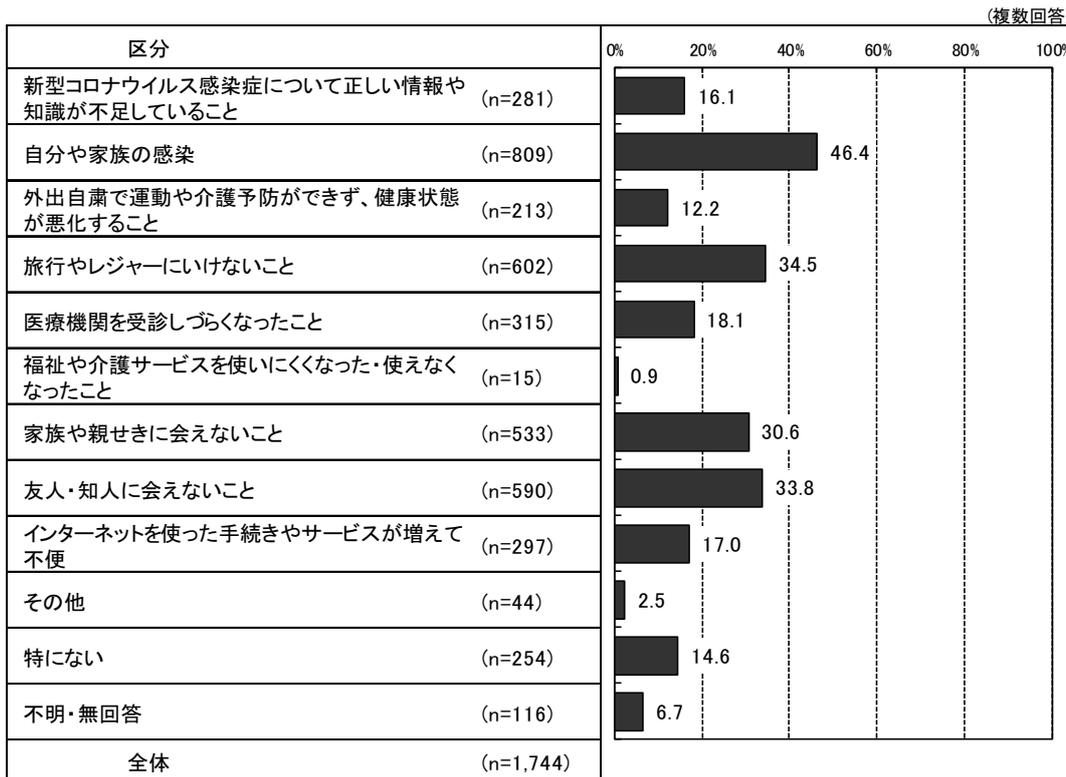
② 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、困ったことや不安なことはありますか。(いくつかでも)

また、その中で特に困ったことや不安と思うものの番号を1つご記入ください。

②-1 コロナ感染拡大で困っていること

○「自分や家族の感染」が46.4%で最も多く、次いで「旅行やレジャーにいけないこと」が34.5%、「友人・知人に会えないこと」が33.8%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「自分や家族の感染」が最も多くなっています。「旅行やレジャーにいけないこと」は85歳以上で20.8%と、ほかの年代より10ポイント以上少なくなっています。

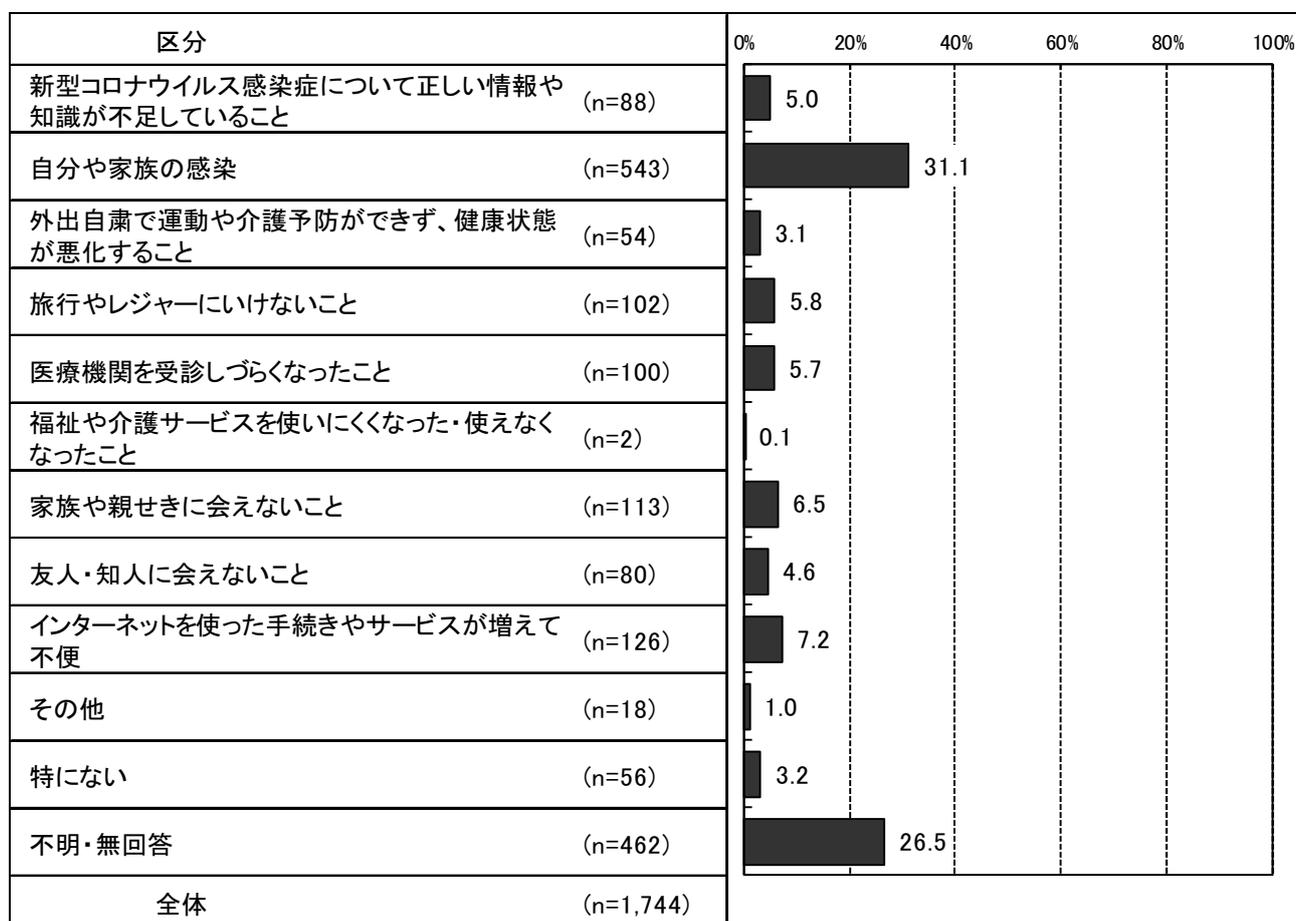


(複数回答) 単位(%)

	(n)	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	自分や家族の感染	外出自粛で運動や介護予防ができず、健康状態が悪化する	旅行やレジャーにいけないこと	医療機関を受診しづらくなったこと	福祉や介護サービスを使いにくくなった・使えなくなったこと
全体	1,744	16.1	46.4	12.2	34.5	18.1	0.9
年齢	65～74歳	838	48.4	9.9	39.6	22.3	0.7
	75～84歳	719	45.1	13.4	31.8	14.7	1.1
	85歳以上	183	41.5	18.0	20.8	11.5	0.5
	(n)	とえせ家族や親に会えないこと	友人・知人に会えないこと	インターネットを使った手続きやサービスが増えて不便	その他	特にない	不明・無回答
全体	1,744	30.6	33.8	17.0	2.5	14.6	6.7
年齢	65～74歳	838	37.9	17.8	3.2	12.4	5.5
	75～84歳	719	31.4	17.2	2.1	16.0	7.2
	85歳以上	183	25.1	24.0	12.0	1.1	19.1

## ②-2 コロナ感染拡大で特に困っていること

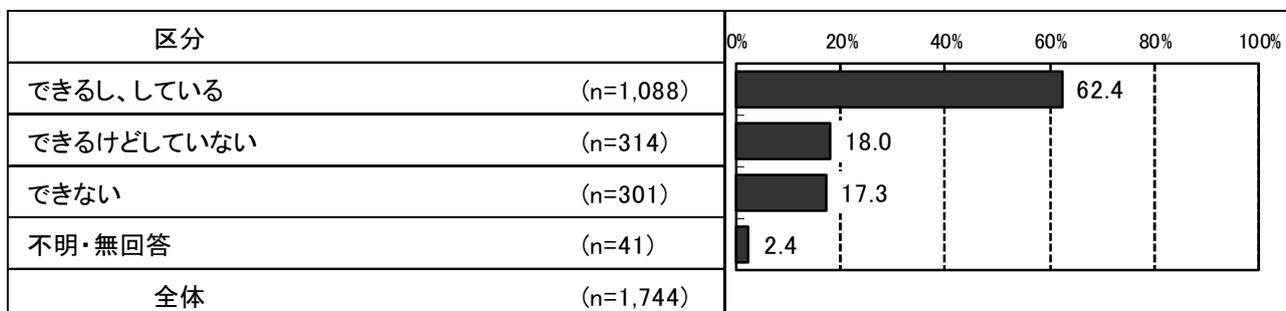
○「自分や家族の感染」が31.1%で最も多く、次いで「インターネットを使った手続きやサービスが増えて不便」が7.2%、「家族や親せきに会えないこと」が6.5%となっています。



## 4. からだを動かすこと

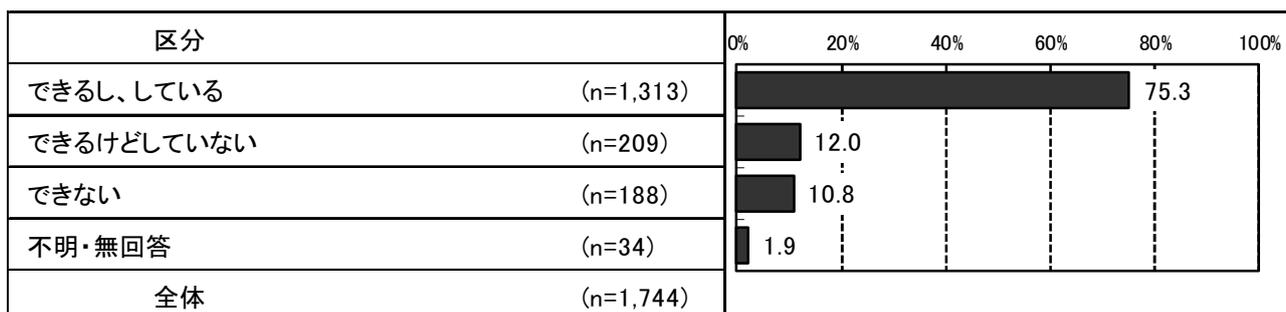
### ① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が62.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が18.0%、「できない」が17.3%となっています。



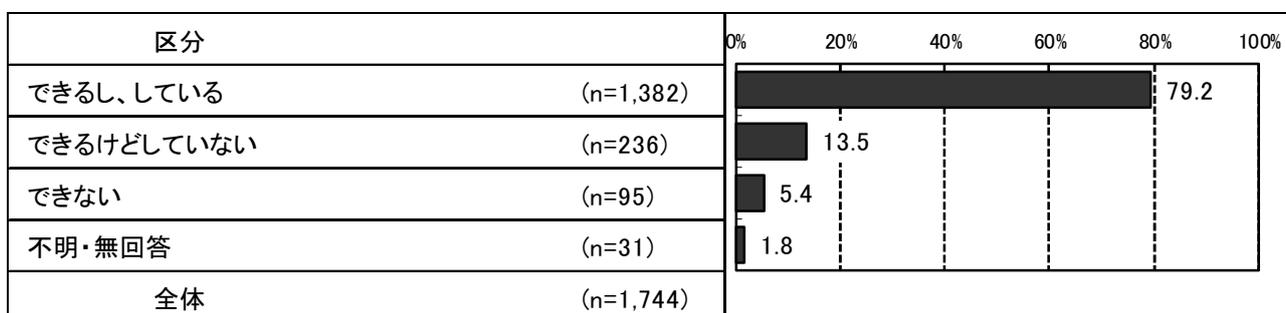
### ② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が75.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が10.8%となっています。



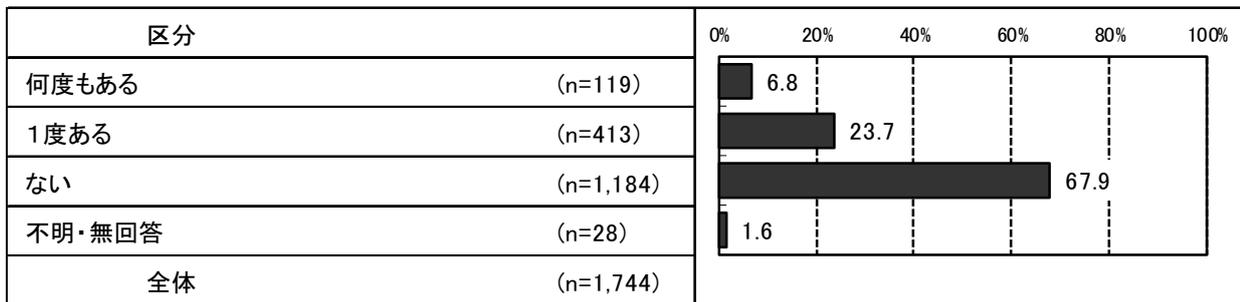
### ③ 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が79.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が5.4%となっています。



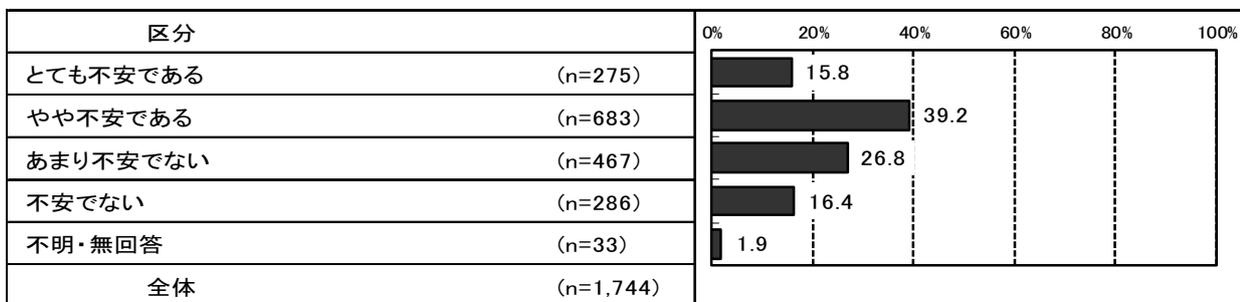
④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)

○「ない」が67.9%で最も多く、次いで「1度ある」が23.7%、「何度もある」が6.8%となっています。



⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

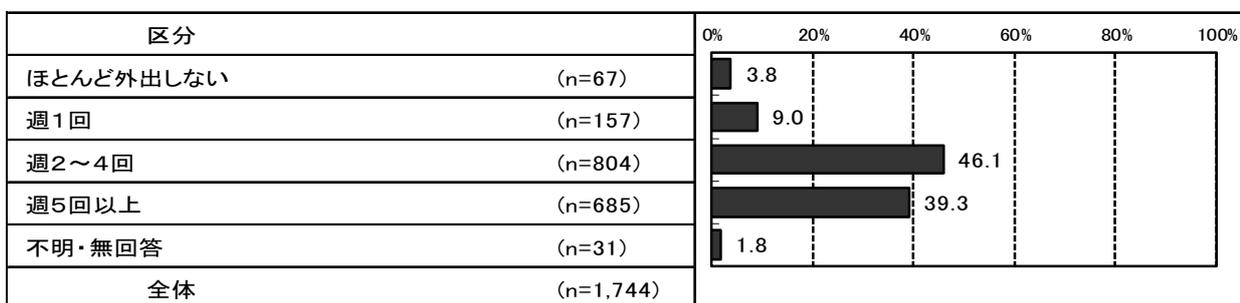
○「やや不安である」が39.2%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が26.8%、「不安でない」が16.4%となっています。



⑥ 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

○「週2～4回」が46.1%で最も多く、次いで「週5回以上」が39.3%、「週1回」が9.0%となっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「週2～4回」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが10.8ポイント高くなっています。また、「週5回以上」は自立の人で41.1%に対し、要支援者は9.4%と31.7ポイントの差がみられます。



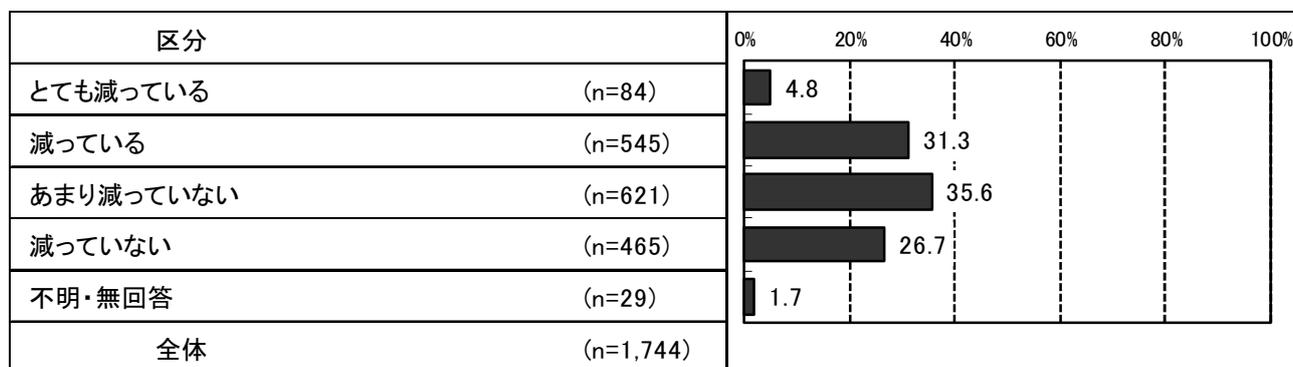
単位(%)

	(n)	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	不明・無回答	
全体	1,744	3.8	9.0	46.1	39.3	1.8	
認定状況	自立	1,636	3.4	8.2	45.5	41.1	1.8
	事業対象者【参考】	8	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0
	要支援者	96	11.5	20.8	56.3	9.4	2.1

⑦ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

○「あまり減っていない」が35.6%で最も多く、次いで「減っている」が31.3%、「減っていない」が26.7%となっています。

●年齢別にみると、65～74歳は「あまり減っていない」、そのほかの年代は「減っている」が最も多くなっています。“減っている”（「とても減っている」と「減っている」の計）は65～74歳は29.8%に対し、75歳以上の年代は40%台となっています。



※下記別掲 減っている（「とても減っている」と「減っている」の計）

減っていない（「あまり減っていない」と「減っていない」の計）

単位(%)

	(n)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	不明・無回答	【別掲】		
							減っている	減っていない	
全体	1,744	4.8	31.3	35.6	26.7	1.7	36.1	62.3	
年齢	65～74歳	838	3.0	26.8	37.5	31.9	0.8	29.8	69.4
	75～84歳	719	4.5	35.9	35.3	22.1	2.2	40.4	57.4
	85歳以上	183	14.2	33.3	27.9	21.3	3.3	47.5	49.2

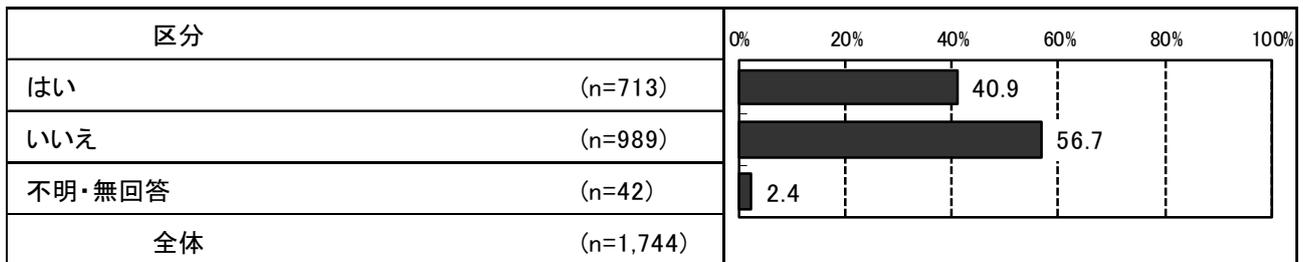
⑧ 外出を控えていますか。(1つだけ)

○「いいえ」が56.7%、「はい」が40.9%となっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「はい」、その他の年代は「いいえ」が最も多くなっています。

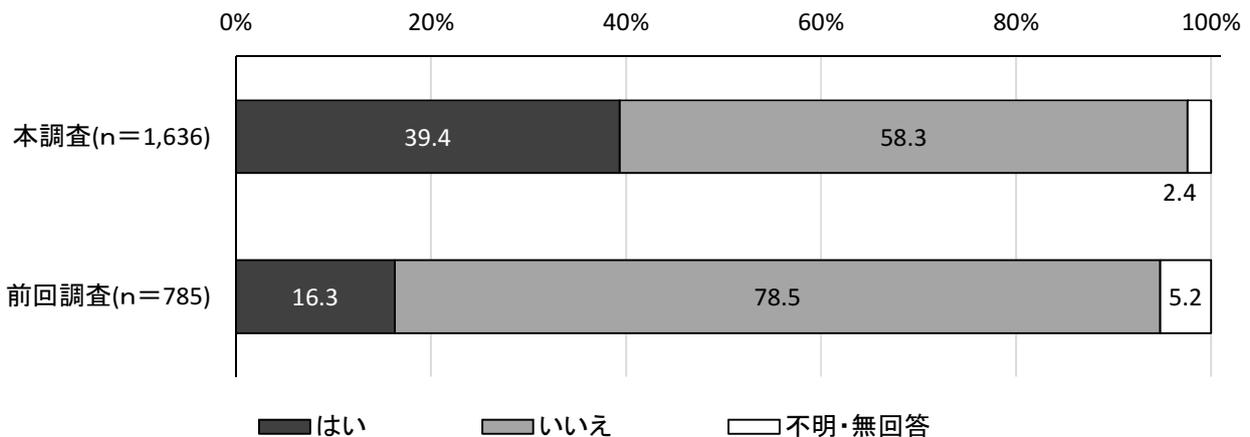
●認定状況別にみると、自立の人は「いいえ」、要支援者は「はい」が最も多くなっています。

○前回調査と比較すると、「はい」は前回調査から23.1ポイント増加しています。



		(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		1,744	40.9	56.7	2.4
年齢	65～74歳	838	35.3	63.5	1.2
	75～84歳	719	43.9	52.4	3.6
	85歳以上	183	54.1	42.6	3.3
認定状況	自立	1,636	39.4	58.3	2.4
	事業対象者【参考】	8	62.5	37.5	0.0
	要支援者	96	64.6	32.3	3.1

前回調査との比較（自立の人）



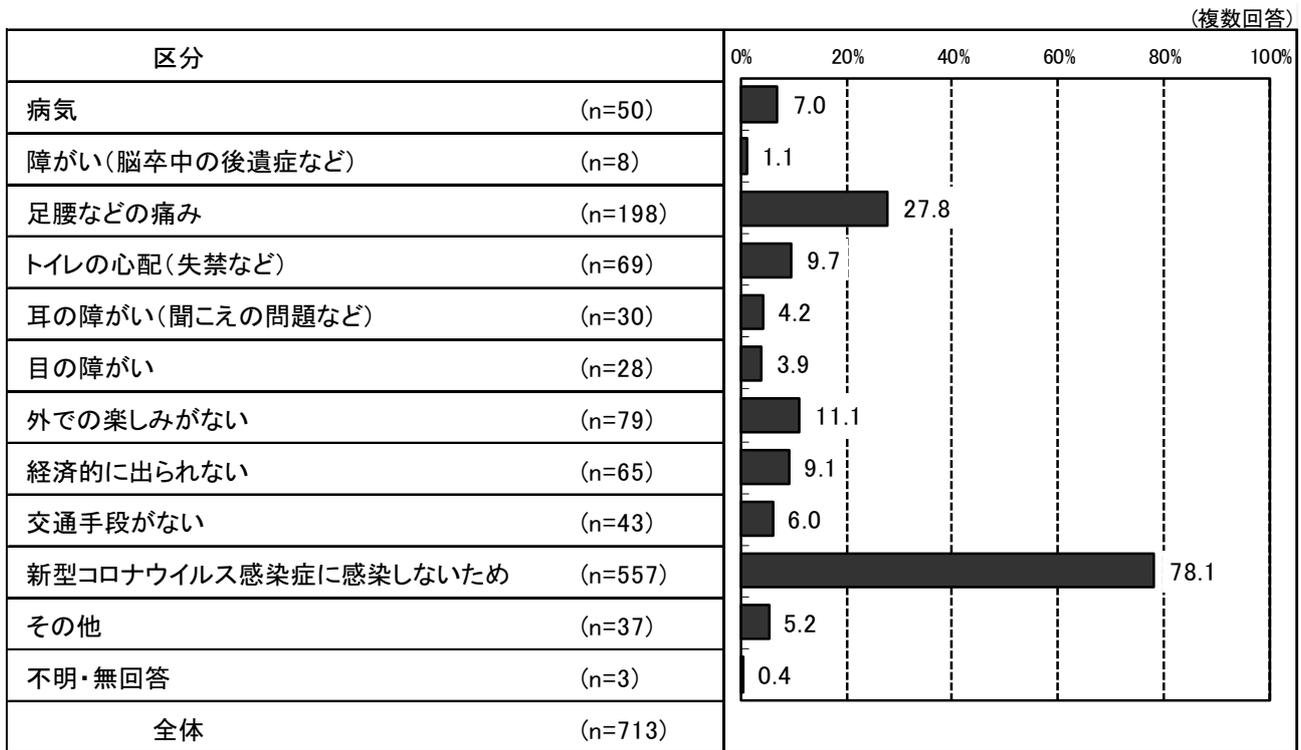
⑧で「はい」と答えた方（外出を控えている方）のみ、お答えください。

⑧-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（いくつでも）

○「新型コロナウイルス感染症に感染しないため」が 78.1%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が 27.8%、「外での楽しみがない」が 11.1%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「新型コロナウイルス感染症に感染しないため」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。「足腰などの痛み」はどの年代も2番目に多く、また年齢が高くなるにつれて回答が多くなり、85歳以上では半数を超えています。

●認定状況別にみると、自立の人は「新型コロナウイルス感染症に感染しないため」、要支援者は「足腰などの痛み」が最も多くなっています。

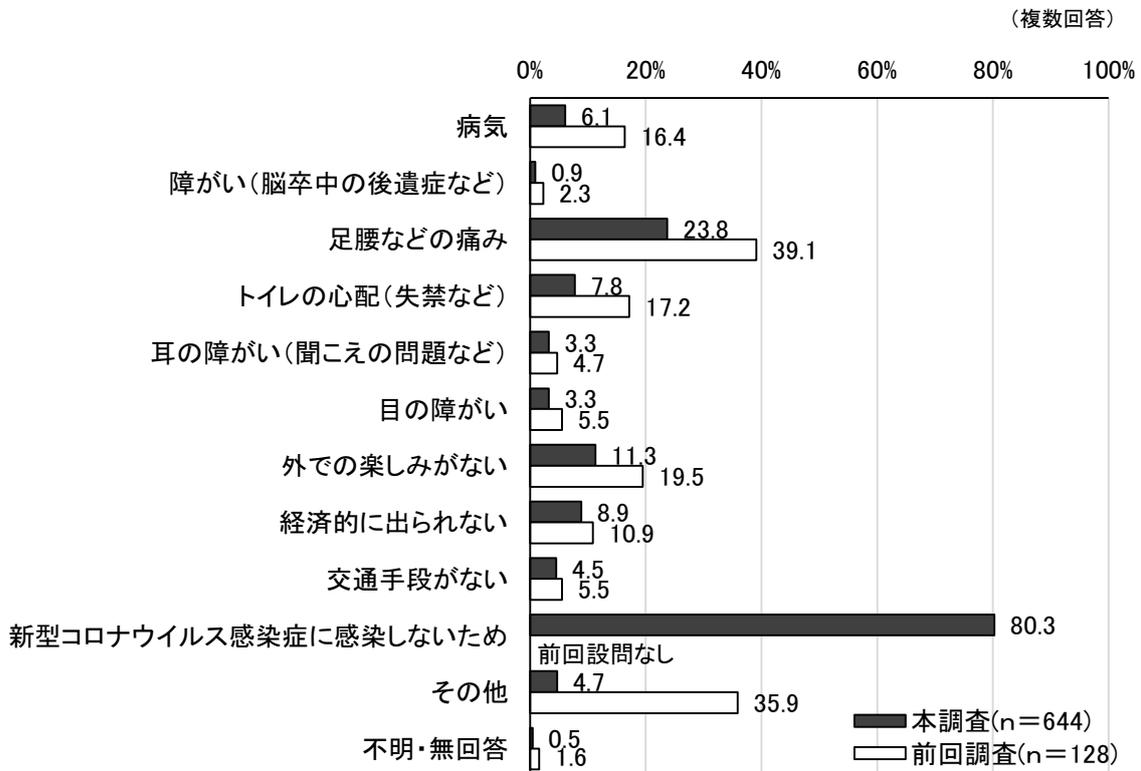


(複数回答) 単位(%)

	(n)	病気	障がい(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障がい(聞こえの問題など)	目の障がい	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	新型コロナウイルス感染症に感染しないため	その他	不明・無回答	
全体	713	7.0	1.1	27.8	9.7	4.2	3.9	11.1	9.1	6.0	78.1	5.2	0.4	
年齢	65～74歳	296	5.1	0.7	16.2	5.7	2.0	2.4	9.8	10.5	2.7	86.5	3.0	0.3
	75～84歳	316	9.5	1.9	31.0	13.0	4.7	4.4	11.4	9.2	7.0	76.6	6.6	0.6
	85歳以上	99	5.1	0.0	51.5	11.1	8.1	7.1	14.1	4.0	12.1	57.6	7.1	0.0
認定状況	自立	644	6.1	0.9	23.8	7.8	3.3	3.3	11.3	8.9	4.5	80.3	4.7	0.5
	事業対象者【参考】	5	0.0	0.0	100.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	要支援者	62	17.7	3.2	62.9	25.8	12.9	9.7	9.7	11.3	19.4	58.1	9.7	0.0

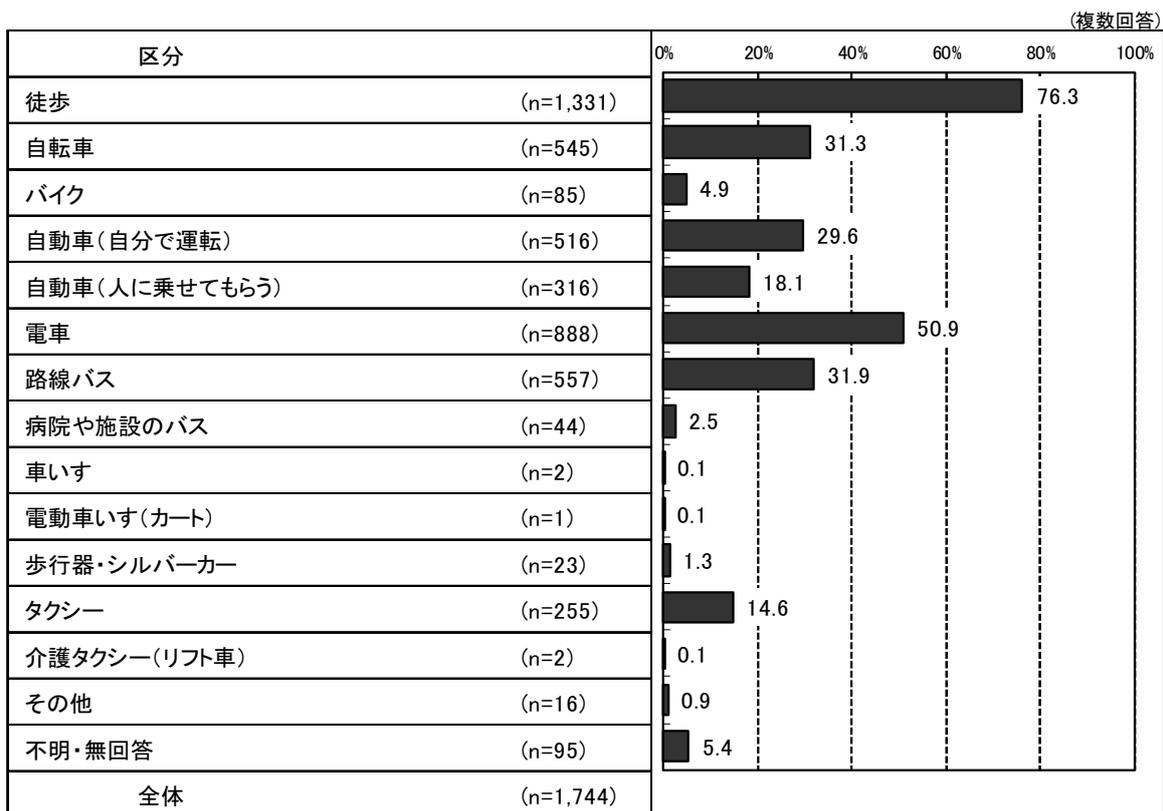
### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査と比較すると、「足腰などの痛み」は前回調査から 15.3 ポイント減少しています。



### ⑨ 外出する際の移動手段は何ですか。（いくつでも）

○「徒歩」が76.3%で最も多く、次いで「電車」が50.9%、「路線バス」が31.9%となっています。



- 性別にみると、男女ともに「徒歩」が最も多くなっています。次いで、男性は「自動車（自分で運転）」、女性は「電車」となっています。「自動車（人に乗せてもらう）」は女性が25.5%で、男性（9.7%）より15.8ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「徒歩」が最も多くなっています。「自転車」「自動車（自分で運転）」「電車」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなり、65～74歳と85歳以上では10ポイント以上の差がみられます。「タクシー」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなり、65～74歳と85歳以上では23.1ポイントの差がみられます。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「徒歩」が最も多くなっています。「自転車」「自動車（自分で運転）」「電車」は要支援者より自立の人のほうが10ポイント以上高く、「タクシー」は自立の人より要支援者のほうが27.8ポイント高くなっています。

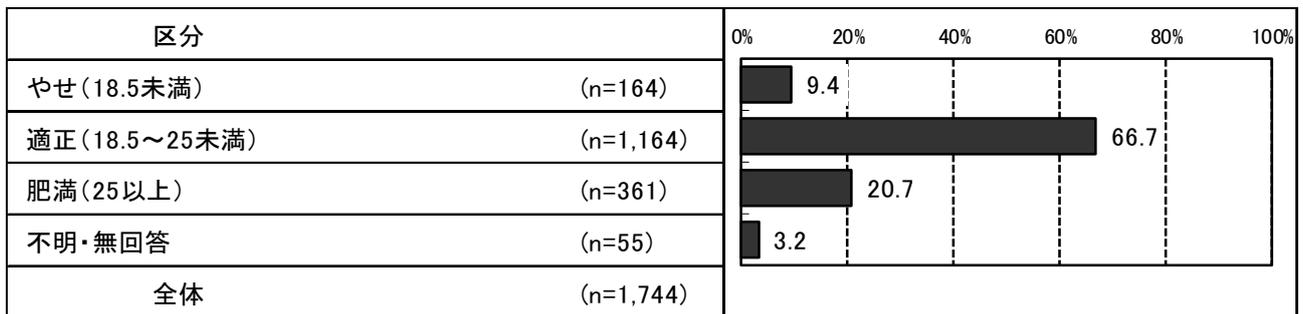
(複数回答) 単位(%)

		(n)	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス
全体		1,744	76.3	31.3	4.9	29.6	18.1	50.9	31.9	2.5
性別	男性	813	73.2	34.6	5.9	47.2	9.7	47.1	25.7	1.6
	女性	927	79.2	28.4	4.0	14.1	25.5	54.4	37.4	3.3
年齢	65～74歳	838	76.4	36.6	6.3	41.2	16.6	56.7	29.0	1.7
	75～84歳	719	76.5	29.1	3.9	22.0	18.1	47.0	35.0	3.2
	85歳以上	183	76.0	15.3	2.2	6.6	25.1	40.4	33.3	3.8
認定状況	自立	1,636	76.8	32.6	5.1	31.1	17.5	52.0	31.8	2.2
	事業対象者【参考】	8	75.0	25.0	0.0	12.5	37.5	25.0	37.5	0.0
	要支援者	96	69.8	8.3	2.1	5.2	27.1	36.5	33.3	8.3
		(n)	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	介護タクシー(リフト車)	その他	不明・無回答	
全体		1,744	0.1	0.1	1.3	14.6	0.1	0.9	5.4	
性別	男性	813	0.2	0.0	0.2	12.4	0.0	0.9	6.6	
	女性	927	0.0	0.1	2.2	16.5	0.2	1.0	4.3	
年齢	65～74歳	838	0.0	0.1	0.4	9.1	0.2	0.5	6.3	
	75～84歳	719	0.1	0.0	1.3	16.6	0.0	1.1	4.5	
	85歳以上	183	0.5	0.0	5.5	32.2	0.0	2.2	4.9	
認定状況	自立	1,636	0.1	0.0	0.8	12.8	0.1	0.7	5.4	
	事業対象者【参考】	8	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0	0.0	12.5	
	要支援者	96	1.0	1.0	9.4	40.6	1.0	4.2	4.2	

## 5. 食べること

### ① 身長・体重を教えてください。(BMI 判定)

- 「適正 (18.5~25 未満)」が 66.7%で最も多く、次いで「肥満 (25 以上)」が 20.7%、「やせ (18.5 未満)」が 9.4%となっています。
- 性別にみると、男女ともに「適正 (18.5~25 未満)」が最も多くなっています。「肥満 (25 以上)」は男性で 25.0%、女性で 17.0%となっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「適正 (18.5~25 未満)」が最も多くなっています。「肥満 (25 以上)」は 65~74 歳が 23.4%と最も多く、「やせ (18.5 未満)」は、85 歳以上が 15.8%と最も多くなっています。

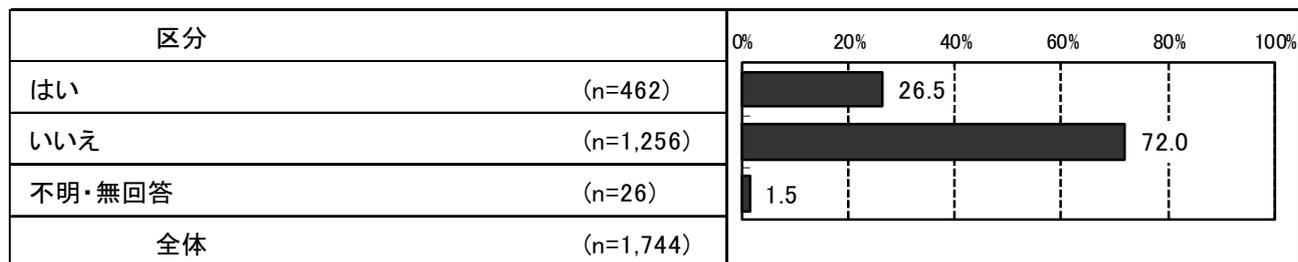


単位(%)

		(n)	やせ(18.5未満)	適正(18.5~25未満)	肥満(25以上)	不明・無回答
全体		1,744	9.4	66.7	20.7	3.2
性別	男性	813	5.7	66.7	25.0	2.7
	女性	927	12.6	66.8	17.0	3.6
年齢	65~74 歳	838	8.2	66.9	23.4	1.4
	75~84 歳	719	9.0	67.6	18.9	4.5
	85 歳以上	183	15.8	62.3	15.8	6.0

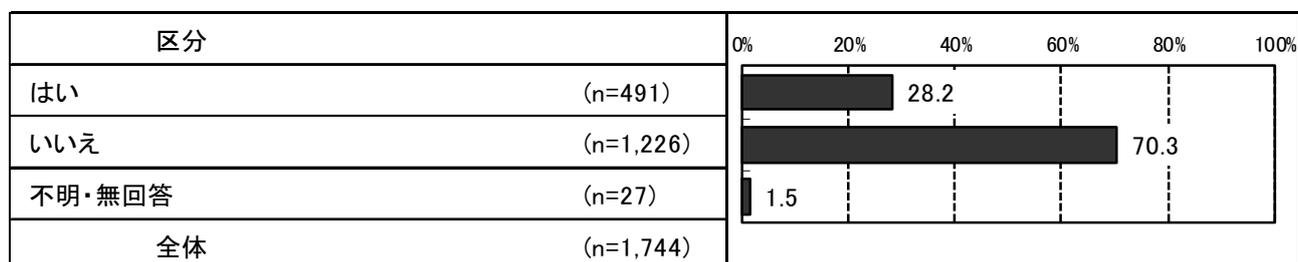
② 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

○「いいえ」が72.0%、「はい」が26.5%となっています。



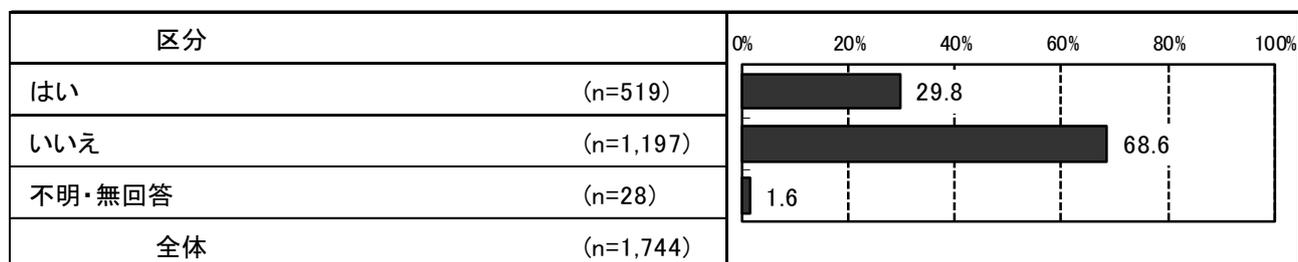
③ お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)

○「いいえ」が70.3%、「はい」が28.2%となっています。



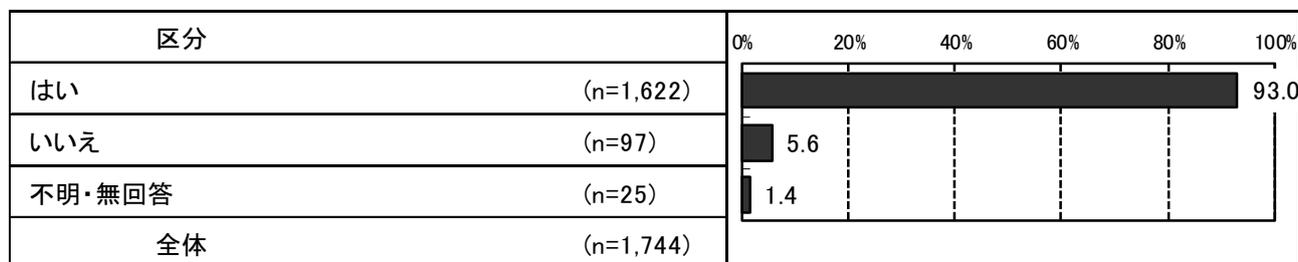
④ 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

○「いいえ」が68.6%、「はい」が29.8%となっています。



⑤ 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(1つだけ)

○「はい」が93.0%、「いいえ」が5.6%となっています。



⑥ 歯の数と入れ歯（インプラント含む）の利用状況を教えてください。（1つだけ）

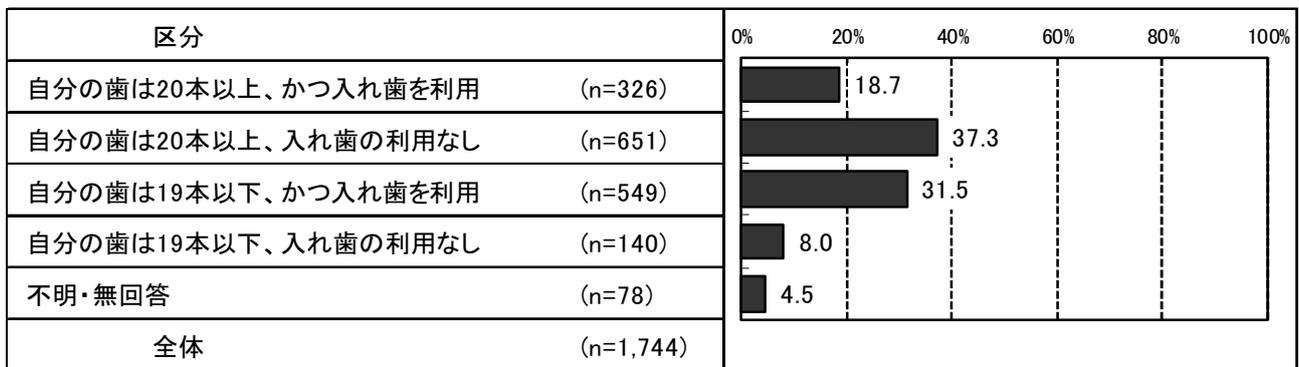
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。）

○「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が37.3%で最も多く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が31.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.7%となっています。

●性別で大きな差はみられません。

●年齢別にみると、65～74歳は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」、75歳以上の年代は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。

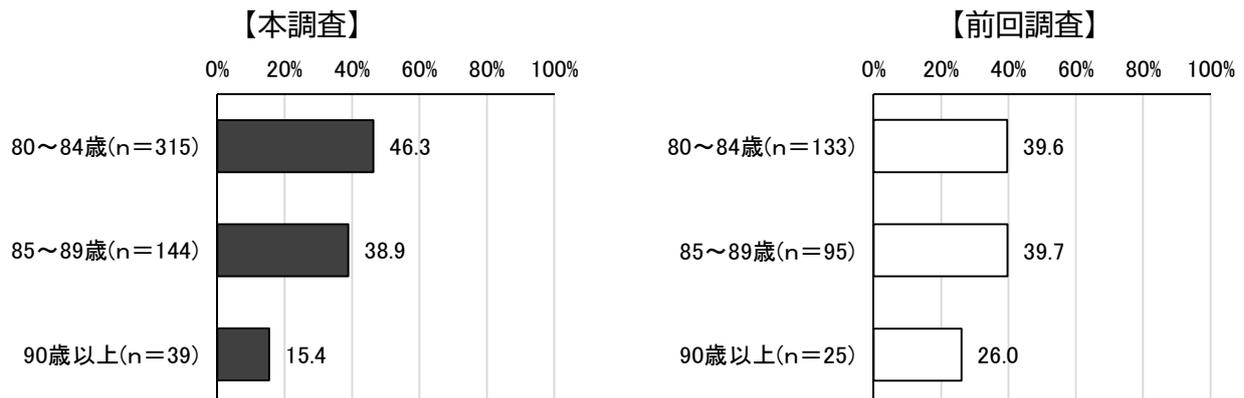
○80歳以上で“自分の歯は20本以上”を達成した（8020達成者）割合は、80～84歳で46.3%、85～89歳で38.9%、90歳以上で15.4%と、80～84歳は前回調査より増えていますが、90歳以上は減っています。



単位(%)

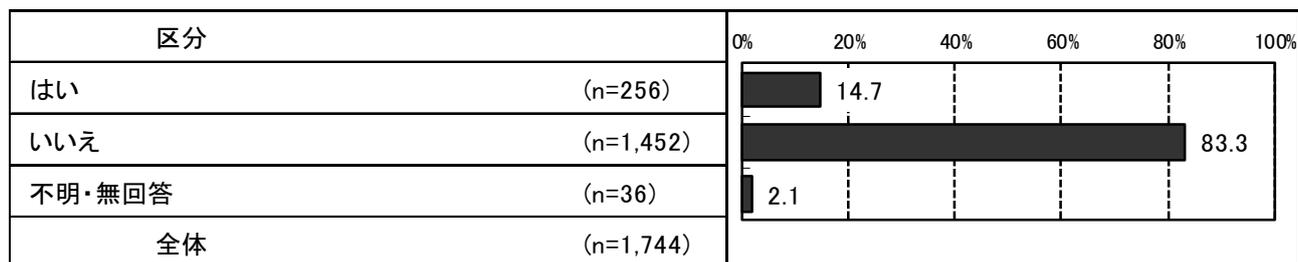
		(n)	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	不明・無回答
全体		1,744	18.7	37.3	31.5	8.0	4.5
性別	男性	813	19.4	36.5	31.6	8.4	4.1
	女性	927	18.0	38.1	31.4	7.7	4.9
年齢	65～74歳	838	19.5	47.4	23.5	7.3	2.4
	75～84歳	719	18.5	30.6	36.4	9.2	5.3
	85歳以上	183	15.8	18.0	48.6	6.6	10.9

8020の達成状況



⑦ 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

○「いいえ」が83.3%、「はい」が14.7%となっています。

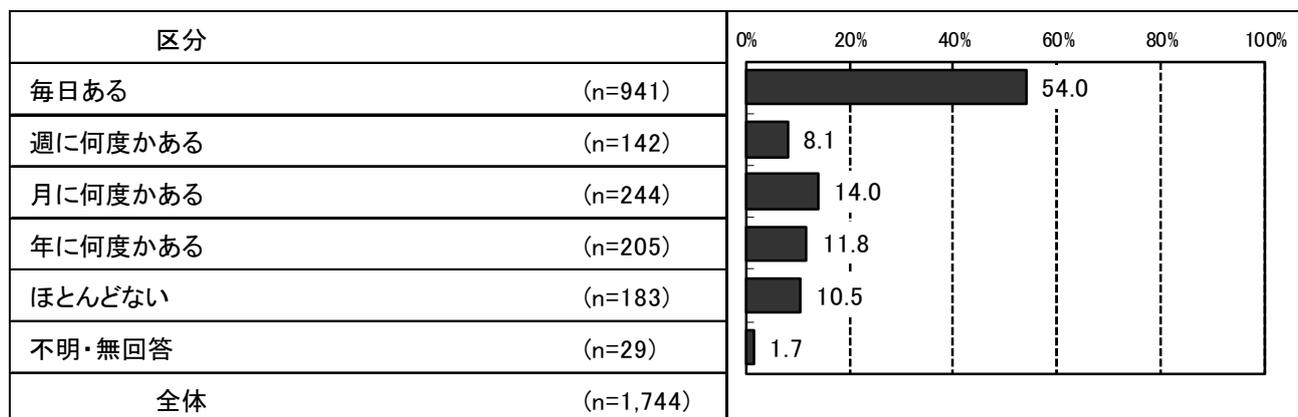


⑧ どなたかと食事をともにする機会はありますか。(1つだけ)

○「毎日ある」が54.0%で最も多く、次いで「月に何度かある」が14.0%、「年に何度かある」が11.8%となっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「毎日ある」が最も多く、自立の人より要支援者のほうが23.1ポイント低くなっています。また、「ほとんどない」は要支援者で22.9%と、自立の人より13.3ポイント高くなっています。

●世帯別にみると、1人暮らしは「月に何度かある」、そのほかの世帯は「毎日ある」が最も多くなっています。また、1人暮らしは「月に何度かある」「年に何度かある」「ほとんどない」はほかの世帯より10ポイント以上高くなっています。



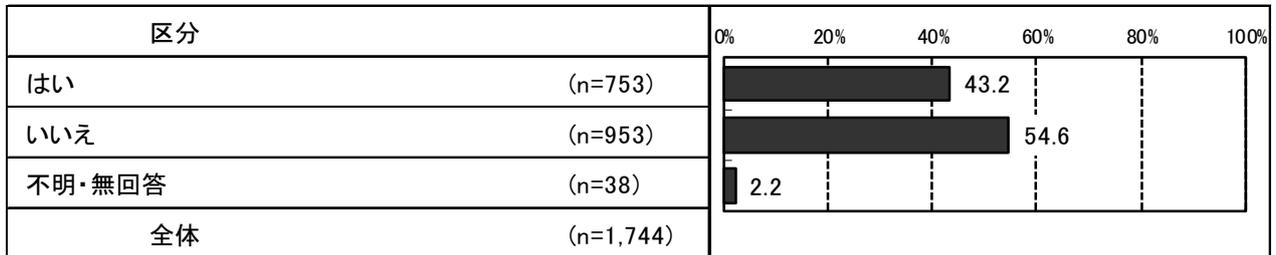
単位(%)

		(n)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体		1,744	54.0	8.1	14.0	11.8	10.5	1.7
認定状況	自立	1,636	55.4	8.0	13.9	11.4	9.6	1.7
	事業対象者【参考】	8	37.5	25.0	12.5	0.0	25.0	0.0
	要支援者	96	32.3	9.4	15.6	17.7	22.9	2.1
世帯	1人暮らし	364	2.5	15.9	31.3	25.3	23.6	1.4
	夫婦2人暮らし	890	68.9	5.1	9.1	8.0	7.3	1.7
	息子・娘との2世帯	214	68.7	8.4	8.9	6.5	5.6	1.9
	その他	235	65.1	6.4	9.8	11.1	6.4	1.3

## 6. 毎日の生活について

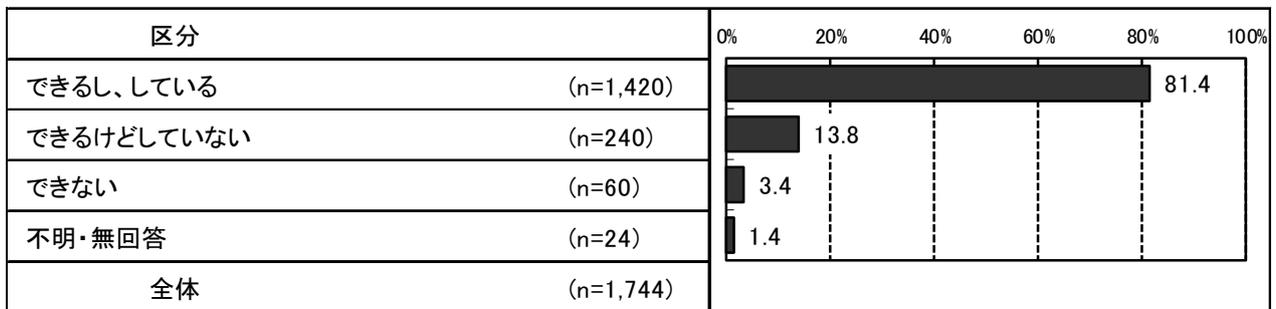
### ① 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

○「いいえ」が54.6%、「はい」が43.2%となっています。



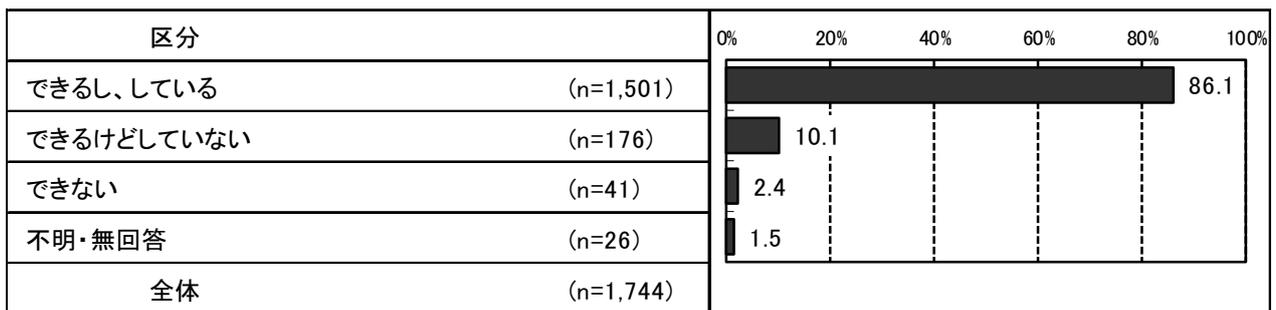
### ② バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つだけ)

○「できるし、している」が81.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.8%、「できない」が3.4%となっています。



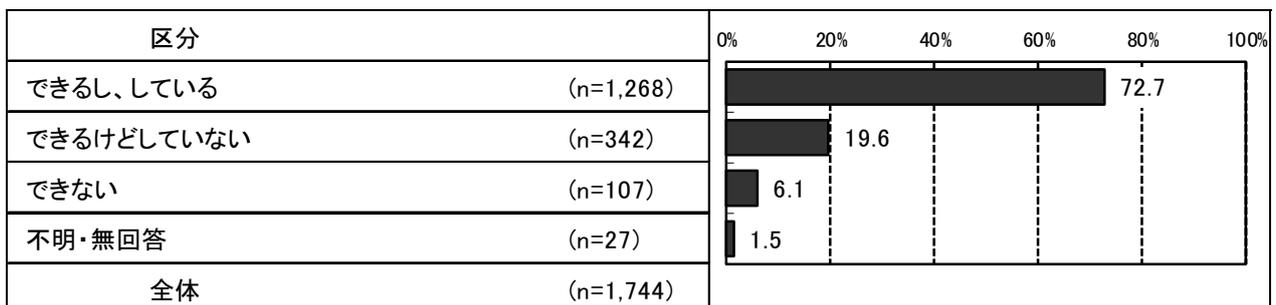
### ③ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が86.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.1%、「できない」が2.4%となっています。



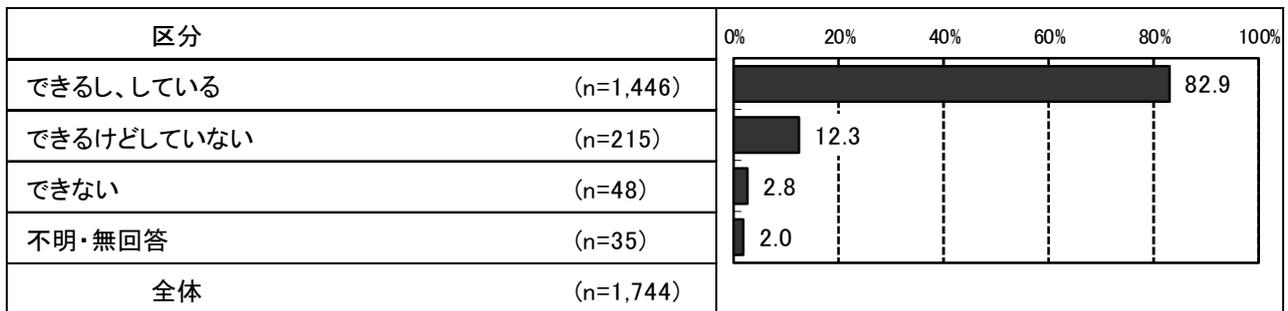
### ④ 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が72.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.6%、「できない」が6.1%となっています。



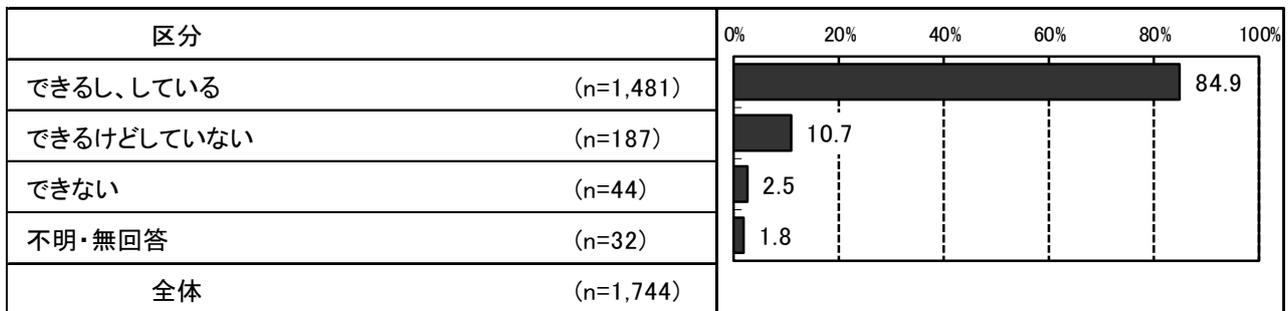
⑤ 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)

○「できるし、している」が82.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.3%、「できない」が2.8%となっています。



⑥ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

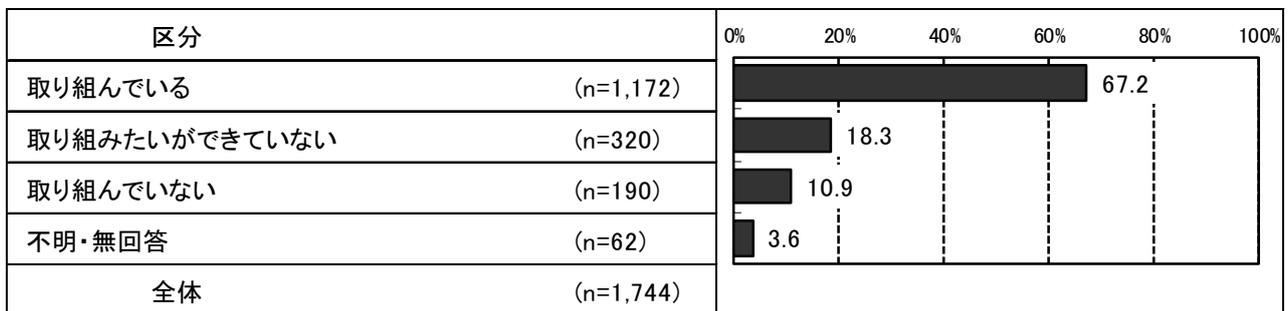
○「できるし、している」が84.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.7%、「できない」が2.5%となっています。



⑦ 要介護状態にならないように(要支援の方は悪化しないように)、健康の維持、増進を取り組んでいますか。(1つだけ)

○「取り組んでいる」が67.2%で最も多く、次いで「取り組みたいができていない」が18.3%、「取り組んでいない」が10.9%となっています。

●認定状況別に見ると、自立・要支援ともに「取り組んでいる」が最も多くなっています。「取り組んでいない」は、要支援者より自立の人のほうが9.3ポイント高くなっています。

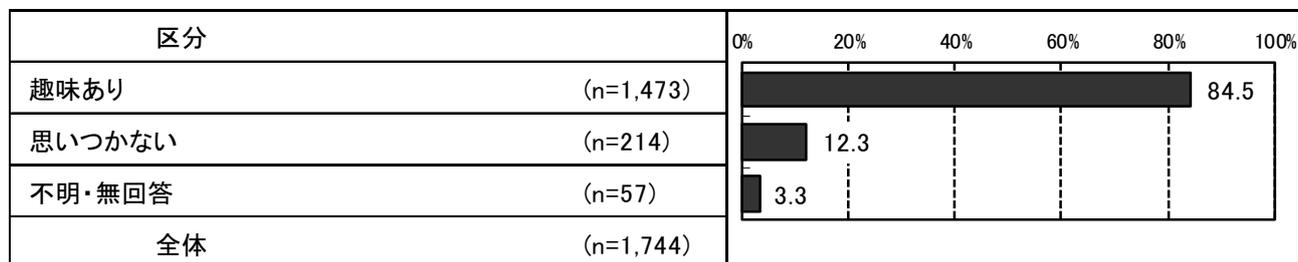


単位(%)

	(n)	取り組んでいる	取り組みたいができていない	取り組んでいない	不明・無回答
全体	1,744	67.2	18.3	10.9	3.6
認定状況					
自立	1,636	67.1	17.8	11.4	3.6
事業対象者【参考】	8	62.5	25.0	0.0	12.5
要支援者	96	68.8	27.1	2.1	2.1

⑧ 趣味はありますか。(1つだけ)

- 「趣味あり」が84.5%、「思いつかない」が12.3%となっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「趣味あり」のほうが多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「趣味あり」のほうが多くなっています。



単位(%)

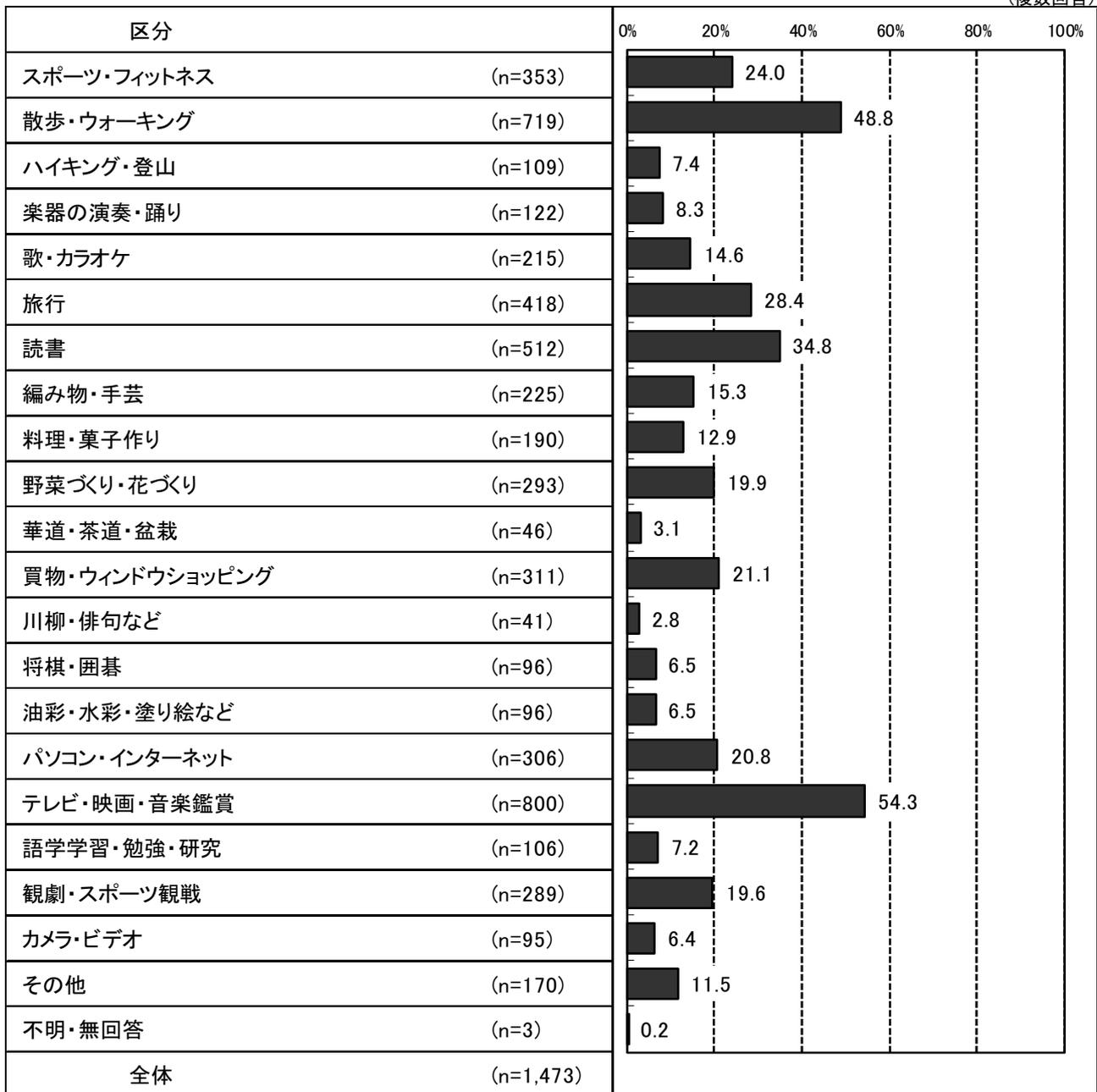
	(n)	趣味あり	思いつかない	不明・無回答	
全体	1,744	84.5	12.3	3.3	
年齢	65～74 歳	838	87.0	10.4	2.6
	75～84 歳	719	82.2	14.2	3.6
	85 歳以上	183	82.0	13.1	4.9
認定状況	自立	1,636	85.0	12.0	3.0
	事業対象者【参考】	8	62.5	25.0	12.5
	要支援者	96	77.1	15.6	7.3

⑧で「趣味あり」と答えた方のみ、お答えください。

⑧-1 あなたの趣味は何ですか。(いくつでも)

○「テレビ・映画・音楽鑑賞」が54.3%で最も多く、次いで「散歩・ウォーキング」が48.8%、「読書」が34.8%となっています。

(複数回答)



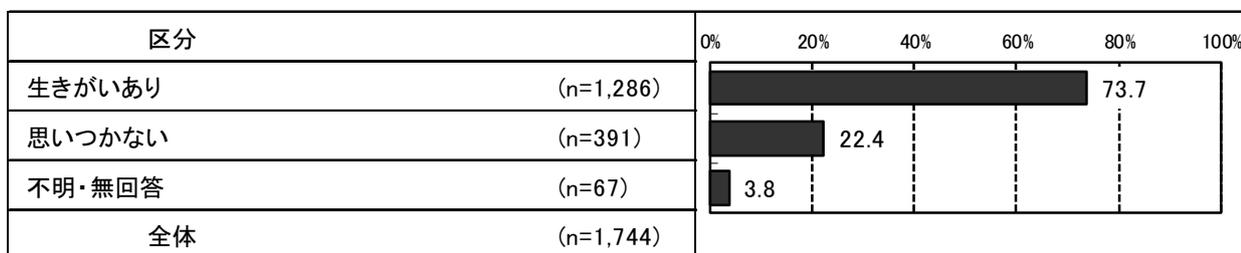
- 性別にみると、男性は「散歩・ウォーキング」、女性は「テレビ・映画・音楽鑑賞」が最も多くなっています。また、女性より男性のほうが10ポイント以上高いのは「散歩・ウォーキング」「将棋・囲碁」「パソコン・インターネット」となっています。一方、男性より女性のほうが10ポイント以上高いのは「編み物・手芸」「料理・菓子作り」「野菜づくり・花づくり」「買物・ウィンドウショッピング」となっています。
- 年齢別にみると、いずれの年代でも「散歩・ウォーキング」と「テレビ・映画・音楽鑑賞」が、他の項目より多くなっています。「スポーツ・フィットネス」は85歳以上のみ10%未満となっています。「旅行」は65～74歳は31.8%に対し、85歳以上は14.7%と、17.1ポイントの差がみられます。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	スポーツ・フィットネス	散歩・ウォーキング	ハイキング・登山	楽器の演奏・踊り	歌・カラオケ	旅行	読書	編み物・手芸	料理・菓子作り	野菜づくり・花づくり	華道・茶道・盆栽
全体		1,473	24.0	48.8	7.4	8.3	14.6	28.4	34.8	15.3	12.9	19.9	3.1
性別	男性	690	26.8	54.2	10.3	6.7	15.2	32.9	32.3	0.3	6.7	13.9	1.2
	女性	780	21.3	44.2	4.9	9.7	14.1	24.5	36.8	28.5	18.3	25.3	4.9
年齢	65～74歳	729	28.8	47.6	8.4	10.0	12.1	31.8	33.3	15.0	13.3	18.4	2.9
	75～84歳	591	22.2	52.5	7.4	5.9	16.9	27.7	35.0	14.7	13.0	23.5	3.2
	85歳以上	150	6.7	41.3	2.7	9.3	18.0	14.7	40.0	18.7	10.0	13.3	4.0
		(n)	買物・ウィンドウショッピング	川柳・俳句など	将棋・囲碁	油彩・水彩・塗り絵など	パソコン・インターネット	テレビ・映画・音楽鑑賞	語学学習・勉強・研究	観劇・スポーツ観戦	カメラ・ビデオ	その他	不明・無回答
全体		1,473	21.1	2.8	6.5	6.5	20.8	54.3	7.2	19.6	6.4	11.5	0.2
性別	男性	690	10.0	2.9	13.6	3.8	29.0	53.0	7.1	20.7	10.1	13.0	0.1
	女性	780	31.0	2.7	0.3	9.0	13.5	55.3	7.3	18.7	3.1	10.3	0.3
年齢	65～74歳	729	22.2	1.9	5.1	5.1	22.4	59.4	9.7	21.5	6.0	11.9	0.0
	75～84歳	591	20.6	3.4	6.6	8.1	20.6	49.9	4.7	16.9	7.4	10.7	0.3
	85歳以上	150	18.0	4.7	13.3	7.3	13.3	46.0	4.7	21.3	4.0	13.3	0.7

⑨ 生きがいがありますか。(1つだけ)

- 「生きがいあり」が73.7%、「思いつかない」が22.4%となっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「生きがいあり」のほうが多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「生きがいあり」のほうが多くなっており、要支援者より自立の人のほうが16.5ポイント高くなっています。



単位(%)

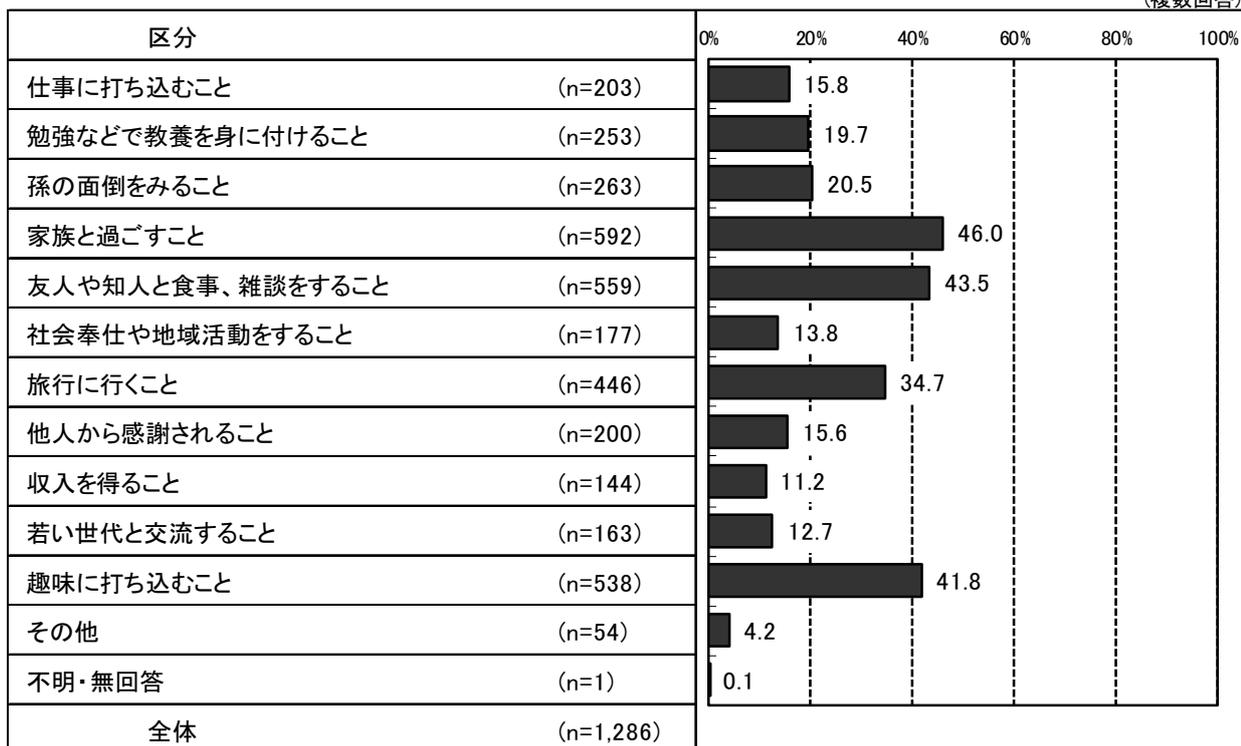
	(n)	生きがいあり	思いつかない	不明・無回答	
全体	1,744	73.7	22.4	3.8	
年齢	65～74歳	838	77.0	20.3	2.7
	75～84歳	719	71.6	23.9	4.5
	85歳以上	183	67.8	25.7	6.6
認定状況	自立	1,636	74.8	21.8	3.4
	事業対象者【参考】	8	50.0	37.5	12.5
	要支援者	96	58.3	30.2	11.5

⑨で「生きがいあり」と答えた方のみ、お答えください。

⑨-1 あなたの生きがいは何ですか。(いくつでも)

- 「家族と過ごすこと」が46.0%で最も多く、次いで「友人や知人と食事、雑談をすること」が43.5%、「趣味に打ち込むこと」が41.8%となっています。

(複数回答)



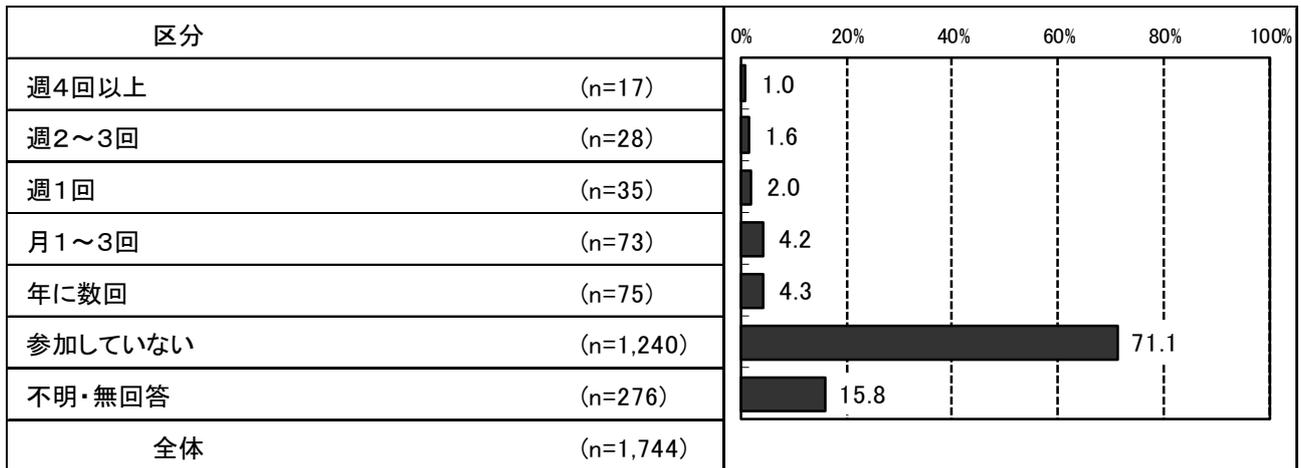
## 7. 地域での活動

① 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

【 1) ~10) それぞれ1つ】

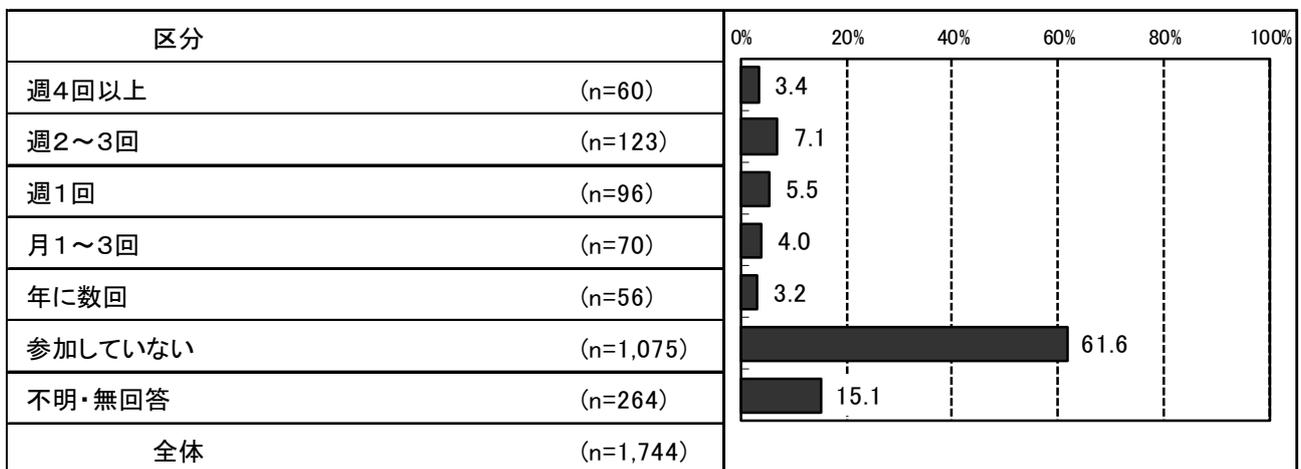
①-1) ボランティアのグループ

○「参加していない」が71.1%で最も多く、次いで「年に数回」が4.3%、「月1～3回」が4.2%となっています。



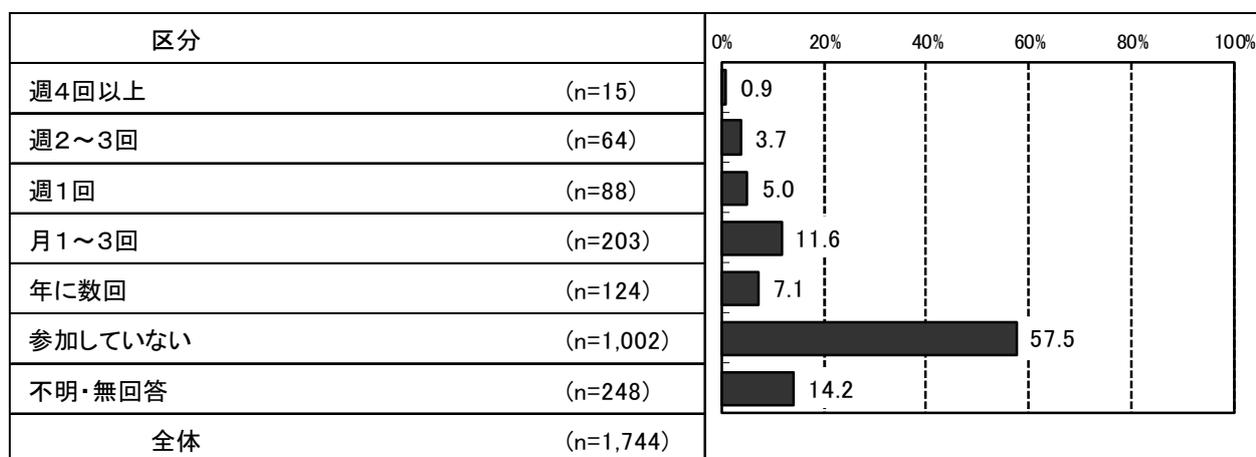
①-2) スポーツ関係のグループやクラブ

○「参加していない」が61.6%で最も多く、次いで「週2～3回」が7.1%、「週1回」が5.5%となっています。



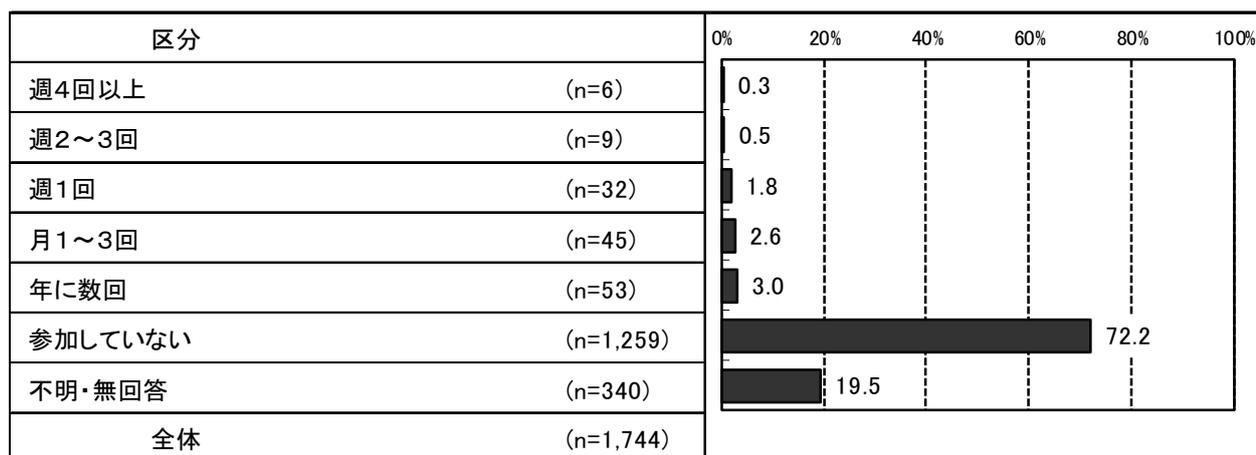
①-3) 趣味関係のグループ

○「参加していない」が57.5%で最も多く、次いで「月1～3回」が11.6%、「年に数回」が7.1%となっています。



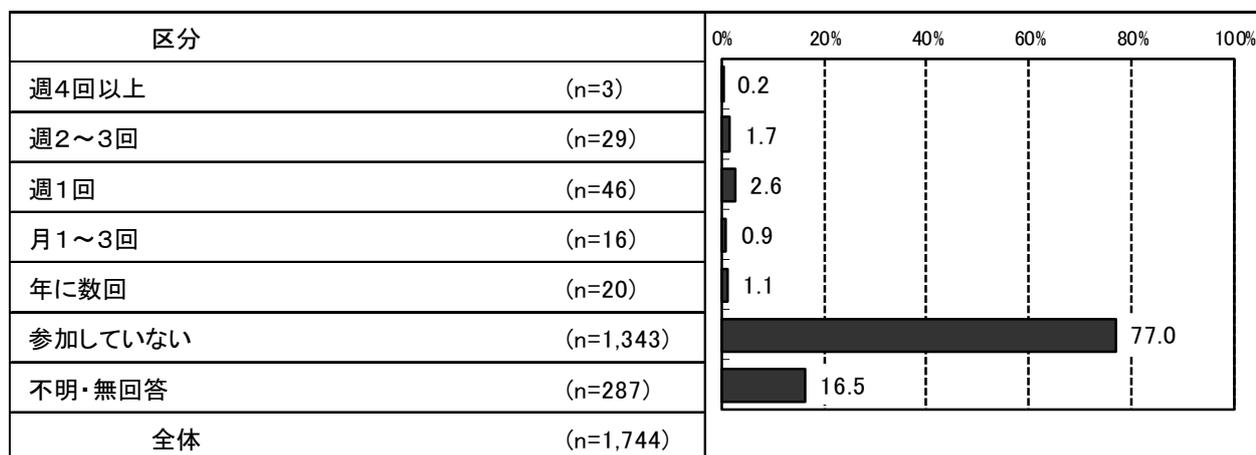
①-4) 学習・教養サークル

○「参加していない」が72.2%で最も多く、次いで「年に数回」が3.0%、「月1～3回」が2.6%となっています。



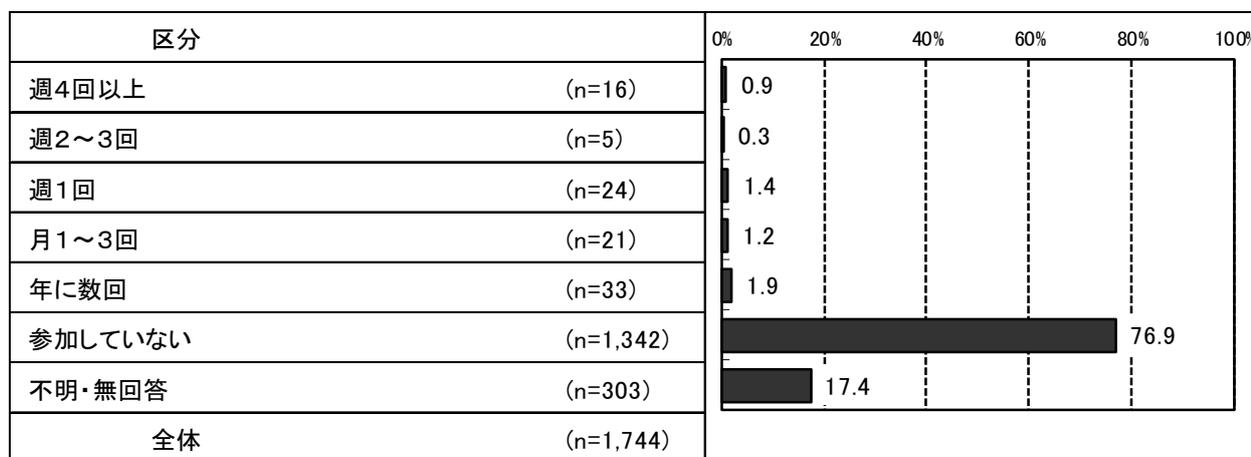
①-5) 介護予防のための通いの場

○「参加していない」が77.0%で最も多く、次いで「週1回」が2.6%、「週2～3回」が1.7%となっています。



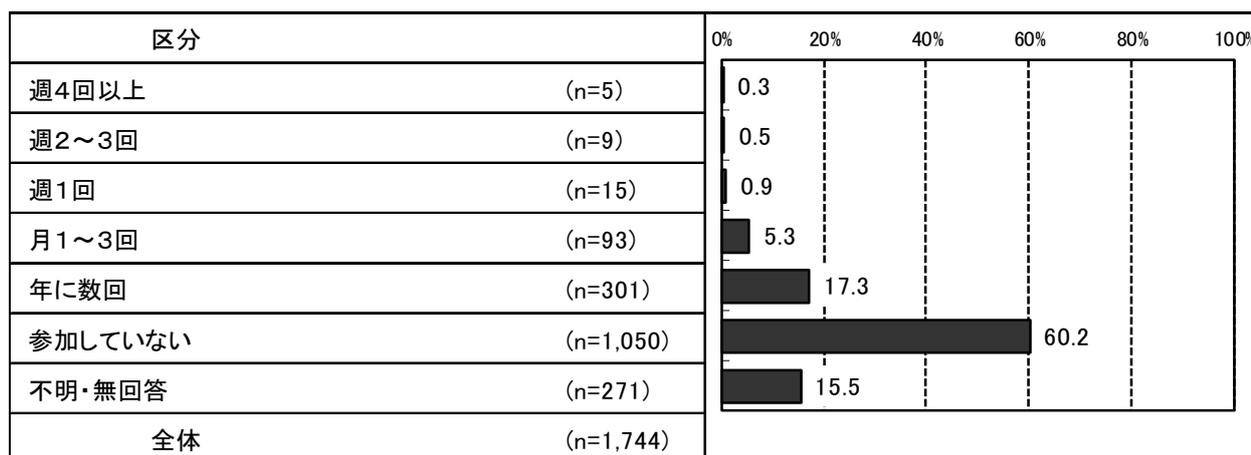
①-6) 集いの場

○「参加していない」が76.9%で最も多く、次いで「年に数回」が1.9%、「週1回」が1.4%となっています。



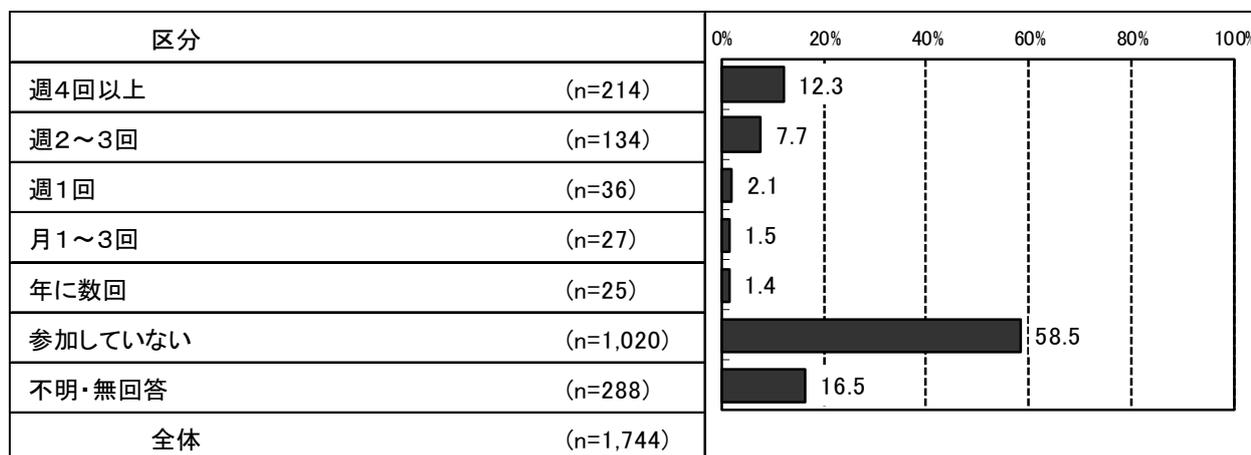
①-7) 町内会・自治会

○「参加していない」が60.2%で最も多く、次いで「年に数回」が17.3%、「月1~3回」が5.3%となっています。



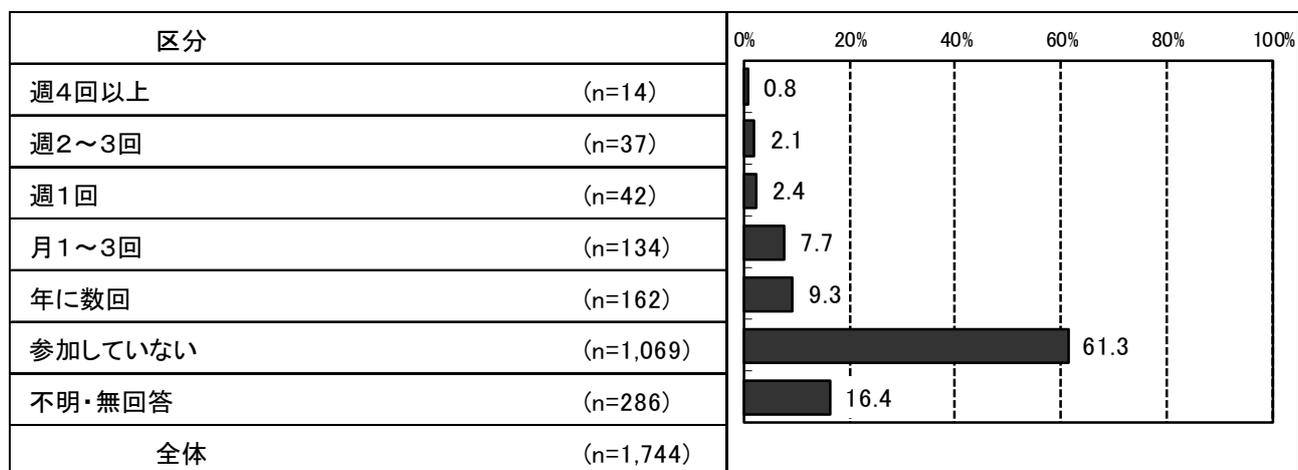
①-8) 収入のある仕事

○「参加していない」が58.5%で最も多く、次いで「週4回以上」が12.3%、「週2~3回」が7.7%となっています。



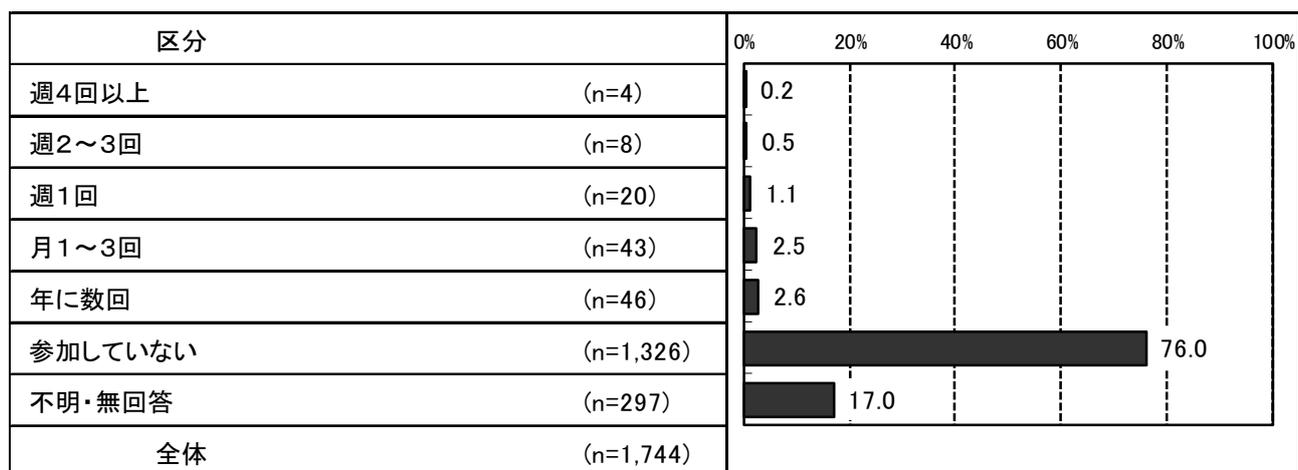
①-9) 近隣の友人グループ

○「参加していない」が61.3%で最も多く、次いで「年に数回」が9.3%、「月1～3回」が7.7%となっています。



①-10) 高齢クラブ

○「参加していない」が76.0%で最も多く、次いで「年に数回」が2.6%、「月1～3回」が2.5%となっています。



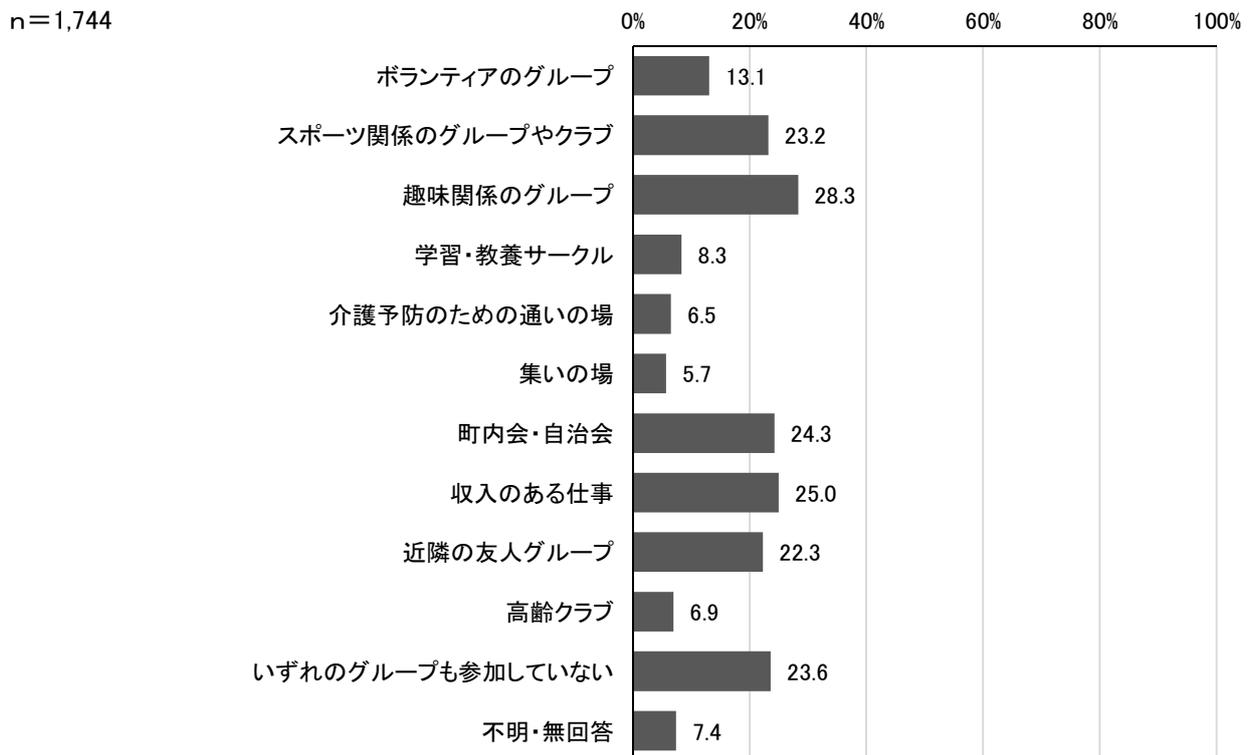
【特別集計】参加している地域活動

○参加している地域活動は、「趣味関係のグループ」が 28.3%で最も多く、次いで「収入のある仕事」が 25.0%、「町内会・自治会」が 24.3%となっています。

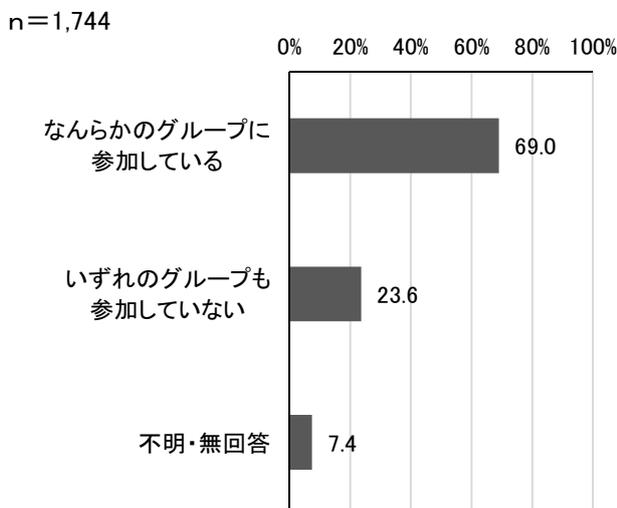
○地域活動の参加状況は、「なんらかのグループに参加している」は 69.0%、「いずれのグループも参加していない」は 23.6%となっています。

○地域活動への参加状況と頻度は、「なんらかのグループに週1回以上参加している」は 45.3%となっています。

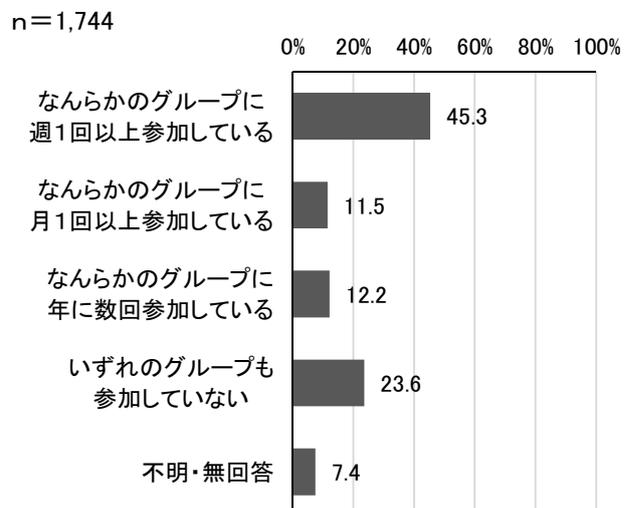
参加している地域活動



地域活動への参加状況



地域活動への参加状況と頻度



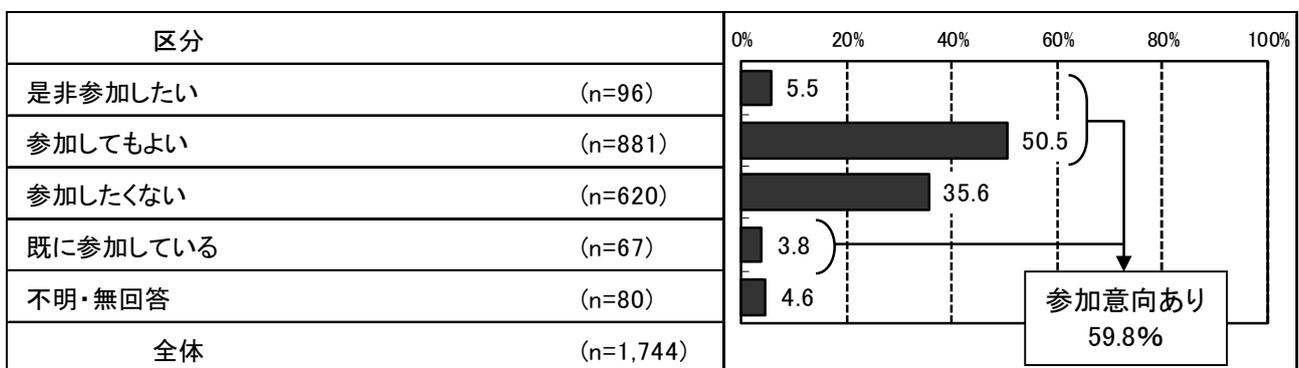
② 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

○「参加してもよい」が50.5%で最も多く、次いで「参加したくない」が35.6%、「是非参加したい」が5.5%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」を合わせた“参加意向あり”は59.8%となっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「参加したくない」、そのほかの年代は「参加してもよい」が最も多くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、「参加してもよい」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「参加してもよい」が最も多くなっています。



単位(%)

		(n)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	不明・無回答
全体		1,744	5.5	50.5	35.6	3.8	4.6
年齢	65～74歳	838	5.6	55.7	33.5	2.4	2.7
	75～84歳	719	6.0	48.1	34.8	5.0	6.1
	85歳以上	183	3.3	36.6	47.0	6.0	7.1
自立	年齢						
	65～74歳	833	5.5	55.8	33.5	2.4	2.8
	75～84歳	661	5.7	48.4	35.2	5.1	5.4
	85歳以上	142	2.8	37.3	49.3	6.3	4.2
認定状況	自立	1,636	5.4	51.2	35.6	3.9	4.0
	事業対象者【参考】	8	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5
	要支援者	96	7.3	42.7	33.3	2.1	14.6

- 参加している地域活動別にみると、参加している地域活動に関わらず「参加してもよい」が最も多くなっています。「参加したくない」は、収入のある仕事をしている人が33.0%と最も多くなっています。「既に参加している」は、介護予防のための通いの場に参加している人が21.1%と最も多くなっています。

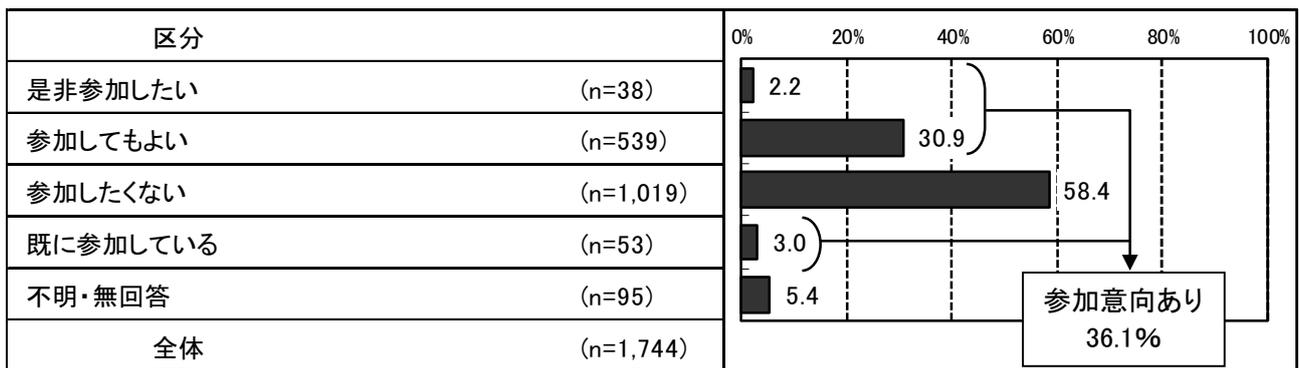
単位(%)

	(n)	是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	不明・無 回答	
全体	1,744	5.5	50.5	35.6	3.8	4.6	
参加している地域活動	ボランティアのグループ	228	7.0	64.9	13.2	12.7	2.2
	スポーツ関係のグループやクラブ	405	8.9	61.2	22.5	6.9	0.5
	趣味関係のグループ	494	8.9	61.7	19.6	8.1	1.6
	学習・教養サークル	145	11.7	66.9	13.1	7.6	0.7
	介護予防のための通いの場	114	10.5	54.4	10.5	21.1	3.5
	集いの場	99	17.2	56.6	9.1	16.2	1.0
	町内会・自治会	423	6.9	62.9	22.0	6.4	1.9
	収入のある仕事	436	7.1	56.4	33.0	3.2	0.2
	近隣の友人グループ	389	9.0	61.4	18.5	9.8	1.3
	高齢クラブ	121	16.5	55.4	10.7	16.5	0.8

③ 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

○「参加したくない」が58.4%で最も多く、次いで「参加してもよい」が30.9%、「既に参加している」が3.0%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」を合わせた“参加意向あり”は36.1%となっています。

●参加している地域活動別にみると、ボランティアのグループ、学習・教養サークル、集いの場、近隣の友人グループ、高齢クラブに参加している人は「参加してもよい」、そのほかの活動に参加している人は「参加したくない」が最も多くなっています。



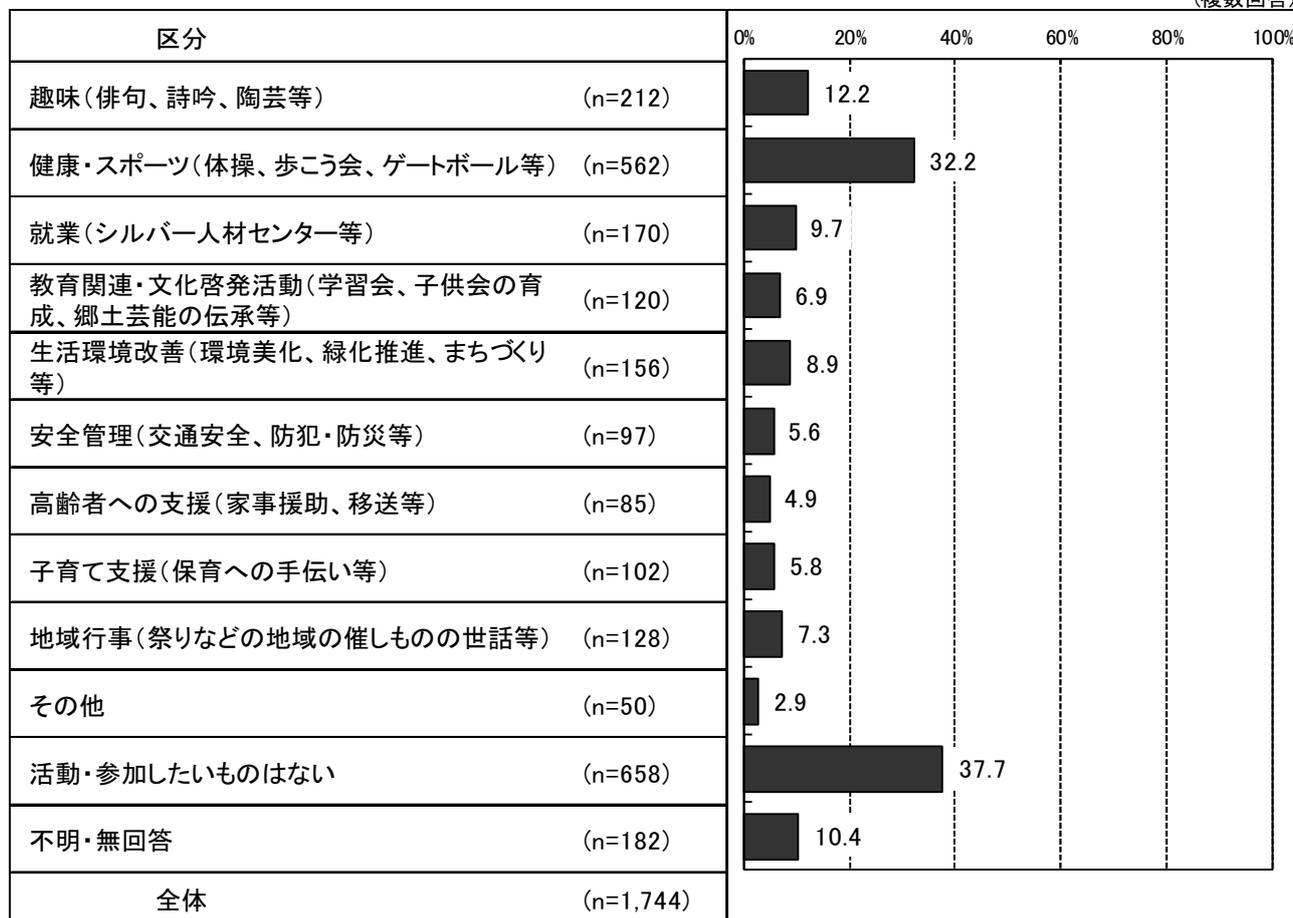
単位(%)

	(n)	是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	不明・無 回答	
全体	1,744	2.2	30.9	58.4	3.0	5.4	
参加している地域活動	ボランティアのグループ	228	3.5	49.6	29.8	13.6	3.5
	スポーツ関係のグループやクラブ	405	3.0	44.0	45.2	5.9	2.0
	趣味関係のグループ	494	2.2	43.1	46.4	6.5	1.8
	学習・教養サークル	145	4.8	46.2	39.3	6.9	2.8
	介護予防のための通いの場	114	1.8	34.2	42.1	15.8	6.1
	集いの場	99	7.1	41.4	39.4	12.1	0.0
	町内会・自治会	423	2.6	43.3	43.7	6.4	4.0
	収入のある仕事	436	4.8	37.6	53.2	2.8	1.6
	近隣の友人グループ	389	3.1	44.7	43.7	6.7	1.8
	高齢クラブ	121	5.0	43.0	33.1	14.9	4.1

④ 次のような地域活動・ボランティア活動に興味はありますか。(いくつでも)

○「活動・参加したいものはない」が 37.7%で最も多く、次いで「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」が 32.2%、「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」が 12.2%となっています。

(複数回答)



- 年齢別にみると、どの年代も「活動・参加したいものはない」が最も多く、85歳以上は半数を超えています。「健康・スポーツ（体操、歩こう会、ゲートボール等）」は85歳以上で20%未満に対し、そのほかの年代は30%台と、10ポイント以上の差がみられます。

(複数回答) 単位(%)

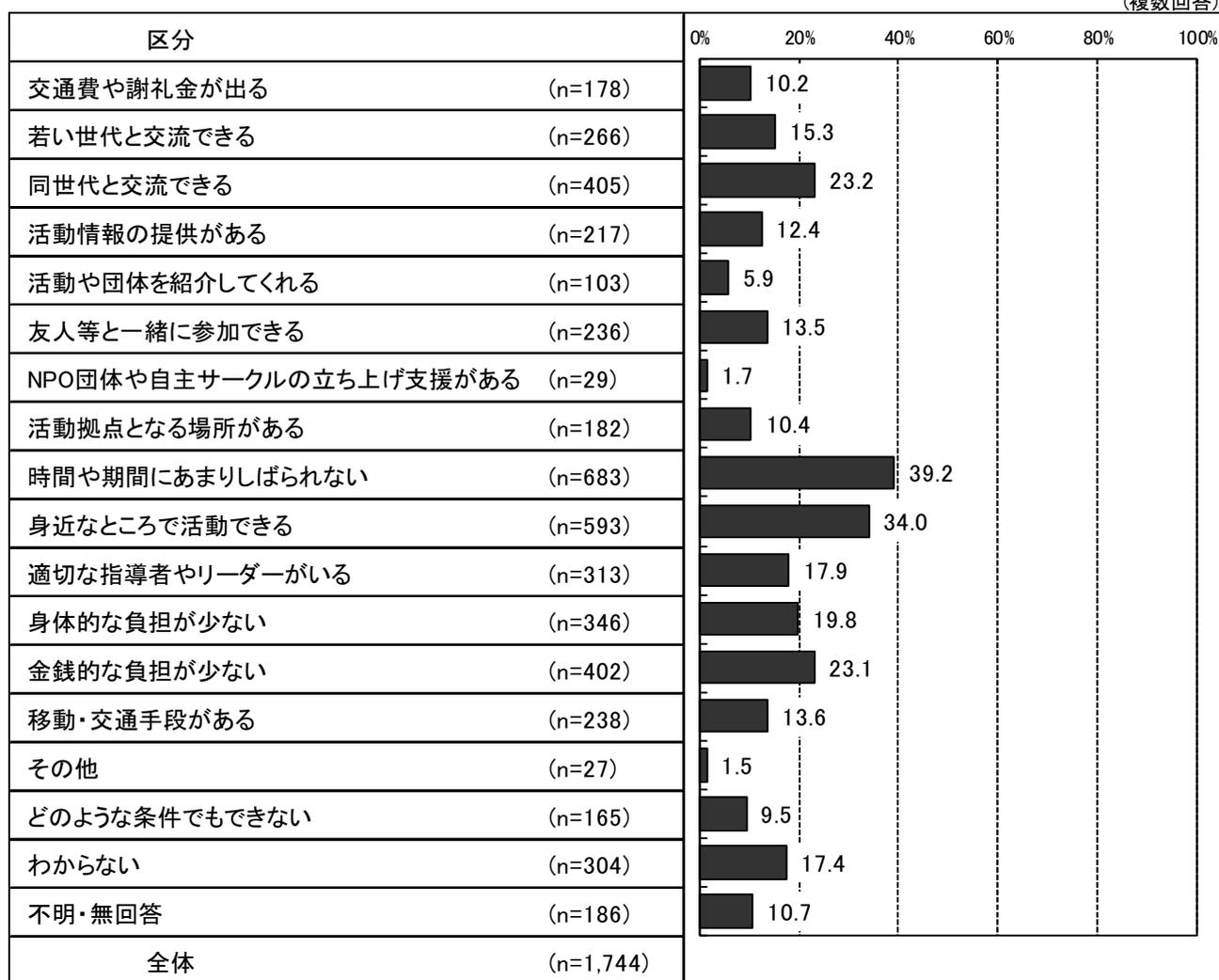
		(n)	趣味(俳句、詩吟、陶芸等)	健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)	就業(シルバー人材センター等)	教育関連・文化啓発活動(学習会、子供の育成、郷土芸能の伝承等)	生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)	安全管理(交通安全、防犯・防災等)	高齢者への支援(家事援助、移送等)	子育て支援(保育への手伝い等)	地域行事(祭りなどの地域の催しもの世話等)	その他	活動・参加したいものはない	不明・無回答
全体		1,744	12.2	32.2	9.7	6.9	8.9	5.6	4.9	5.8	7.3	2.9	37.7	10.4
年齢	65～74歳	838	12.5	35.2	14.0	8.4	10.7	6.2	5.0	8.1	8.5	2.9	36.3	7.3
	75～84歳	719	11.7	31.8	6.7	6.4	7.8	5.0	5.1	4.2	7.1	2.5	36.0	13.8
	85歳以上	183	12.0	19.7	2.7	2.2	5.5	4.9	3.3	2.2	3.3	4.4	50.8	12.0

⑤ 今後、地域活動・ボランティア活動に参加する場合、どのような条件があれば参加・活動しやすい（又は参加・活動したい）と思いますか。（いくつでも）  
また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑤-1 参加・活動しやすい条件

○「時間や期間にあまりしぼられない」が39.2%で最も多く、次いで「身近なところで活動できる」が34.0%、「同世代と交流できる」が23.2%となっています。

(複数回答)



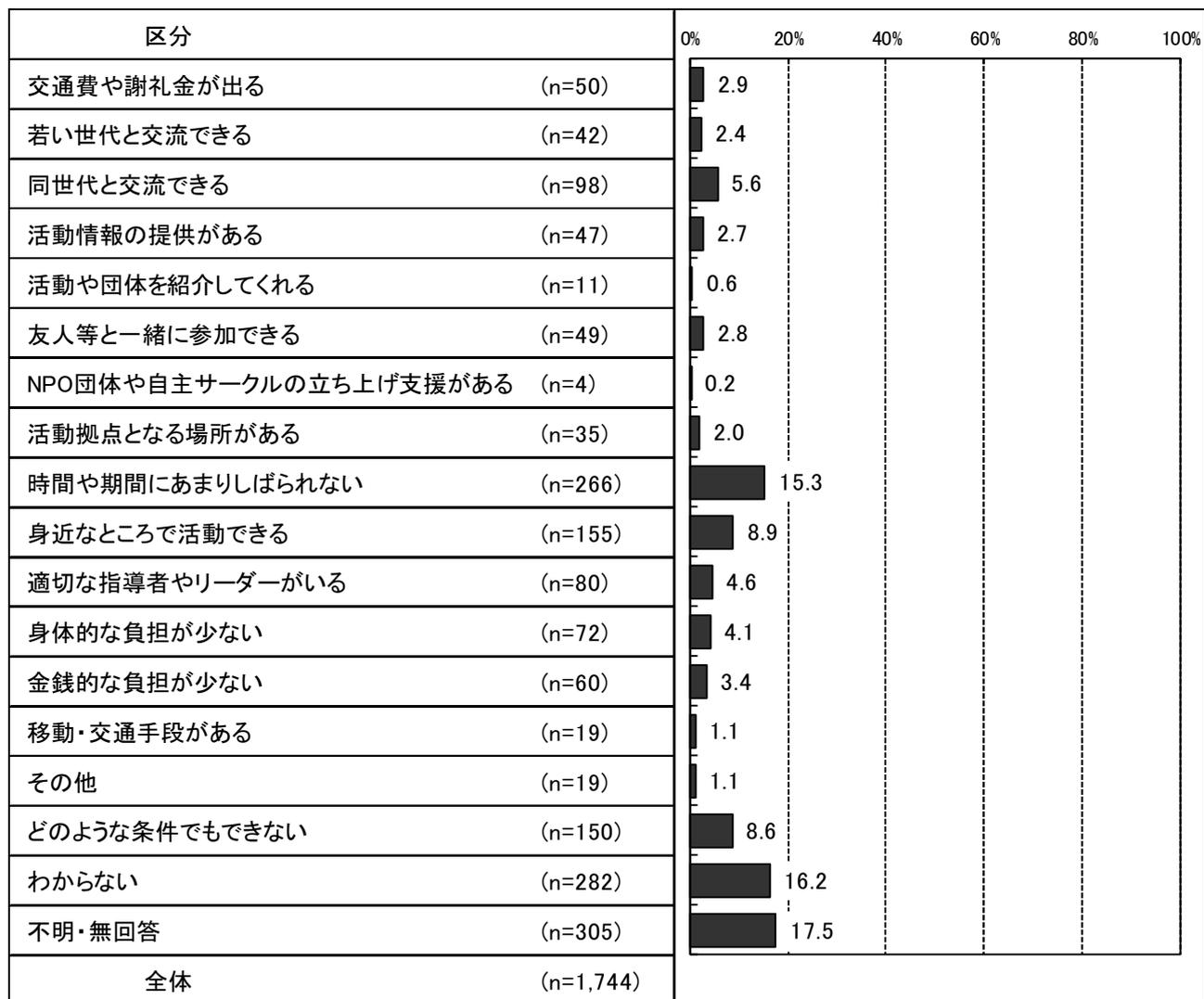
- 年齢別にみると、65～74 歳、75～84 歳は「時間や期間にあまりしぼられない」が最も多く、次いで「身近なところで活動できる」が多くなっています。85 歳以上は「わからない」が 23.5%と最も多く、次いで「どのような条件でもできない」が 23.0%となっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	交通費や謝礼金が出る	若い世代と交流できる	同世代と交流できる	活動情報の提供がある	活動や団体を紹介してくれる	友人等と一緒に参加できる	NPO 団体や自主サークルの立ち上げ支援がある	活動拠点となる場所がある	時間や期間にあまりしぼられない
全体		1,744	10.2	15.3	23.2	12.4	5.9	13.5	1.7	10.4	39.2
年齢	65～74 歳	838	14.1	17.5	25.3	16.1	8.8	12.9	2.6	13.5	49.6
	75～84 歳	719	7.4	13.4	22.1	10.2	3.8	15.6	1.0	8.5	31.7
	85 歳以上	183	3.3	12.6	18.6	4.9	1.1	8.7	0.0	4.4	20.2
		(n)	身近なところで活動できる	適切な指導者やリーダーがいる	身体的な負担が少ない	金銭的な負担が少ない	移動・交通手段がある	その他	どのような条件でもできない	わからない	不明・無回答
全体		1,744	34.0	17.9	19.8	23.1	13.6	1.5	9.5	17.4	10.7
年齢	65～74 歳	838	39.4	20.0	22.3	29.4	15.8	1.6	6.8	17.2	6.4
	75～84 歳	719	30.9	16.7	17.8	18.9	12.5	1.7	9.0	16.3	14.5
	85 歳以上	183	21.9	13.7	16.4	9.8	8.7	1.1	23.0	23.5	15.3

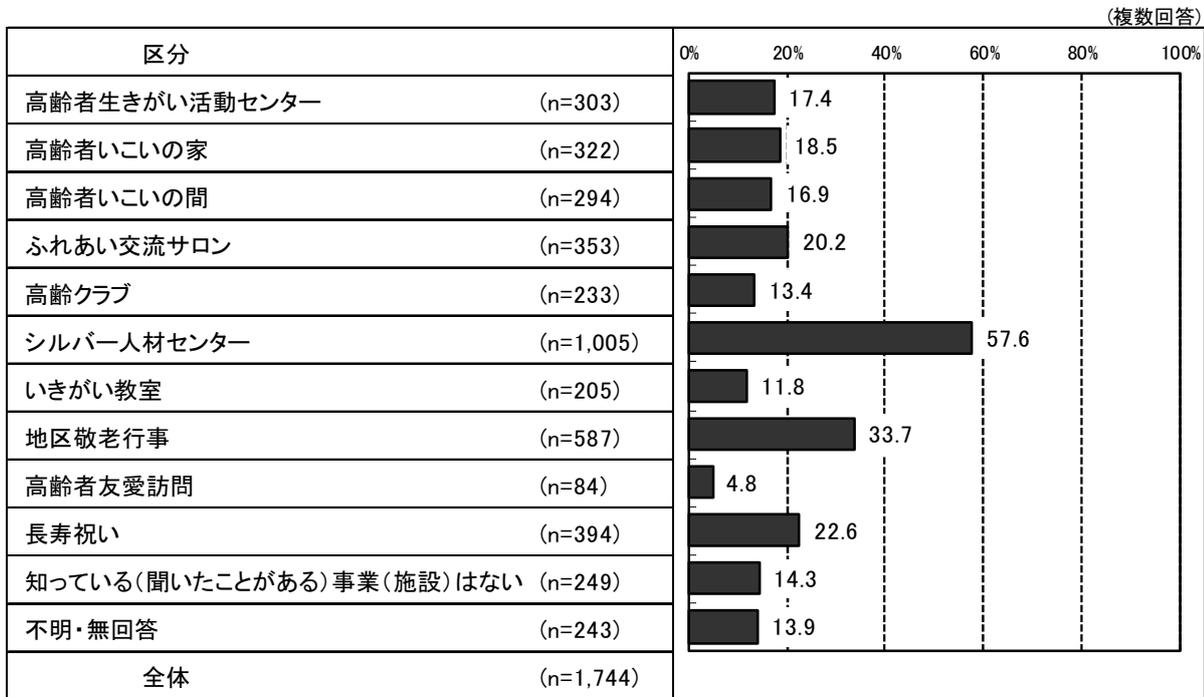
⑤-2 特に重要と思う参加・活動しやすい条件

○「わからない」が16.2%で最も多く、次いで「時間や期間にあまりしぼられない」が15.3%、「身近なところで活動できる」が8.9%となっています。



⑥ 吹田市では、高齢者の生きがいとなるような事業（施設）に取り組んでいます。次の事業（施設）について知っている（聞いたことがある）ものはありますか。（いくつでも）

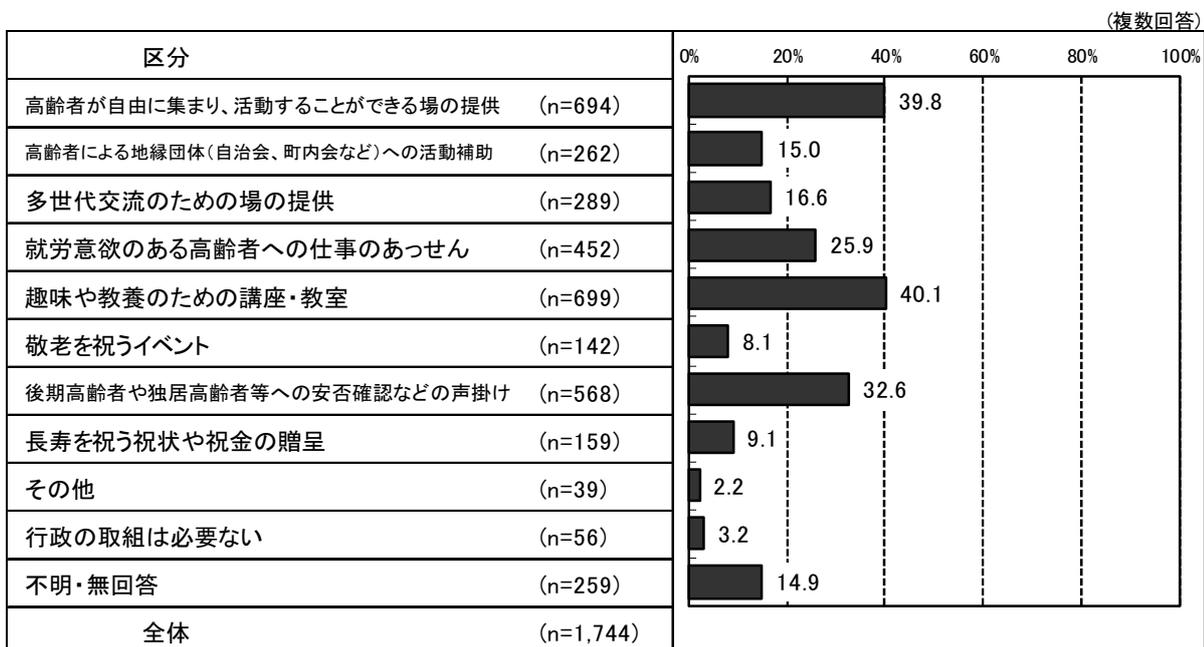
○「シルバー人材センター」が 57.6%で最も多く、次いで「地区敬老行事」が 33.7%、「長寿祝い」が 22.6%となっています。



⑦ 行政のどのような取組が、高齢者の生きがいに繋がるとお考えですか。（いくつでも）また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑦-1 生きがいに繋がる行政の取組

○「趣味や教養のための講座・教室」が 40.1%で最も多く、次いで「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」が 39.8%、「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が 32.6%となっています。



- 年齢別にみると、65～74 歳は「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」、75～84 歳は「趣味や教養のための講座・教室」、85 歳以上は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。65～74 歳は「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」「多世代交流のための場の提供」「就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん」「趣味や教養のための講座・教室」がほかの年代より 10 ポイント以上高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」、要支援者は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。自立の人は「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」「就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん」が要支援者より 10 ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

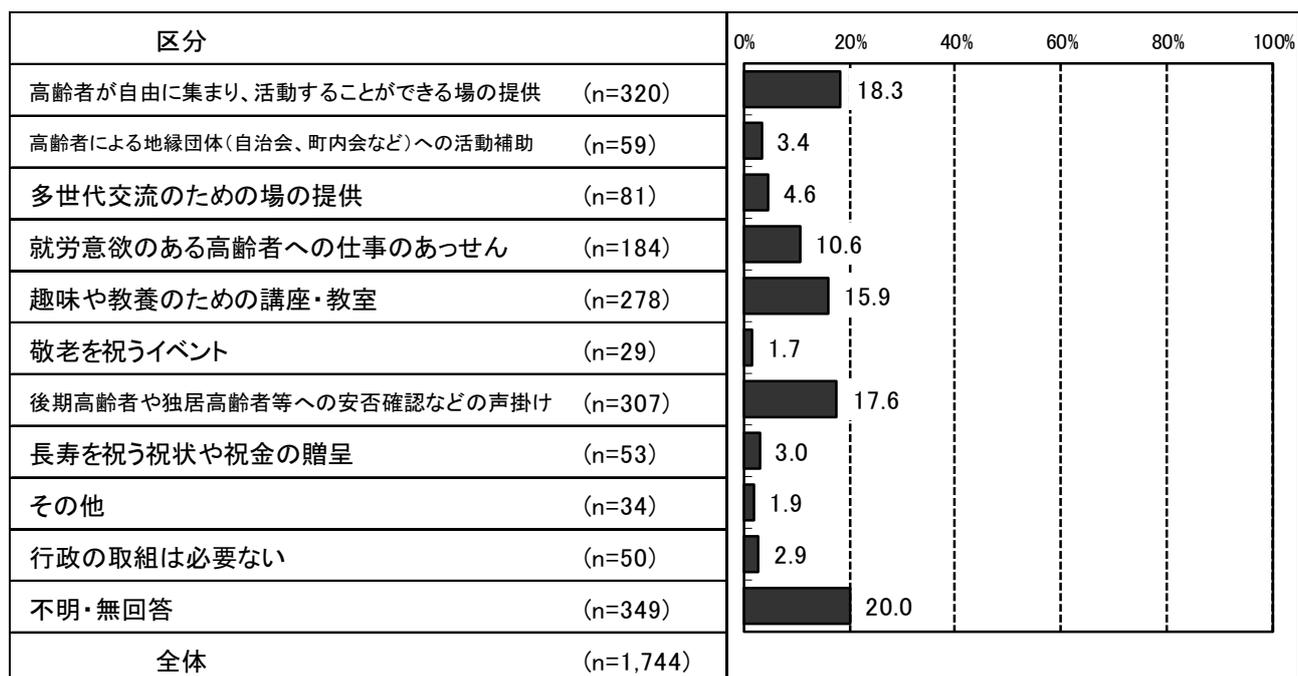
		(n)	高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供	高齢者による地縁団体(自治会、町内会など)への活動補助	多世代交流のための場の提供	就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん	趣味や教養のための講座・教室	敬老を祝うイベント	後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け	長寿を祝う祝状や祝金の贈呈	その他	行政の取組は必要ない	不明・無回答
全体		1,744	39.8	15.0	16.6	25.9	40.1	8.1	32.6	9.1	2.2	3.2	14.9
年齢	65～74 歳	838	46.8	15.3	22.4	35.7	46.1	6.1	31.7	7.3	2.3	3.7	9.9
	75～84 歳	719	34.9	14.6	11.7	18.2	35.2	8.2	32.3	10.4	1.9	2.9	18.5
	85 歳以上	183	26.8	14.8	9.3	11.5	32.2	16.4	37.7	11.5	2.7	2.2	23.5
認定状況	自立	1,636	40.6	15.1	17.0	26.7	40.5	7.8	32.2	8.7	2.1	3.4	14.1
	事業対象者【参考】	8	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	50.0
	要支援者	96	28.1	11.5	10.4	13.5	34.4	10.4	39.6	14.6	3.1	0.0	26.0

⑦-2 特に重要と思う生きがいに繋がる行政の取組

○「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」が18.3%で最も多く、次いで「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が17.6%、「趣味や教養のための講座・教室」が15.9%となっています。

●年齢別にみると、65～74歳は「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」、そのほかの年代は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供」、要支援者は「後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け」が最も多くなっています。



(複数回答) 単位(%)

	(n)	高齢者が自由に集まり、活動することができる場の提供	高齢者による地縁団体(自治会、町内会など)への活動補助	多世代交流のための場の提供	就労意欲のある高齢者への仕事のあっせん	趣味や教養のための講座・教室	敬老を祝うイベント	後期高齢者や独居高齢者等への安否確認などの声掛け	長寿を祝う祝状や祝金の贈呈	その他	行政の取組は必要ない	不明・無回答
全体	1,744	18.3	3.4	4.6	10.6	15.9	1.7	17.6	3.0	1.9	2.9	20.0
年齢	65～74歳	838	21.4	3.1	6.9	14.3	0.4	13.7	2.5	2.0	3.2	15.2
	75～84歳	719	16.8	3.8	2.9	8.1	15.4	2.5	19.3	3.1	1.5	23.8
	85歳以上	183	10.4	2.7	1.1	3.3	12.0	4.4	29.0	4.9	2.7	27.9
認定状況	自立	1,636	18.9	3.4	4.7	11.0	16.1	1.7	17.1	2.9	1.9	19.4
	事業対象者【参考】	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5	0.0	50.0
	要支援者	96	10.4	3.1	4.2	3.1	14.6	2.1	27.1	4.2	2.1	29.2

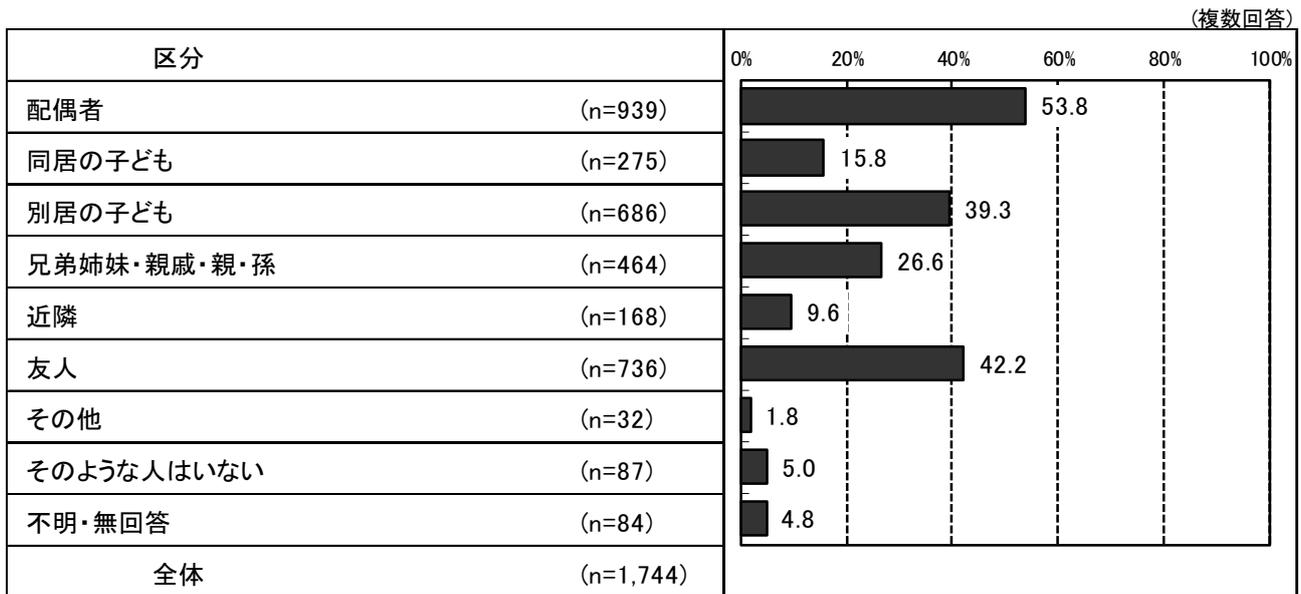
## 8. たすけあい・災害への備え

### ① あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はいますか。(いくつでも)

○「配偶者」が53.8%で最も多く、次いで「友人」が42.2%、「別居の子ども」が39.3%となっています。

●性別にみると、男性は「配偶者」(68.5%)、女性は「友人」(52.5%)が最も多くなっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」が最も多くなっています。「配偶者」「友人」は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。



(複数回答) 単位(%)

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・親・孫	兄弟姉妹・親	近隣	友人	その他	はいない	そのような人	不明・無回答
全体		1,744	53.8	15.8	39.3	26.6	9.6	42.2	1.8	5.0	4.8		
性別	男性	813	68.5	11.3	29.6	18.1	5.9	30.5	2.1	6.9	6.2		
	女性	927	40.8	19.6	47.8	34.2	12.9	52.5	1.6	3.3	3.7		
年齢	65～74歳	838	58.0	13.8	37.4	26.5	8.0	49.9	2.0	4.7	3.5		
	75～84歳	719	51.5	15.3	40.3	26.6	12.1	37.7	1.7	5.6	7.0		
	85歳以上	183	43.2	26.2	44.3	27.9	7.7	25.1	1.6	4.4	2.7		

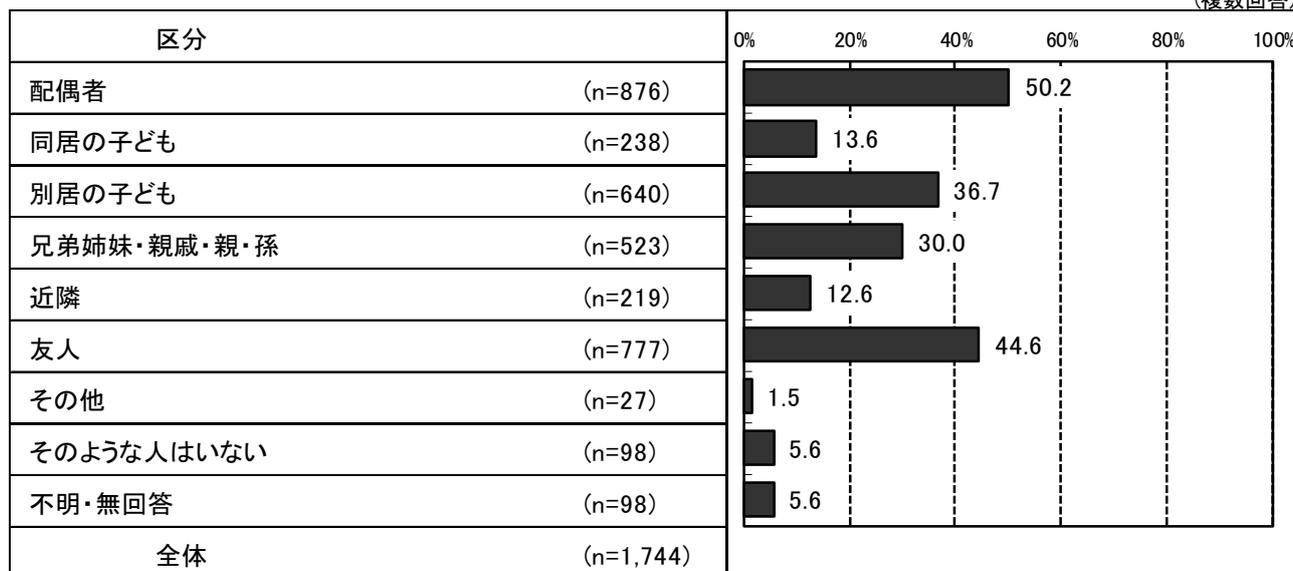
② 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいますか。(いくつでも)

○「配偶者」が50.2%で最も多く、次いで「友人」が44.6%、「別居の子ども」が36.7%となっています。

●性別にみると、男性は「配偶者」(64.9%)、女性は「友人」(55.0%)が最も多くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「配偶者」が最も多くなっています。「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。

(複数回答)



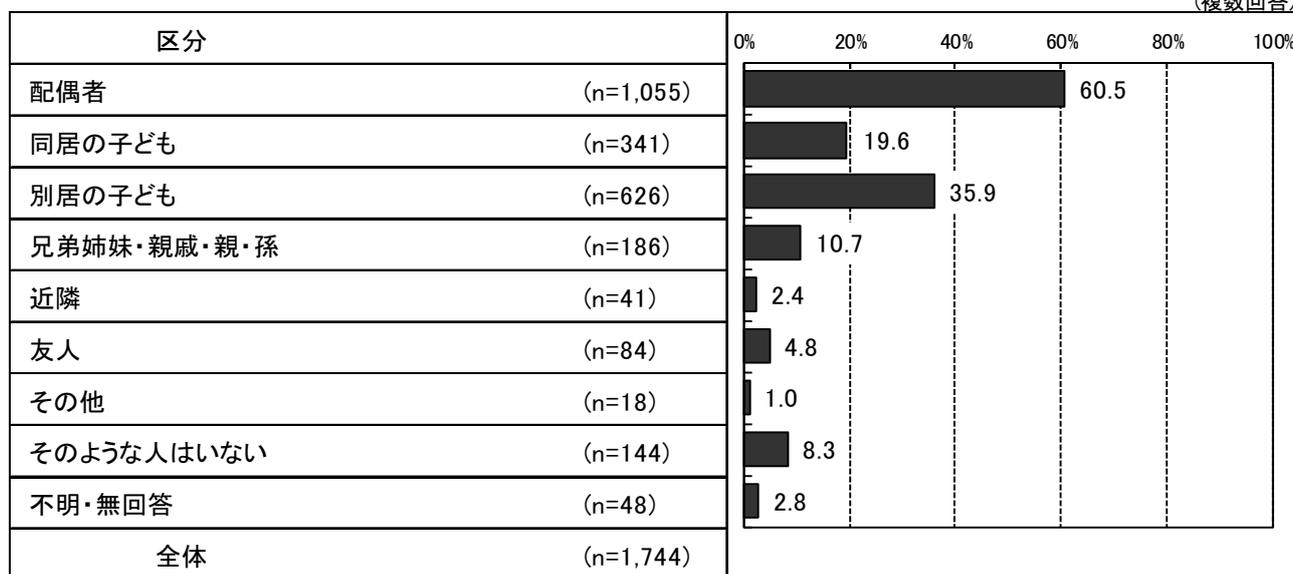
(複数回答) 単位(%)

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・親・孫	兄弟姉妹・親	近隣	友人	その他	はいない	そのような人	不明・無回答
全体		1,744	50.2	13.6	36.7	30.0	12.6	44.6	1.5	5.6	5.6		
性別	男性	813	64.9	11.4	31.7	23.5	8.5	32.7	1.8	7.3	6.5		
	女性	927	37.1	15.5	41.0	35.8	16.2	55.0	1.3	4.2	4.9		
年齢	65～74歳	838	56.0	12.3	37.7	32.1	11.9	51.7	1.9	3.8	3.5		
	75～84歳	719	46.5	12.7	36.0	28.5	14.3	40.6	1.5	6.5	7.8		
	85歳以上	183	37.7	23.5	34.4	26.8	8.7	27.9	0.0	10.4	7.1		

③ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。  
(いくつでも)

- 「配偶者」が 60.5%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 35.9%、「同居の子ども」が 19.6%となっています。
- 性別にみると、男女ともに「配偶者」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 28.0 ポイント以上高くなっています。「別居の子ども」は男性より女性のほうが 13.9 ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「配偶者」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。「同居の子ども」「別居の子ども」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

(複数回答)

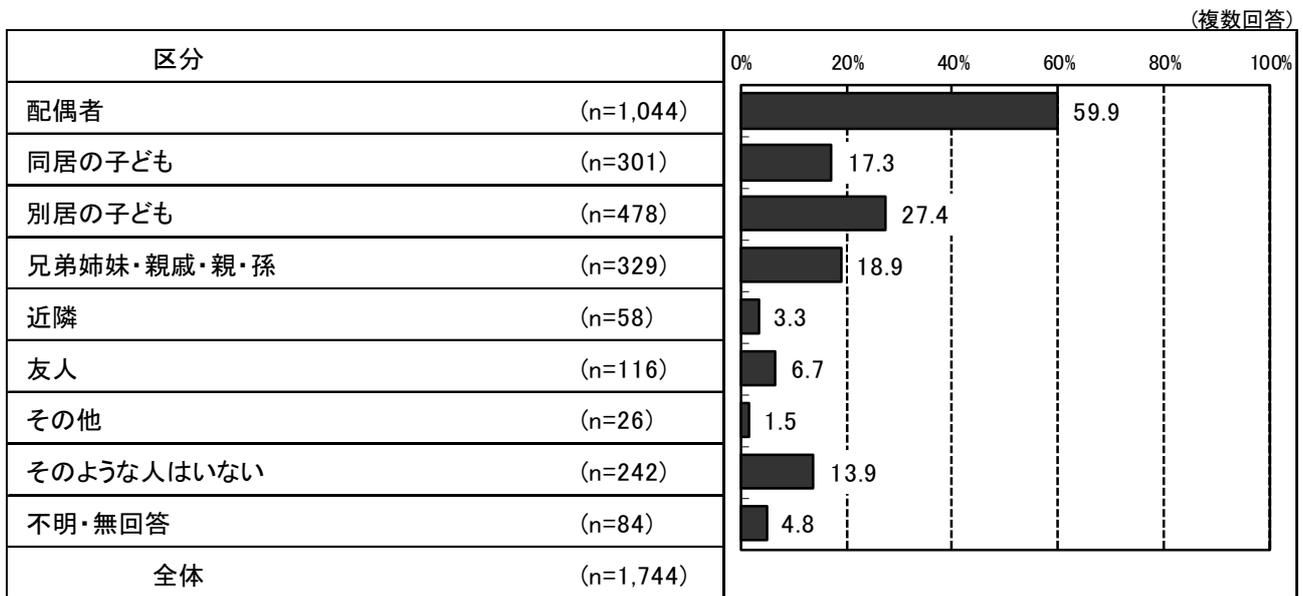


(複数回答) 単位(%)

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・親戚・兄弟姉妹・孫	近隣	友人	その他	はいない	そのような人	不明・無回答
全体		1,744	60.5	19.6	35.9	10.7	2.4	4.8	1.0	8.3	2.8	
性別	男性	813	75.4	14.0	28.5	8.9	0.9	2.1	0.6	8.0	3.0	
	女性	927	47.4	24.4	42.4	12.3	3.7	7.2	1.4	8.5	2.5	
年齢	65～74 歳	838	68.0	17.1	32.5	10.4	1.8	5.0	0.8	8.1	1.6	
	75～84 歳	719	56.5	19.2	38.9	10.4	3.2	5.0	1.0	8.3	3.5	
	85 歳以上	183	41.5	32.2	39.9	13.1	1.6	3.3	2.2	8.7	4.9	

④ 反対に、看病や世話をしてくれる人はいますか。(いくつでも)

- 「配偶者」が 59.9%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 27.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 18.9%となっています。
- 性別にみると、男女ともに「配偶者」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 19.5 ポイント高くなっています。「別居の子ども」は男性より女性のほうが 11.0 ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「配偶者」が最も多くなっています。また、「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。「そのような人はいない」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。



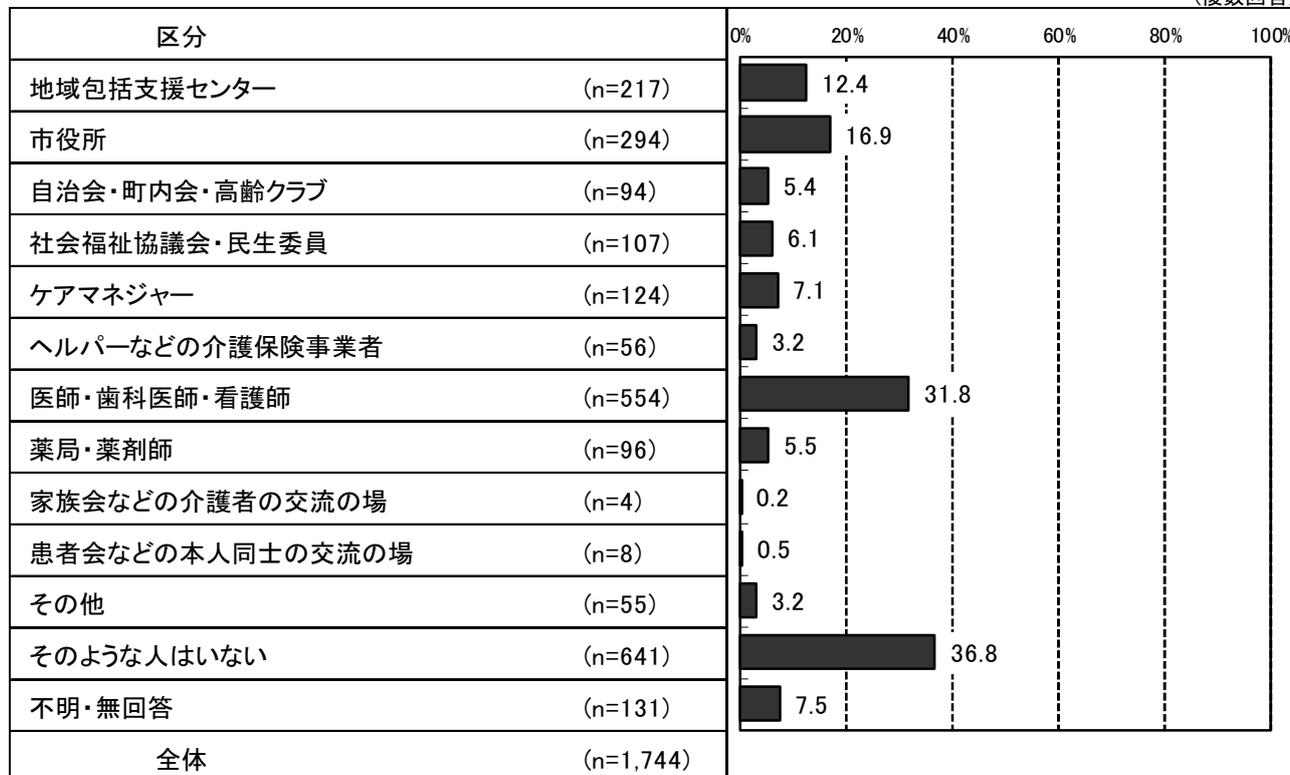
(複数回答) 単位(%)

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・親・孫	兄弟姉妹・親	近隣	友人	その他	はいない	そのような人	不明・無回答
全体		1,744	59.9	17.3	27.4	18.9	3.3	6.7	1.5	13.9	4.8		
性別	男性	813	70.2	12.9	21.6	13.8	1.5	3.4	1.6	14.9	4.4		
	女性	927	50.7	21.0	32.6	23.3	5.0	9.5	1.4	13.1	5.1		
年齢	65～74 歳	838	68.1	17.8	30.5	23.7	2.9	7.2	1.1	10.0	2.0		
	75～84 歳	719	54.8	15.3	26.4	15.4	4.3	6.8	1.8	16.6	6.4		
	85 歳以上	183	41.5	22.4	17.5	9.8	1.6	3.8	2.2	21.3	10.9		

⑤ 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(いくつでも)

○「そのような人はいない」が 36.8%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 31.8%、「市役所」が 16.9%となっています。

(複数回答)



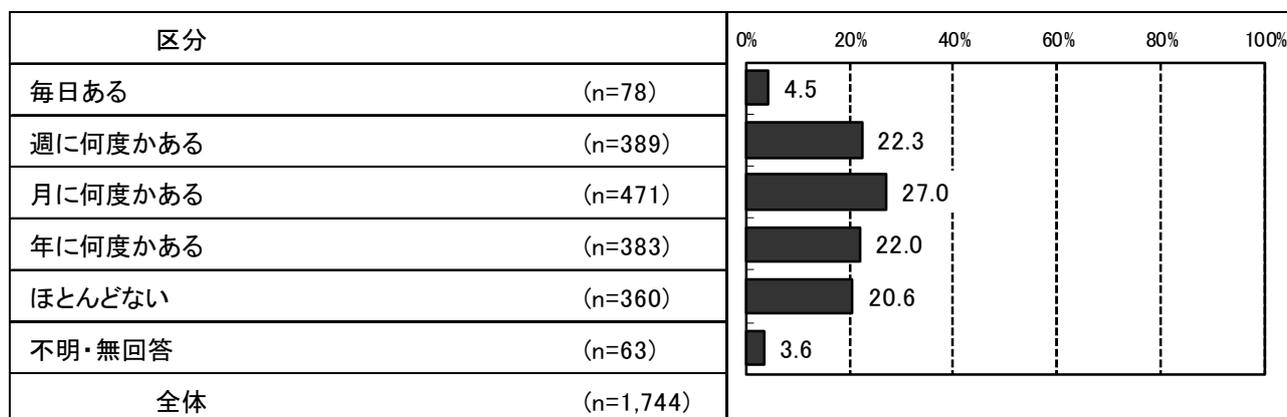
- 年齢別にみると、65～74歳、75～84歳は「そのような人はいない」、85歳以上は「医師・歯科医師・看護師」が最も多くなっています。「そのような人はいない」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。
- 自立の人を年齢別にみると、65～74歳、75～84歳は「そのような人はいない」、85歳以上は「医師・歯科医師・看護師」が最も多くなっています。「そのような人はいない」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「そのような人はいない」、要支援者は「ケアマネジャー」が最も多くなっています。要支援者は「地域包括支援センター」「ケアマネジャー」「ヘルパーなどの介護保険事業者」が自立の人より10ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	地域包括支援センター	市役所	自治会・町内会・高齢クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	ヘルパーなどの介護保険事業者	医師・歯科医師・看護師	薬局・薬剤師	家族会などの介護者の交流の場	患者会などの本人同士の交流の場	その他	そのような人はいない	不明・無回答	
全体		1,744	12.4	16.9	5.4	6.1	7.1	3.2	31.8	5.5	0.2	0.5	3.2	36.8	7.5	
年齢	65～74歳	838	10.3	18.1	4.3	5.3	4.9	2.6	29.8	4.9	0.2	0.7	3.3	43.2	4.3	
	75～84歳	719	14.7	16.4	6.1	6.8	7.1	3.3	32.1	6.0	0.3	0.1	2.5	32.8	10.6	
	85歳以上	183	13.7	13.1	7.7	7.7	16.9	5.5	38.8	6.6	0.0	0.5	4.4	23.0	9.8	
自立	年齢	65～74歳	833	10.3	18.2	4.3	5.3	4.7	2.5	29.8	4.9	0.2	0.7	3.4	43.3	4.3
		75～84歳	661	13.2	16.3	6.4	6.5	4.1	2.1	32.4	6.1	0.3	0.2	2.7	34.8	10.9
		85歳以上	142	11.3	14.8	6.3	7.7	4.9	4.2	40.8	5.6	0.0	0.7	5.6	23.9	12.0
認定状況	自立	1,636	11.6	17.2	5.3	6.0	4.5	2.5	31.8	5.4	0.2	0.5	3.3	38.2	7.6	
	事業対象者【参考】	8	37.5	0.0	12.5	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
	要支援者	96	26.0	13.5	6.3	9.4	47.9	15.6	31.3	7.3	0.0	0.0	0.0	13.5	5.2	

⑥ 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つだけ）

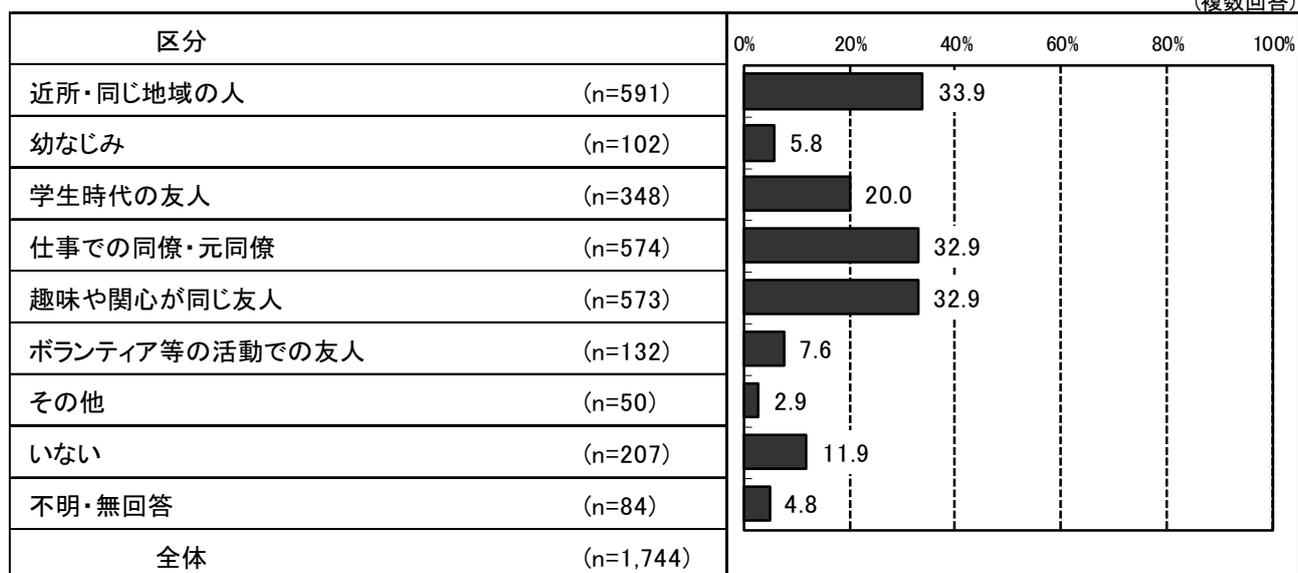
○「月に何度かある」が27.0%で最も多く、次いで「週に何度かある」が22.3%、「年に何度かある」が22.0%となっています。



⑦ よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（いくつでも）

○「近所・同じ地域の人」が33.9%で最も多く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が32.9%、「趣味や関心が同じ友人」が32.9%となっています。

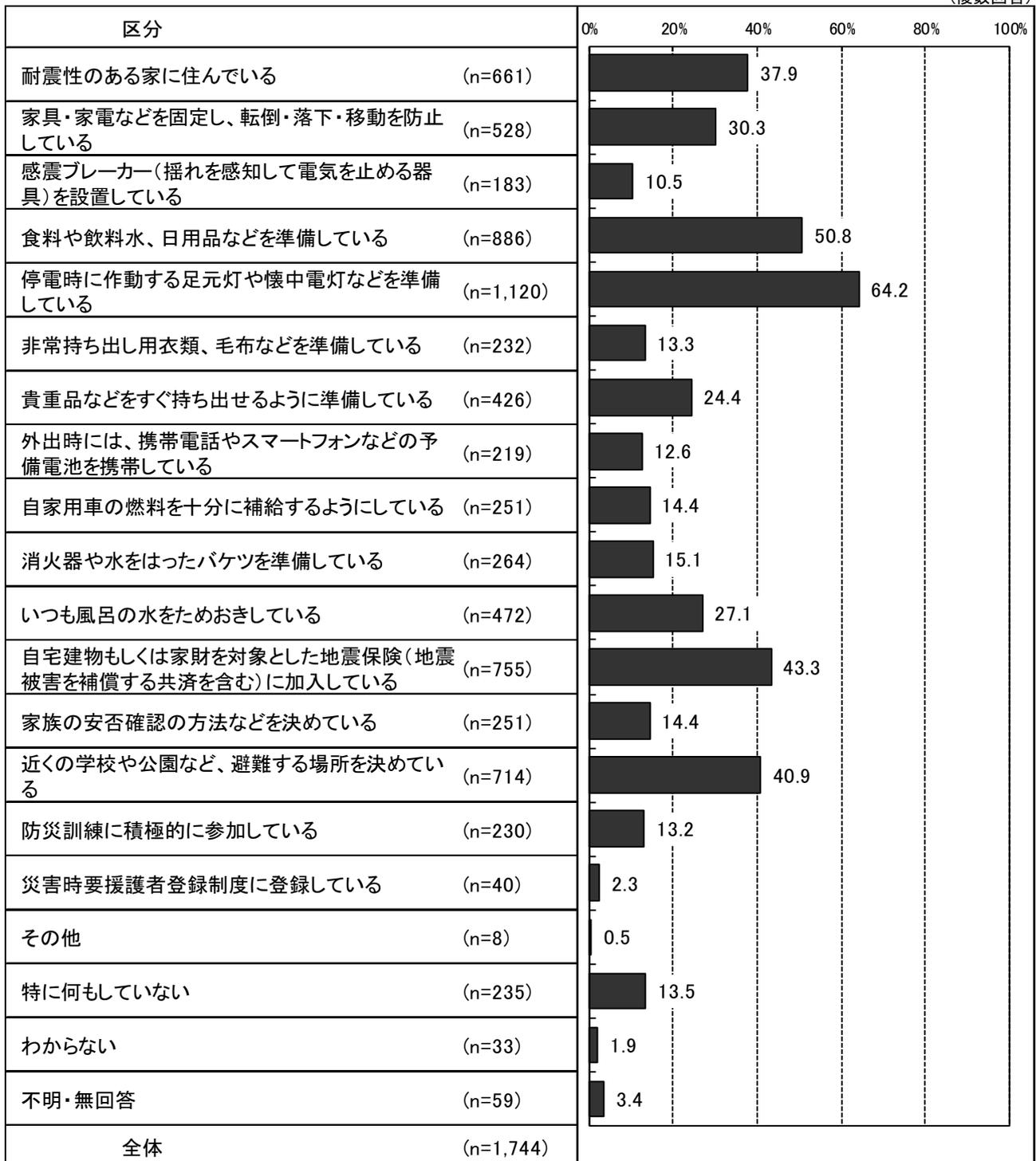
(複数回答)



⑧ あなたの家では、大地震等の災害が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。(いくつでも)

○「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」が 64.2%で最も多く、次いで「食料や飲料水、日用品などを準備している」が 50.8%、「自宅建物もしくは家財を対象とした地震保険（地震被害を補償する共済を含む）に加入している」が 43.3%となっています。

(複数回答)



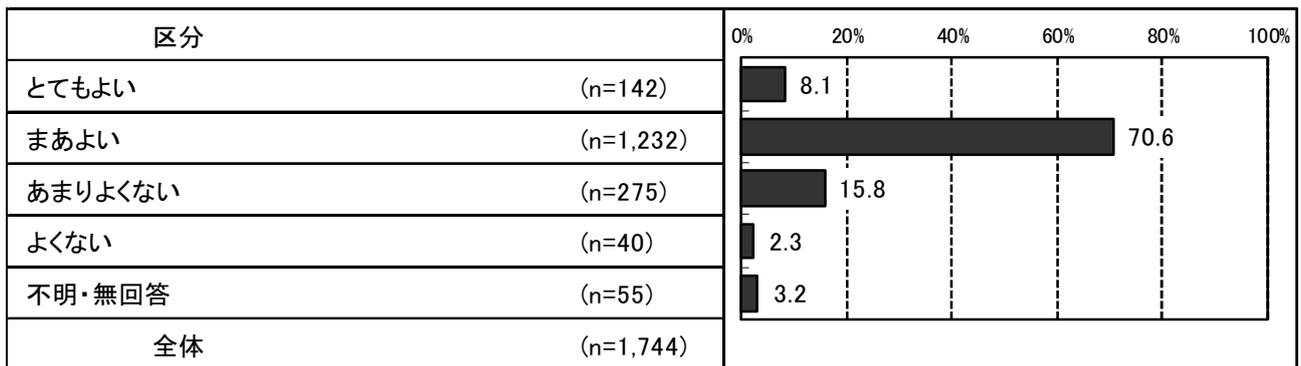
## 9. 健康について

### ① 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つだけ）【主観的健康観】

○「まあよい」が70.6%で最も多く、次いで「あまりよくない」が15.8%、「とてもよい」が8.1%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「まあよい」が最も多くなっています。“よい（「とてもよい」と「まあよい」の計）”は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「まあよい」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが30.7ポイント低くなっています。



※下記別掲 よい（「とてもよい」と「まあよい」の計）  
よくない（「あまりよくない」と「よくない」の計）  
単位(%)

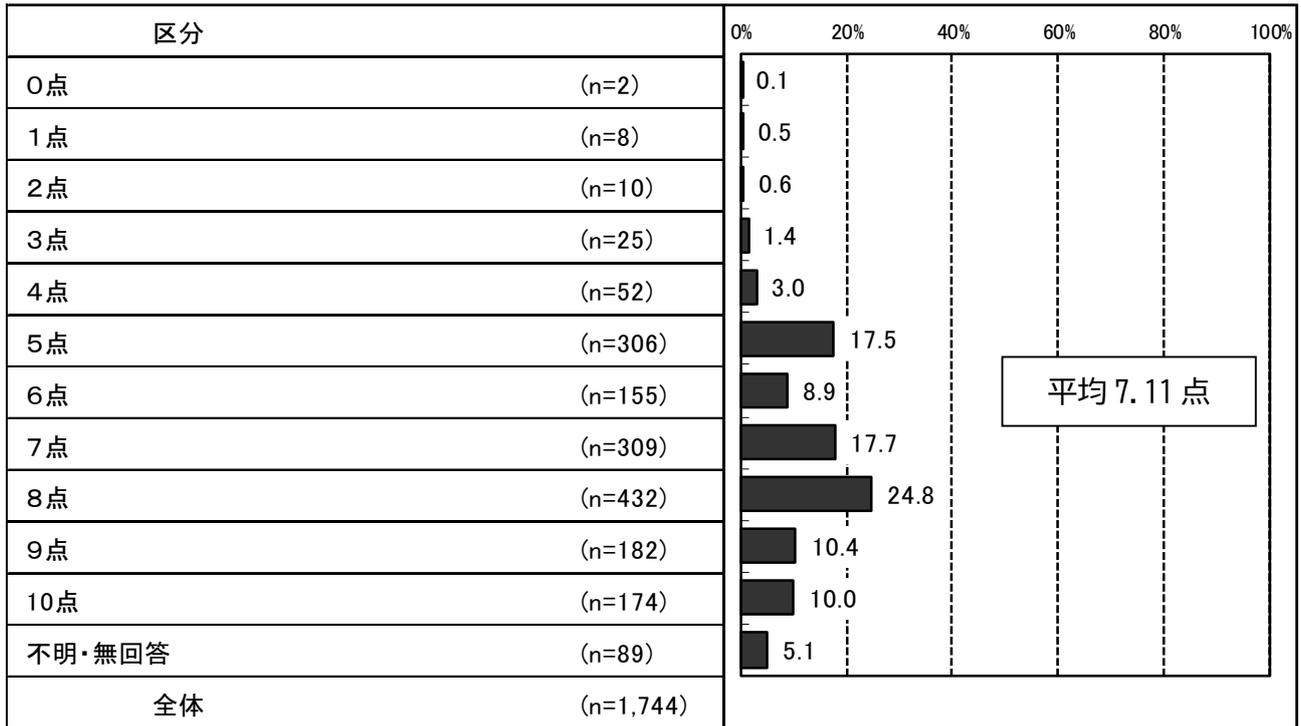
	(n)	とてもよい	まあよい	い あまりよくな	よくない	不明・無回答	別掲		
							よい	よくない	
全体	1,744	8.1	70.6	15.8	2.3	3.2	78.7	18.1	
年齢	65～74歳	838	11.1	74.6	11.1	1.3	1.9	85.7	12.4
	75～84歳	719	6.1	67.0	19.3	3.2	4.3	73.1	22.5
	85歳以上	183	2.7	66.7	23.5	3.3	3.8	69.4	26.8
認定状況	自立	1,636	8.6	72.4	14.2	1.6	3.2	81.0	15.8
	事業対象者【参考】	8	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	要支援者	96	2.1	41.7	39.6	14.6	2.1	43.8	54.2

② あなたは、現在どの程度幸せですか。（1つだけ）

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）。

○「8点」が24.8%で最も多く、次いで「7点」が17.7%、「5点」が17.5%となっています。平均は7.11点となっています。

●健康状態別にみると、とてもよい人は「10点」、まあよい人は「8点」、あまりよくない・よくない人は「5点」が最も多くなっています。平均点は、とてもよい人で8.61点、まあよい人で7.28点、あまりよくない人で5.83点、よくない人で5.16点と、健康状態がよい人のほうが、点数が高くなっています。

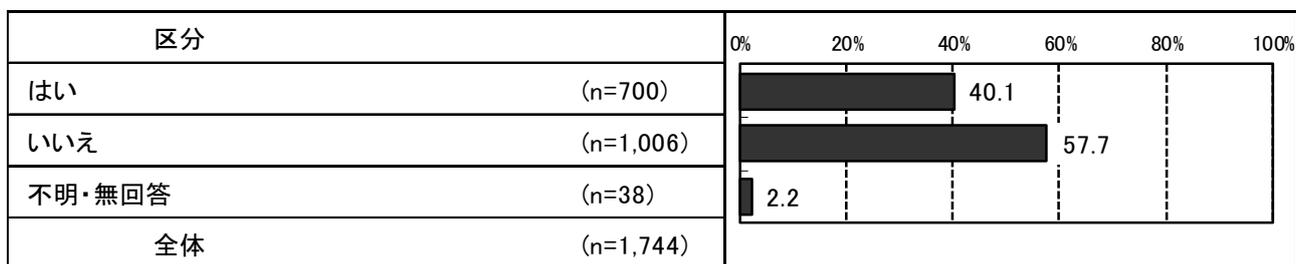


単位(%)

		(n)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答	平均(点数)
全体		1,744	0.1	0.5	0.6	1.4	3.0	17.5	8.9	17.7	24.8	10.4	10.0	5.1	7.11
健康状態	とてもよい	142	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	2.8	2.1	9.2	30.3	14.8	38.7	0.7	8.61
	まあよい	1,232	0.0	0.1	0.1	0.6	2.6	16.0	9.3	20.0	28.6	12.0	9.1	1.7	7.28
	あまりよくない	275	0.0	0.7	2.5	5.8	6.2	32.7	12.4	17.5	12.4	4.0	1.5	4.4	5.83
	よくない	40	2.5	12.5	2.5	2.5	7.5	35.0	7.5	5.0	7.5	5.0	7.5	5.0	5.16

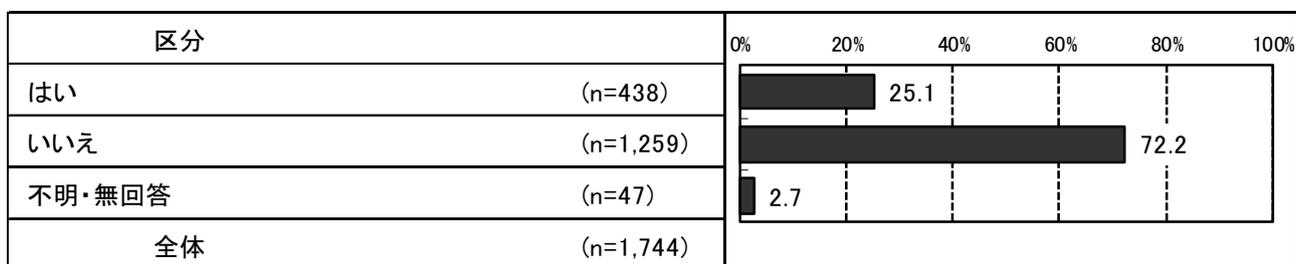
③ この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。  
(1つだけ)

○「いいえ」が57.7%、「はい」が40.1%となっています。



④ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

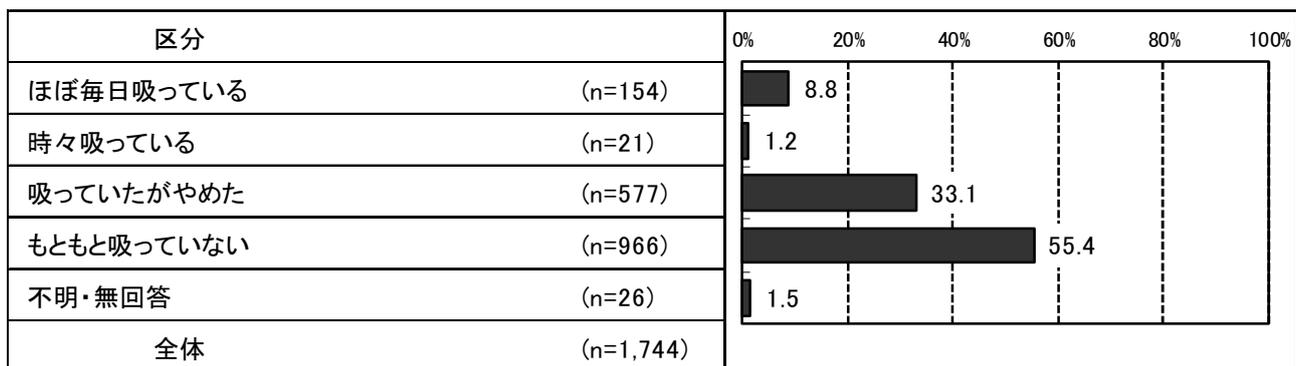
○「いいえ」が72.2%、「はい」が25.1%となっています。



⑤ タバコは吸っていますか。(1つだけ)

○「もともと吸っていない」が55.4%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が33.1%、「ほぼ毎日吸っている」が8.8%となっています。

●性別にみると、男性は「吸っていたがやめた」(58.2%)、女性は「もともと吸っていない」(83.3%)が最も多くなっています。「ほぼ毎日吸っている」は男性で15.0%と、女性より11.5ポイント高くなっています。



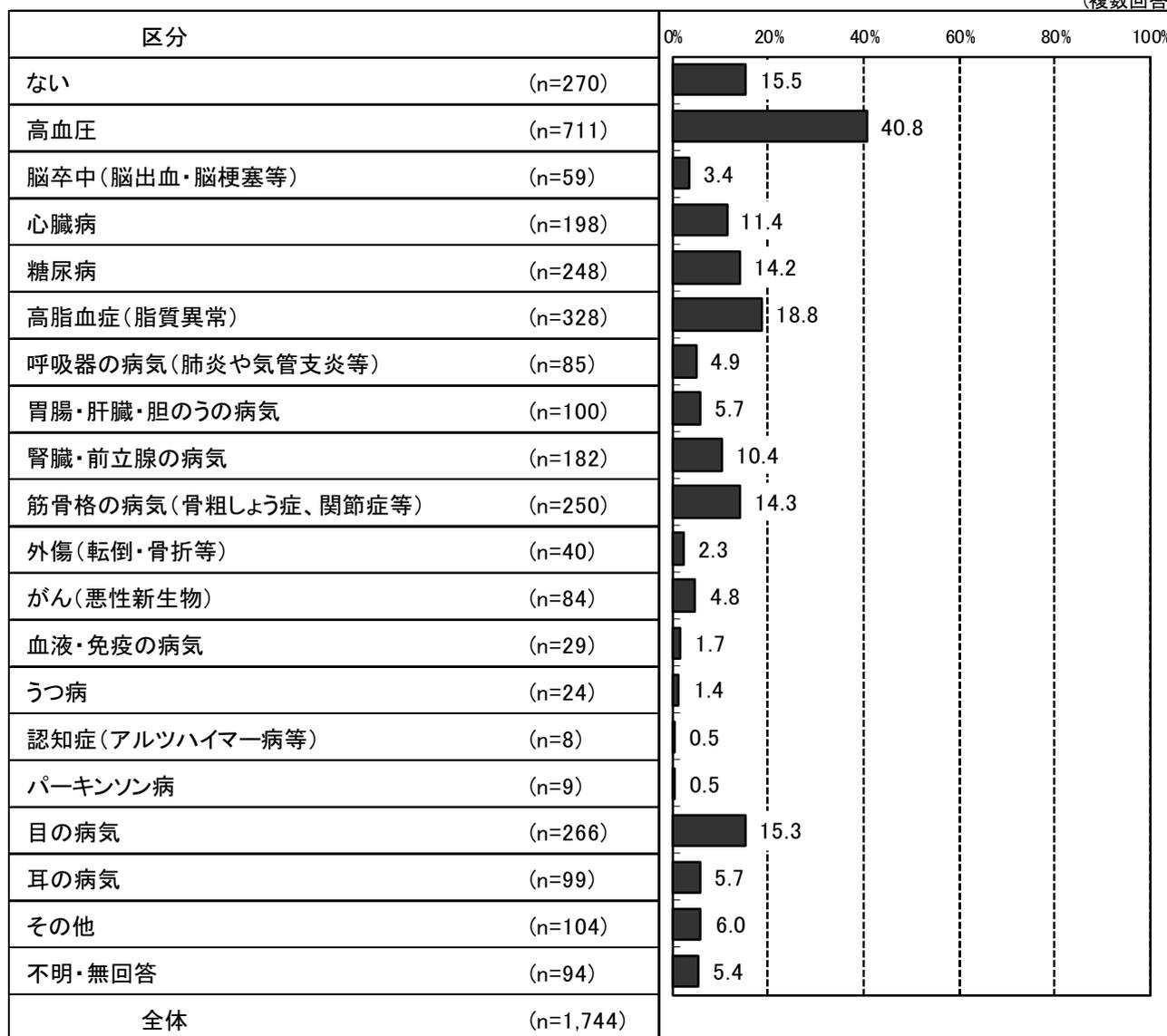
単位(%)

		(n)	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	不明・無回答
全体		1,744	8.8	1.2	33.1	55.4	1.5
性別	男性	813	15.0	1.6	58.2	23.7	1.5
	女性	927	3.5	0.9	10.9	83.3	1.5

⑥ 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

○「高血圧」が40.8%で最も多く、次いで「高脂血症(脂質異常)」が18.8%、「ない」が15.5%となっています。

(複数回答)



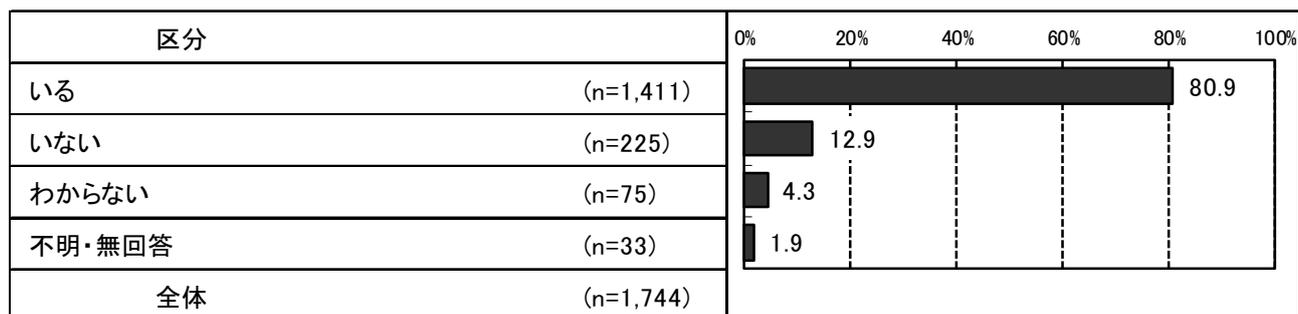
⑦ かかりつけ医はいますか。(1つだけ)

○「いる」が 80.9%で最も多く、次いで「いない」が 12.9%、「わからない」が 4.3%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「いる」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「いる」が最も多くなっていますが、自立の人より要支援者のほうが12.6ポイント高くなっています。

●自立の人を年齢別にみると、「いる」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。



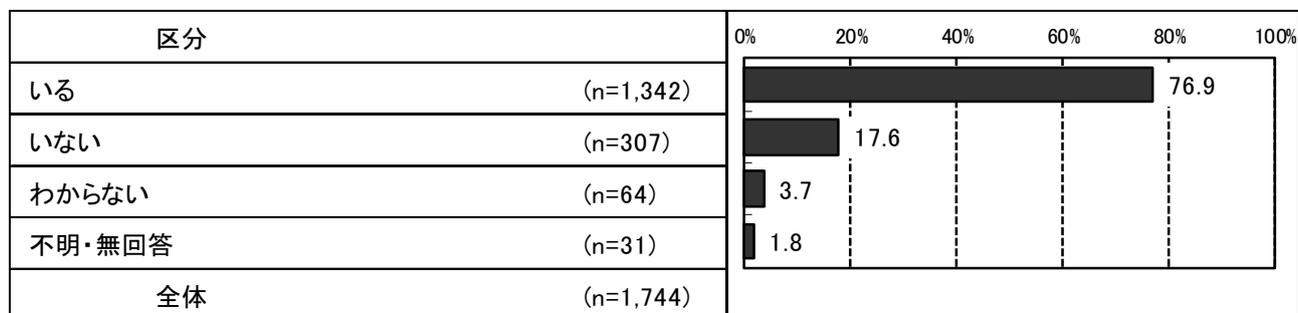
単位(%)

		(n)	いる	いない	わから ない	不明・無 回答
全体		1,744	80.9	12.9	4.3	1.9
年齢	65～74 歳	838	77.4	16.9	4.5	1.1
	75～84 歳	719	82.8	10.4	4.5	2.4
	85 歳以上	183	89.1	4.4	2.7	3.8
認定 状況	自立	1,636	80.1	13.8	4.5	1.7
	事業対象者【参考】	8	100.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	96	92.7	0.0	2.1	5.2
自立 年齢	65～74 歳	833	77.3	17.0	4.6	1.1
	75～84 歳	661	82.0	11.3	4.5	2.1
	85 歳以上	142	87.3	5.6	3.5	3.5

⑧ かかりつけ歯科医はいますか。(1つだけ)

○「いる」が76.9%で最も多く、次いで「いない」が17.6%、「わからない」が3.7%となっています。

●年齢別、認定状況別、自立の人の年齢別にみると、「いる」「いない」「わからない」のいずれの回答も3ポイント未満の差となっています。



		(n)	いる	いない	わから ない	不明・無 回答
全体		1,744	76.9	17.6	3.7	1.8
年齢	65～74歳	838	76.5	19.1	3.6	0.8
	75～84歳	719	77.3	16.3	3.8	2.6
	85歳以上	183	77.6	16.4	3.3	2.7
認定 状況	自立	1,636	77.0	17.7	3.7	1.6
	事業対象者【参考】	8	87.5	12.5	0.0	0.0
	要支援者	96	76.0	16.7	2.1	5.2
自立 年齢	65～74歳	833	76.6	19.0	3.6	0.8
	75～84歳	661	77.2	16.5	3.9	2.4
	85歳以上	142	78.2	16.2	3.5	2.1

⑨ かかりつけ薬局を決めていますか。(1つだけ)

- 「決めている」が61.7%で最も多く、次いで「決めていない」が33.7%、「わからない」が2.7%となっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「決めている」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。「決めていない」は65～74歳で41.2%と、ほかの年代より10ポイント以上高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「決めている」が最も多くなっています。「決めていない」は自立の人で34.7%と、要支援者より17ポイント高くなっています。
- 自立の人を年齢別にみると、「決めている」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
決めている	(n=1,076)	61.7					
決めていない	(n=587)	33.7					
わからない	(n=47)	2.7					
不明・無回答	(n=34)	1.9					
全体	(n=1,744)						

単位(%)

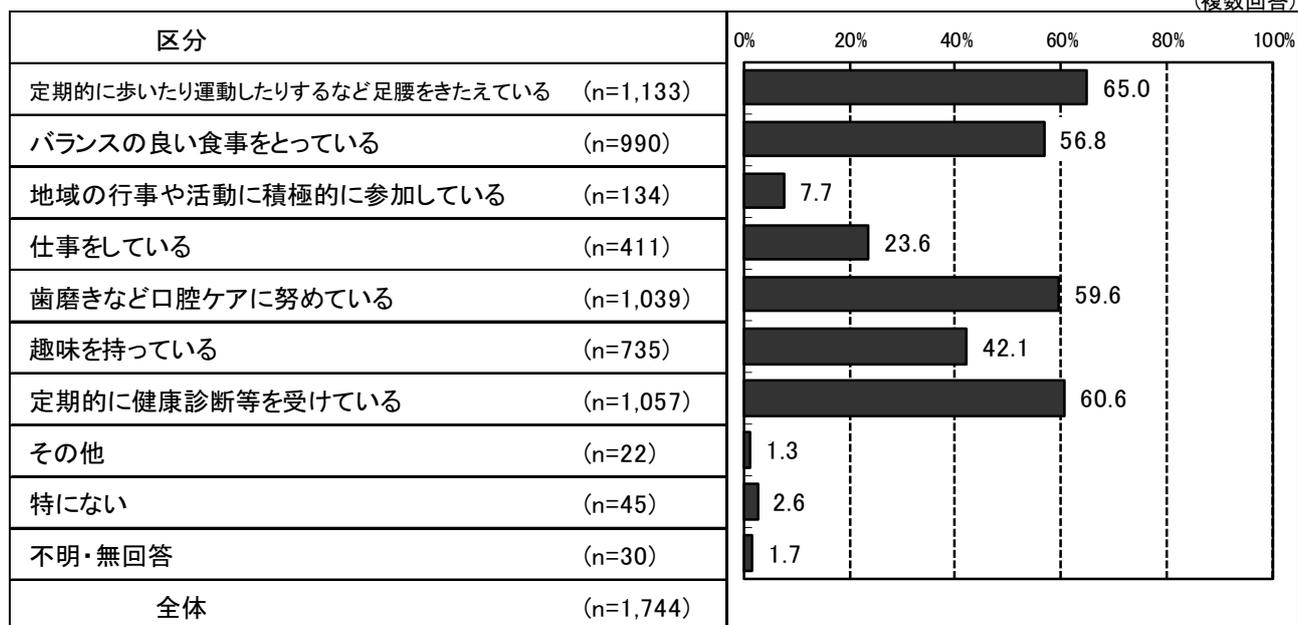
		(n)	決めている	決めていない	わからない	不明・無回答	
全体		1,744	61.7	33.7	2.7	1.9	
年齢	65～74歳	838	54.9	41.2	3.0	1.0	
	75～84歳	719	67.0	27.5	2.4	3.1	
	85歳以上	183	71.6	23.5	2.7	2.2	
認定状況	自立	1,636	61.0	34.7	2.4	1.8	
	事業対象者【参考】	8	87.5	12.5	0.0	0.0	
	要支援者	96	70.8	17.7	7.3	4.2	
自立	年齢	65～74歳	833	55.0	41.2	2.9	1.0
		75～84歳	661	66.3	28.7	2.1	2.9
		85歳以上	142	71.8	24.6	1.4	2.1

## 10. 介護予防・健康保持

① 健康の保持・増進や介護予防のために、どのようなことを心がけていますか。  
(いくつでも)

○「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」が 65.0%で最も多く、次いで「定期的に健康診断等を受けている」が 60.6%、「歯磨きなど口腔ケアに努めている」が 59.6%となっています。

(複数回答)



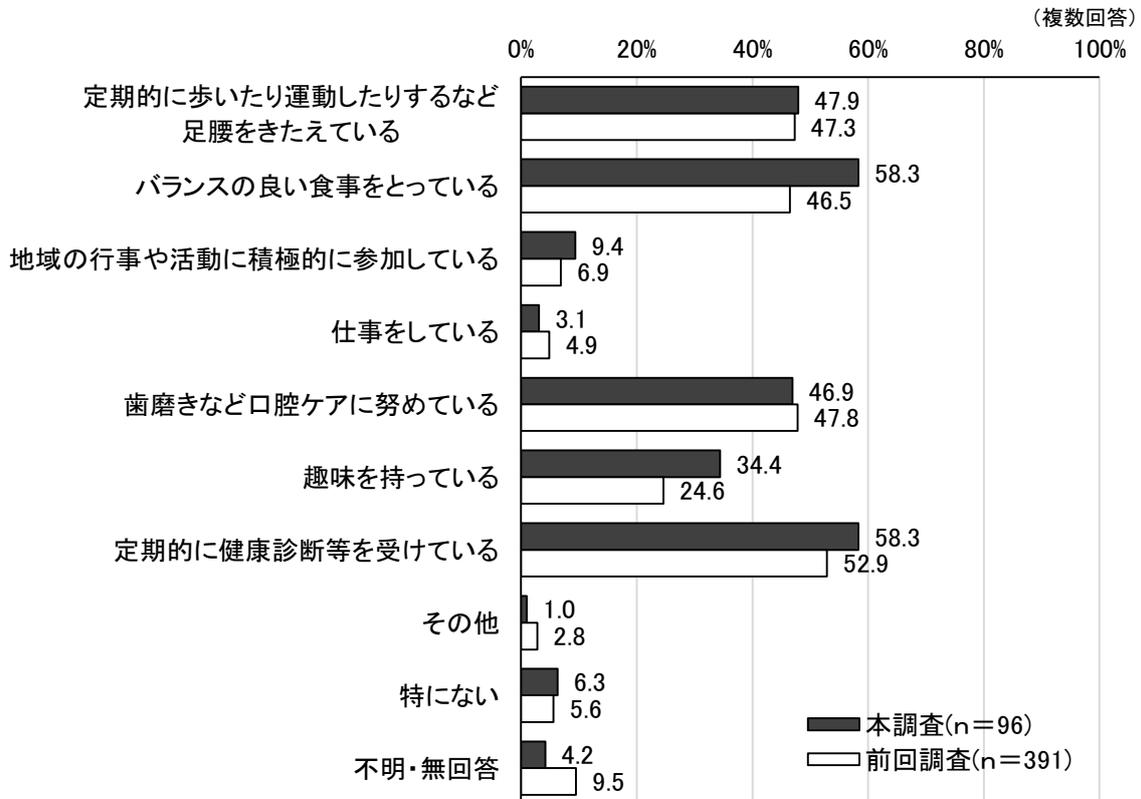
- 性別にみると、男性は「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」（66.7%）、女性は「歯磨きなど口腔ケアに努めている」（65.5%）が最も多くなっています。「バランスの良い食事をとっている」「歯磨きなど口腔ケアに努めている」は男性より女性のほうが10ポイント以上多くなっています。「仕事をしている」は女性より男性のほうが12.6ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、85歳以上は「定期的に健康診断等を受けている」、そのほかの年代は「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」が最も多くなっています。「仕事をしている」は年齢が低くなるにつれて回答が多く、65～74歳は35.9%とほかの年代より10ポイント以上高くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」（66.1%）、要支援者は「バランスの良い食事をとっている」（58.3%）「定期的に健康診断等を受けている」（58.3%）が最も多くなっています。「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」「仕事をしている」「歯磨きなど口腔ケアに努めている」は要支援者より自立の人のほうが10ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている	バランスの良い食事をとっている	地域の行事や活動に積極的に参加している	仕事をしている	歯磨きなど口腔ケアに努めている	趣味を持っている	定期的に健康診断等を受けている	その他	特になし	不明・無回答
全体		1,744	65.0	56.8	7.7	23.6	59.6	42.1	60.6	1.3	2.6	1.7
性別	男性	813	66.7	51.4	7.4	30.3	53.0	41.6	59.2	1.2	2.7	1.6
	女性	927	63.6	61.6	8.0	17.7	65.5	42.6	61.8	1.3	2.5	1.8
年齢	65～74歳	838	66.7	55.1	6.7	35.9	61.6	45.8	61.8	1.1	2.0	1.0
	75～84歳	719	65.2	57.6	8.6	14.5	58.6	39.1	58.7	1.4	2.5	2.1
	85歳以上	183	56.8	61.7	8.7	2.7	55.2	37.2	62.3	1.6	5.5	3.8
認定状況	自立	1,636	66.1	56.7	7.6	24.9	60.3	42.6	60.6	1.3	2.4	1.6
	事業対象者【参考】	8	62.5	62.5	12.5	0.0	75.0	37.5	87.5	0.0	0.0	0.0
	要支援者	96	47.9	58.3	9.4	3.1	46.9	34.4	58.3	1.0	6.3	4.2

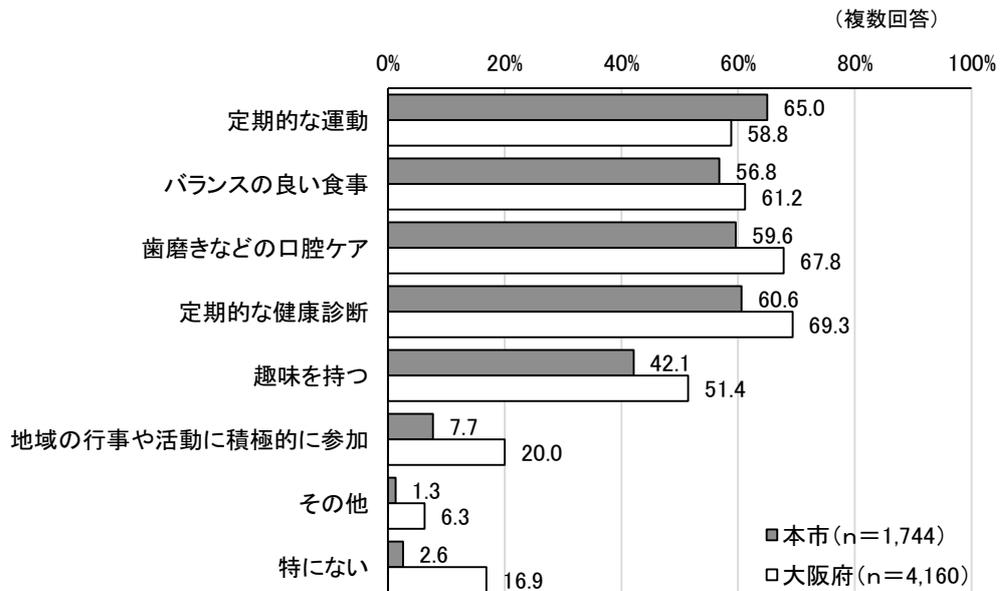
### 前回調査との比較（要支援者）

○要支援者を前回調査と比較すると、「バランスの良い食事をとっている」は前回調査より11.8ポイント増加しています。



### 【参考】大阪府調査の類似設問

○大阪府調査と比較すると、「定期的な運動」は大阪府より多くなっていますが、その他の項目は大阪府より低くなっています。



※大阪府調査とは、設問数及び表現が一部異なるため、上記では似たような表現に変更し、表記しています。

※大阪府調査では、上記とは別に「タバコを吸っていない（または、タバコを吸うのをやめた）」「お酒の飲みすぎに注意している（または、お酒を飲んでいない）」「学習活動を行っている」「ボランティア活動をしている」があります。

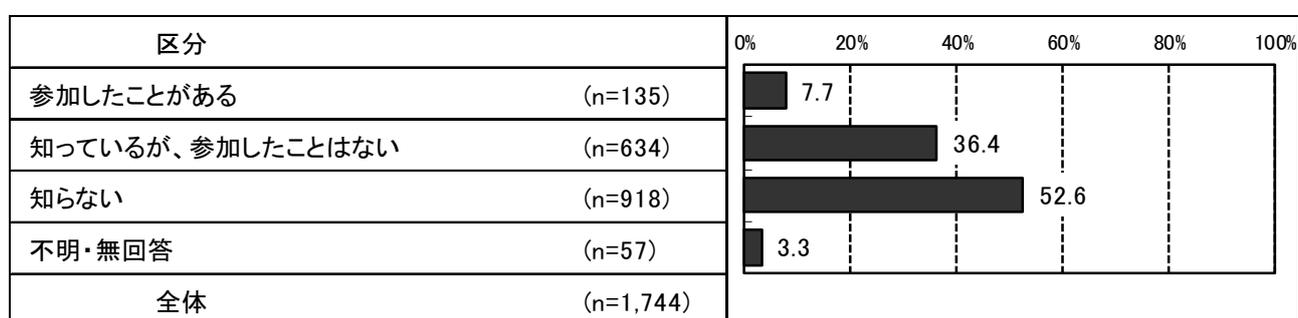
② 市では、要介護状態になることをできる限り防ぐことを目的に、介護予防事業を実施していますが、知っていますか。（1つだけ）

○「知らない」が 52.6%で最も多く、次いで「知っているが、参加したことはない」が 36.4%、「参加したことがある」が 7.7%となっています。

●性別にみると、男女ともに「知らない」が最も多く、女性より男性のほうが 13.4 ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、85 歳以上は「知っているが、参加したことはない」、そのほかの年代は「知らない」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「知らない」（53.7%）、要支援者は「知っているが、参加したことはない」（36.5%）が最も多くなっています。「参加したことがある」は要支援者で 19.8%と、自立の人より 12.8 ポイント高くなっています。



単位(%)

	(n)	参加したことがある	知っているが、参加したことはない	知らない	不明・無回答	
全体	1,744	7.7	36.4	52.6	3.3	
性別	男性	813	3.2	33.9	59.7	3.2
	女性	927	11.8	38.6	46.3	3.3
年齢	65～74 歳	838	5.7	34.4	57.9	2.0
	75～84 歳	719	10.2	36.2	49.2	4.5
	85 歳以上	183	7.7	47.0	41.0	4.4
認定状況	自立	1,636	7.0	36.5	53.7	2.8
	事業対象者【参考】	8	12.5	25.0	37.5	25.0
	要支援者	96	19.8	36.5	33.3	10.4

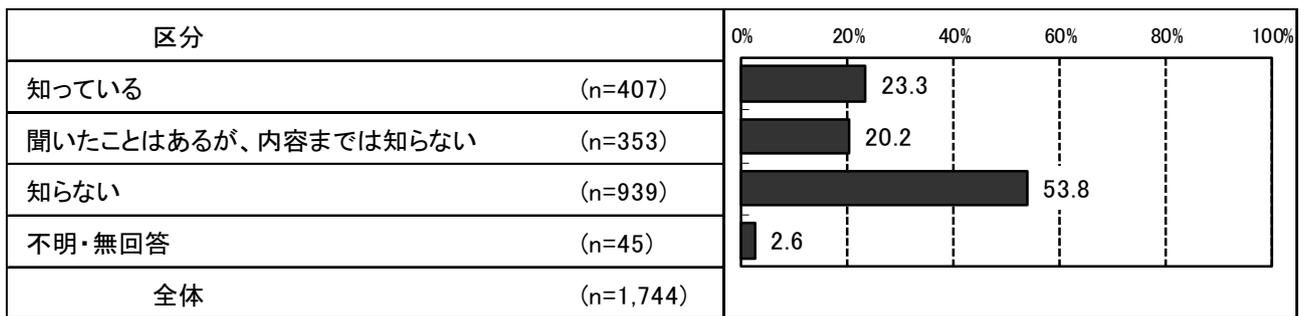
③ 「フレイル」について知っていますか。(1つだけ)

○「知らない」が53.8%で最も多く、次いで「知っている」が23.3%、「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が20.2%となっています。

●介護予防事業の参加状況別にみると、参加したことがある人は「知っている」、そのほかの人は「知らない」が最も多くなっています。

○自立の人を前回調査と比較すると、「知っている」は前回調査より9.8ポイント増加しています。

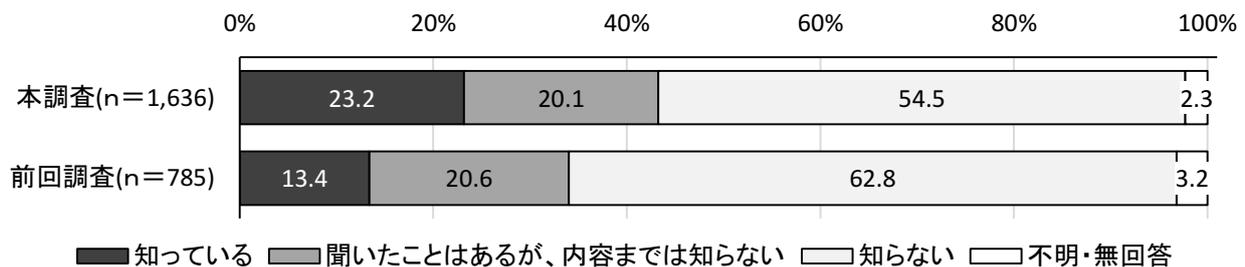
○要支援者を前回調査と比較すると、「知っている」は前回調査より18.4ポイント増加しています。



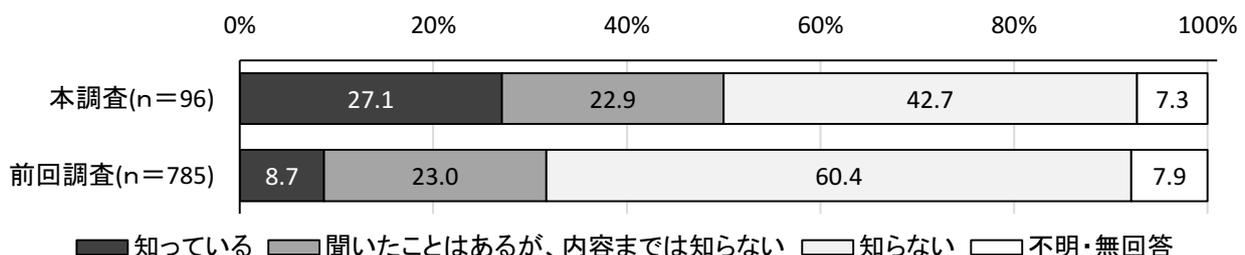
単位(%)

		(n)	知っている	聞いたことはあるが、内容までは知らない	知らない	不明・無回答
全体		1,744	23.3	20.2	53.8	2.6
予防事業の参加	参加したことがある	135	54.1	21.5	21.5	3.0
	知っているが、参加したことはない	634	32.0	27.3	39.0	1.7
	知らない	918	13.6	15.4	70.4	0.7

前回調査との比較 (自立の人)



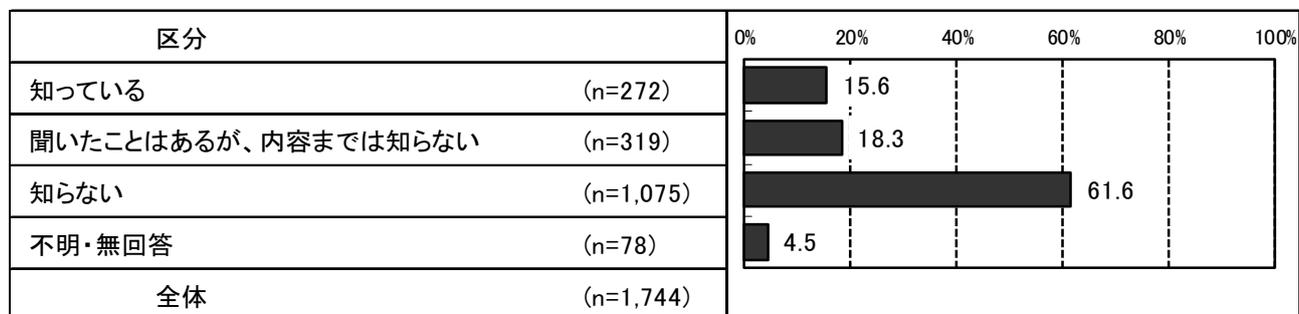
前回調査との比較 (要支援者)



④ 「オーラルフレイル」について知っていますか。（1つだけ）

○「知らない」が 61.6%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が 18.3%、「知っている」が 15.6%となっています。

●介護予防事業の参加状況別にみると、参加したことがある人は「知っている」、そのほかの人は「知らない」が最も多くなっています。



単位(%)

		(n)	知っている	聞いたことはあるが、内容までは知らない	知らない	不明・無回答
全体		1,744	15.6	18.3	61.6	4.5
予防事業の参加	参加したことがある	135	40.0	25.9	26.7	7.4
	知っているが、参加したことはない	634	20.7	27.1	49.5	2.7
	知らない	918	8.8	11.5	77.3	2.3

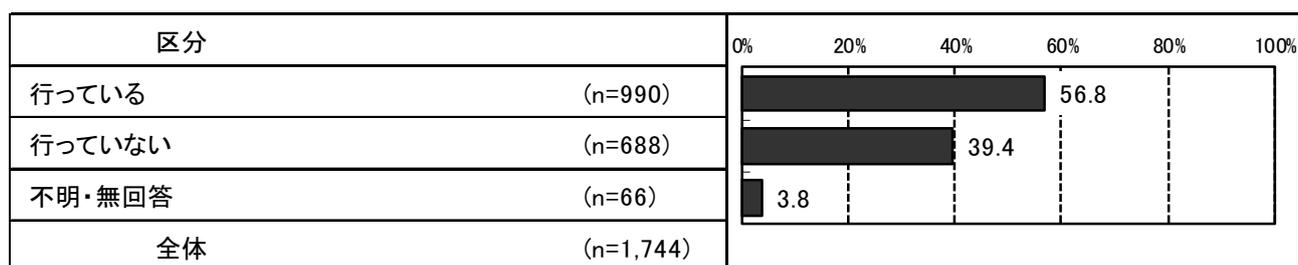
⑤ 身体を動かす運動を習慣的に週1回以上行っていますか。デイサービスで行っている場合も含みます。(1つだけ)

○「行っている」が56.8%、「行っていない」が39.4%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「行っている」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「行っている」が最も多くなっていますが、要支援者より自立の人のほうが8.2ポイント少なくなっています。

●自立の人を年齢別にみると、84歳以下の年代は「行っている」、85歳以上は「行っていない」が最も多くなっています。



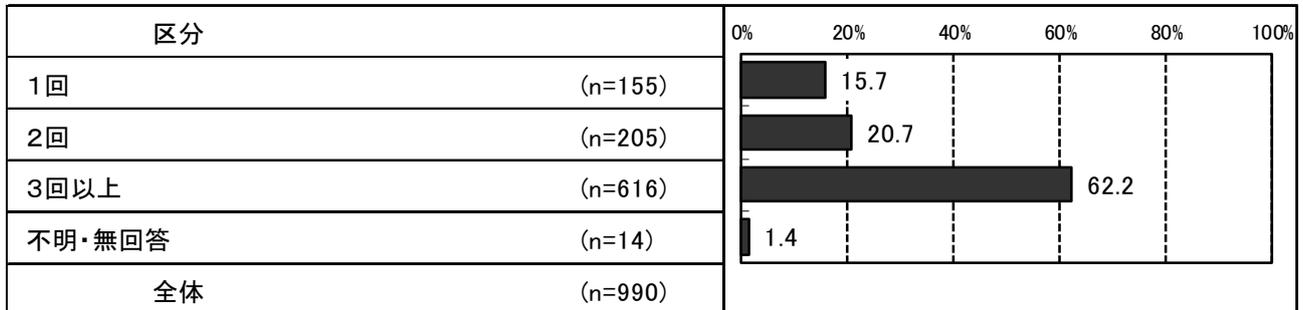
単位(%)

		(n)	行っている	行っていない	不明・無回答	
全体		1,744	56.8	39.4	3.8	
年齢	65～74歳	838	60.5	37.5	2.0	
	75～84歳	719	53.8	40.5	5.7	
	85歳以上	183	51.9	43.7	4.4	
認定状況	自立	1,636	56.4	39.9	3.7	
	事業対象者【参考】	8	62.5	37.5	0.0	
	要支援者	96	64.6	30.2	5.2	
自立	年齢	65～74歳	833	60.6	37.3	2.0
		75～84歳	661	53.0	41.3	5.7
		85歳以上	142	47.2	48.6	4.2

⑤で「行っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-1 一週間当たりの運動回数は何回ですか。(1つだけ)

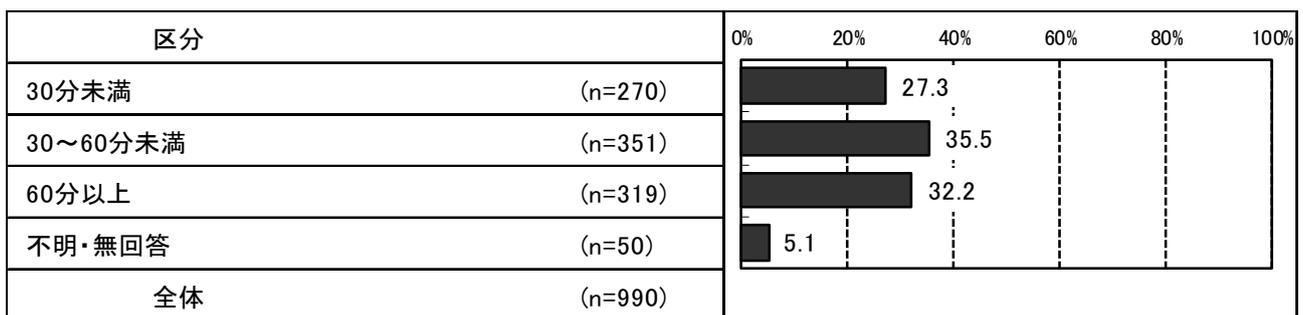
○「3回以上」が62.2%で最も多く、次いで「2回」が20.7%、「1回」が15.7%となっています。



⑤で「行っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-2 一回当たりの運動時間は何分ですか。(1つだけ)

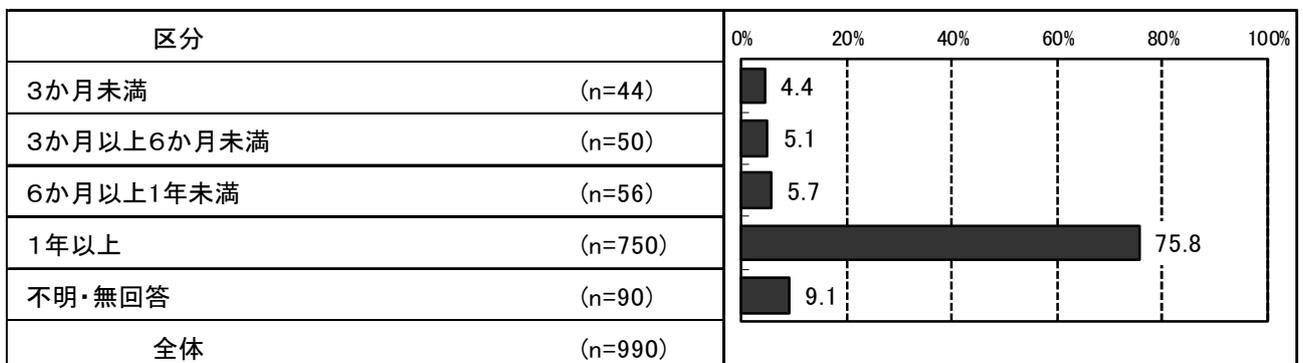
○「30～60分未満」が35.5%で最も多く、次いで「60分以上」が32.2%、「30分未満」が27.3%となっています。



⑤で「行っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-3 どれくらい継続して運動を行っていますか。(1つだけ)

○「1年以上」が75.8%で最も多く、次いで「6か月以上1年未満」が5.7%、「3か月以上6か月未満」が5.1%となっています。



【特別集計】運動習慣者

- 「運動習慣あり」は27.1%となっています。
- 年齢別にみると、「運動習慣あり」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。
- 認定状況にみると、「運動習慣あり」は自立の人で27.9%と、要支援者より11.2ポイント高くなっています。
- 自立の人を年齢別にみると、「運動習慣あり」は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
運動習慣あり	(n=473)						
非該当	(n=1,271)						
不明・無回答	(n=0)	0.0					
全体	(n=1,744)						

		(n)	運動習慣あり	非該当	不明・無回答
全体		1,744	27.1	72.9	0.0
年齢	65～74 歳	838	31.6	68.4	0.0
	75～84 歳	719	24.5	75.5	0.0
	85 歳以上	183	17.5	82.5	0.0
認定状況	自立	1,636	27.9	72.1	0.0
	事業対象者【参考】	8	0.0	100.0	0.0
	要支援者	96	16.7	83.3	0.0
自立 年齢	65～74 歳	833	31.7	68.3	0.0
	75～84 歳	661	25.3	74.7	0.0
	85 歳以上	142	18.3	81.7	0.0

※上記の「運動習慣者」は以下の定義（すべてに該当）で算出しています。

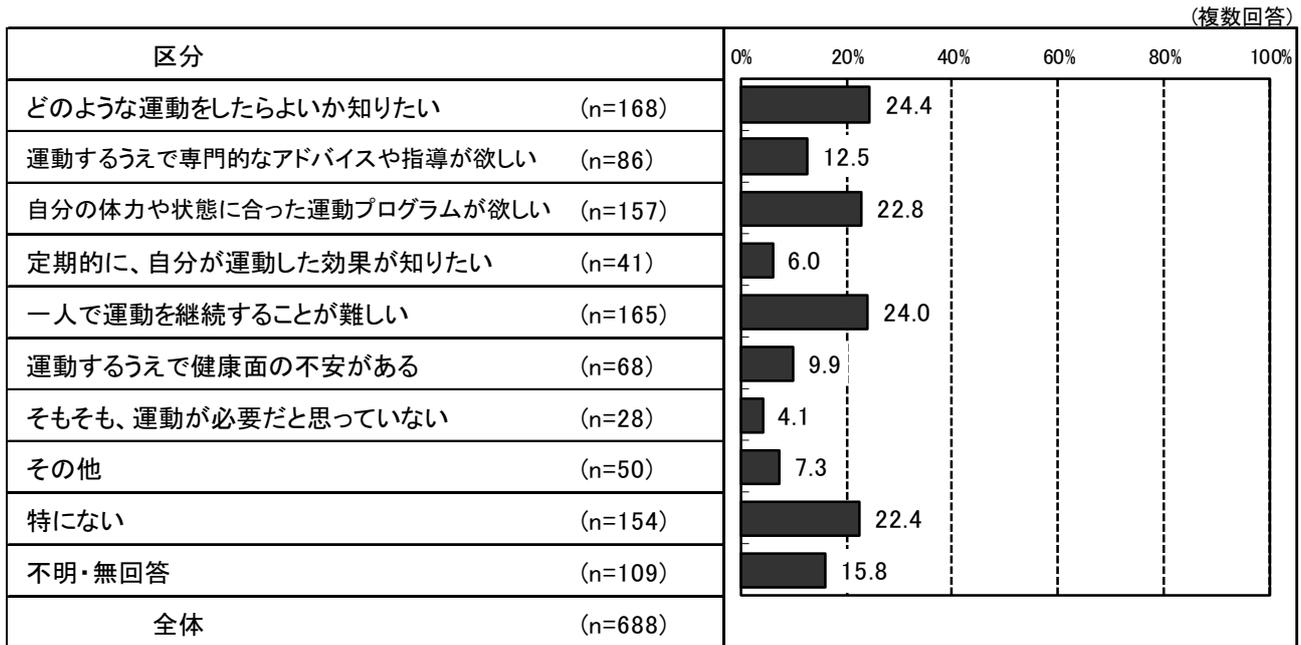
- ⑤ 「身体を動かす運動を習慣的に週1回以上行っていますか」で「行っている」と答えた人
  - ⑤-1 「一週間当たりの運動回数」で2回以上と答えた人
  - ⑤-2 「一回当たりの運動時間」で30分以上と答えた人
  - ⑤-3 「継続して運動している期間」で「1年以上」と答えた人

⑤で「行っていない」と答えた方のみ、お答えください。

⑤-4 運動を継続するために必要と考えることや、困っていることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

○「どのような運動をしたらよいか知りたい」が 24.4%で最も多く、次いで「一人で運動を継続することが難しい」が 24.0%、「自分の体力や状態に合った運動プログラムが欲しい」が 22.8%となっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「どのような運動をしたらよいか知りたい」(24.7%)、要支援者は「一人で運動を継続することが難しい」(27.6%)が最も多くなっています。



(複数回答) 単位(%)

	(n)	どのような運動をしたらよいか知りたい	運動するうえで専門的なアドバイスや指導が欲しい	自分の体力や状態に合った運動プログラムが欲しい	定期的に、自分が運動した効果が知りたい	一人で運動を継続することが難しい	運動するうえで健康面の不安がある	そもそも、運動が必要だと思っていない	その他	特になし	不明・無回答	
全体	688	24.4	12.5	22.8	6.0	24.0	9.9	4.1	7.3	22.4	15.8	
認定状況	自立	653	24.7	12.7	23.3	5.8	23.6	9.2	3.8	7.0	22.7	16.4
	事業対象者【参考】	3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	要支援者	29	24.1	10.3	13.8	10.3	27.6	24.1	10.3	10.3	17.2	6.9

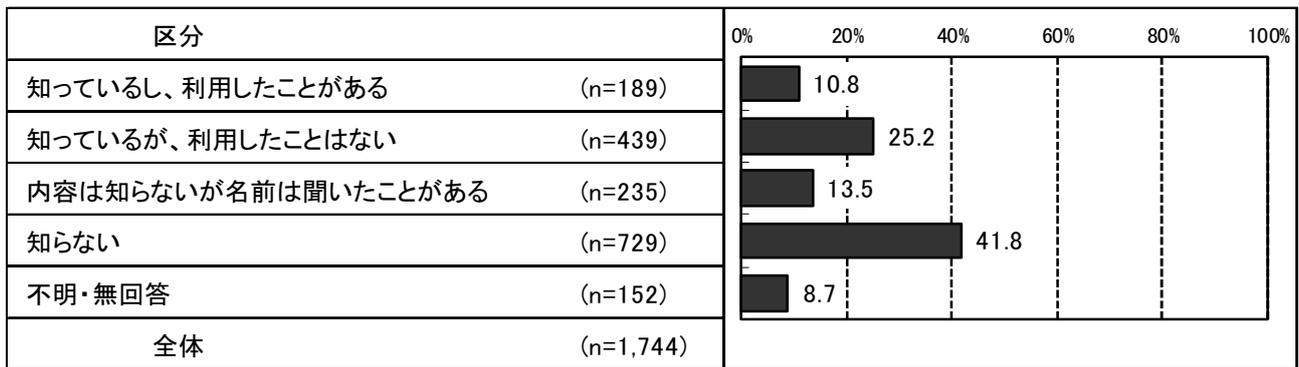
⑥ 吹田市には、介護や高齢者福祉などの総合相談窓口として、15 か所の「地域包括支援センター」がありますが、お住まいを担当する地域包括支援センターを知っていますか。（1つだけ）

○「知らない」が 41.8%で最も多く、次いで「知っているが、利用したことはない」が 25.2%、「内容は知らないが名前は聞いたことがある」が 13.5%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「知らない」が最も多くなっていますが、年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「知らない」（43.3%）、要支援者は「知っているし、利用したことがある」（49.0%）が最も多くなっています。

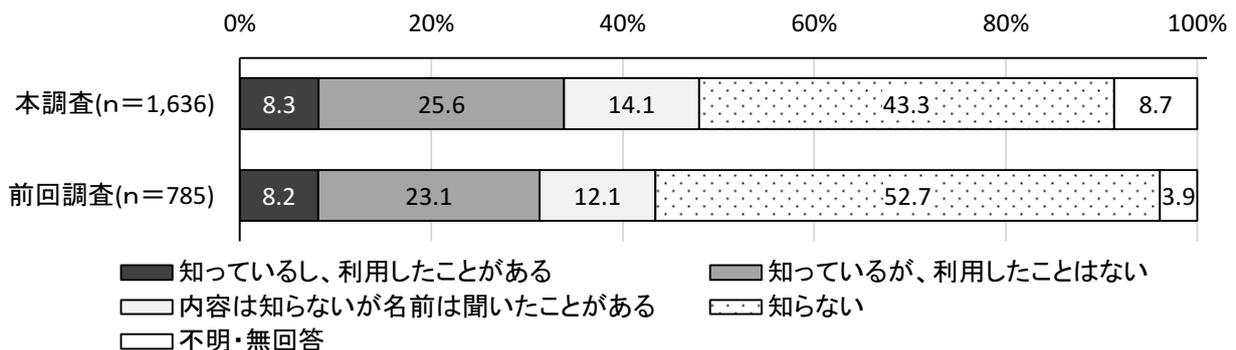
○前回調査と比較すると、「知らない」は 9.4 ポイント減少しています。



単位(%)

		(n)	知っているし、利用したことがある	知っているが、利用したことはない	内容は知らないが名前は聞いたことがある	知らない	不明・無回答
全体		1,744	10.8	25.2	13.5	41.8	8.7
年齢	65～74 歳	838	8.2	22.4	13.8	47.3	8.2
	75～84 歳	719	12.1	28.0	13.5	38.0	8.5
	85 歳以上	183	17.5	27.3	11.5	31.7	12.0
認定状況	自立	1,636	8.3	25.6	14.1	43.3	8.7
	事業対象者【参考】	8	75.0	12.5	0.0	12.5	0.0
	要支援者	96	49.0	19.8	3.1	17.7	10.4

前回調査との比較（自立の人）



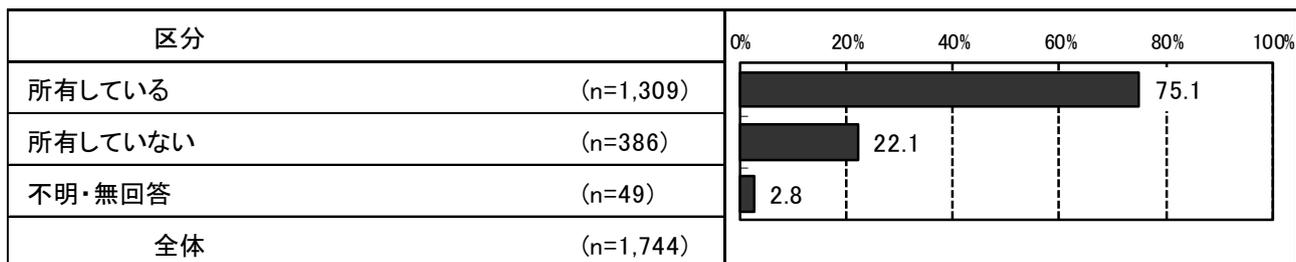
## 11. 情報収集

### ① あなたは、スマートフォンを所有していますか。（1つだけ）

○「所有している」が75.1%、「所有していない」が22.1%となっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「所有していない」、そのほかの年代は「所有している」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「所有している」が最も多くなっていますが、要支援者より自立の人のほうが23.5ポイント高くなっています。

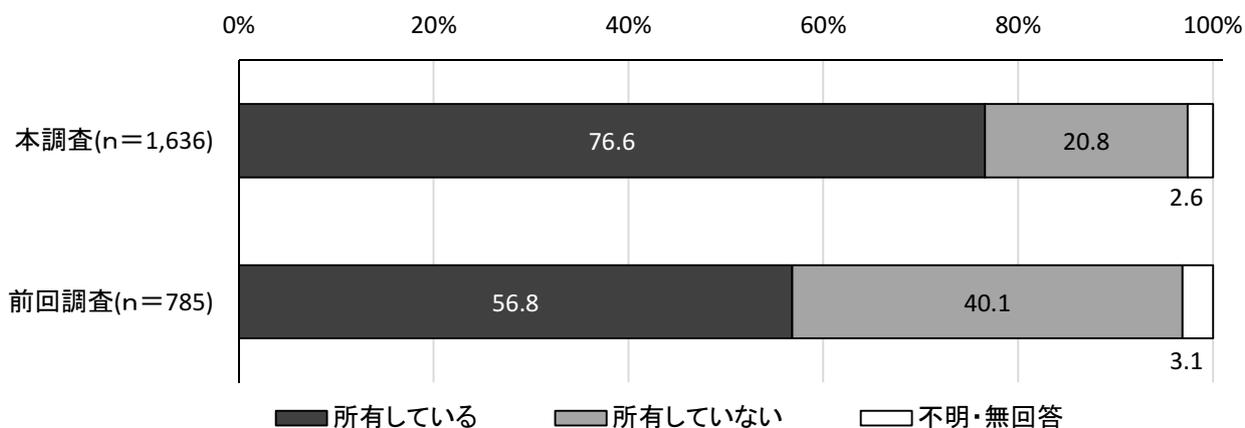


単位(%)

		(n)	所有して いる	所有して いない	不明・無 回答
全体		1,744	75.1	22.1	2.8
年齢	65～74歳	838	89.0	9.4	1.6
	75～84歳	719	66.6	30.0	3.3
	85歳以上	183	44.3	49.2	6.6
認定 状況	自立	1,636	76.6	20.8	2.6
	事業対象者【参考】	8	25.0	75.0	0.0
	要支援者	96	53.1	39.6	7.3

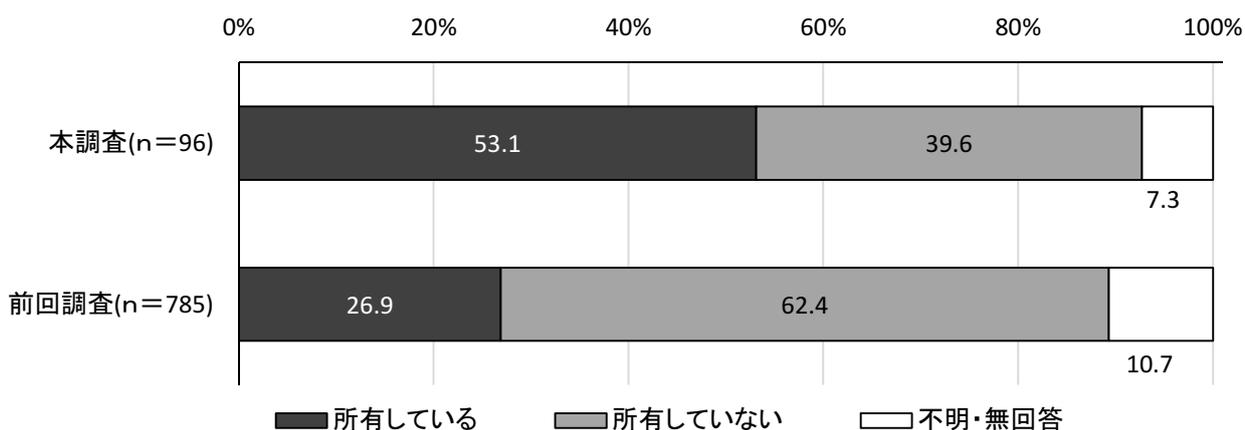
### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査と比較すると、「所有している」は19.8ポイント増加しています。



### 前回調査との比較（要支援者）

○前回調査と比較すると、「所有している」は26.2ポイント増加しています。



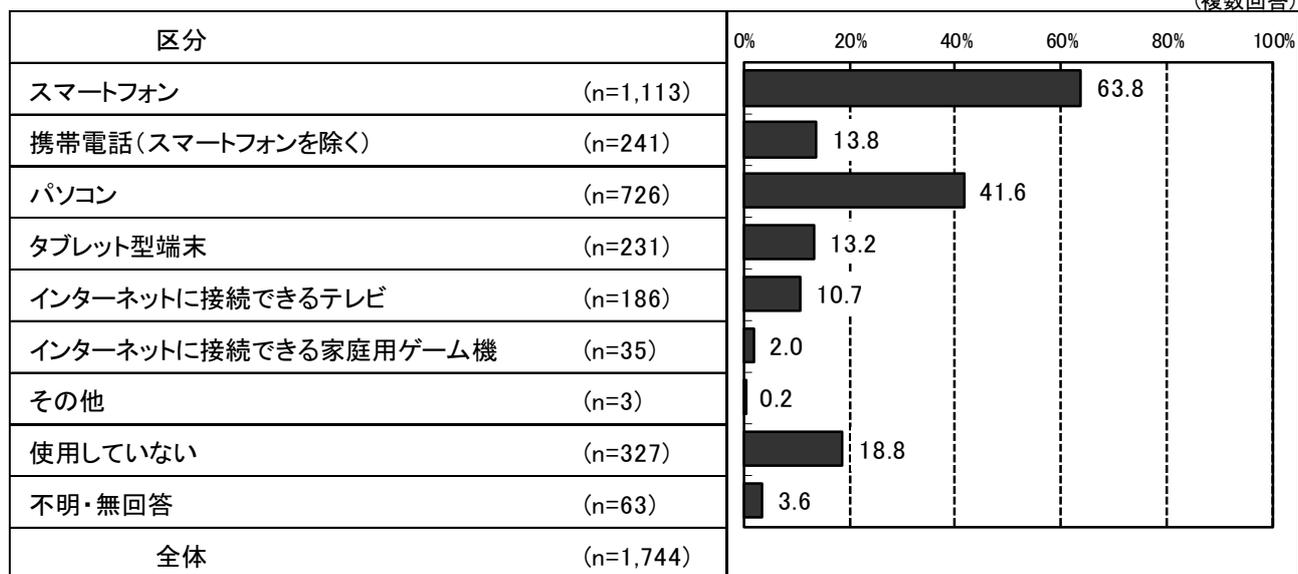
② あなたはパソコンやスマートフォン等、インターネットに接続できる情報端末を使用していますか。(いくつでも)

○「スマートフォン」が63.8%で最も多く、次いで「パソコン」が41.6%、「使用していない」が18.8%となっています。

●性別にみると、男女ともに「スマートフォン」が最も多くなっています。「パソコン」は男性で55.2%と、女性より25.5ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、85歳以上は「使用していない」、そのほかの年代は「スマートフォン」が最も多くなっています。「携帯電話(スマートフォンを除く)」を除くほかの項目は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

(複数回答)



(複数回答) 単位(%)

	(n)	スマートフォン	携帯電話(スマートフォンを除く)	パソコン	タブレット型端末	インターネットに接続できるテレビ	インターネットに接続できる家庭用ゲーム機	その他	使用していない	不明・無回答	
全体	1,744	63.8	13.8	41.6	13.2	10.7	2.0	0.2	18.8	3.6	
性別	男性	813	65.8	13.0	55.2	14.3	13.5	1.8	0.0	17.1	3.7
	女性	927	62.1	14.5	29.7	12.3	8.2	2.2	0.3	20.2	3.6
年齢	65～74歳	838	81.5	9.2	53.2	19.3	15.5	3.0	0.0	7.9	1.8
	75～84歳	719	52.3	17.7	33.9	8.8	7.0	1.3	0.1	25.5	4.3
	85歳以上	183	28.4	19.7	18.6	2.7	3.3	0.5	1.1	42.1	9.3

●認定状況別にみると、自立の人は「スマートフォン」（66.0%）、要支援者は「使用していない」（36.5%）が最も多くなっています。

（複数回答）単位（%）

		(n)	スマートフォン	携帯電話（スマートフォンを除く）	パソコン	タブレット型端末	インターネットに接続できるテレビ	インターネットに接続できる家庭用ゲーム機	その他	使用していない	不明・無回答
全体		1,744	63.8	13.8	41.6	13.2	10.7	2.0	0.2	18.8	3.6
認定状況	自立	1,636	66.0	13.3	43.2	13.8	10.9	2.1	0.1	17.5	3.1
	事業対象者【参考】	8	25.0	25.0	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	要支援者	96	30.2	20.8	17.7	5.2	5.2	1.0	1.0	36.5	12.5

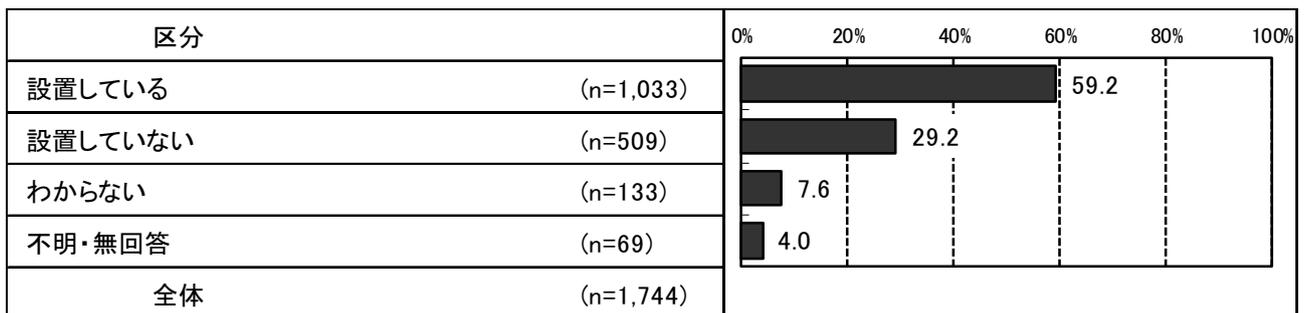
### ③ 無線 LAN (Wi-Fi) を自宅に設置していますか。(1つだけ)

○「設置している」が 59.2%で最も多く、次いで「設置していない」が 29.2%、「わからない」が 7.6%となっています。

●年齢別にみると、85 歳以上は「設置していない」、そのほかの年代は「設置している」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「設置している」(61.2%)、要支援者は「設置していない」(44.8%)が最も多くなっています。

●世帯別にみると、1人暮らしは「設置していない」、そのほかの世帯は「設置している」が最も多くなっています。



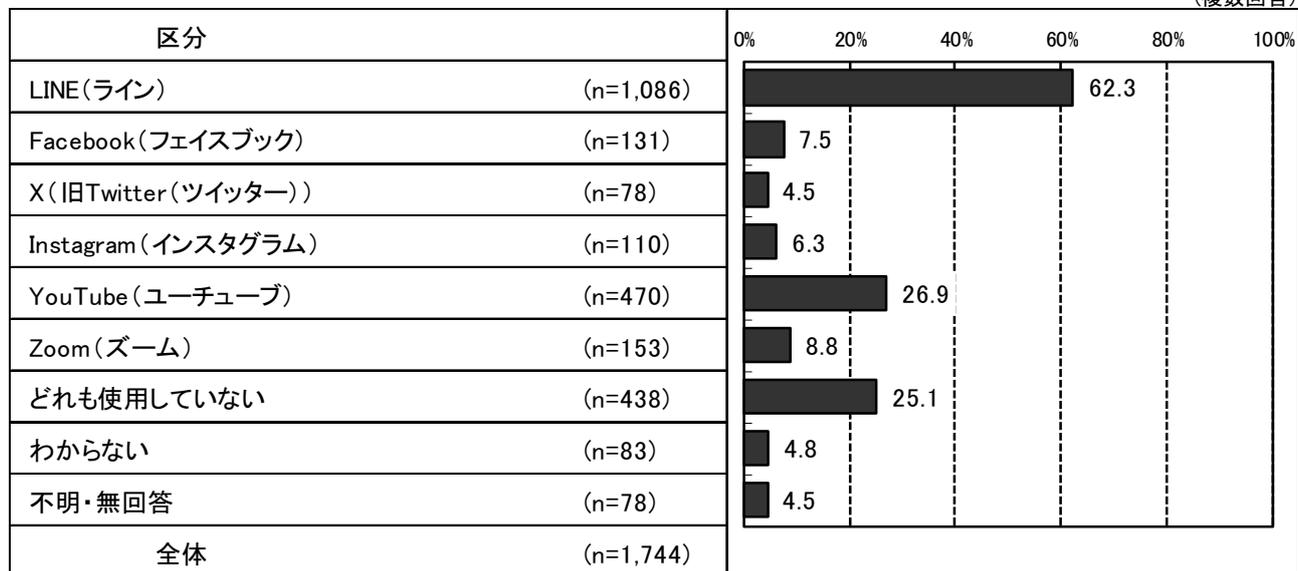
単位(%)

	(n)	設置している	設置していない	わからない	不明・無回答	
全体	1,744	59.2	29.2	7.6	4.0	
年齢	65～74 歳	838	76.7	18.9	2.9	1.6
	75～84 歳	719	46.3	38.1	11.1	4.5
	85 歳以上	183	30.1	41.0	15.8	13.1
認定状況	自立	1,636	61.2	28.1	7.2	3.6
	事業対象者【参考】	8	12.5	62.5	25.0	0.0
	要支援者	96	30.2	44.8	14.6	10.4
世帯	1人暮らし	364	38.2	48.6	7.4	5.8
	夫婦2人暮らし	890	67.4	24.0	5.3	3.3
	息子・娘との2世帯	214	64.5	17.8	12.1	5.6
	その他	235	61.7	25.5	11.5	1.3

④ 普段の生活の中で、以下の SNS 等を使用していますか。(いくつでも)

○「LINE (ライン)」が62.3%で最も多く、次いで「YouTube (ユーチューブ)」が26.9%、「どれも使用していない」が25.1%となっています。

(複数回答)

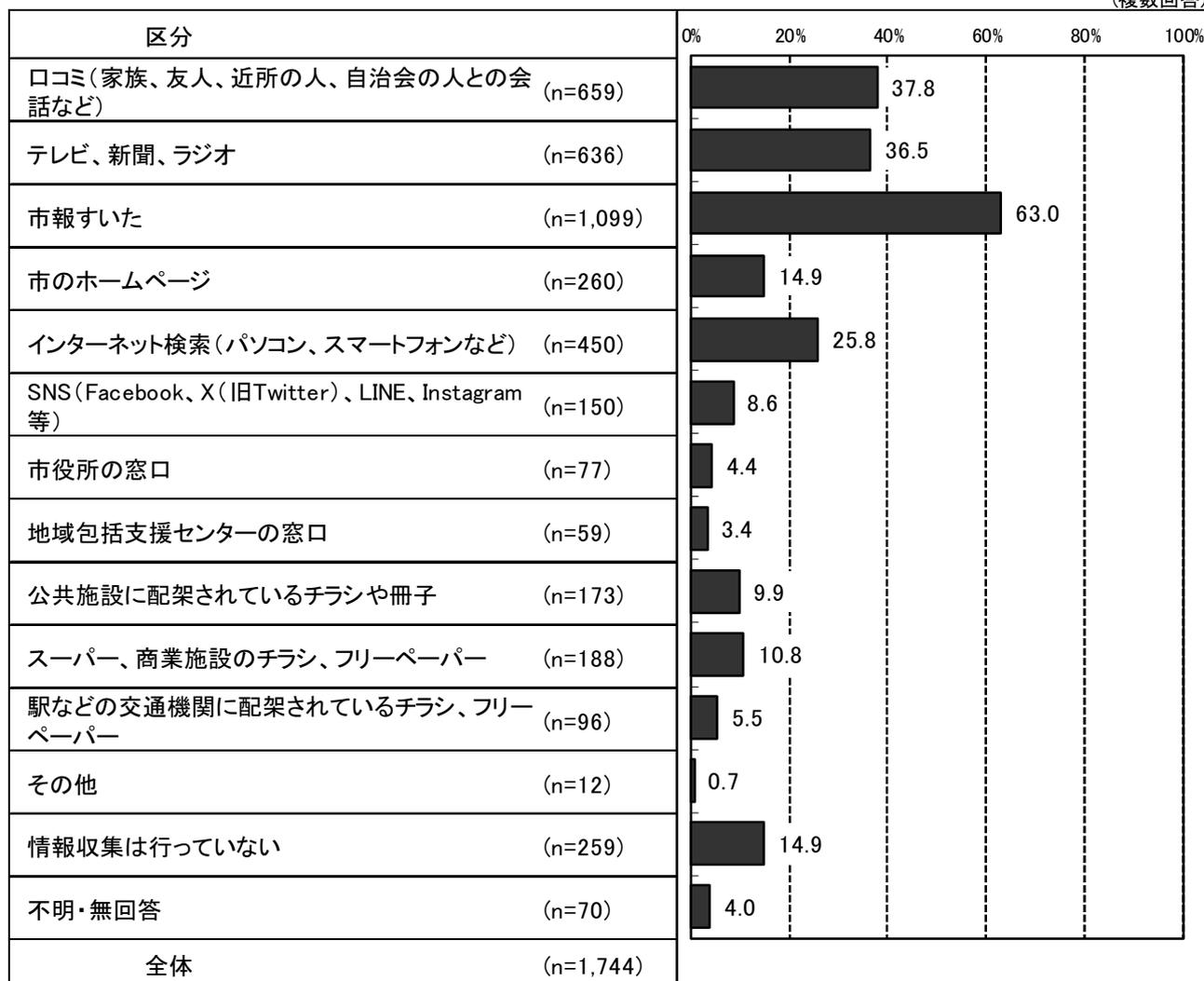


⑤ あなたが趣味やサークル活動、介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段として利用するものは次のうちどれですか。(いくつでも)

1) 趣味等の情報収集手段

○「市報すいた」が63.0%で最も多く、次いで「ロコミ(家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など)」が37.8%、「テレビ、新聞、ラジオ」が36.5%となっています。

(複数回答)



●性別にみると、男女ともに「市報すいた」が最も多くなっています。「口コミ（家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など）」は男性より女性のほうが11.7ポイント高くなっています。「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」は女性より男性のほうが13.8ポイント高くなっています。

●年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」「SNS（Facebook、X（旧Twitter）、LINE、Instagram等）」「公共施設に配架されているチラシや冊子」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

（複数回答）単位（%）

		(n)	口コミ（家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など）	テレビ、新聞、ラジオ	市報すいた	市のホームページ	インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）	SNS（Facebook、X（旧Twitter）、LINE、Instagram等）	市役所の窓口	
全体		1,744	37.8	36.5	63.0	14.9	25.8	8.6	4.4	
性別	男性	813	31.6	39.1	58.8	17.0	33.2	9.8	4.8	
	女性	927	43.3	34.2	66.7	12.9	19.4	7.6	4.1	
年齢	65～74歳	838	36.9	34.1	63.2	18.7	35.4	11.1	5.1	
	75～84歳	719	39.2	38.8	64.0	11.7	19.5	7.6	3.8	
	85歳以上	183	36.6	38.3	57.9	9.3	7.1	1.1	3.8	
		(n)	地域包括支援センターの窓口	公共施設に配架されているチラシや冊子	スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー	スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー	駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー	その他	情報収集は行っていない	不明・無回答
全体		1,744	3.4	9.9	10.8	5.5	0.7	14.9	4.0	
性別	男性	813	2.7	9.8	9.3	5.4	0.6	18.1	4.1	
	女性	927	4.0	10.0	12.0	5.6	0.8	12.1	4.0	
年齢	65～74歳	838	1.6	10.5	10.4	6.3	0.5	14.2	2.0	
	75～84歳	719	5.1	10.3	12.0	4.7	0.7	15.2	4.7	
	85歳以上	183	4.9	6.0	7.7	4.9	1.6	16.9	10.4	

- 自立の人を年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」「SNS（Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、Instagram 等）」「公共施設に配架されているチラシや冊子」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

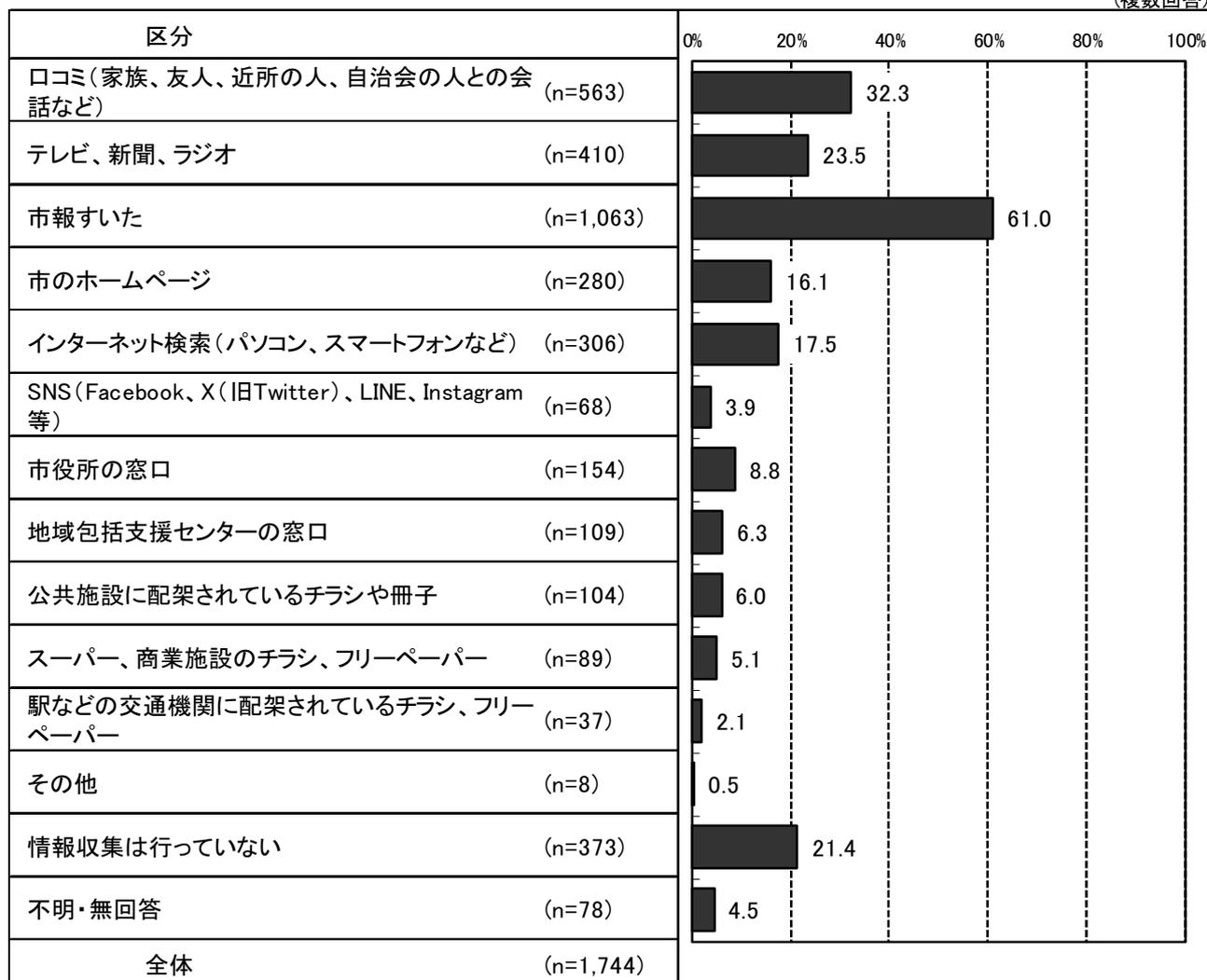
(複数回答) 単位(%)

		(n)	ロコミ(家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など)	テレビ、新聞、ラジオ	市報すいた	市のホームページ	インターネット検索(パソコン、スマートフォンなど)	SNS ( Facebook、X (旧 Twitter) )、LINE、Instagram 等)	市役所の窓口	
全体		1,744	37.8	36.5	63.0	14.9	25.8	8.6	4.4	
自立	年齢									
	65～74 歳	833	37.1	34.1	63.6	18.8	35.4	11.0	5.2	
	75～84 歳	661	40.1	39.0	65.1	11.3	20.6	7.9	3.2	
	85 歳以上	142	35.9	35.9	57.7	12.0	6.3	0.7	4.9	
		(n)	地域包括支援センターの窓口	公共施設に配架されているチラシや冊子	フリーペーパー	スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー	駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー	その他	情報収集は行っていない	不明・無回答
全体		1,744	3.4	9.9	10.8	5.5	0.7	14.9	4.0	
自立	年齢									
	65～74 歳	833	1.6	10.6	10.4	6.4	0.4	14.2	2.0	
	75～84 歳	661	3.8	10.3	12.1	4.7	0.8	14.8	4.2	
	85 歳以上	142	2.1	3.5	7.0	5.6	0.7	17.6	11.3	

## 2) 行政サービスの情報収集手段

○「市報すいた」が61.0%で最も多く、次いで「口コミ（家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など）」が32.3%、「テレビ、新聞、ラジオ」が23.5%となっています。

(複数回答)



- 年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」「SNS（Facebook、X（旧Twitter）、LINE、Instagram等）」「市役所の窓口」「公共施設に配架されているチラシや冊子」「駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	口コミ(家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など)	テレビ、新聞、ラジオ	市報すいた	市のホームページ	インターネット検索(パソコン、スマートフォンなど)	SNS (Facebook、X (旧Twitter)、LINE、Instagram等)	市役所の窓口
全体		1,744	32.3	23.5	61.0	16.1	17.5	3.9	8.8
年齢	65～74歳	838	29.1	21.4	60.7	20.9	24.0	4.9	10.3
	75～84歳	719	35.6	25.6	62.6	12.1	13.4	3.6	7.6
	85歳以上	183	33.9	25.7	55.7	9.3	4.9	0.5	6.6
		(n)	地域の包括支援センターの窓口	公共施設に配架されているチラシや冊子	スーパー、商業施設のチラシ、フリーペーパー	駅などの交通機関に配架されているチラシ、フリーペーパー	その他	情報収集は行っていない	不明・無回答
全体		1,744	6.3	6.0	5.1	2.1	0.5	21.4	4.5
年齢	65～74歳	838	5.8	6.4	4.3	2.5	0.2	22.2	2.1
	75～84歳	719	6.0	5.8	6.7	1.8	0.7	20.2	5.7
	85歳以上	183	9.3	4.4	2.7	1.6	0.5	22.4	10.4

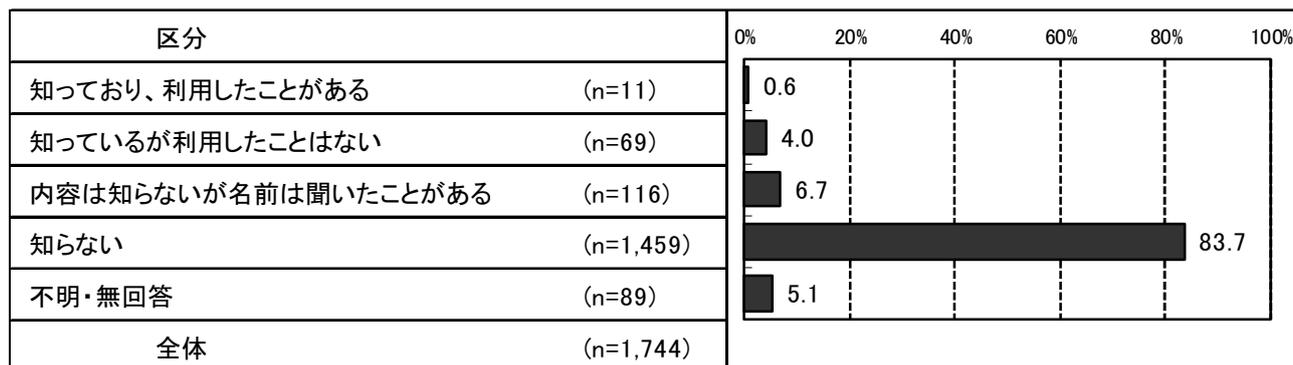
●自立の人を年齢別にみると、どの年代も「市報すいた」が最も多くなっています。「市のホームページ」「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」「SNS（Facebook、X（旧Twitter）、LINE、Instagram等）」「市役所の窓口」「地域包括支援センターの窓口」「公共施設に配架されているチラシや冊子」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	話など) の 人、自治会 の 人との会 話など)	テレビ、新聞、ラジオ	市報すいた	市のホームページ	インターネット検索(パソコン、スマートフォンなど)	SNS (Facebook、X (旧Twitter)、LINE、Instagram等)	市役所の窓口	
全体		1636	32.3	23.5	62.2	16.4	18.3	4.1	8.7	
自立	年齢	65～74歳	833	29.3	21.2	61.1	20.9	24.0	4.9	10.3
		75～84歳	661	35.7	25.9	63.8	12.1	14.1	3.8	7.1
		85歳以上	142	34.5	26.1	60.6	10.6	4.2	0.7	6.3
		(n)	窓 口 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー の	公 共 施 設 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ や 冊 子	ス ー パ ー、 商 業 施 設 の チ ラ シ、 フ リ ー ペ ー パ ー	駅 な ど の 交 通 機 関 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ、 フ リ ー ペ ー パ ー	そ の 他	情 報 収 集 は 行 っ て い な い	不 明・ 無 回 答	
全体		1636	5.1	5.9	5.3	2.2	0.4	21.5	3.9	
自立	年齢	65～74歳	833	5.9	6.5	4.3	2.5	0.1	22.1	2.2
		75～84歳	661	4.5	5.7	7.0	1.8	0.8	20.4	5.0
		85歳以上	142	2.8	3.5	3.5	2.1	0.7	22.5	9.2

⑥ ポータルサイト「すいた年輪サポートなび」を知っていますか。(1つだけ)

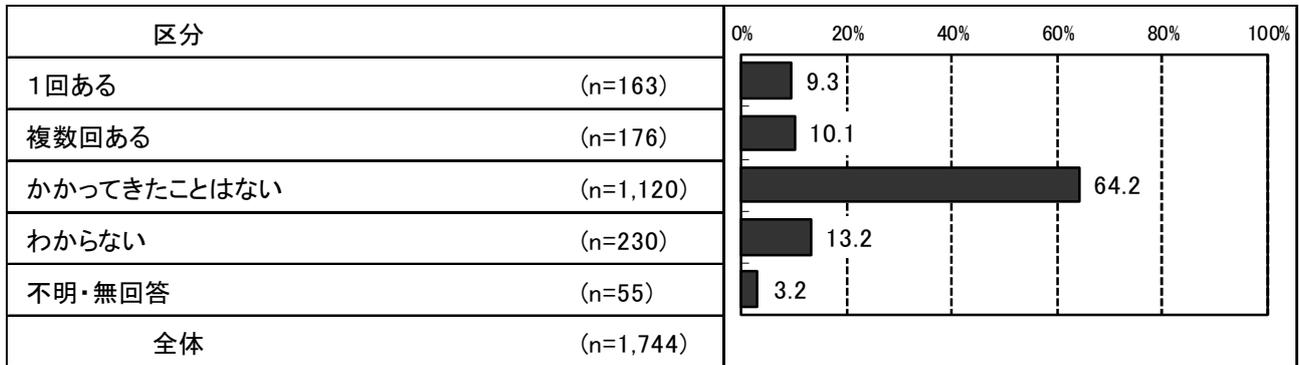
○「知らない」が83.7%で最も多く、次いで「内容は知らないが名前は聞いたことがある」が6.7%、「知っているが利用したことはない」が4.0%となっています。



## 12. 高齢者の権利等

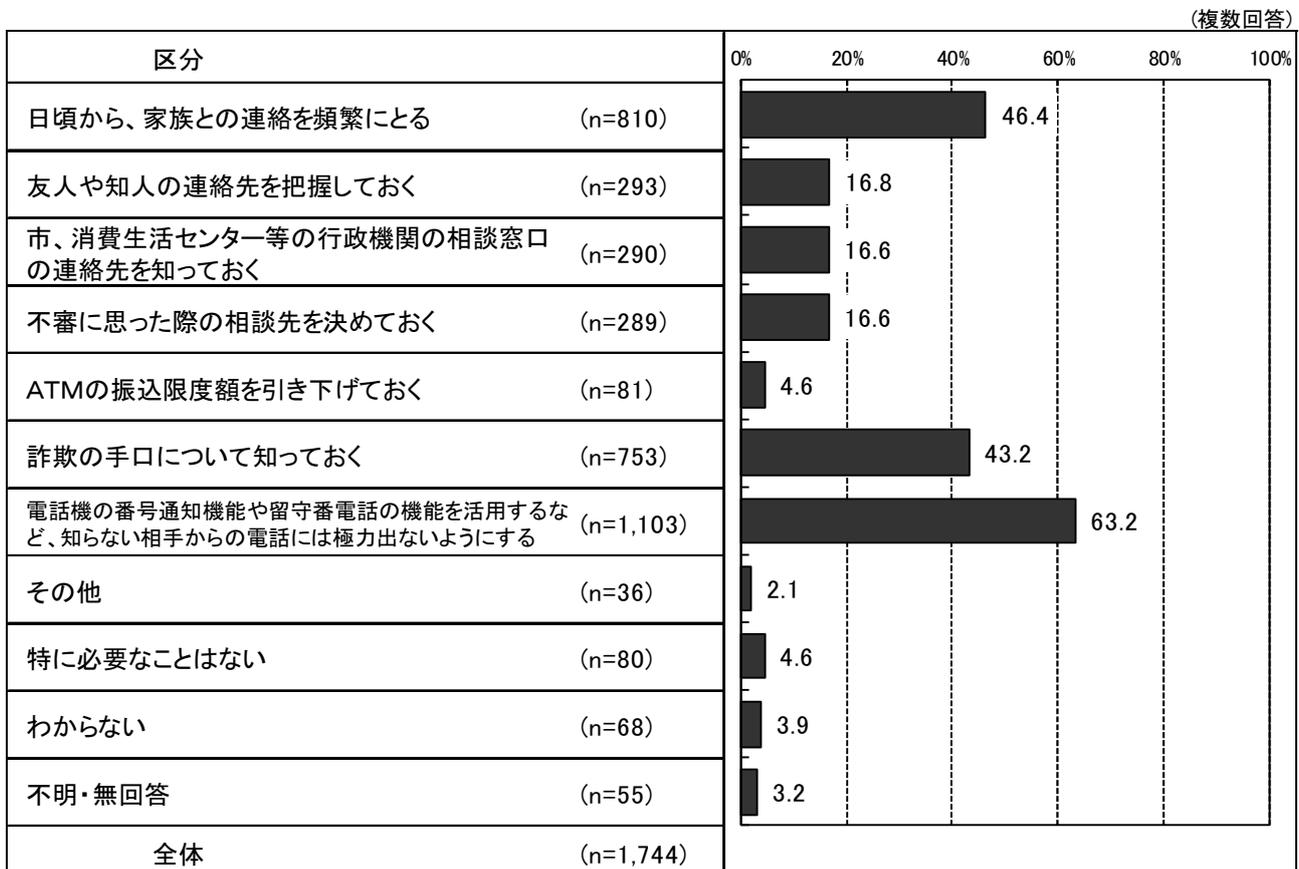
① 過去1年間に、「振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺」だと思われる電話がかかってきたことがありますか。(1つだけ)

○「かかってきたことはない」が64.2%で最も多く、次いで「わからない」が13.2%、「複数回ある」が10.1%となっています。



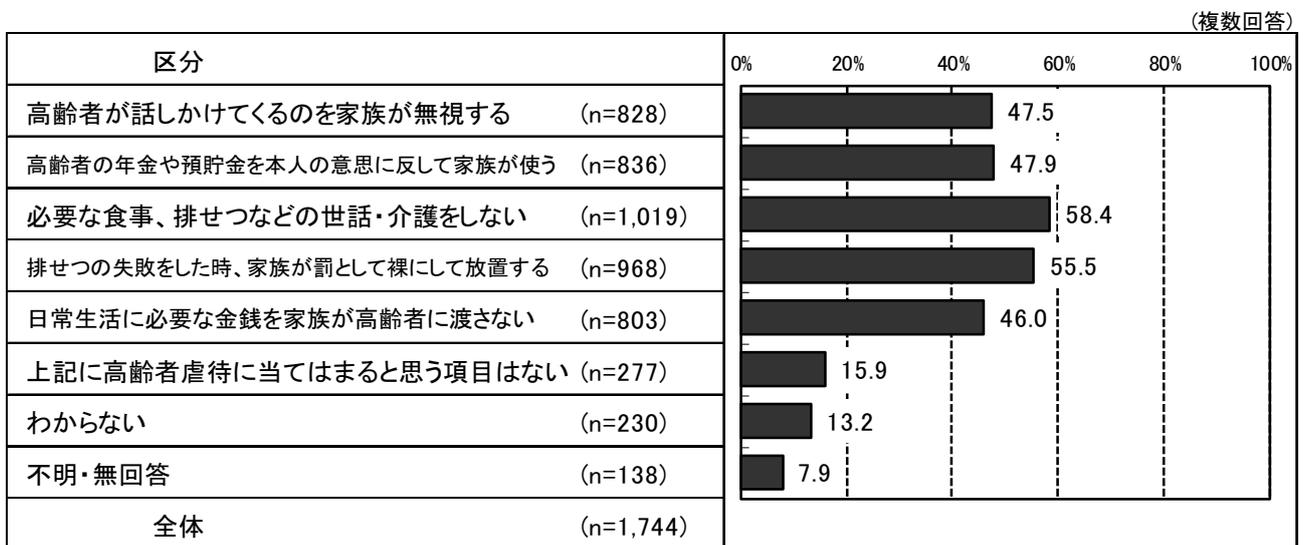
② 「振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺」の被害を防ぐために、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

○「電話機の番号通知機能や留守番電話の機能を活用するなど、知らない相手からの電話には極力出ないようにする」が63.2%で最も多く、次いで「日頃から、家族との連絡を頻繁にとる」が46.4%、「詐欺の手口について知っておく」が43.2%となっています。



③ あなたが「高齢者虐待」に当てはまると思う項目は次のうちどれですか。（いくつでも）

- 「必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない」が 58.4%で最も多く、次いで「排せつの失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する」が 55.5%、「高齢者の年金や預貯金を本人の意思に反して家族が使う」が 47.9%となっています。
- 性別にみると、男女ともに「必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない」が最も多くなっています。虐待に該当する5項目すべて女性より男性のほうが回答が低くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない」が最も多くなっています。虐待に該当する5項目すべて年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。



(複数回答) 単位(%)

		(n)	高齢者が話しかけてくるのを家族が無視する	高齢者の年金や預貯金を本人の意思に反して家族が使う	必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない	排せつの失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する	日常生活に必要な金銭を家族が高齢者に渡さない	上記に高齢者虐待に当てはまると思う項目はない	わからない	不明・無回答
全体		1,744	47.5	47.9	58.4	55.5	46.0	15.9	13.2	7.9
性別	男性	813	40.5	40.7	51.3	47.1	39.2	17.3	18.0	8.1
	女性	927	53.7	54.4	64.8	63.0	52.1	14.5	9.0	7.8
年齢	65～74 歳	838	57.2	57.3	70.2	68.0	55.7	9.1	12.3	3.8
	75～84 歳	719	38.7	40.3	49.4	45.1	37.7	21.1	13.9	11.0
	85 歳以上	183	38.3	35.5	41.0	39.9	35.0	25.7	14.2	14.8

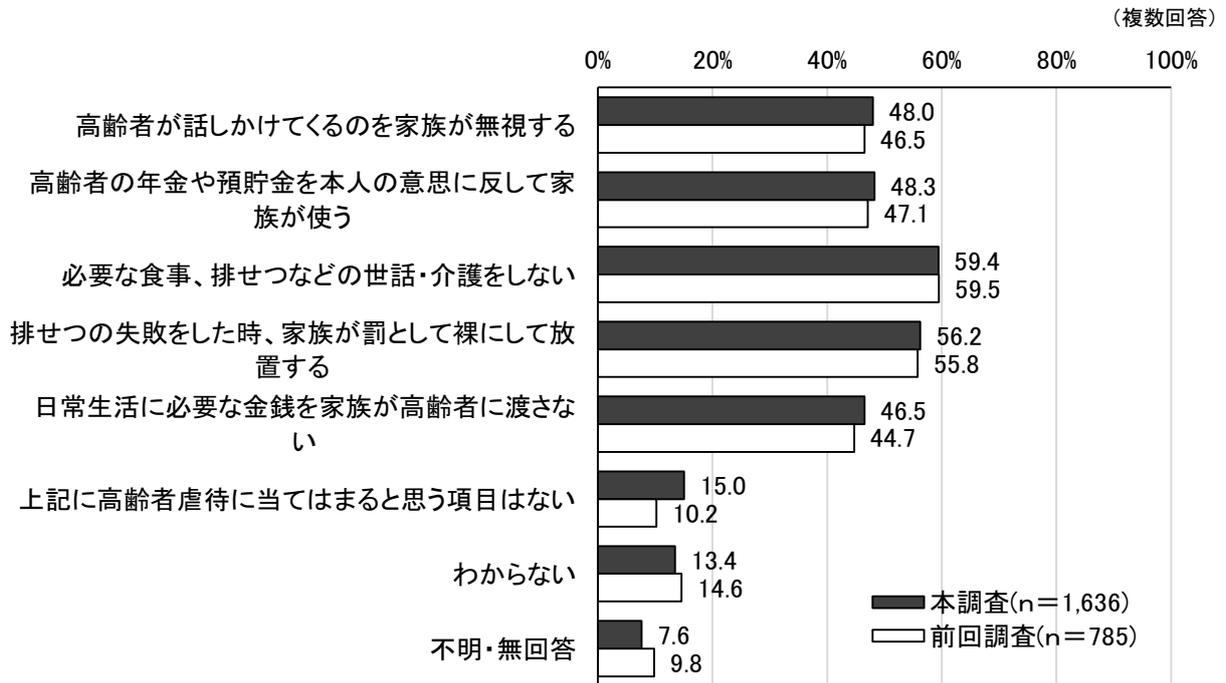
- 認定状況別にみると、自立の人は「必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない」、要支援者は「排せつの失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する」が最も多くなっています。「上記に高齢者虐待に当てはまると思う項目はない」は自立の人より要支援者のほうが14.2ポイント高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

	(n)	高齢者が話しかけてくるのを家族が無視する	高齢者の年金や預貯金を本人の意思に反して家族が使う	必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない	排せつの失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する	日常生活に必要な金銭を家族が高齢者に渡さない	上記に高齢者虐待に当てはまると思う項目はない	わからない	不明・無回答	
全体	1,744	47.5	47.9	58.4	55.5	46.0	15.9	13.2	7.9	
認定状況	自立	1,636	48.0	48.3	59.4	56.2	46.5	15.0	13.4	7.6
	事業対象者【参考】	8	62.5	75.0	75.0	75.0	75.0	12.5	12.5	0.0
	要支援者	96	38.5	40.6	41.7	42.7	36.5	29.2	8.3	13.5

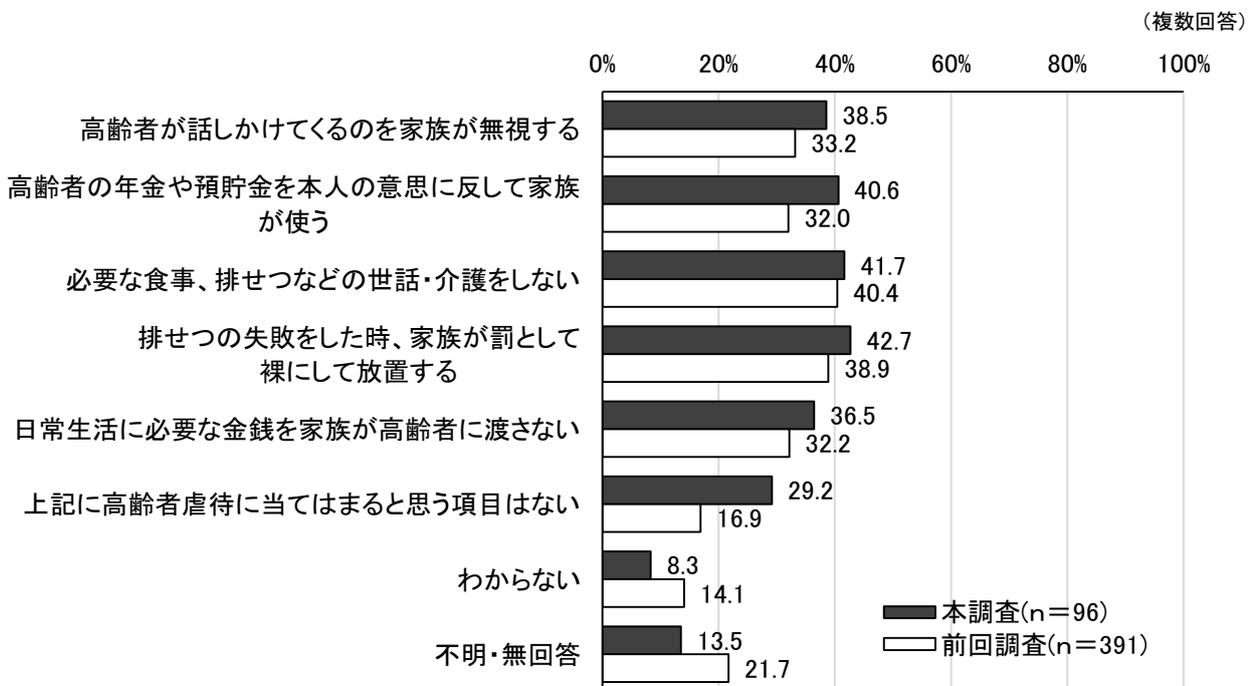
### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査とほぼ同じ結果となっています。



### 前回調査との比較（要支援者）

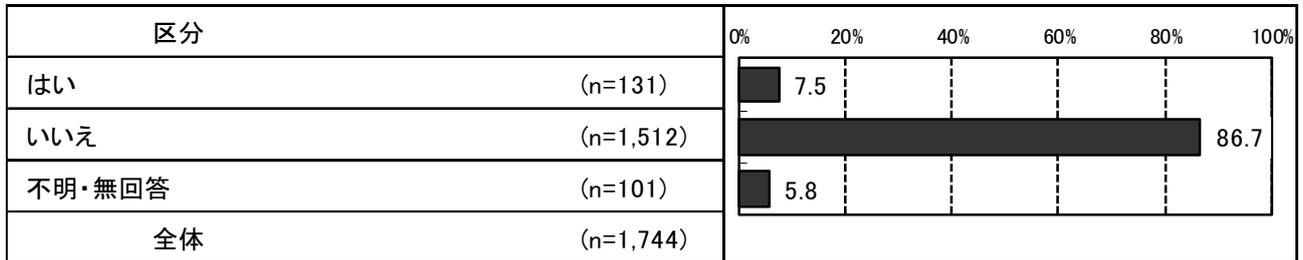
○前回調査と比較すると、「上記に高齢者虐待に当てはまると思う項目はない」が前回調査より 12.3 ポイント増加しています。



④ 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

○「いいえ」が86.7%、「はい」が7.5%となっています。

●認定状況別にみると、自立の人・要支援者ともに「いいえ」が最も多くなっています。

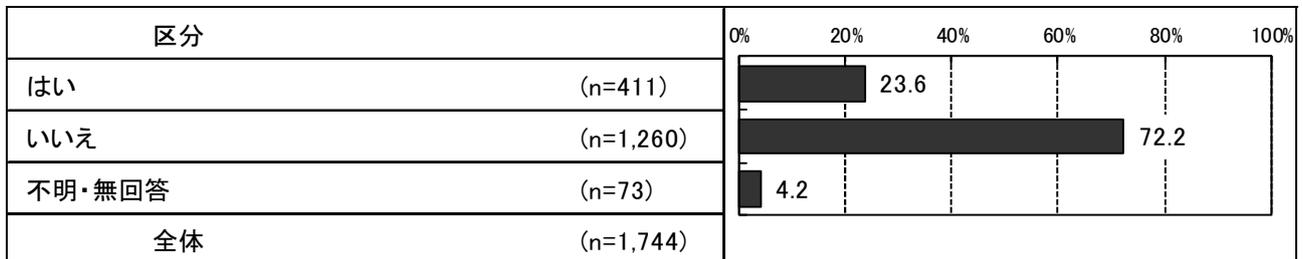


	(n)	はい	いいえ	不明・無回答	
全体	1,744	7.5	86.7	5.8	
認定状況	自立	1,636	7.5	87.0	5.5
	事業対象者【参考】	8	12.5	87.5	0.0
	要支援者	96	8.3	80.2	11.5

⑤ 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

○「いいえ」が72.2%、「はい」が23.6%となっています。

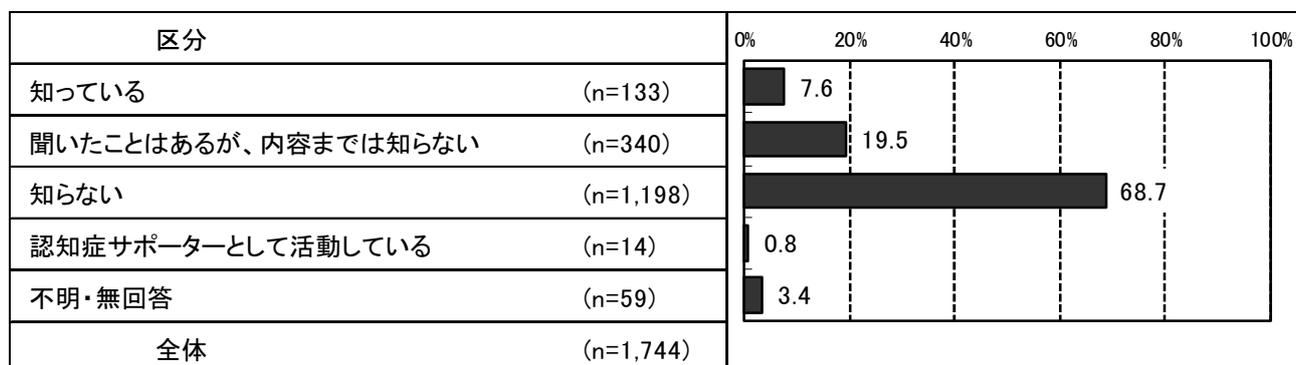
●認定状況別にみると、自立の人・要支援者ともに「いいえ」が最も多くなっています。



	(n)	はい	いいえ	不明・無回答	
全体	1,744	23.6	72.2	4.2	
認定状況	自立	1,636	23.3	72.7	4.0
	事業対象者【参考】	8	37.5	62.5	0.0
	要支援者	96	26.0	65.6	8.3

⑥ 認知症サポーターについて知っていますか。(1つだけ)

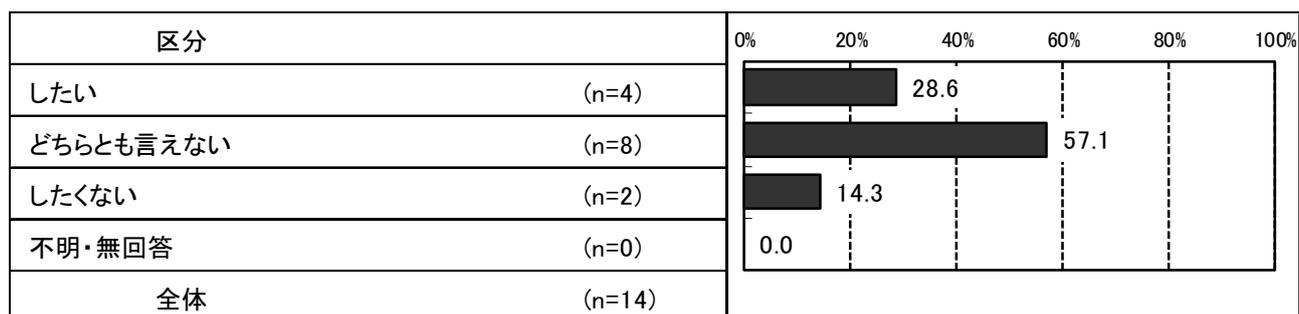
○「知らない」が68.7%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が19.5%、「知っている」が7.6%となっています。



⑥で「認知症サポーターとして活動している」と答えた方のみ、お答えください。

⑥-1 あなたはチームオレンジの一員として活動したいと思いますか。(1つだけ)

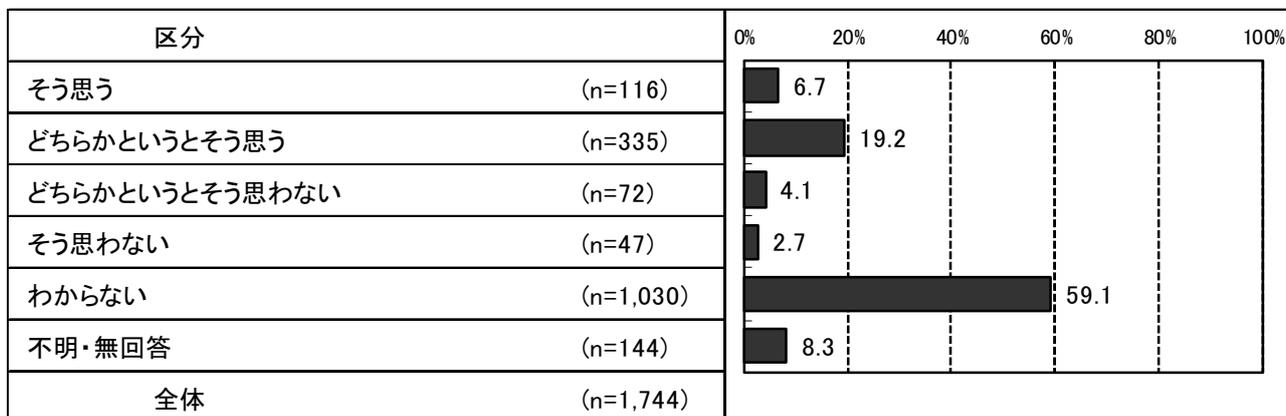
○「どちらとも言えない」が57.1%で最も多く、次いで「したい」が28.6%、「したくない」が14.3%となっています。



⑦ 吹田市は『認知症になっても、安心して暮らせるまち吹田』をめざして認知症の人やその家族、地域住民を対象とした取組を進めています。あなたは吹田市が認知症になっても暮らしやすいまちだと思いますか。（1つだけ）

○「わからない」が 59.1%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が 19.2%、「そう思う」が6.7%となっています。

●認定状況別にみると、自立の人・要支援者ともに「わからない」が最も多くなっています。



単位(%)

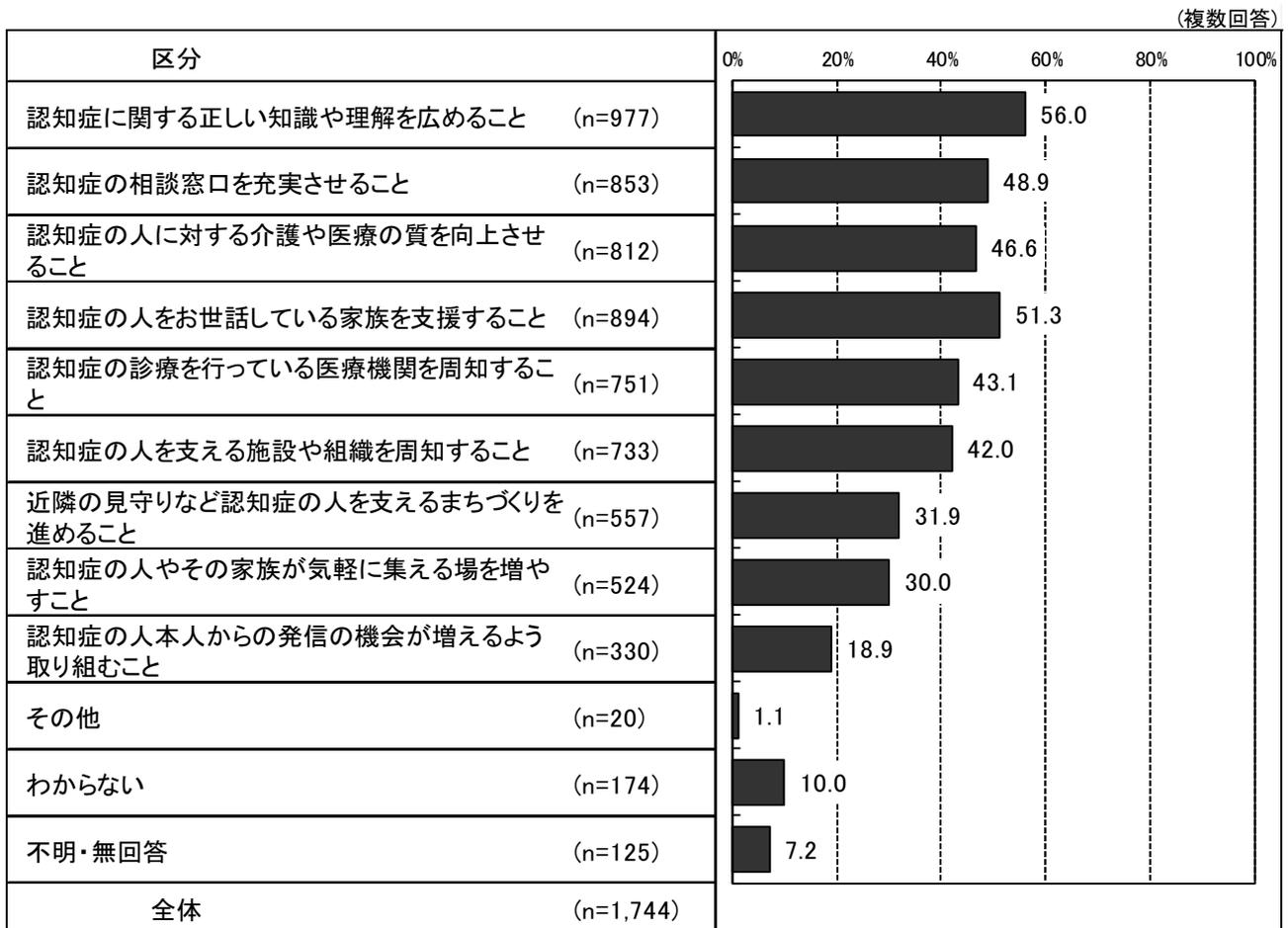
	(n)	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	
全体	1,744	6.7	19.2	4.1	2.7	59.1	8.3	
認定状況	自立	1,636	6.4	19.4	4.2	2.4	59.5	8.1
	事業対象者【参考】	8	12.5	25.0	12.5	12.5	37.5	0.0
	要支援者	96	10.4	16.7	3.1	6.3	51.0	12.5

⑧ 認知症の人が安心して暮らせるまちにするには、どのような対策が必要だと思いますか。  
(いくつでも)

また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑧-1 必要だと思う認知症対策

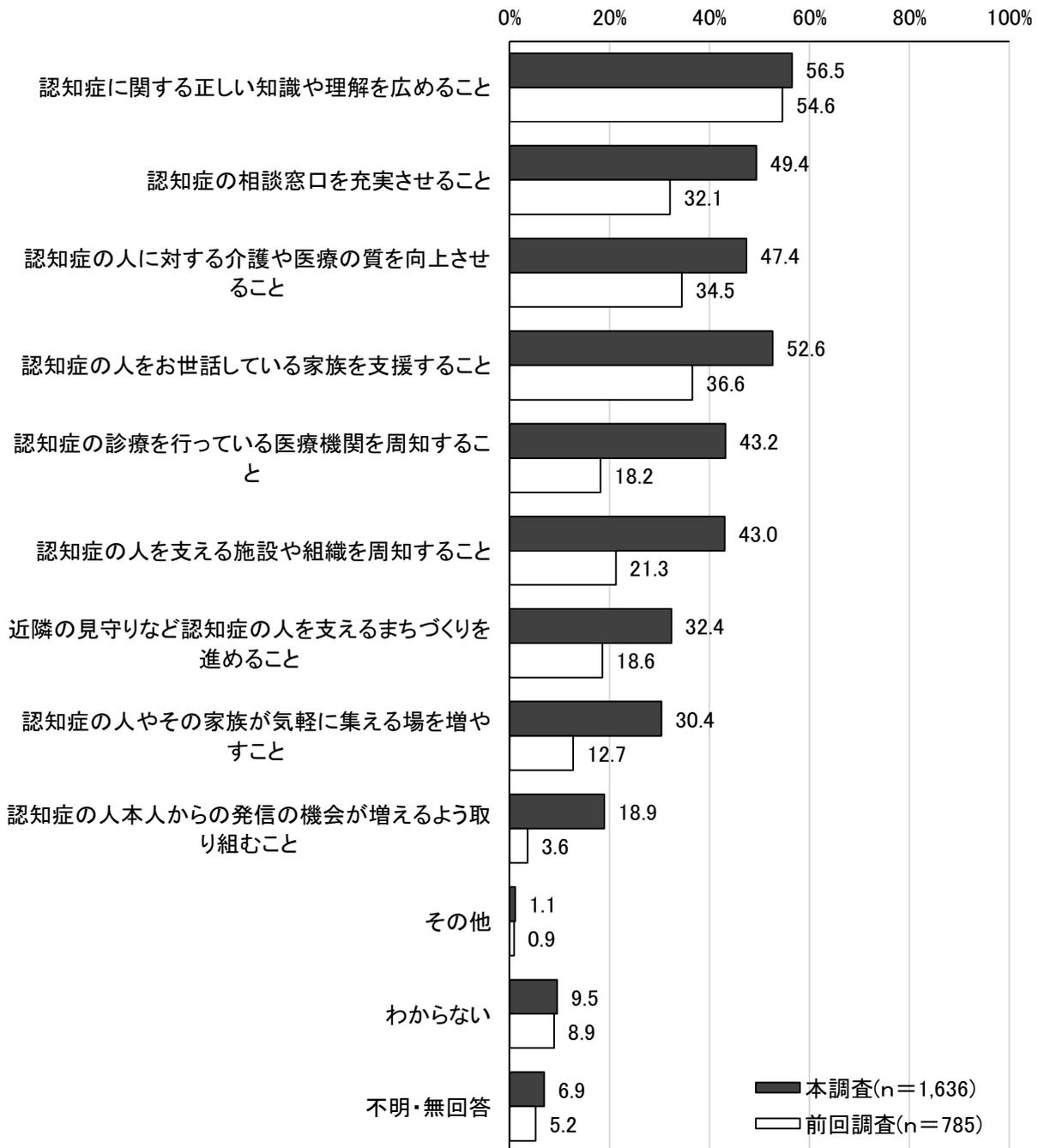
○「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」が56.0%で最も多く、次いで「認知症の人をお世話している家族を支援すること」が51.3%、「認知症の相談窓口を充実させること」が48.9%となっています。



### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査は回答が3つまで、本調査はあてはまるものすべてと、回答数が異なりますが、ほとんどの項目が10ポイント以上増加している中、「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」は前回調査とほぼ同じ割合で、本調査・前回調査ともに最も多い回答となっています。

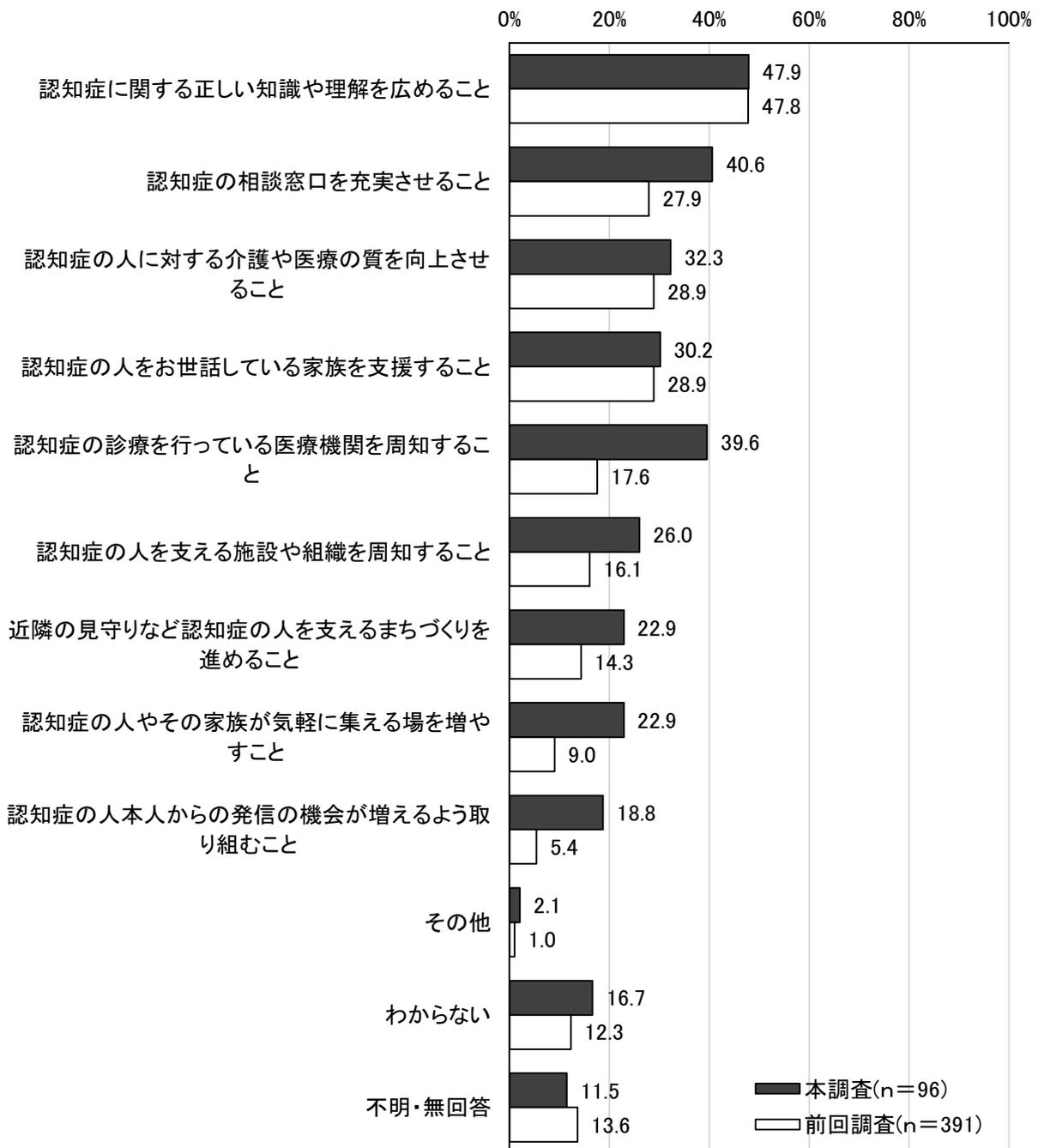
(複数回答)



### 前回調査との比較（要支援者）

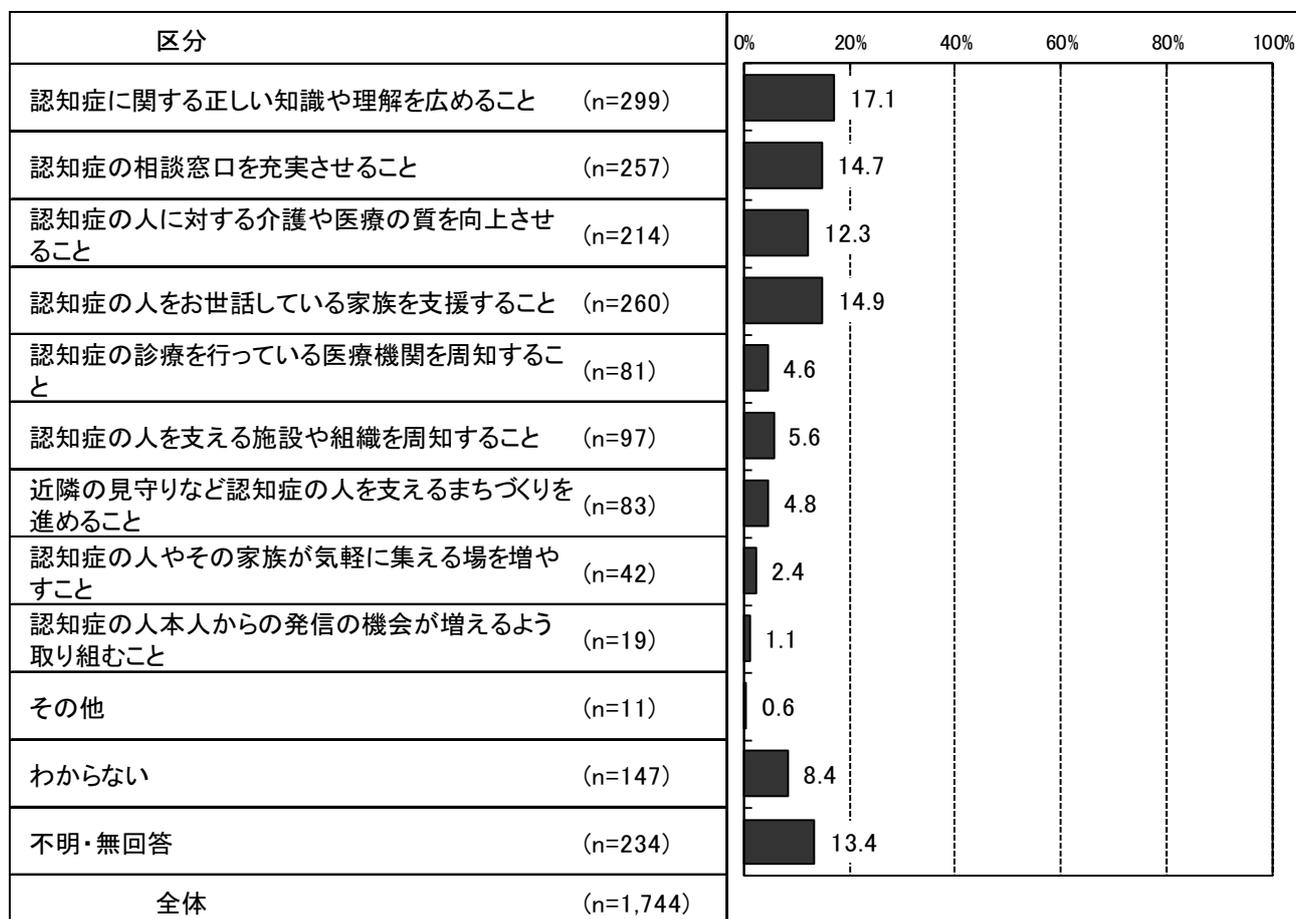
- 前回調査は回答が3つまで、本調査はあてはまるものすべてと、回答数が異なりますが、「認知症の相談窓口を充実させること」「認知症の診療を行っている医療機関を周知すること」「認知症の人やその家族が気軽に集える場を増やすこと」「認知症の人本人からの発信の機会が増えるよう取り組むこと」は10ポイント以上高くなっています。
- 「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」は前回調査とほぼ同じ割合で、本調査・前回調査ともに最も多い回答となっています。

（複数回答）



⑧-2 特に必要だと思う認知症対策

○「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」が17.1%で最も多く、次いで「認知症の人をお世話している家族を支援すること」が14.9%、「認知症の相談窓口を充実させること」が14.7%となっています。



⑨ 認知症の人など、判断能力が十分でない人々の権利を守り、援助する制度として、成年後見制度がありますが、この成年後見制度について知っていますか。（1つだけ）

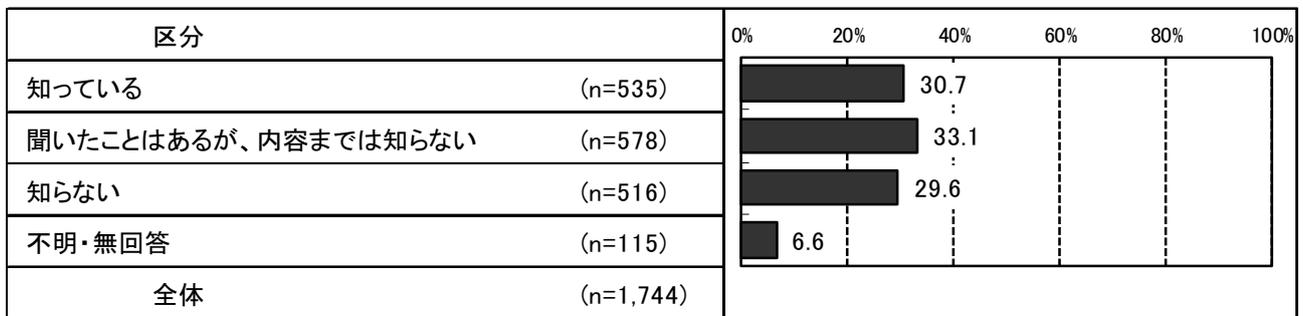
○「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が33.1%で最も多く、次いで「知っている」が30.7%、「知らない」が29.6%となっています。

●性別にみると、男性は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」（34.6%）、女性は「知っている」（33.8%）が最も多くなっています。

●年齢別にみると、65～74歳は「知っている」、そのほかの年代は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が最も多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」（33.4%）、要支援者は「知らない」（35.4%）が最も多くなっています。「知っている」は自立の人で31.2%となっています。

●自立の人を年齢別にみると、65～74歳は「知っている」、そのほかの年代は「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が最も多くなっています。



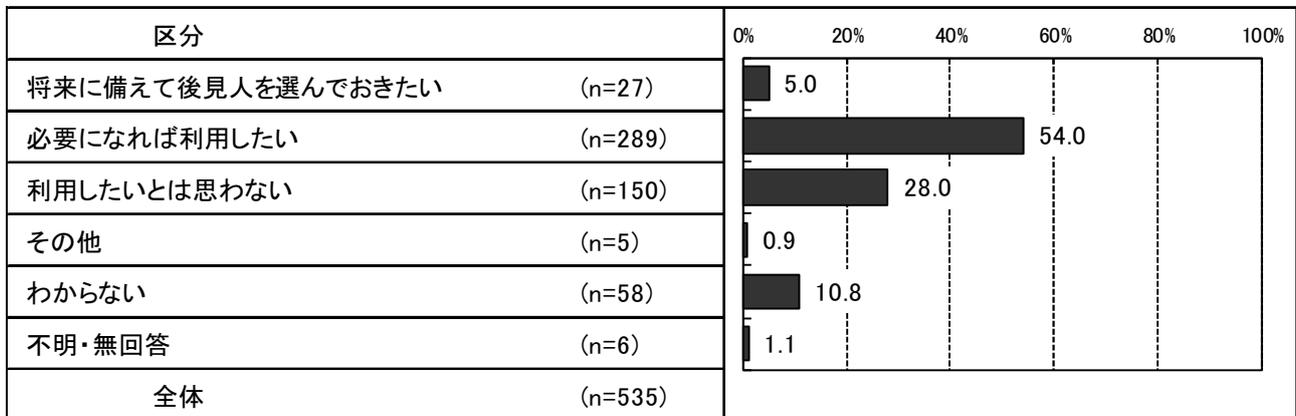
単位(%)

		(n)	知っている	聞いたことはあるが、内容までは知らない	知らない	不明・無回答	
全体		1,744	30.7	33.1	29.6	6.6	
性別	男性	813	27.3	34.6	32.2	5.9	
	女性	927	33.8	31.9	27.1	7.2	
年齢	65～74歳	838	38.2	31.6	25.4	4.8	
	75～84歳	719	24.6	34.4	32.8	8.2	
	85歳以上	183	20.8	35.5	35.0	8.7	
認定状況	自立	1,636	31.2	33.4	29.2	6.3	
	事業対象者【参考】	8	12.5	37.5	25.0	25.0	
	要支援者	96	25.0	29.2	35.4	10.4	
自立	年齢	65～74歳	833	38.2	31.7	25.3	4.8
		75～84歳	661	25.1	34.6	32.4	7.9
		85歳以上	142	18.3	37.3	36.6	7.7

⑨で「知っている」と答えた方のみ、お答えください。

⑨-1 あなたは支援が必要になったときには、成年後見制度を利用したいと思いますか。  
(1つだけ)

- 「必要になれば利用したい」が 54.0%で最も多く、次いで「利用したいと思わない」が 28.0%、「わからない」が 10.8%となっています。
- 年齢別にみると、85 歳以上は「利用したいと思わない」、そのほかの年代は「必要になれば利用したい」が最も多くなっています。「将来に備えて後見人を選んでおきたい」は 85 歳以上のみ 13.2%とほかの年代より多くなっています。
- 自立の人を年齢別にみると、85 歳以上は「必要になれば利用したい」「利用したいと思わない」、そのほかの年代は「必要になれば利用したい」が最も多くなっています。「将来に備えて後見人を選んでおきたい」は 85 歳以上が 19.2%とほかの年代より多くなっています。



単位(%)

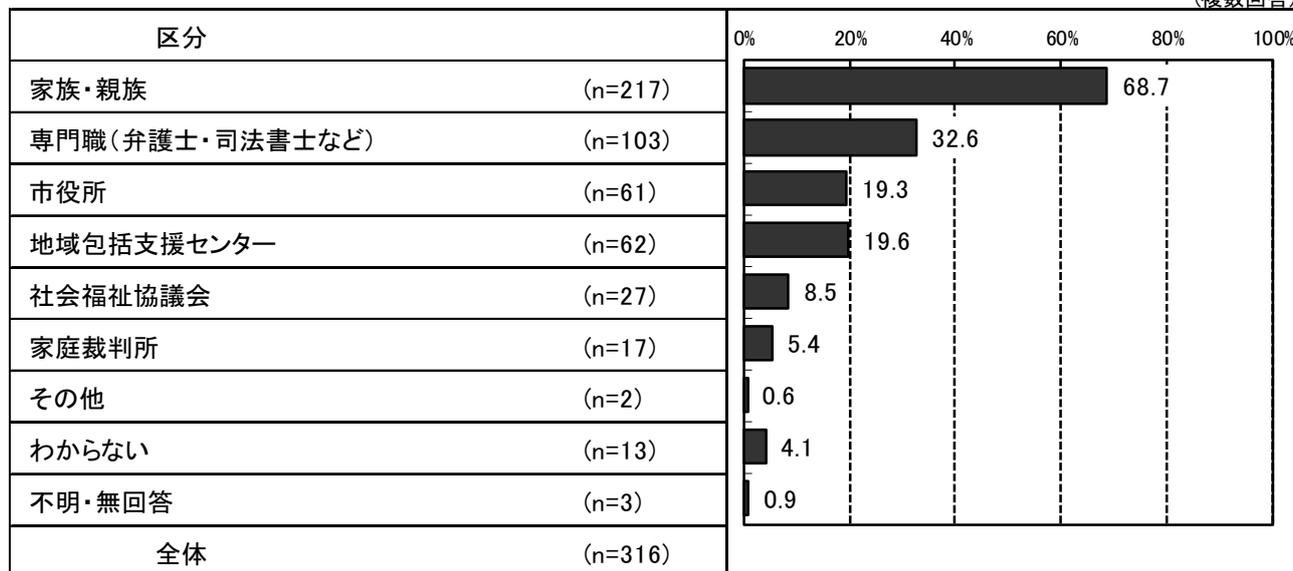
	(n)	将来に備えて後見人を選んでおきたい	必要になれば利用したい	利用したいと思わない	その他	わからない	不明・無回答		
全体	535	5.0	54.0	28.0	0.9	10.8	1.1		
年齢	65～74 歳	320	3.8	59.4	25.6	0.9	10.3	0.0	
	75～84 歳	177	5.6	48.6	30.5	1.1	12.4	1.7	
	85 歳以上	38	13.2	34.2	36.8	0.0	7.9	7.9	
自立	年齢	65～74 歳	318	3.8	59.1	25.8	0.9	10.4	0.0
		75～84 歳	166	5.4	48.2	30.7	1.2	12.7	1.8
		85 歳以上	26	19.2	34.6	34.6	0.0	11.5	0.0

⑨-1で「将来に備えて後見人を選んでおきたい」または「必要になれば利用したい」と答えた方のみ、お答えください。

⑨-2 成年後見制度について、誰に（どこに）相談しようと思いますか。（いくつでも）

○「家族・親族」が68.7%で最も多く、次いで「専門職（弁護士・司法書士など）」が32.6%、「地域包括支援センター」が19.6%となっています。

(複数回答)



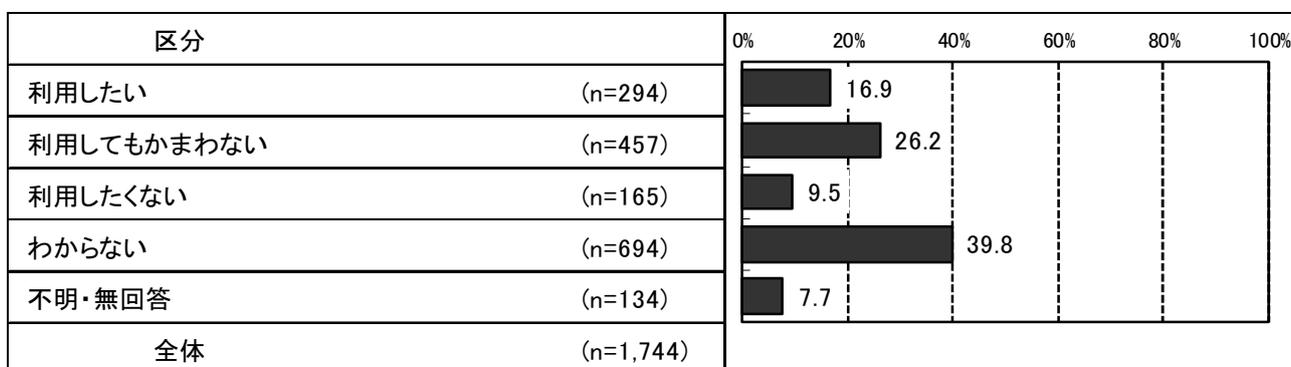
### 13. 今後の暮らしについて

① 掃除、買い物、調理など簡単な生活支援サービスについて、介護保険サービスの他にNPO団体やボランティア等による安価なサービスの検討をすすめています。これらのサービスを利用したいと思いませんか。（1つだけ）

○「わからない」が39.8%で最も多く、次いで「利用してもかまわない」が26.2%、「利用したい」が16.9%となっています。

●年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多くなっています。「利用してもかまわない」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。「利用したい」は85歳以上は20.2%と、ほかの年代より多くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「わからない」（40.9%）、要支援者は「利用したい」（29.2%）が最も多くなっています。



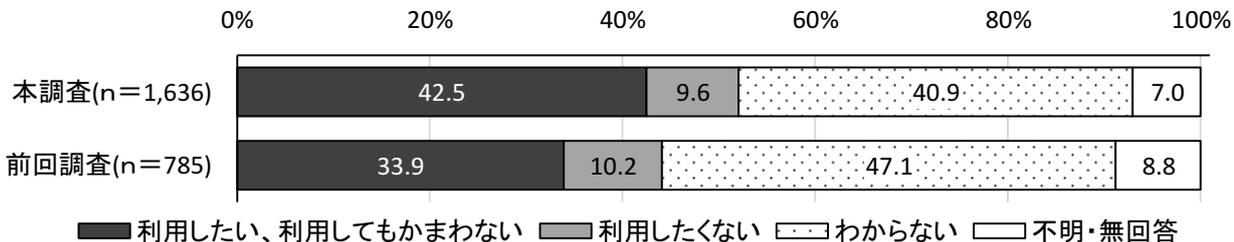
単位(%)

	(n)	利用したい	利用してもかまわない	利用したくない	わからない	不明・無回答	
全体	1,744	16.9	26.2	9.5	39.8	7.7	
年齢	65～74歳	838	15.6	30.9	9.3	39.9	4.3
	75～84歳	719	17.4	22.7	9.5	40.6	9.9
	85歳以上	183	20.2	18.6	10.4	36.1	14.8
認定状況	自立	1,636	16.0	26.5	9.6	40.9	7.0
	事業対象者【参考】	8	37.5	0.0	12.5	25.0	25.0
	要支援者	96	29.2	24.0	7.3	21.9	17.7

### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査と比較すると、「利用したい、利用してもかまわない」は前回調査から 8.6 ポイント増加しています。

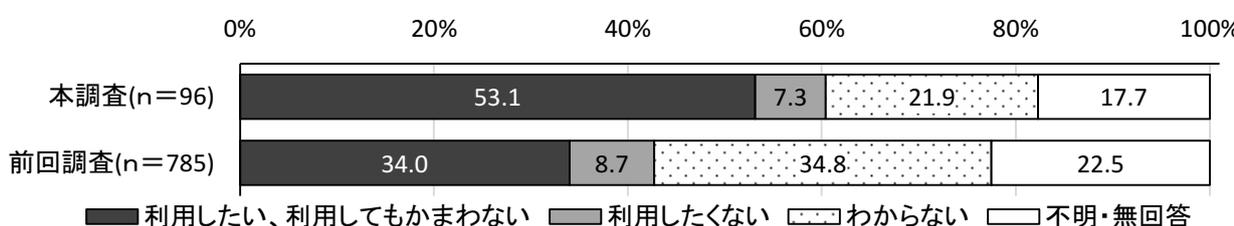
※前回調査と比較するため、「利用したい」と「利用してもかまわない」を足して表記しています。



### 前回調査との比較（要支援者）

○前回調査と比較すると、「利用したい、利用してもかまわない」は前回調査から 19.1 ポイント増加しています。

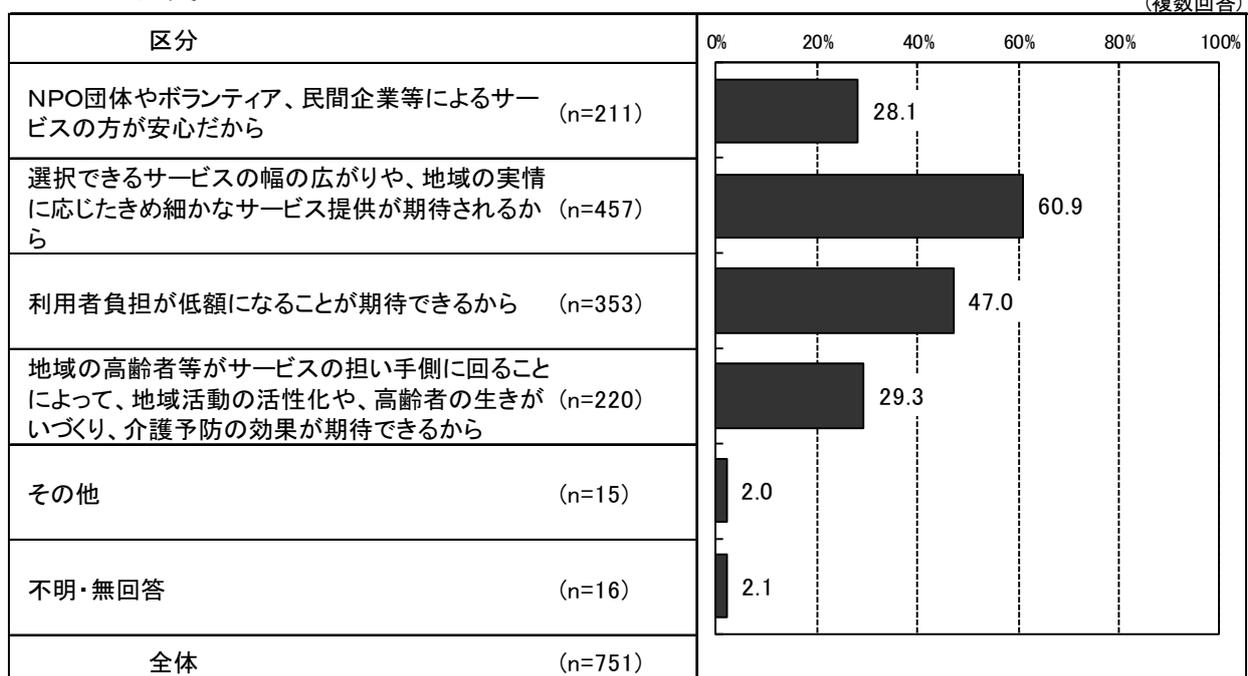
※前回調査と比較するため、「利用したい」と「利用してもかまわない」を足して表記しています。



①で「利用したい」または「利用してもかまわない」と答えた方のみ、お答えください。

#### ①-1 利用したい又は利用してもかまわない理由は何ですか。（いくつでも）

○「選択できるサービスの幅の広がりや、地域の実情に応じたきめ細かなサービス提供が期待されるから」が 60.9%で最も多く、次いで「利用者負担が低額になることが期待できるから」が 47.0%、「地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることによって、地域活動の活性化や、高齢者の生きがいづくり、介護予防の効果が期待できるから」が 29.3%となっています。



- 年齢別にみると、どの年代も「選択できるサービスの幅の広がりや、地域の実情に応じたきめ細かなサービス提供が期待されるから」が最も多くなっていますが、85歳以上は49.3%とほかの年代より10ポイント以上低くなっています。「NPO団体やボランティア、民間企業等によるサービスの方が安心だから」は85歳以上で38.0%と、ほかの年代より10ポイント以上多くなっています。「地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることによって、地域活動の活性化や、高齢者の生きがいがづくり、介護予防の効果が期待できるから」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立の人は「選択できるサービスの幅の広がりや、地域の実情に応じたきめ細かなサービス提供が期待されるから」、要支援者は「利用者負担が低額になることが期待できるから」が最も多くなっています。「選択できるサービスの幅の広がりや、地域の実情に応じたきめ細かなサービス提供が期待されるから」「地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることによって、地域活動の活性化や、高齢者の生きがいがづくり、介護予防の効果が期待できるから」は要支援者より自立の人のほうが10ポイント以上高くなっています。

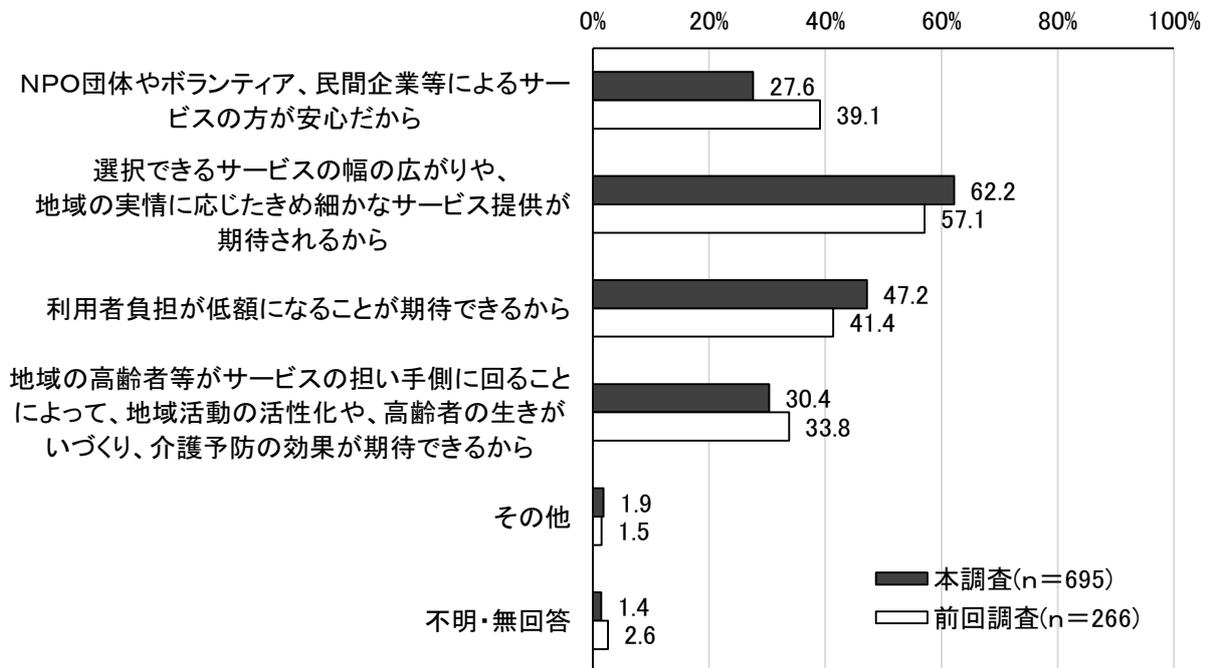
(複数回答) 単位(%)

		(n)	NPO団体やボランティア、民間企業等によるサービスの方が安心だから	選択できるサービスの幅の広がりや、地域の実情に応じたきめ細かなサービス提供が期待されるから	利用者負担が低額になることが期待できるから	地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることによって、地域活動の活性化や、高齢者の生きがいがづくり、介護予防の効果が期待できるから	その他	不明・無回答
全体		751	28.1	60.9	47.0	29.3	2.0	2.1
年齢	65～74歳	390	27.4	61.8	46.9	32.6	1.8	0.5
	75～84歳	288	26.7	62.2	48.3	27.1	2.8	3.8
	85歳以上	71	38.0	49.3	43.7	19.7	0.0	4.2
認定状況	自立	695	27.6	62.2	47.2	30.4	1.9	1.4
	事業対象者【参考】	3	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	要支援者	51	31.4	43.1	47.1	15.7	3.9	11.8

### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査と比較すると、「NPO 団体やボランティア、民間企業等によるサービスの方が安心だから」は前回調査から 11.5 ポイント減少しています。

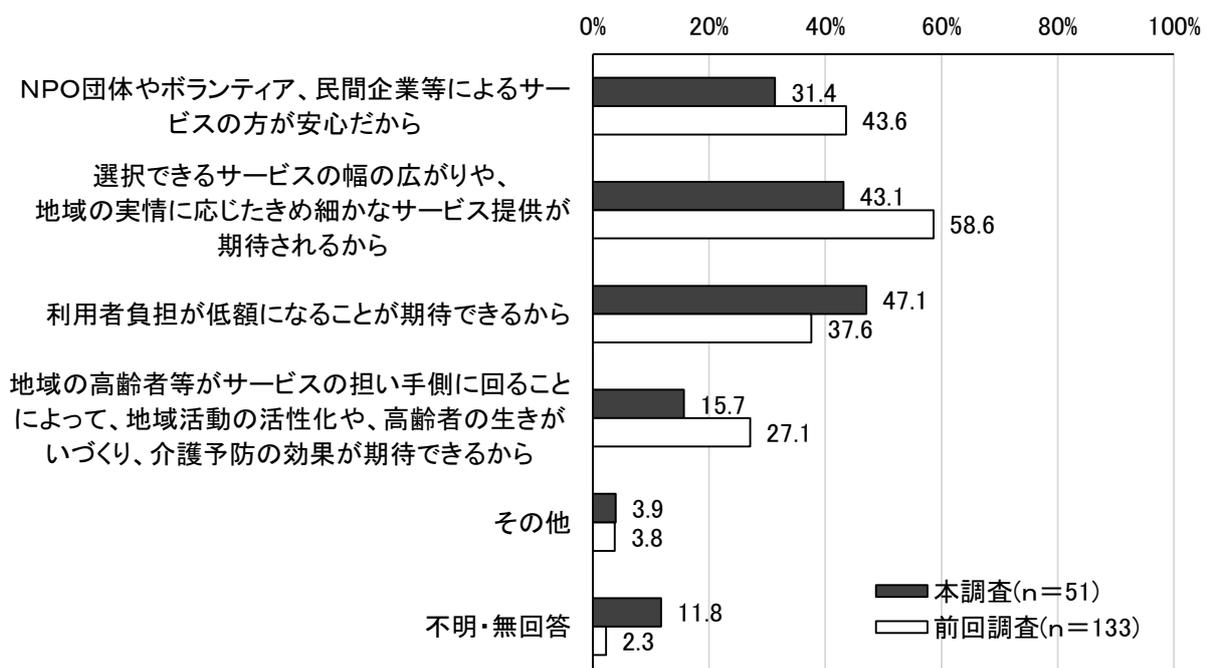
(複数回答)



### 前回調査との比較（要支援者）

○前回調査と比較すると、「利用者負担が低額になることが期待できるから」は 9.5 ポイント増加していますが、そのほかの項目は 10 ポイント以上減少しています。

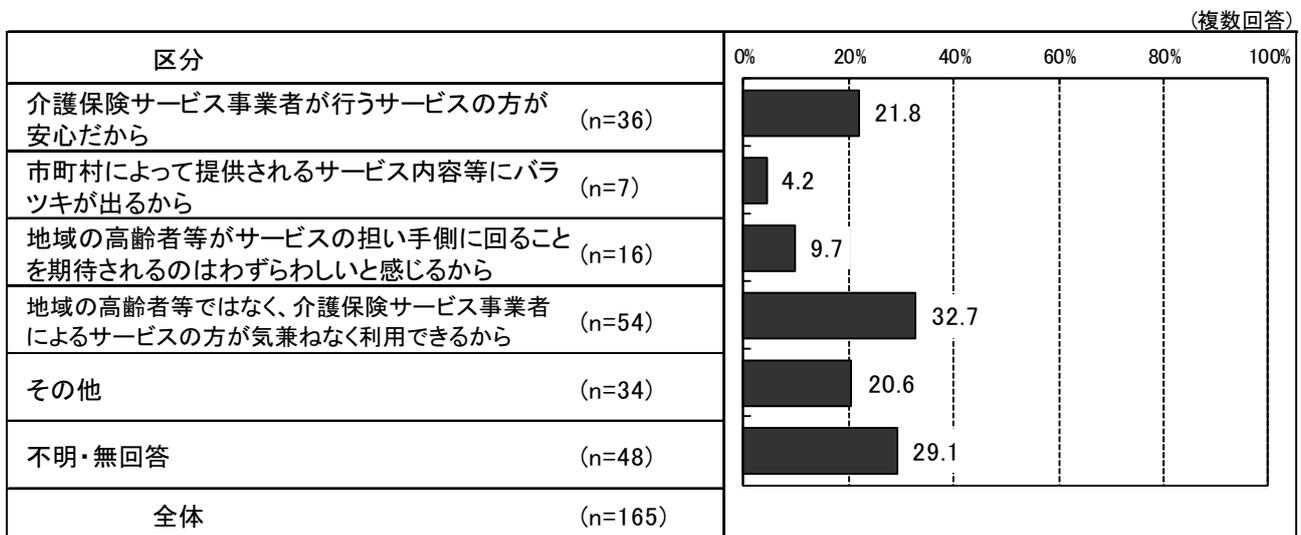
(複数回答)



①で「利用したくない」と答えた方のみ、お答えください。

①-2 利用したくない理由は何ですか。(いくつでも)

- 「地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから」が 32.7%で最も多く、次いで「介護保険サービス事業者が行うサービスの方が安心だから」が 21.8%、「その他」が 20.6%となっています。
- 性別にみると、男女ともに「地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが 21.5 ポイント高くなっています。
- 年齢別にみると、どの年代も「地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから」が最も多くなっていますが、65～74 歳はほかの年代より 10 ポイント以上高くなっています。

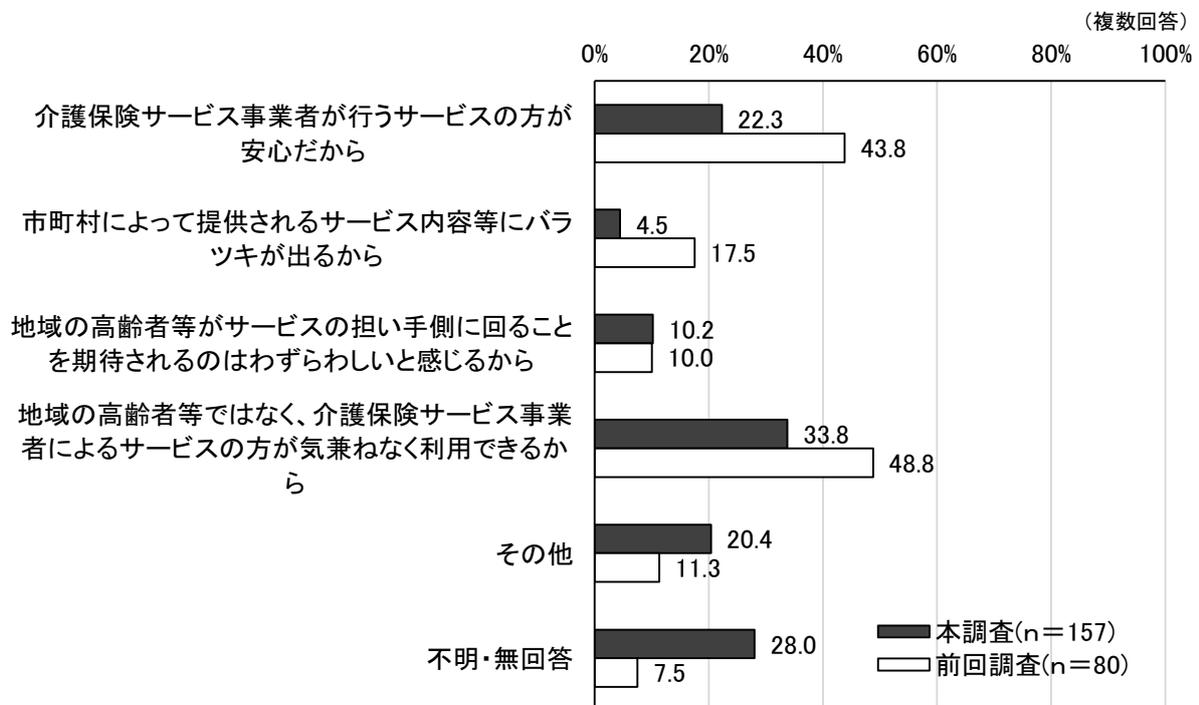


(複数回答) 単位 (%)

	(n)	介護保険サービス事業者が行うサービスの方が安心だから	市町村によって提供されるサービス内容等にバラツキが出るから	地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることを期待されるのはわずらわしいと感じるから	地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから	その他	不明・無回答	
全体	165	21.8	4.2	9.7	32.7	20.6	29.1	
性別	男性	79	17.7	3.8	11.4	21.5	26.6	34.2
	女性	86	25.6	4.7	8.1	43.0	15.1	24.4
年齢	65～74 歳	78	28.2	5.1	10.3	42.3	20.5	16.7
	75～84 歳	68	16.2	4.4	7.4	23.5	19.1	41.2
	85 歳以上	19	15.8	0.0	15.8	26.3	26.3	36.8

### 前回調査との比較（自立の人）

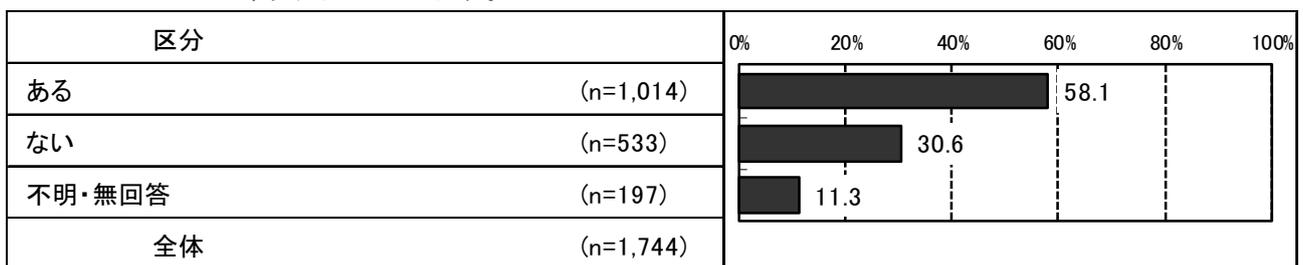
○前回調査と比較すると、「介護保険サービス事業者が行うサービスの方が安心だから」「市町村によって提供されるサービス内容等にバラツキが出るから」「地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから」が10ポイント以上減少しています。



② あなたは、人生の最終段階における医療・療養についてこれまでに考えたことがありますか。（1つだけ）

○「ある」が58.1%、「ない」が30.6%となっています。

●性別にみると、男女ともに「ある」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが12.5ポイント高くなっています。



		(n)	ある	ない	不明・無回答
全体		1,744	58.1	30.6	11.3
性別	男性	813	51.5	38.1	10.3
	女性	927	64.0	24.1	12.0
自立	男性	784	50.9	39.2	9.9
	女性	852	63.7	25.0	11.3

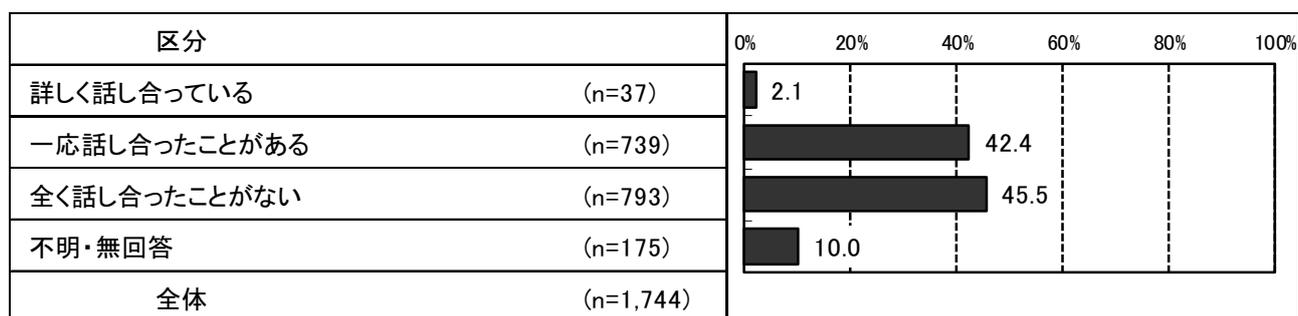
③ あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等（友人、知人含む）や医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。（1つだけ）

○「全く話し合ったことがない」が45.5%で最も多く、次いで「一応話し合ったことがある」が42.4%、「詳しく話し合っている」が2.1%となっています。

●性別にみると、男性は「全く話し合ったことがない」（52.0%）、女性は「一応話し合ったことがある」（47.2%）が最も多くなっています。

●自立の人を性別にみると、「全く話し合ったことがない」は女性より男性のほうが11.7ポイント高くなっています。

●認定状況別にみると、自立の人は「全く話し合ったことがない」（46.7%）、要支援者は「一応話し合ったことがある」（57.3%）が最も多くなっています。



単位(%)

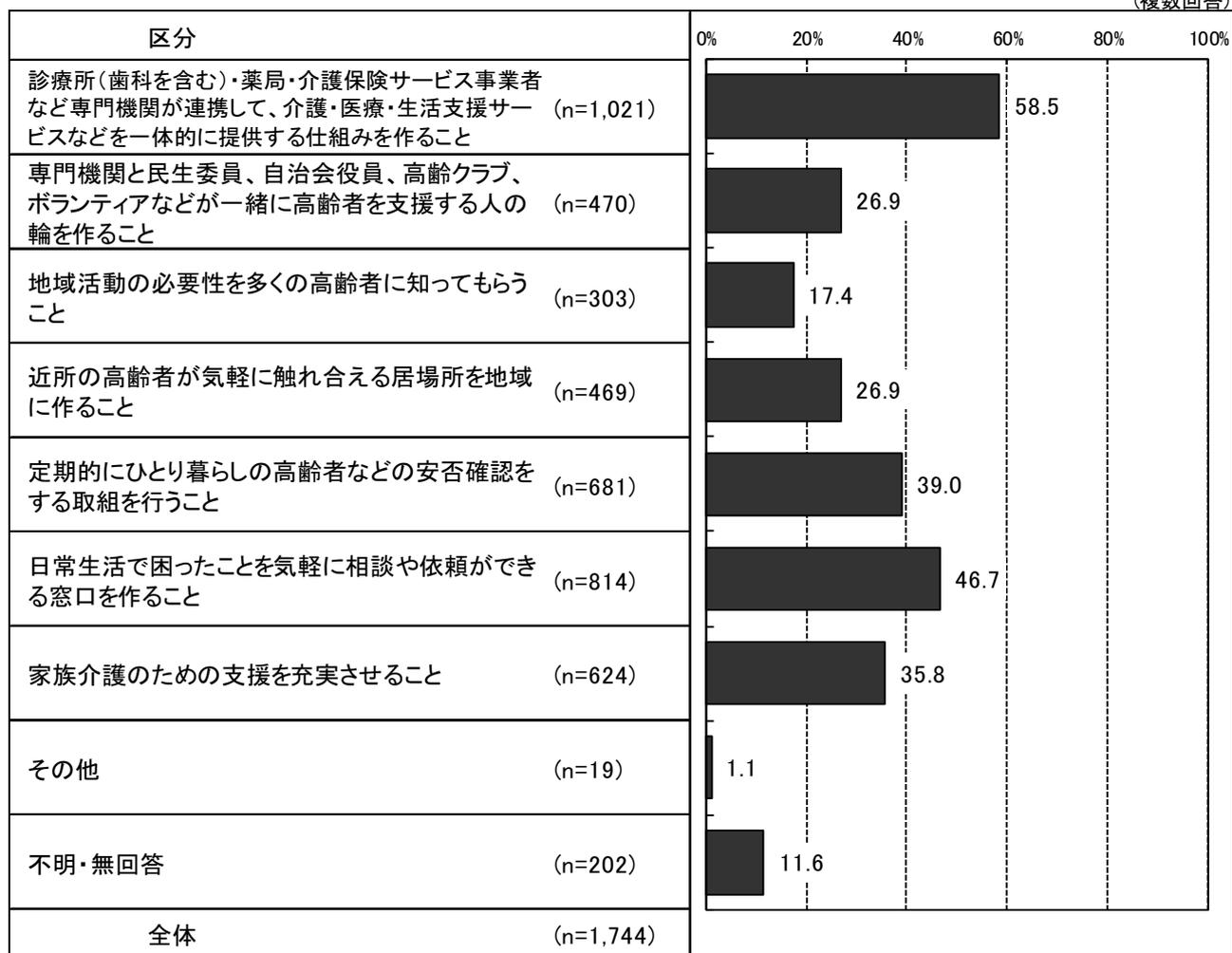
		(n)	詳しく話し合っている	一応話し合ったことがある	全く話し合ったことがない	不明・無回答
全体		1,744	2.1	42.4	45.5	10.0
性別	男性	813	1.7	36.9	52.0	9.3
	女性	927	2.5	47.2	39.8	10.5
自立	男性	784	1.7	36.2	52.8	9.3
	女性	852	2.2	46.5	41.1	10.2
認定状況	自立	1,636	2.0	41.6	46.7	9.8
	事業対象者【参考】	8	12.5	37.5	25.0	25.0
	要支援者	96	4.2	57.3	27.1	11.5

④ 介護の必要な高齢者が地域で暮らしやすくするためのネットワーク（地域包括ケアシステム）を作るために、何が大切だと思いますか。（いくつでも）  
また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

④-1 地域包括ケアシステムの構築に必要なこと

○「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が58.5%で最も多く、次いで「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が46.7%、「定期的にひとり暮らしの高齢者などの安否確認をする取組を行うこと」が39.0%となっています。

(複数回答)



- 年齢別にみると、どの年代も「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が最も多くなっています。「定期的にひとり暮らしの高齢者などの安否確認をする取組を行うこと」「家族介護のための支援を充実させること」を除くすべての項目は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。
- 認定状況別にみると、自立・要支援者ともに「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が最も多くなっていますが、要支援者より自立の人のほうが13.7ポイント高くなっています。「家族介護のための支援を充実させること」は要支援者より自立の人のほうが13.7ポイント高くなっています。

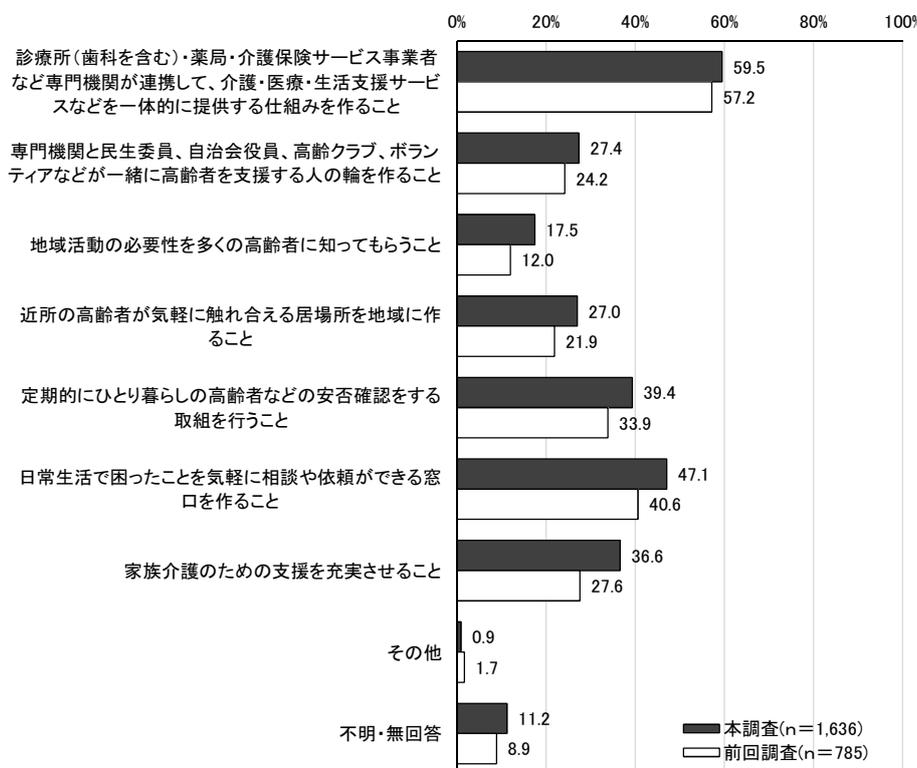
(複数回答) 単位(%)

		(n)	診療所(歯科を含む)・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること	専門機関と民生委員、自治会役員、高齢クラブ、ボランティアなどが一緒に高齢者を支援する人の輪を作ること	地域活動の必要性を多くの高齢者に知ってもらうこと	近所の高齢者が気軽に触れ合える居場所を地域に作ること	定期的にひとり暮らしの高齢者などの安否確認をする取組を行うこと	日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること	家族介護のための支援を充実させること	その他	不明・無回答
全体		1,744	58.5	26.9	17.4	26.9	39.0	46.7	35.8	1.1	11.6
年齢	65～74歳	838	64.4	29.8	18.0	29.5	44.2	50.2	39.3	0.6	9.2
	75～84歳	719	55.5	25.5	17.4	25.7	34.4	43.5	31.7	1.3	13.4
	85歳以上	183	44.3	19.7	14.8	19.7	34.4	43.2	35.5	2.7	14.8
認定状況	自立	1,636	59.5	27.4	17.5	27.0	39.4	47.1	36.6	0.9	11.2
	事業対象者【参考】	8	37.5	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	12.5	0.0	37.5
	要支援者	96	45.8	19.8	16.7	26.0	34.4	43.8	22.9	4.2	13.5

### 前回調査との比較（自立の人）

○前回調査と比較すると、「家族介護のための支援を充実させること」は前回調査より9.0ポイント増加しています。

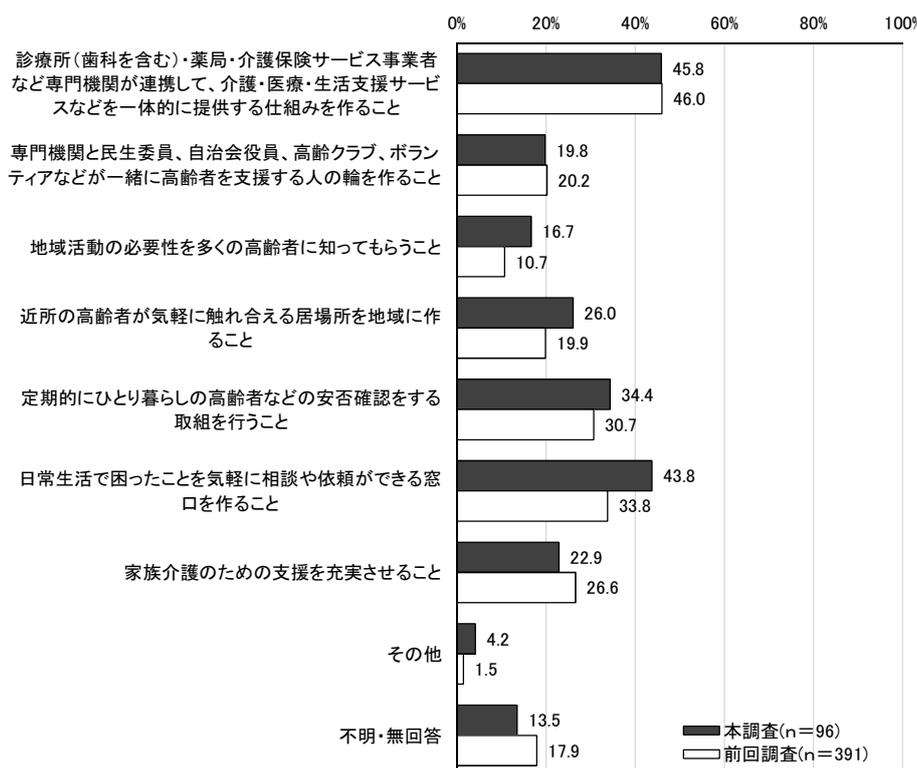
(複数回答)



### 前回調査との比較（要支援者）

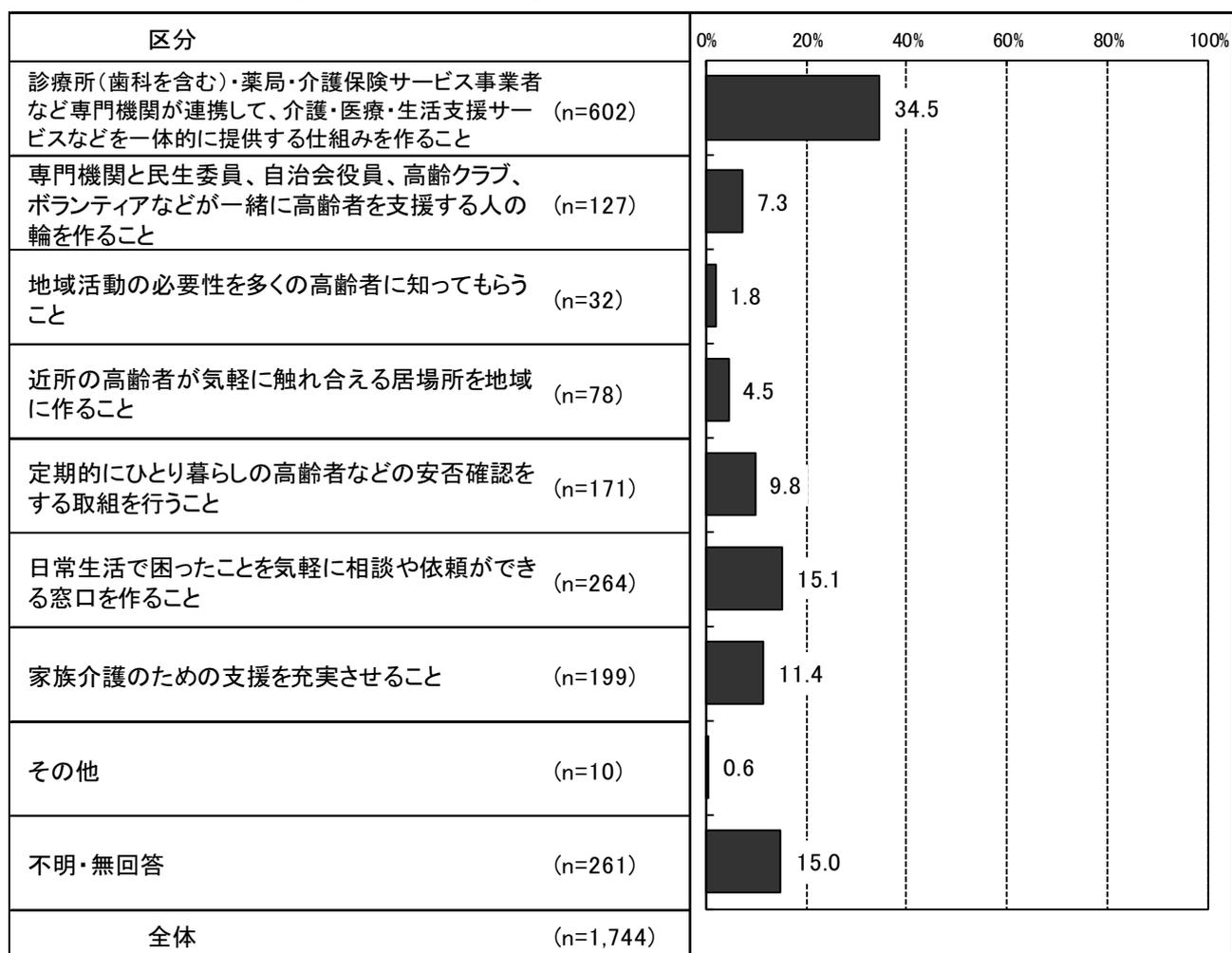
○前回調査と比較すると、「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」は前回調査より10.0ポイント増加しています。

(複数回答)



#### ④-2 地域包括ケアシステムの構築に特に重要なこと

○「診療所（歯科を含む）・薬局・介護保険サービス事業者など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスを一体的に提供する仕組みを作ること」が 34.5%で最も多く、次いで「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が 15.1%、「家族介護のための支援を充実させること」が 11.4%となっています。

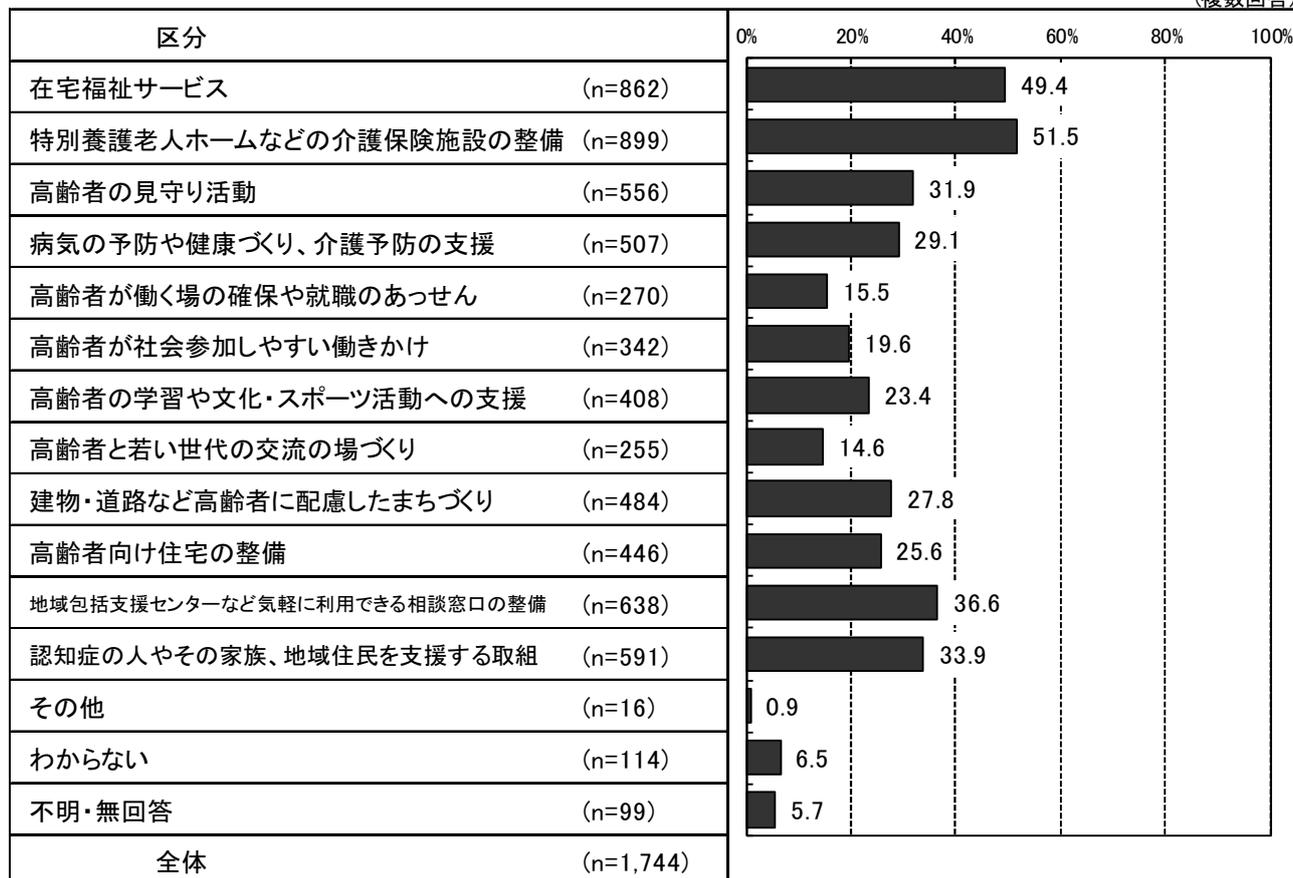


⑤ 高齢者保健福祉について、今後どのような施策の充実を望まれますか。(いくつでも)  
また、その中で特に重要と思うものの番号を1つご記入ください。

⑤-1 望む高齢者保健福祉施策

○「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が51.5%で最も多く、次いで「在宅福祉サービス」が49.4%、「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」が36.6%となっています。

(複数回答)



- 年齢別にみると、85歳以上は「在宅福祉サービス」、そのほかの年代は「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が最も多くなっています。「高齢者が社会参加しやすい働きかけ」「高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援」は年齢が低くなるにつれて回答が多く、65～74歳はほかの年代より10ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	在宅福祉サービス	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備	高齢者の見守り活動	病気の予防や健康づくり、介護予防の支援	高齢者が働く場の確保や就職のあっせん	高齢者が社会参加しやすい働きかけ	高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援	高齢者と若い世代の交流の場づくり
全体		1,744	49.4	51.5	31.9	29.1	15.5	19.6	23.4	14.6
年齢	65～74歳	838	50.5	56.2	31.6	32.2	21.8	25.3	29.7	17.7
	75～84歳	719	48.5	49.4	31.7	26.1	9.6	14.9	18.4	11.4
	85歳以上	183	47.0	38.3	33.3	25.7	9.8	11.5	13.7	12.6
		(n)	建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり	高齢者向け住宅の整備	地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備	認知症の人やその家族、地域住民を支援する取組	その他	わからない	不明・無回答	
全体		1,744	27.8	25.6	36.6	33.9	0.9	6.5	5.7	
年齢	65～74歳	838	29.1	28.3	40.0	37.5	1.4	4.9	3.9	
	75～84歳	719	26.1	24.3	33.0	30.7	0.4	8.1	6.8	
	85歳以上	183	27.9	17.5	35.0	29.5	0.5	8.2	9.3	

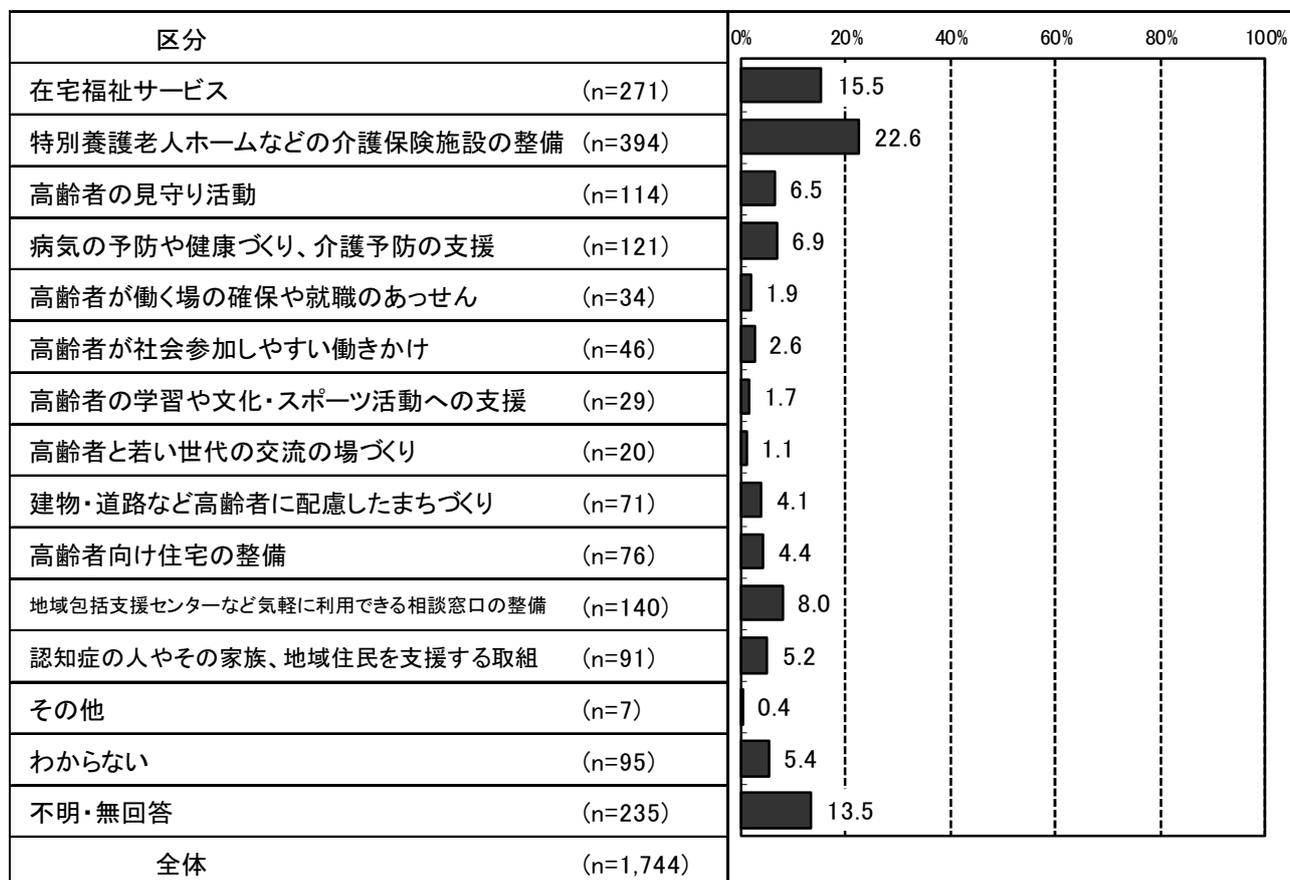
- 認定状況別にみると、自立の人は「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」、要支援者は「在宅福祉サービス」が最も多くなっています。「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」「高齢者が働く場の確保や就職のあっせん」「高齢者が社会参加しやすい働きかけ」「高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援」「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」「認知症の人やその家族、地域住民を支援する取組」は要支援者より自立の人のほうが10ポイント以上高くなっています。「高齢者の見守り活動」は自立の人より要支援者のほうが10ポイント以上高くなっています。

(複数回答) 単位(%)

		(n)	在宅福祉サービス	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備	高齢者の見守り活動	病気の予防や健康づくり、介護予防の支援	高齢者が働く場の確保や就職のあっせん	高齢者が社会参加しやすい働きかけ	高齢者の学習や文化・スポーツ活動への支援	高齢者と若い世代の交流の場づくり
全体		1,744	49.4	51.5	31.9	29.1	15.5	19.6	23.4	14.6
認定状況	自立	1,636	49.3	52.5	31.4	29.5	16.2	20.3	24.0	14.9
	事業対象者【参考】	8	37.5	37.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援者	96	51.0	35.4	42.7	21.9	5.2	8.3	13.5	9.4
		(n)	建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり	高齢者向け住宅の整備	地域包括支援センターなどに気軽に利用できる相談窓口の整備	認知症の人やその家族、地域住民を支援する取組	その他	わからない	不明・無回答	
全体		1,744	27.8	25.6	36.6	33.9	0.9	6.5	5.7	
認定状況	自立の人	1,636	27.8	25.9	37.1	34.6	0.9	6.7	5.3	
	事業対象者【参考】	8	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	25.0	
	要支援者	96	27.1	19.8	27.1	22.9	1.0	5.2	11.5	

### ⑤-2 特に重要と思う高齢者保健福祉施策

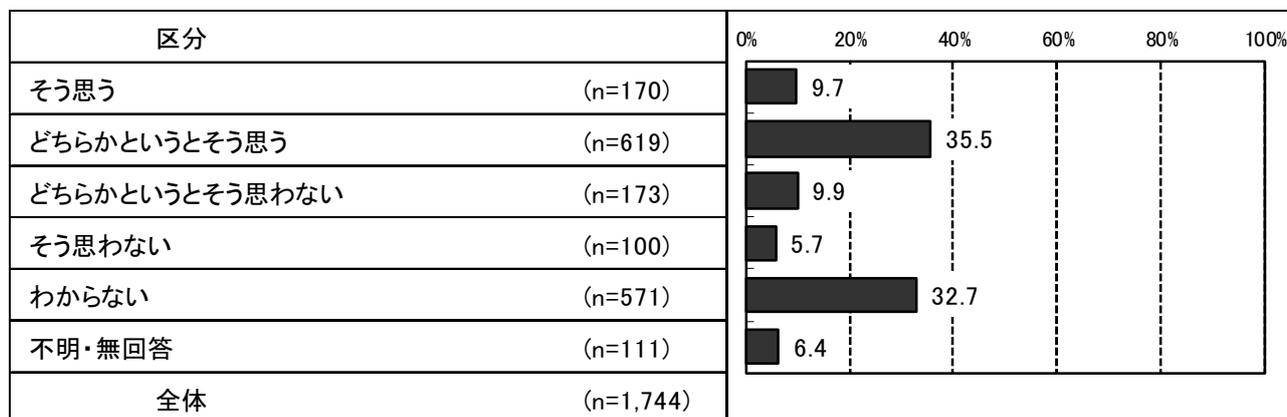
○「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が22.6%で最も多く、次いで「在宅福祉サービス」が15.5%、「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」が8.0%となっています。



⑥ 吹田市では、市民の皆様方が安心して高齢期を過ごせるよう、様々な施策・事業に取り組んでいます。吹田市は以下の1)から8)の項目のようなまちになっていると思いますか。(1)～8)それぞれ1つずつ)

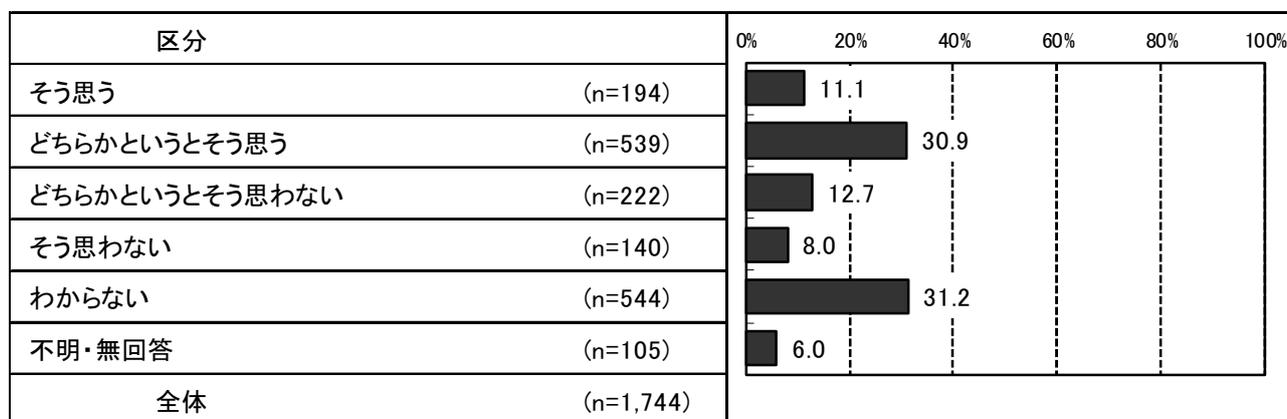
⑥-1) 生きがいを持って暮らすことができる

○「どちらかというと思う」が35.5%で最も多く、次いで「わからない」が32.7%、「どちらかというと思わない」が9.9%となっています。



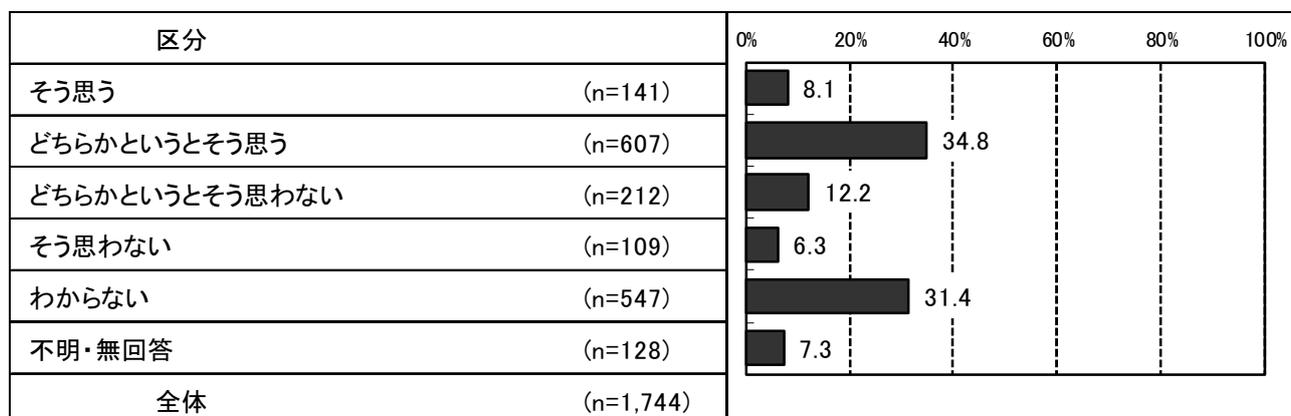
⑥-2) 困ったときに相談できる窓口が身近にある

○「わからない」が31.2%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が30.9%、「どちらかというと思わない」が12.7%となっています。



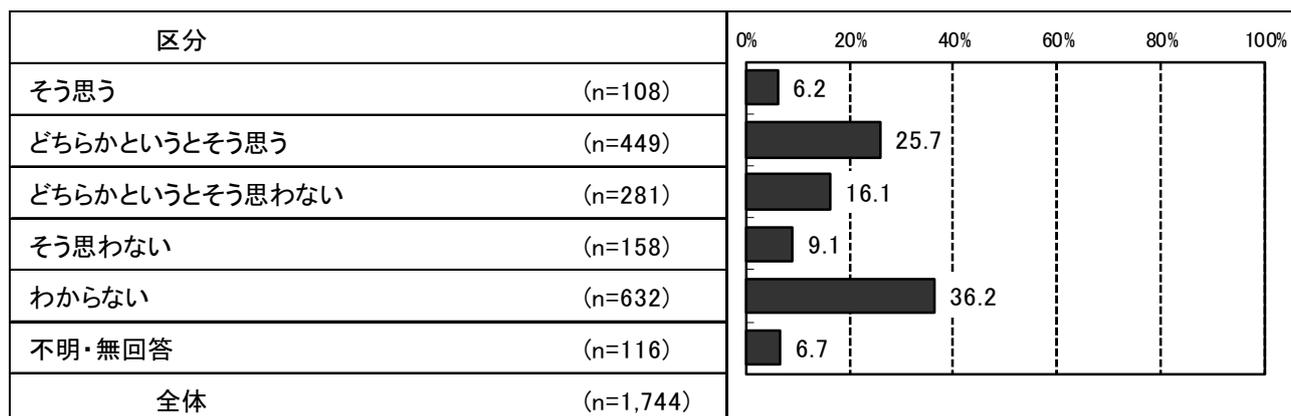
⑥-3) 健康や介護予防に関心を持ち、取り組むことができる

○「どちらかというと思う」が 34.8%で最も多く、次いで「わからない」が 31.4%、「どちらかというと思わない」が 12.2%となっています。



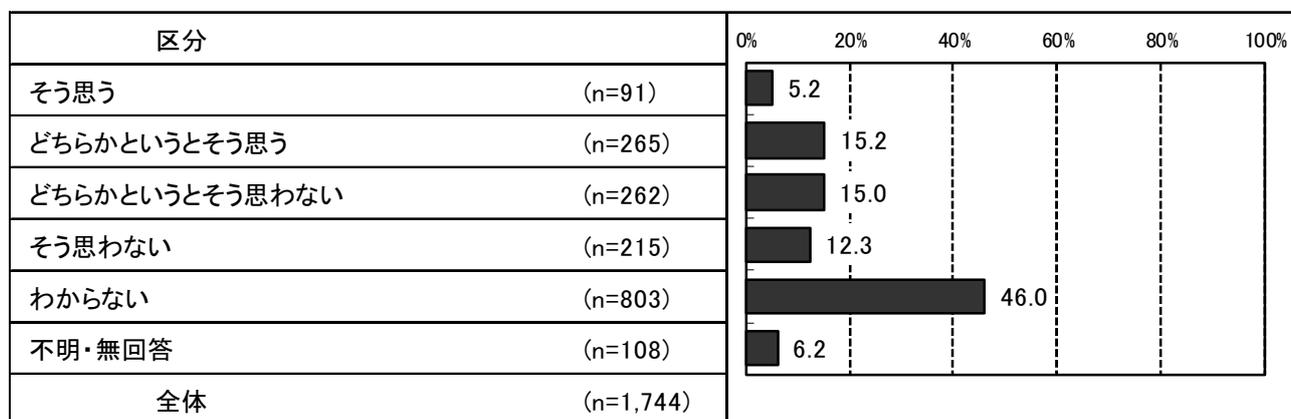
⑥-4) 地域での支え合いや生活支援サービスで自立した暮らし・生活ができる

○「わからない」が 36.2%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が 25.7%、「どちらかというと思わない」が 16.1%となっています。



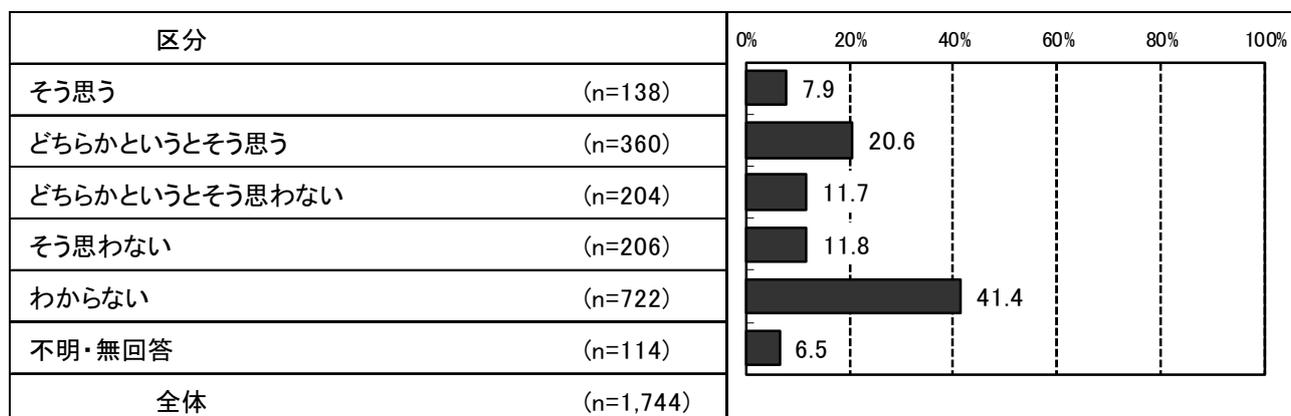
⑥-5) 認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる

○「わからない」が 46.0%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が 15.2%、「どちらかというと思わない」が 15.0%となっています。



⑥-6) 医療と介護が両方必要な状態になっても、最期まで自分らしい暮らしができる

○「わからない」が41.4%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が20.6%、「そう思わない」が11.8%となっています。



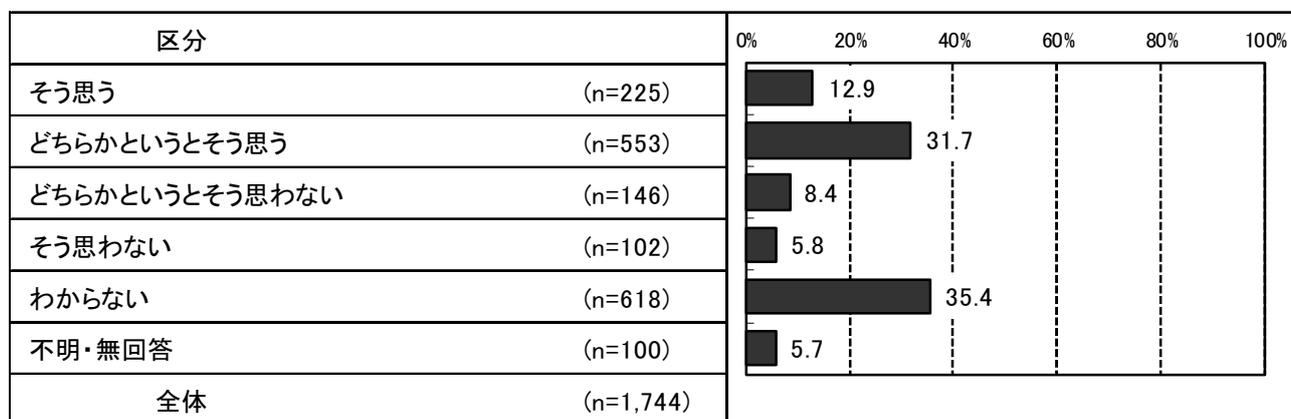
⑥-7) まちのバリアフリー化や防災・防犯対策など、安心・安全に暮らすことができる

○「わからない」が30.5%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が26.4%、「どちらかというと思わない」が16.2%となっています。



⑥-8) 吹田市内で、必要な介護保険サービスを受けることができる

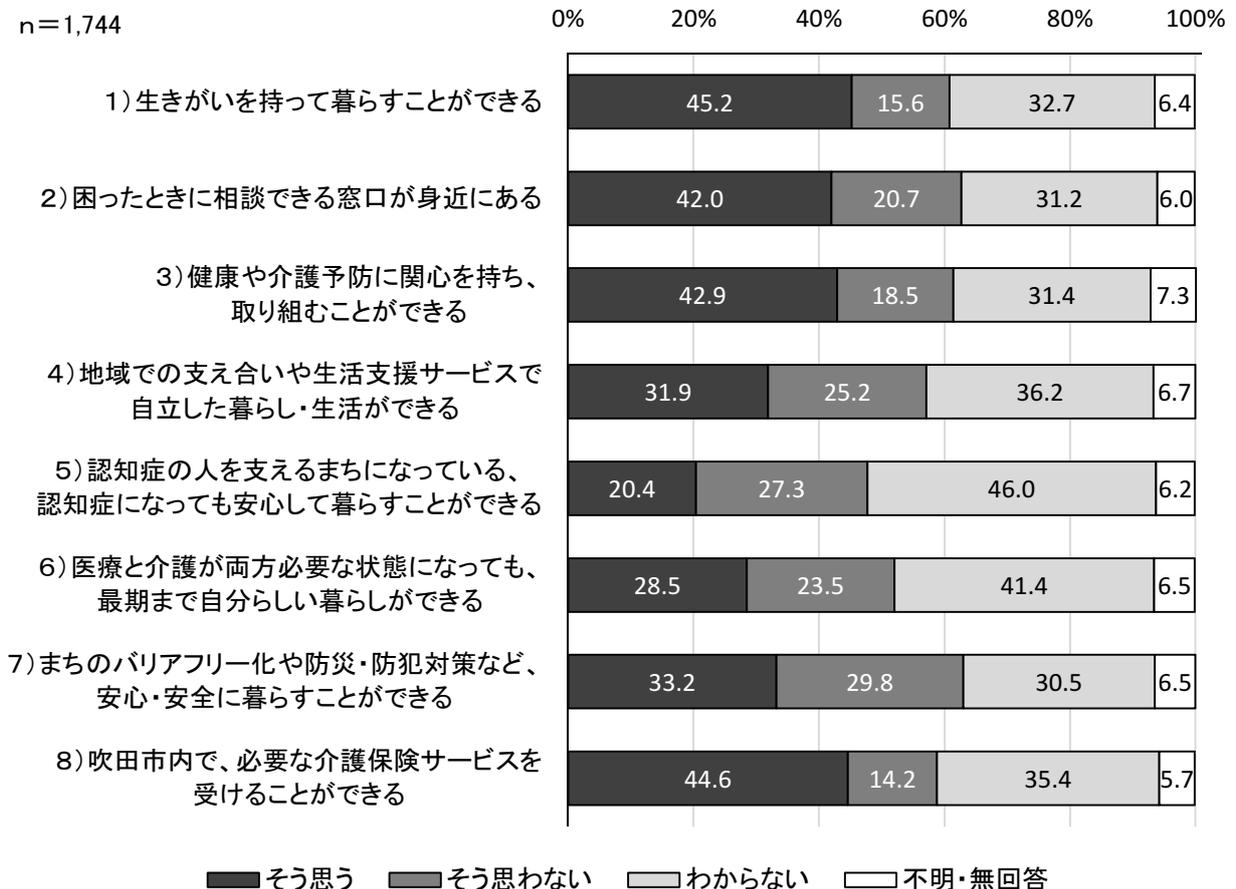
○「わからない」が35.4%で最も多く、次いで「どちらかというと思う」が31.7%、「そう思う」が12.9%となっています。



### めざすまちの姿に対する評価（一覧）

- めざすまちの姿に対する評価で「そう思う」は、「1）生きがいを持って暮らすことができる」が45.2%で最も多く、次いで「8）吹田市内で、必要な介護保険サービスを受けることができる」が44.6%、「3）健康や介護予防に関心を持ち、取り組むことができる」が42.9%となっています。
- 「そう思わない」は、「7）まちのバリアフリー化や防災・防犯対策など、安心・安心に暮らすことができる」が29.8%で最も多く、次いで「5）認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる」が27.3%、「4）地域での支え合いや生活支援サービスで自立した暮らし・生活ができる」が25.2%となっています。
- 「そう思う」を「そう思わない」が上回っているのは「5）認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる」のみとなっています。

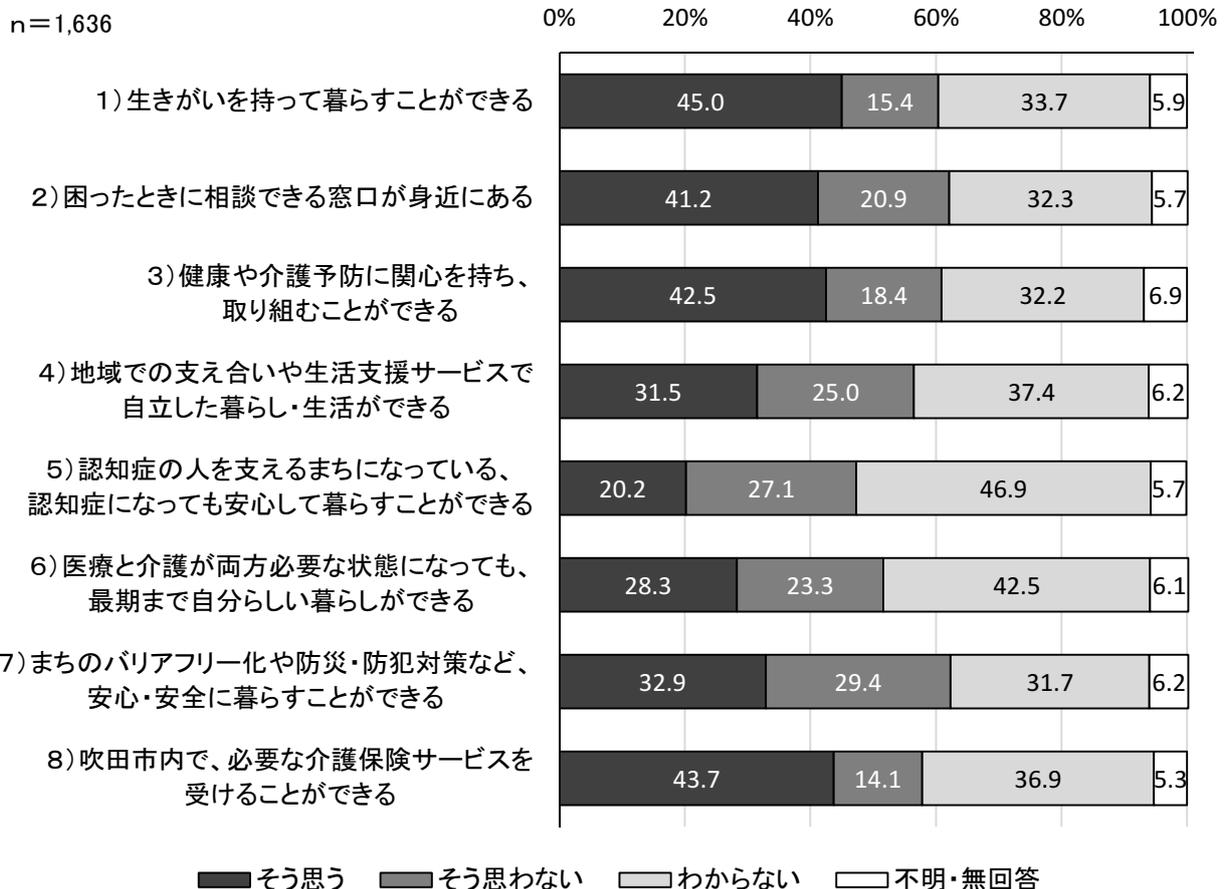
※そう思う（「そう思う」と「どちらかというそう思う」の計）  
 そう思わない（「どちらかというそう思わない」と「そう思わない」の計）



### 自立の人によるめざすまちの姿に対する評価（一覧）

- 自立の人によるめざすまちの姿に対する評価で「そう思う」は、「1）生きがいを持って暮らすことができる」が 45.0%で最も多く、次いで「8）吹田市内で、必要な介護保険サービスを受けることができる」が 43.7%、「3）健康や介護予防に関心を持ち、取り組むことができる」が 42.5%となっています。
- 「そう思わない」は、「7）まちのバリアフリー化や防災・防犯対策など、安心・安心に暮らすことができる」が 29.4%で最も多く、次いで「5）認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる」が 27.1%、「4）地域での支え合いや生活支援サービスで自立した暮らし・生活ができる」が 25.0%となっています。
- 「そう思う」を「そう思わない」が上回っているのは「5）認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる」のみとなっています。

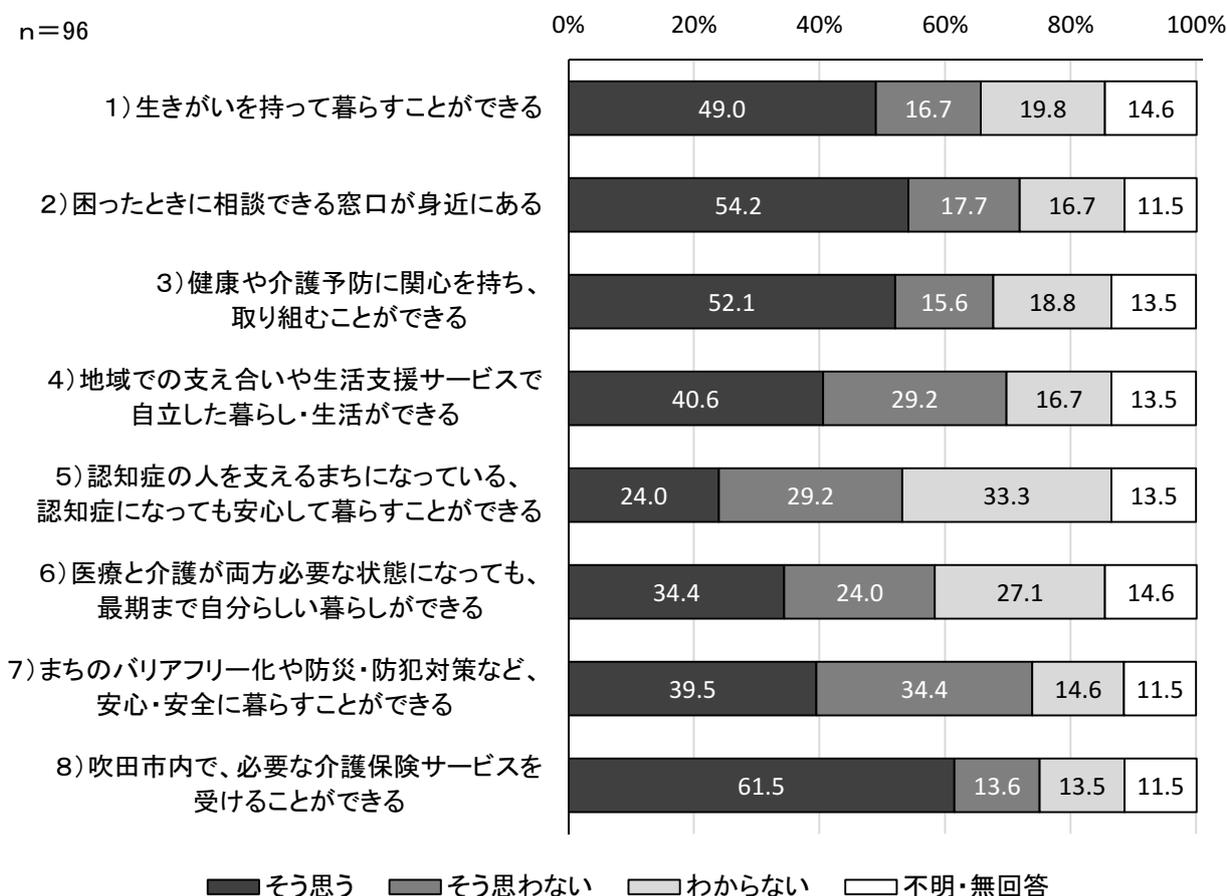
※そう思う（「そう思う」と「どちらかというそう思う」の計）  
 そう思わない（「どちらかというそう思わない」と「そう思わない」の計）



### 要支援者によるめざすまちの姿に対する評価（一覧）

- 要支援者によるめざすまちの姿に対する評価で「そう思う」は、「8）吹田市内で、必要な介護保険サービスを受けることができる」が 61.5%で最も多く、次いで「2）困ったときに相談できる窓口が身近にある」が 54.2%、「3）健康や介護予防に関心を持ち、取り組むことができる」が 52.1%となっています。
- 「そう思わない」は、「7）まちのバリアフリー化や防災・防犯対策など、安心・安心に暮らすことができる」が 34.4%で最も多く、次いで「4）地域での支え合いや生活支援サービスで自立した暮らし・生活ができる」「5）認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる」がともに 29.2%となっています。
- 「そう思う」を「そう思わない」が上回っているのは「5）認知症の人を支えるまちになっている、認知症になっても安心して暮らすことができる」のみとなっています。

※そう思う（「そう思う」と「どちらかというそう思う」の計）  
 そう思わない（「どちらかというそう思わない」と「そう思わない」の計）



## 14. リスク判定

### ①運動器の機能低下

#### 【リスク判定方法】

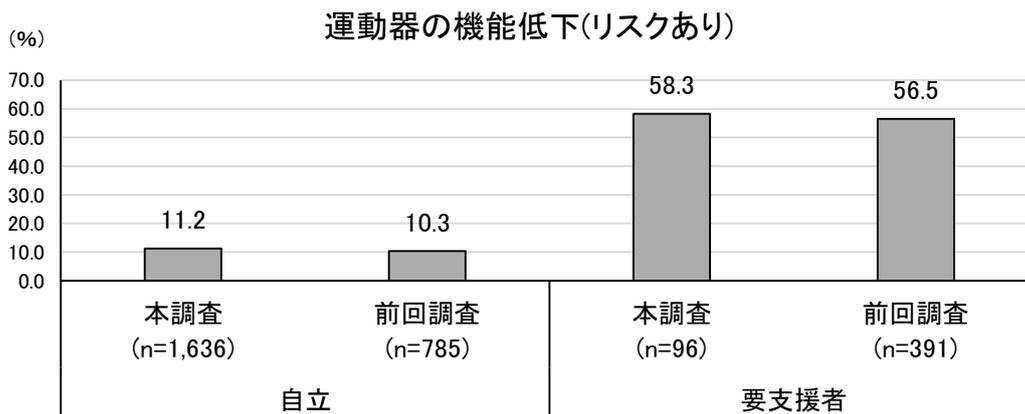
以下の5項目のうち3項目以上に該当する人を『運動器の機能低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
4. からだを動かすこと	①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
	②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	
	③15分位続けて歩いていますか。	
	④過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
	⑤転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

○「リスクなし」が83.8%、「リスクあり」が14.1%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=246)	14.1					
リスクなし	(n=1,461)	83.8					
不明・無回答	(n=37)	2.1					
全体	(n=1,744)						



## ②転倒リスク

### 【リスク判定方法】

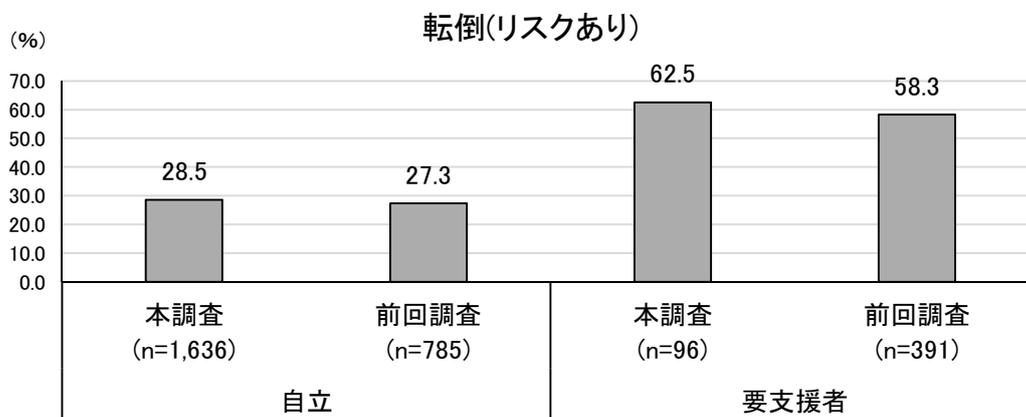
以下の1項目に該当する人を『転倒』の「リスクあり」と判定

設問	該当する項目
4. からだを動かすこと ④過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある

○「リスクなし」が67.9%、「リスクあり」が30.5%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=532)						
リスクなし	(n=1,184)						
不明・無回答	(n=28)						
全体	(n=1,744)						



### ③閉じこもり傾向

#### 【リスク判定方法】

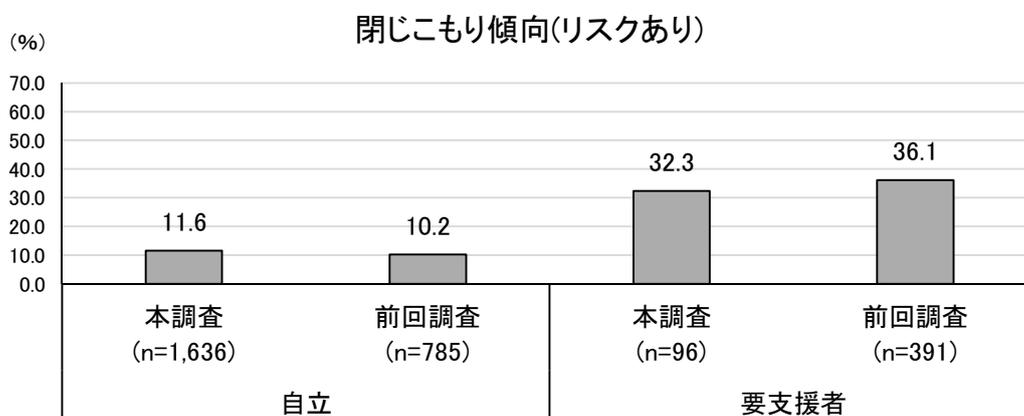
以下の1項目に該当する人を『閉じこもり傾向』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
4. からだを動かすこと	⑥週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

○「リスクなし」が85.4%、「リスクあり」が12.8%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=224)	12.8					
リスクなし	(n=1,489)	85.4					
不明・無回答	(n=31)	1.8					
全体	(n=1,744)						



#### ④低栄養

##### 【リスク判定方法】

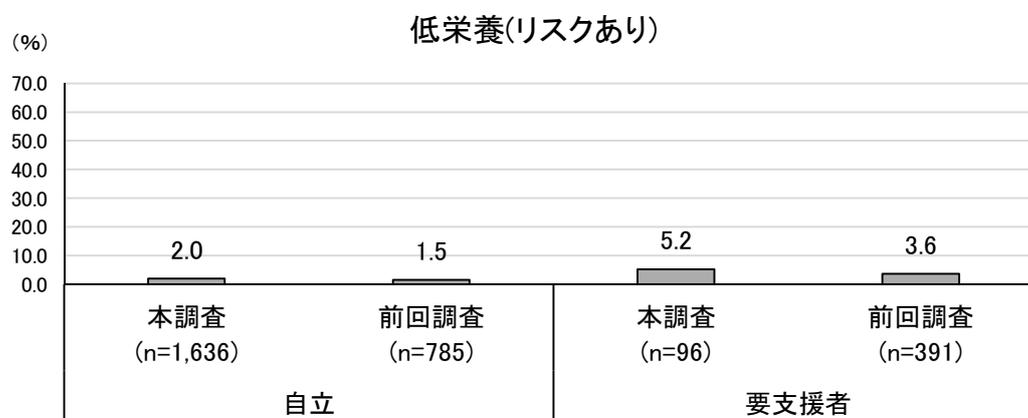
以下の2項目のうち2項目ともに該当する人を『低栄養』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
5. 食 べ る こ と	①身長・体重を教えてください。	BMI18.5以下
	⑦6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	1. はい

○「リスクなし」が95.8%、「リスクあり」が2.2%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%	
リスクあり	(n=38)	2.2						
リスクなし	(n=1,670)	95.8						
不明・無回答	(n=36)	2.1						
全体	(n=1,744)							



⑤口腔機能の低下

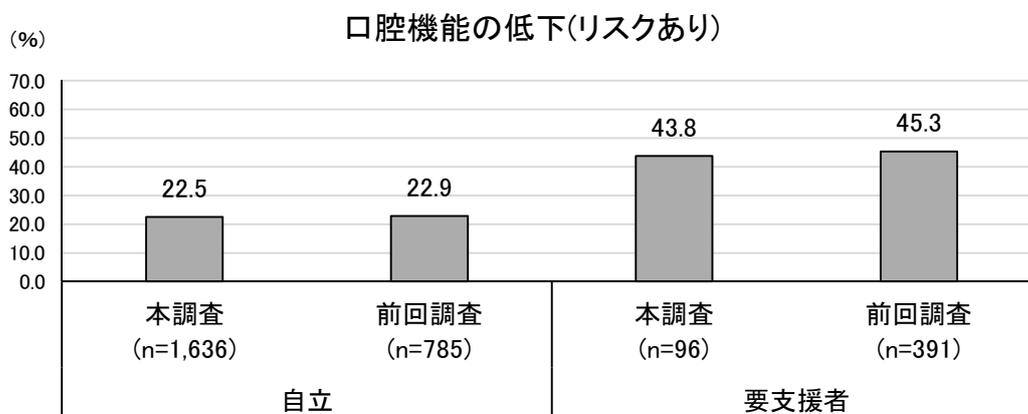
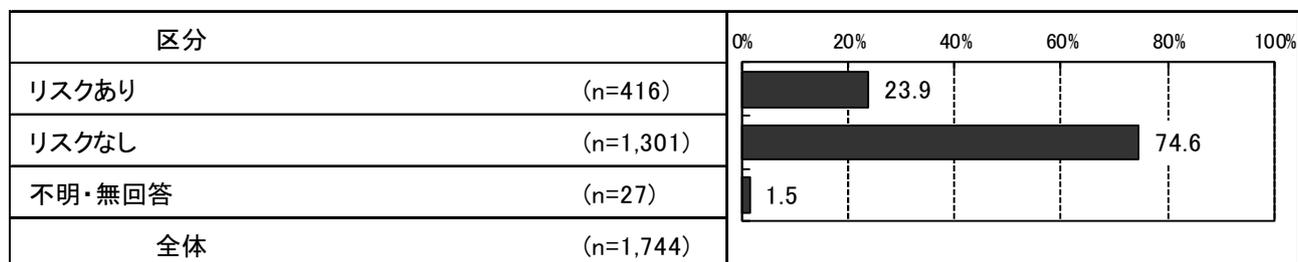
【リスク判定方法】

以下の3項目のうち2項目以上に該当する人を『口腔機能の低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
5. 食べる こと	②半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
	③お茶や汁物等でむせることがありますか。	
	④口の渇きが気になりますか。	

○「リスクなし」が74.6%、「リスクあり」が23.9%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。



⑥認知機能の低下

【リスク判定方法】

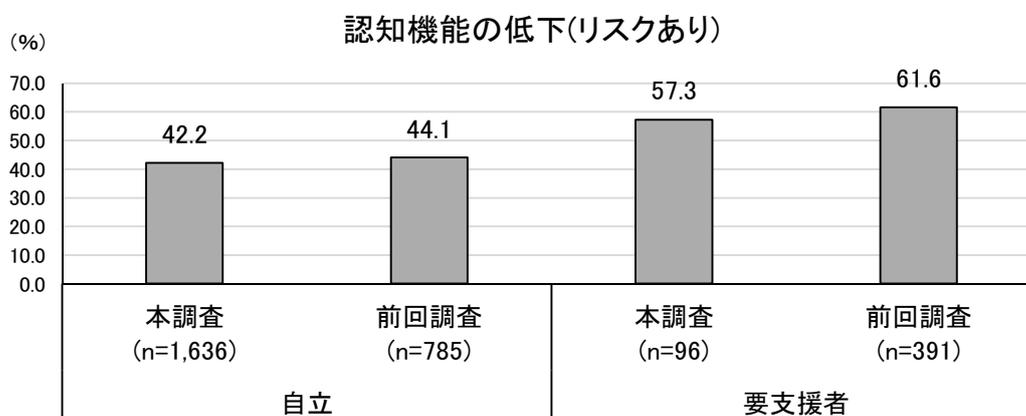
以下の1項目に該当する人を『認知機能の低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
6. 毎日の生活について	①物忘れが多いと感じますか。	1. はい

○「リスクなし」が55.0%、「リスクあり」が42.4%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=740)	42.4					
リスクなし	(n=959)	55.0					
不明・無回答	(n=45)	2.6					
全体	(n=1,744)						



⑦うつ傾向

【リスク判定方法】

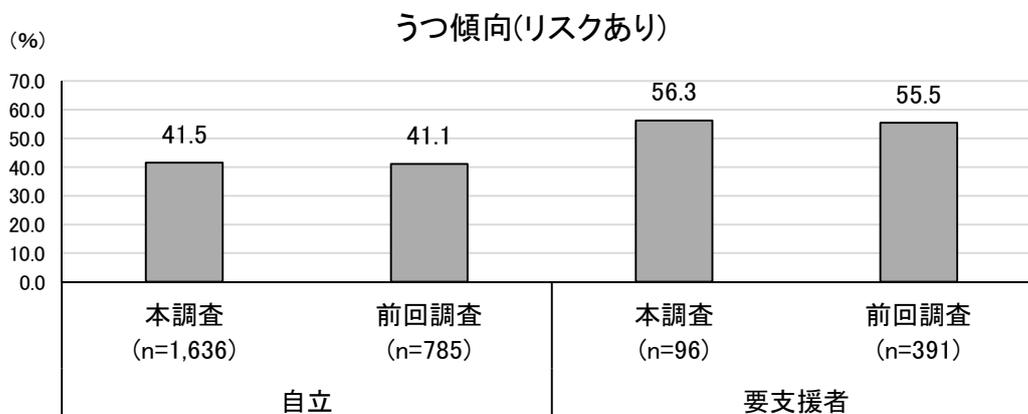
以下の2項目のうち1項目以上に該当する人を『うつ傾向』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
9. 健康について	③この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
	④この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	

○「リスクなし」が54.6%、「リスクあり」が43.2%となっています。

○自立・要支援者ともに前回調査とほぼ同じ結果となっています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=753)	43.2					
リスクなし	(n=953)	54.6					
不明・無回答	(n=38)	2.2					
全体	(n=1,744)						



### ⑧ IADLの低下

#### 【リスク判定方法】

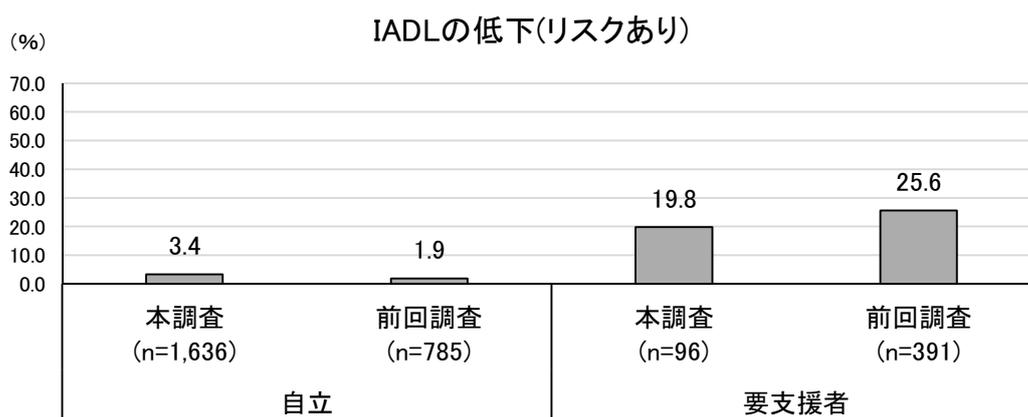
以下の5項目のうち、それぞれ「できるし、している」「できるが、していない」と回答した方を1点として、合計3点以下に該当する人を『IADLの低下』の「リスクあり」と判定

設問		該当する項目
6. 毎日の生活について	②バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	③自分で食品・日用品の買物をしていますか。	
	④自分で食事の用意をしていますか。	
	⑤自分で請求書の支払いをしていますか。	
	⑥自分で預貯金の出し入れをしていますか。	

○「リスクなし」が93.1%、「リスクあり」が4.2%となっています。

○前回調査と比較すると、自立の人は前回とほぼ同じ結果となっています。要支援者は前回調査より5.8ポイント低くなっています。

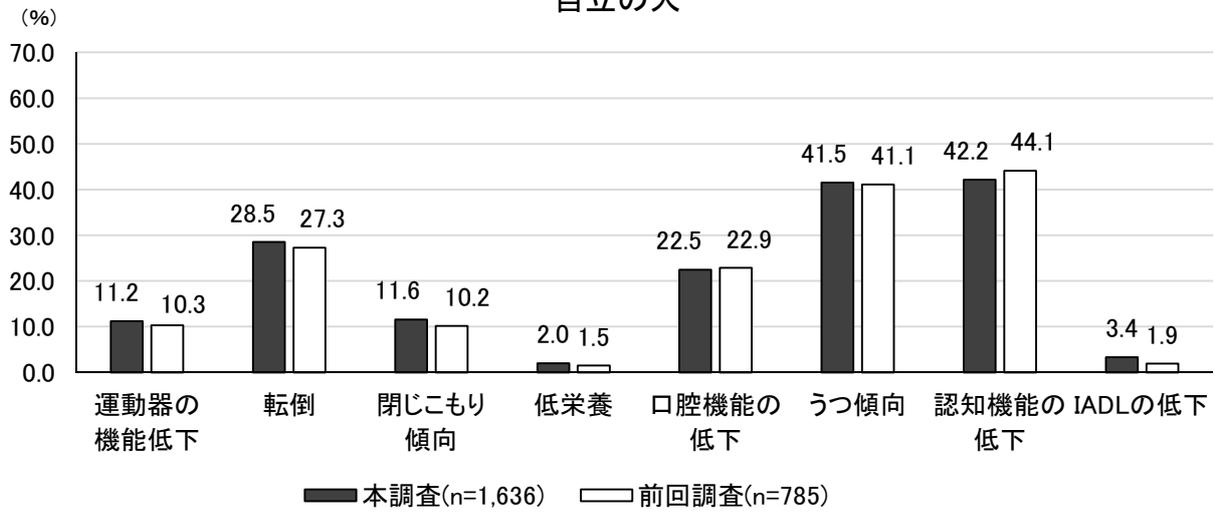
区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
リスクあり	(n=74)	4.2					
リスクなし	(n=1,624)	93.1					
不明・無回答	(n=46)	2.6					
全体	(n=1,744)						



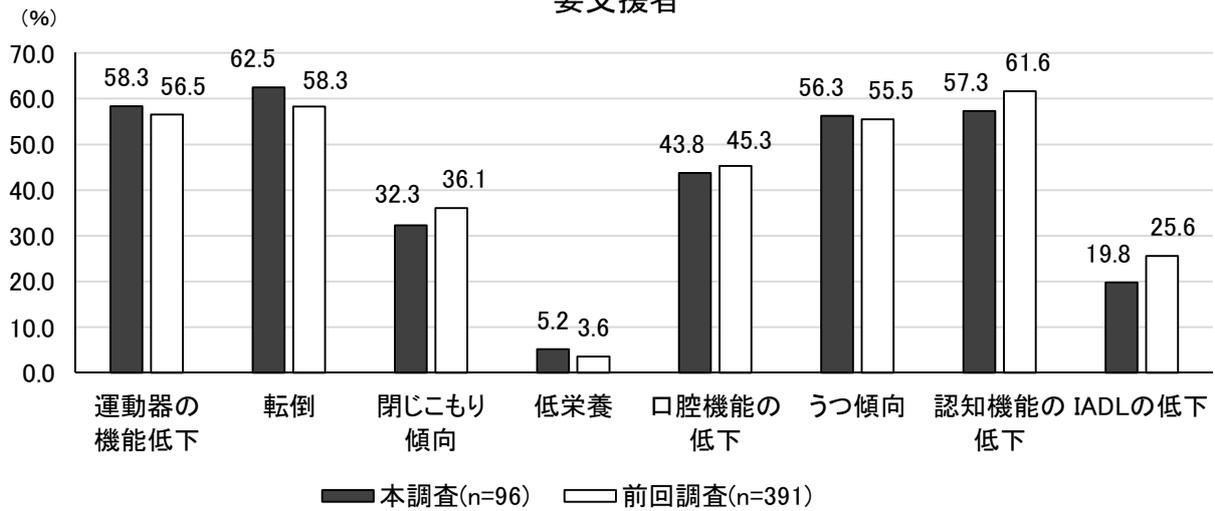
※IADL とは、手段的自立度のことをいい、日常生活を営む上で、普通に行っている食事や排せつなどの行為・行動に加え、より複雑で高次の動作のことで、高齢者の生活自立度を評価するための指標です。

## リスク判定結果（一覧）

### 自立の人



### 要支援者



## 15. 自由意見

分類	件数
<b>①地域活動・社会参加</b>	<b>24</b>
活動の場がほしい	4
高齢者の就労支援を	4
公共施設の利便性と整備	4
出会いサークルやお見合い制度がほしい	2
その他	10
<b>②健康づくり</b>	<b>1</b>
<b>③地域包括支援センター関係</b>	<b>6</b>
<b>④相談関係</b>	<b>23</b>
相談したい	2
身近で気軽に行ける・多様で効率的な相談窓口を	9
相談窓口を周知・一覧の配布・LINE の活用	9
相談対応が不十分	2
その他	1
<b>⑤地域での支え合い、助け合い</b>	<b>14</b>
1人暮らしの緊急連絡対策を	1
多様な安否確認と居場所づくりを	6
とじこもり・孤立への対策を	5
自治会のあり方	2
<b>⑥介護予防</b>	<b>2</b>
<b>⑦介護保険以外の在宅福祉サービス</b>	<b>7</b>
紙おむつ代を無料にして	1
買い物・家事・移動支援の充実を	6
<b>⑧介護者に対する支援を(ヤングケアラー含む)</b>	<b>1</b>
<b>⑨認知症</b>	<b>2</b>
<b>⑩医療関係</b>	<b>11</b>
訪問診療の充実を	1
保険料・医療費が高い	2
終末期の自己決定を	2
その他	6
<b>⑪住まい</b>	<b>7</b>
安価なサービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホームなどに入りたい	3
公共住宅への入居・住宅支援補助を	3
耐震・バリアフリー化を	1
<b>⑫まちのバリアフリー化</b>	<b>8</b>

分類	件数
⑬交通手段の確保・補助	9
⑭防犯	1
⑮介護保険制度	130
介護保険料が高い、減免してほしい	20
介護保険の収支を公開して	3
情報を周知してほしい・情報収集をしたい・関心を持ちたい	34
要介護認定に不満	3
年金から保険料天引きへの不満	4
在宅福祉サービスを充実してほしい	4
施設を増やしてほしい・軽費で入れる施設を	16
介護人材を増やしてほしい、支援してほしい	3
在宅介護	2
介護保険制度への意見・不満	35
介護保険制度に感謝している	3
その他	3
⑯年金関係	6
⑰新型コロナウイルス感染症関係	6
⑱国・市など、行政への意見・要望	19
⑲行政への感謝・期待など	31
⑳現在の思い・その他	36
将来、暮らしへの不安	11
その他	25
㉑アンケートについて	28
㉒特にない・わからない	19